



ごあいさつ

熊本県中学校体育研究会

会長 新垣 力

本年度の熊本県中学校体育研究会の各取組が、県内の保健体育科教師の総力で大きな成果を残し、無事に終了できましたことを心より感謝いたします。

ご承知のように、平成29年告示の学習指導要領が、本年度から完全実施となりました。評価の観点も4観点から3観点になり、授業の展開も変わることが必然となっている中、これからの授業づくりに大きな示唆を与える研究となりました。新しい学力観に立脚した学習指導の定着化が求められる時期を迎えて、私たち中学校体育研究会はこの大きな課題に正面から取り組み、日々研鑽に励んできたところでありますが、この1年を顧みますとき、今年もまた実り多き年ではなかったかという思いを強くしています。

益城町総合体育館を主会場として、令和3年度第17回熊本県学校体育研究発表会がオンライン開催されました。この会は4年毎に小学校・中学校・高等学校・特別支援学校が校種の垣根を越えて、研究授業や公開授業を通して情報や意見交換を行い、県内体育教師の力量の向上を目的に開催しています。今年度はコロナ禍において、現在の子どもたちの深刻な問題である運動機会の減少による体力の低下、二極化、生活習慣の乱れ、ストレスによる健康の影響等を踏まえ、「生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む体育科、保健体育科の学習」を研究主題として、研究テーマに迫る各校種の先生方による熱心な議論が展開された充実した研究発表大会となりました。熊本市中学校体育研究会の先生方の公開授業・研究発表等素晴らしい内容を発表いただいたことに心よりお礼申し上げます。

熊本県中学校体育研究会は、コロナ禍においても「できることをできる形」で、諸先輩方をはじめ保健体育教師のたゆまぬ努力により、研究、実践を行ってきました。熊本市中学校体育研究会の先生方のご努力に対し、重ねて敬意と感謝の意を表します。

結に、本誌への貴重な寄稿をお引き受けいただきました方々に厚くお礼を申し上げますと共に、本研究会並びに保健体育科教師への多大なるご指導とご支援を頂いております熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課をはじめ、温かいご支援を賜りました関係各位に心から感謝申し上げます。

会員の先生方の益々のご活躍と本研究会の充実・発展を祈念しましてあいさつといたします。

3 学校体育優良校及び功労者一覧

年度	功 勞 者	優 良 校
37		八代第三中学校 (八代市)
38		西 部中学校 (下益城郡)
39		出 水中学校 (熊本市)
40		城 南中学校 (下益城郡) 柏 中学校 (阿蘇郡)
41		
42		八代第二中学校 (八代市)
43		不知火中学校 (宇土郡)
44		湖 東中学校 (熊本市)
45		河 内中学校 (飽託郡)
46	丹波 久 (天 草・佐伊津中学校長) 島田 重孝 (鹿 本・米之岳中学校長)	本 渡中学校 (本渡市)
47	湯浅 恒俊 (上益城・御 船中学校長)	小 川中学校 (下益城郡)
48	川端 保 (宇 土・鶴 城中学校長)	一勝地中学校 (球磨郡)
49	岩村三智雄 (下益城・松 橋中学校長)	宮野河内中学校 (天草郡)
50	大塚 一男 (阿 蘇・阿蘇北中学校長)	阿蘇北中学校 (阿蘇郡)
51	近藤 豊 (八代市・八代第一中学校長)	長 洲中学校 (玉名郡)
52	栗田 秋生 (宇 土・鶴 城中学校長)	錦ヶ丘中学校 (熊本市)
53	鶴田 英基 (熊本市・帯 山中学校長)	青 海中学校 (宇土郡)
54	坂本 春雄 (上益城・嘉 島中学校長)	本 渡中学校 (本渡市)
55	高野 正勝 (熊本市・帯 山中学校長)	二 見中学校 (八代市)
56	塩田久仁夫 (天 草・有明東中学校長)	五和西中学校 (天草郡)
57	福永 忍 (球 磨・多良木中学校長) 全 国 高宗 健一 (菊 池・菊池東中学校長) 県 平野 宙郎 (鹿 本・鹿 本中学校長) // 西林 恒英 (熊 本・白 川中学校長) //	菊 鹿中学校 (鹿本郡)
58	郷 愛明 (熊本市・錦ヶ丘中学校長) 全 国 和泉 忠孝 (飽 託・北 部中学校長) 県 森本 博憲 (下益城・豊 野中学校長) // 田中 勉 (熊本市・城 南中学校長) //	天 明中学校 (飽託郡)
59	安見 豊 (菊 池・西合志南中学校長) 全 国 小山 弘則 (玉 名・天 水中学校長) 県 北村 直孝 (熊 本・城 南中学校長) //	下矢部中学校 (上益城郡)
60	四宮智香志 (芦 北・佐 敷中学校長) 全 国 石川 親弘 (鹿 本・菊 鹿中学校長) 県 小島 昌夫 (天 草・牛 深中学校長) //	中 央中学校 (下益城郡)
61	上野 虎幸 (熊 本・錦ヶ丘中学校長) 全 国 小田 正也 (上益城・木 山中学校長) 全 国 上田 博澄 (鹿 本・山 鹿中学校長) 県	有 明中学校 (玉 名) 全国 牛 深中学校 (天 草) 県 西 原中学校 (熊 本) //
62	重本 雄介 (八代市・八代第二中学校長) 全 国 貞永 茂 (八代市・八代第一中学校長) 県 的場 和生 (球 磨・免 田中学校長)	多良木中学校 (球磨郡) 全国 八代第一中学校 (八 代) 県
63	西田 豊 (八代市・八代第三中学校長) 全 国 本田 一郎 (阿 蘇・白 水中学校長) 県 吉永 時男 (熊 本・武 蔵中学校長) //	葛 渡中学校 (水 俣) 全国 玉 名中学校 (玉 名) 県

年度	功 勞 者	優 良 校
平成元	森川 健祐 (熊 本・元錦ヶ丘中学校長) 全 国 木村 孝明 (鹿 本・菊 鹿中学校長) 県 須佐美朋紀 (上益城・中 島中学校長) //	倉 岳中学校 (天 草) 全国 白 川中学校 (熊 本) 県
平成 2	下川 和幸 (熊 本・西 原中学校長) 全 国 山下 昭男 (天 草・元大矢野中学校長) 県 河部 博典 (飽 託・天 明中学校長) 県	富 合中学校 (下益城) 全国 小 川中学校 (下益城) 県
平成 3	中元 敏行 (水 俣・水俣第一中学校長) 全 国 山下 一 (下益城・元小川中学校長) 県 中山 保 (宇 土・元網田中学校長) //	植木北中学校 (鹿 本) 全国 千 丁中学校 (八 代) 県
平成 4	渡 亮三 (菊 池・七 城中学校長) 全 国 島 榮三郎 (熊 本・芳 野中学校長) 県 里木 茂 (八代市・日奈久中学校長) // 井村 穂助 (// ・八代第一中学校) //	阿 村中学校 (天 草) 全国 七 城中学校 (菊 池) 県
平成 5	東 良一 (熊 本・元湖東中学校長) 全 国 中島 正十 (玉 名・玉 陵中学校長) 県 龍川 武弘 (鹿 本・鹿 北中学校長) // 山下 武 (八代郡・千丁中学校教諭) //	球 磨中学校 (球・人) 全国 菊池東中学校 (菊 池) 県
平成 6	西山 富男 (天 草・本渡東中学校長) 全 国 高田 幸也 (宇 城・砥 用中学校長) 県 門久 末治 (芦 北・佐 敷中学校長) // 光永 功 (阿 蘇・一の宮中学校教諭) //	御所浦中学校 (天 草) 全国 波 野中学校 (阿 蘇) 県
平成 7	高山 優二 (熊 本・飽 田中学校長) 全 国 大塚 新也 (菊 池・泗 水中学校長) 県 渡邊 信一 (上益城・中 島中学校長) // 井芹 徹也 (阿 蘇・阿蘇北中学校長) //	天 水中学校 (玉 名) 全国 中 島中学校 (上益城) 県
平成 8	岡田 克之 (熊 本・西 原中学校長) 全 国 松尾 昌 (荒 尾・元荒尾第二中学校長) 県 福田 洋史 (鹿 本・元米野岳中学校長) // 畠山 篤 (熊 本・北部中学校教諭) //	砥 用中学校 (宇 城) 全国 岡 原中学校 (人吉球磨) 県
平成 9	大浦 徳義 (八代郡・鏡 中学校長) 全 国 山口 幸喜 (菊 池・旭 志中学校長) 県 前田 司 (玉 名・長 洲中学校長) // 小車 睦男 (球 磨・上 村中学校長) //	東 野中学校 (熊 本) 全国 南 関中学校 (玉 名) 県
平成 10	藤野 健一 (熊 本・東 野中学校長) 全 国 湊上 義行 (鹿 本・元米野岳中学校長) 県 本山 健一 (玉 名・南 関中学校長) // 岡部 富雄 (天 草・五和西中学校長) // 長野 寛 (熊 本・清水中学校教諭) //	田 浦中学校 (芦 北) 全国 鶴 城中学校 (宇 城) 県
平成 11	藤本 正則 (阿 蘇・長 陽中学校長) 全 国 相馬 將末 (菊 池・元菊陽中学校長) 県 濱口 護 (八代市・八代第三中学校長) // 速水 弘智 (熊 本・元清水中学校教諭) //	富 津中学校 (天 草) 全国 県・・・該当校なし
平成 12	入江 正明 (宇 城・松 橋小学校長) 全 国 大跡 弘道 (玉 名・元腹栄中学校教諭) 県 松田 耕平 (熊 本・河 内中学校長) //	菊 水中学校 (玉 名) 全国 県・・・該当校なし
平成 13	伊東 祐紀 (菊 池・大 津小学校長) 全 国 田中 苗正 (熊 本・元江原中学校教諭) 県 宮本 英利 (宇 城・松 橋中学校長) //	菊池南中学校 (菊 池) 全国 京 陵中学校 (熊 本) 県

年度	功 勞 者		優 良 校
平成 14	上田 長利 (熊本・東 町中学校長) 木下 博信 (宇 城・網 田中学校長) 甲斐謙 一郎 (阿 蘇・一の宮中学校長)	全 国 県 〃	八代第三中学校 (八 代) 全国 荒尾第一中学校 (荒 尾) 県
平成 15	馬淵 睦揮 (八 代・八代第一中学校長) 吉田 晃克 (八 代・氷 川中学校長) 坂本 俊徳 (菊 池・菊池南中学校長) 許田 重治 (熊 木・錦ヶ丘中学校教諭) 矢住 嘉孝 (天 草・栖木中学校教諭)	全 国 県 〃 〃 〃	山 鹿中学校 (鹿 本) 全国 水俣第三中学校 (芦北水俣) 県
平成 16	井上 博之 (芦北水俣・水俣中学校長) 松尾 修一 (荒 尾・荒尾第四中学校長) 福永 浩平 (鹿 本・植木北中学校長) 吉田 正範 (八 代・八代第二中学校長)	全 国 県 〃 〃	高森東中学校 (阿 蘇) 全国 東 部中学校 (熊 本) 県
平成 17	高橋 忠男 (天 草・佐伊津中学校長) 吉岡 道男 (阿 蘇・高 森中学校長) 田川 浩輔 (熊 本・東 部中学校長) 桑原 秀文 (八 代・日奈久中学校長)	全 国 県 〃 〃	長 洲中学校 (玉 名) 全国 ※文部科学大臣賞受賞 武 蔵中学校 (熊 本) 県
平成 18	松本 英隆 (熊 本・長 嶺中学校長) 上妻 正義 (熊 本・元松尾西小学校長) 上水富美雄 (八 代・八代第三中学校長) 西田 和子 (熊 本・飽 田中学校長)	全 国 県 〃 〃	桜 山中学校 (熊 本) 全国 錦 中学校 (人吉球磨) 県
平成 19	坂井公一郎 (熊 本・出 水中学校長) 森脇 正信 (八 代・元鏡中学校長) 東 文明 (人吉球磨・元多良木中学校校長) 川上 一也 (熊 本・二 岡中学校長)	全 国 県 〃 〃	託 麻中学校 (熊 本) 全国 藤 園中学校 (熊 本) 県
平成 20	前川 隆道 (熊 本・桜 木中学校長) 東 隆正 (菊 池・大 津中学校長) 管野 哲雄 (熊 本・西 原中学校長) 岩下健三郎 (芦北水俣・水俣第一中学校長)	全 国 県 〃 〃	大津北中学校 (菊 池) 全国 山 江中学校 (人吉球磨) 県
平成 21	下地 哲雄 (玉名荒尾・菊 水中学校長) 中川 秀喜 (阿 蘇・元白水中学校校長) 佐伯 省五 (阿 蘇・元阿蘇中学校長) 古田 憲雄 (熊本市・元湖東中学校長)	全 国 県 〃 〃	鹿 南中学校 (鹿 本) 全国 益 城中学校 (上益城) 県
平成 22	境 孝治 (宇 城・松 橋中学校長) 松野 孝雄 (阿 蘇・元阿蘇北中学校長) 小田 定則 (人吉球磨・人吉第二中学校長) 戸越 政幸 (玉名荒尾・腹栄中学校長)	全 国 県 〃 〃	東 町中学校 (熊 本) 全国 白 水中学校 (阿 蘇) 県
平成 23	上原 明憲 (熊 本・桜 木中学校長) 皆本秀一郎 (熊 本・植木北中学校長) 前野 講紀 (宇 城・小 川中学校長) 太田 篤洋 (八 代・八代第一中学校長) 松尾 真映 (天 草・大矢野中学校長)	全 国 県 〃 〃 〃	湯 前中学校 (人吉球磨) 全国 県・・・該当校無し
平成 24	西 龍三郎 (人吉球磨・錦 中学校長) 堀田浩一郎 (山 鹿・山 鹿中学校長) 土田 好次 (熊 本・城 西中学校長) 村橋 勝記 (八 代・元鏡中学校長)	全 国 県 〃 〃	腹 栄中学校 (玉名荒尾) 全国 八代第七中学校 (八 代) 県
平成 25	日置 大介 (熊 本・力 合中学校長) 内藤 訓光 (菊 池・旭 志中学校長) 千原 功一 (熊 本・長嶺中学校教頭)	全 国 県 〃	鏡 中学校 (八 代) 全国 京 陵中学校 (熊 本) 県

年度	功 勞 者	優 良 校
平成 25	松山 禎一 (熊 本・白川中学校教頭) // 下城 基宏 (阿 蘇・元波野中学校教諭) 中体連 辛木 秀子 (熊 本・西原中学校教諭) //	
平成 26	日永 信夫 (熊 本・二 岡中学校校長) 全 国 井野 英利 (菊 池・菊池南中学校校長) 県 田邊 鶴芳 (阿 蘇・長 陽中学校校長) // 吉村 幸男 (天 草・五 和中学校校長) // 吉永 公力 (宇 城・元砥用中学校校長) 中体連 本田 邦生 (芦北水俣・芦北教育事務所指導主事) //	鶴 城中学校 (山 鹿) 全国 山 鹿中学校 (山 鹿) 県
平成 27	加藤 敬之 (上益城・甲佐中学校校長) 全 国 松本 秀一 (芦 水・湯浦中学校校長) 県 稲田奈保美 (熊 本・城南中学校校長) // 豊田 修治 (山 鹿・鶴城中学校教頭) // 菊池みずほ (熊 本・信愛女学院高等学校新体操部顧問) 中体連	荒尾第四中学校 (荒 玉) 全国 鶴 城中学校 (宇 城) 県
平成 28	楠木 正昭 (熊 本・長嶺中学校校長) 全 国 桑原 弘幸 (球 人・元相良中学校校長) 県 高田 哲弘 (球 人・元湯前中学校校長) // 川崎 卓 (天 草・阿村中学校校長) // 斗高 克敏 (上益城・元蘇陽中学校教諭) 中体連 松木 英樹 (天 草・五和中学校教諭) //	出 水中学校 (熊 本) 全国 花 陵中学校 (熊 本) 県
平成 29	岩下 昭彦 (菊 池・泗水中学校校長) 全 国 赤星 稔 (八 代・竜北中学校校長) 県 田代 修 (球 人・あさぎり中学校校長) // 水田 智英 (菊 池・元七城中学校校長) // 押方 信博 (八 代・元二見中学校教頭) 中体連 永尾 信次 (熊 本・出水中学校主幹教諭) //	大 津中学校 (菊 池) 全国 菊 陽中学校 (菊 池) 県
平成 30	中島仙一郎 (宇 城・松橋中学校校長) 全 国 杉田 明 (八 代・元第六中学校校長) 県 塚副 徹 (八 代・第一中学校校長) // 松永 博文 (山 鹿・菊鹿中学校校長) // 野間 幸嗣 (八 代・第五中学校校長) 中体連 村森 豊 (熊 本・託麻中学校教諭) //	力 合中学校 (熊 本) 全国 鹿 南中学校 (熊 本) 県
令和元	坂梨 正文 (阿 蘇・南阿蘇中学校校長) 全 国 田中 新作 (天 草・河浦中学校校長) 県 服部 起明 (上益城・甲佐中学校校長) // 桐 陽介 (菊 池・七城中学校校長) // 徳淵 盛也 (菊 池・合志中学校校長) 中体連 岡村 健之 (熊 本・出水南中学校教諭) //	有 明中学校 (天 草) 全国 稜 南中学校 (天 草) 県
令和 2	杉本 三郎 (玉名荒尾・玉名中学校校長) 全 国 中山 直幸 (玉名荒尾・長洲中学校校長) 県 林田 浩昭 (山 鹿・鹿本中学校校長) // 田中 繁蔵 (宇 城・住吉中学校校長) // 堤 俊介 (人吉球磨・あさぎり中学校校長) // 黒川 富博 (熊 本・清水中学校教諭) 中体連 那須 純生 (人吉球磨・球磨中学校教諭) //	一の宮中学校 (阿 蘇) 全国 あさぎり中学校 (人吉球磨) 県

年度	功 勞 者		優 良 校
令和3	新垣 力 (熊本・託麻中学校校長)	全 国	緑東中学校 (芦北水俣) 全国
	稲岡 博信 (八 代・第三中学校校長)	県	佐敷中学校 (芦北水俣) 県
	山田 哲郎 (芦北水俣・袋中学校校長)	//	
	香山 悟 (熊本・桜木中学校校長)	//	
	池田 信敏 (天 草・有明中学校教諭)	中体連	
	内田 晴龍 (上益城・益城中学校教諭)	//	



全国学校体育功労賞を受賞して

熊本市立託麻中学校 校長 新垣 力

教職38年目の節目にして定年退職の年に、このような名誉ある賞をいただくことに恐縮いたしますとともに、私をこれまで導いていただいた先生方、支えていただいた方々に心より感謝申し上げます。

中学生の時に出会った木本一幸先生に憧れ、「中学校の体育教師」になることが私の夢となりました。念願が叶い、昭和59年4月に夢であった体育教師としてスタートを切ることができました。

初任の地、八代郡の先生方は、右も左も分からぬ生意気な若輩者の私を時に厳しく、時に温かくご指導くださいました。再配の天草町立大江中学校では、意気込みと裏腹に、自分の指導力のなさを思い知らされ、先輩方の偉大さを痛感しました。生まれ故郷の熊本市に戻り、大規模校の城南中学校に勤務した際も、先生方が真正面から生徒に向き合われる姿を身近で学ばせていただきました。

30歳を迎える頃、不器用な私を見かねて声をかけてくださったのが三原 悟先生でした。「熊本市中体連の手伝いをしないか。」というお誘いでした。お引き受けしたものの、全く役にたてませんでした。そんな私を多くの先生方が、粘り強く育ててくださいました。

その後、熊本市教育委員会指導主事、教頭を経験し、熊本地震の発生した平成28年に熊本市中体連・中体研会長を仰せつかりました。地震直後にも関わらず、熊本市・県の総体を実施することができたことは奇跡に近いと思います。各郡市中体連に助けていただいたことは今でも忘れることができません。子どもたちの夢をつなぐため奔走してくださいました市・県理事長、副理事長の先生方に改めてお礼申し上げます。平成29年には、九州学体研の発表大会を力合中学校で開催しました。翌年、力合中学校が全国学校体育優良校を受賞できましたのも、授業者をはじめ関係の先生方のおかげです。また、熊本市会長の4年間は、大雨の対応等、様々な課題に直面し、倒れそうになる私を、副会長の校長先生方、熊本市校長会の先生方が力強く支えてくださいました。

令和2年度から2年間、県中体連・中体研会長を仰せつかりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、戦後初となる県総体中止を決断しなくてはなりませんでした。運動が大好きな中学生の夢を実現するためにお引き受けしたつもりでいましたので、自分の思いと真逆の決断をしなければならなかった時、「自分は何のために会長を担っているのか」と問い続ける日々でした。まさに「断腸の思い、苦渋の決断」とはこのことかと実感しました。

この年の中体研の発表大会は、芦北・水俣中体研の先生方と県中体研が力を合わせ実施することができ、熊本県中学校保健体育科の研究を止めることなく、つなぐことができました。

初任以来38年間、熊本県・熊本市教育委員会、歴代会長、理事長、副理事長の先生方をはじめ、多くの会員の先生方、関係者の皆さま方に支えられてきました。最後の年にこのような栄誉を授かりましたことは、どこか恥ずかしく恐縮の至りです。私を育てていただいた皆様と共に受賞させていただいたと認識しております。

感謝の意は尽くせませんが、これからの熊本県中学校体育研究会、熊本県中学校体育連盟の益々のご発展を祈念し、お礼のごあいさつとさせていただきます。



熊本県学校体育功労賞を受賞して

八代市立第三中学校 校長 稲岡博信

この度は、名誉ある賞をいただき、大変恐縮しますとともに誠に身にあまる光栄でございます。お支えいただきました皆様に深く感謝申し上げます。

私の教職人生のスタートは、県立高校の非常勤講師でした。採用試験を中学校か高校かで受験するか迷っていたところ、保健体育科の先輩方が、「最初は小学校に勤めて、その後中学校を希望することもできる」とアドバイスをくださったことが、今につながり有り難かったなあと感じています。

振り返れば、小学校で10年、中学校で10年教諭として務めました。小体連では、「体育が専門なら0時からが本番ぞ！」と言われながら、飲み方のたびに夜な夜な交流を深めていきました。また、「彦しゃん会」という体育研究サークルで、授業づくりのノウハウを教えていただいたお陰で、中学校に異動しても自信を持って授業に臨むことができました。

中学校では、2年目から中体研の理事長を仰せつかり、県中体研・連の会議等に参加させていただく中で、中体研・連の全体像を理解するとともに、中学校保健体育の世界での生き方を学ばせていただき、中体研・連の役割を務めていく覚悟をもちました。各郡市で活躍をされている先輩方との交流は、その後の道標となりました。「中体研・連は車の両輪である」とか、「プロの体育教師とは」、「体育人とは」など、先輩方の教えに新鮮さと刺激をうけ、「中学校で頑張っていくぞ」とその気にさせていただきました。

その後、中体連の理事長や会長職を務める中で、本授賞式（祝賀会）が鶴屋からニュースカイホテル、ホテルキャッスル、テルサと会場を移しながら盛大になっていったことや県中体連総体がブロック開催となり、最初のブロック開催を芦北水俣で会長として開催させていただいたこと、県陸上競技大会が一日開催になったこと、八代市中体連50周年記念事業や八代郡市中体連の合併の準備に携わったことなど、微力ながらも運良くそれに関わらせていただき同志と繋がりながら共に創造できた喜びを味わわせていただいたことは、私の財産でもあり誇りとなり、お力添えいただいた皆様に感謝しかありません。そして、脈々と受け継がれている県中体研・連が、これまでお世話になった先輩方をいつまでも大事にしている姿は、自分のこれからの心の支えとさせていただきます。

過去には、事業毎に行われた懇親会の席で飲み過ぎて、翌日の役割を十分果たせなかったり、宿泊先のホテルで割当とは違う部屋で就寝したりして、ご迷惑をおかけしたことをこの場をお借りしましてお詫び申し上げます

終わりになりますが、今後、益々の熊本県中体研・中体連の発展と関係の先生方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、お礼の言葉といたします。ありがとうございました。



熊本県学校体育功労賞を受賞して

水俣市立袋中学校 校長 山田 哲郎

このたびは、栄誉ある令和3年度熊本県学校体育功労賞を受賞させていただき誠にありがとうございました。この受賞は「皆様に支えられて」に尽きます。

今の自分があるのは、中体連陸上競技大会との出会いがあったからです。当時は、二千メートルで県大会出場。水前寺陸上競技場でゴールして振り返ってみますと、後ろには4人しかいませんでした。それから心に火がつき、練習に没頭したものです。

走ることが中心の学生生活でした。中学時代は栄永先生・川崎先生、高校時代は出野先生・松田先生、大学時代は勝亦先生・室伏先生とご指導いただいた恩師の先生方に「支えられて」いつしか指導者の道を志していました。

昭和五十九年、念願が叶って体育教師になれました。生徒と共に汗を流し「夢中になって」過ごした久木野中学校の七年間は、私が中学時代三年間の担任、石塚先生・前田先生・松本先生に「支えられて」いました。

その後、袋中に教諭・教頭・校長で十二年、多良木中に教諭・教頭で六年、緑東中（葛渡中）に教諭・校長で六年、水俣第一中に教諭で五年、芦北教育事務所に二年。多くの先生方と出会いがあり、色々なことを学ばせていただきました。

そして、何よりも中学校体育連盟に育てていただいたと言っても過言ではありません。体育人としてあるべき姿の全てを学ばせていただきました。

その恩返しにはほど遠いですが、郡市中体連会長を四年、県中体連副会長を三年務めさせていただきました。

しかしながら、最後の二年間は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、活動の制限。加えて、芦北地方は自然災害に見舞われて、予定していた大会運営や研究発表会も困難が生じてしまいました。

そのような中、県中体連の新垣会長をはじめ奥村・松川・松田理事長と県中体研の丸山理事長のお力添えをいただき、郡市中体連の古田副会長、中村・本田理事長、羽田中体研理事長、各中学校の体育担当の先生方に「支えられて」何とか重責を果たすことができました。

おかげさまで、全国学校体育優良校に緑東中、熊本県学校体育優良校に佐敷中を選出していただき、感激もひとしおとなりました。

改めて、振り返ってみますと、失敗や失礼の連続でした。何とか今日まで務められたのも、「皆様に支えられて」と感謝の気持ちでいっぱいです。



熊本県学校体育功労賞を受賞して

熊本市立桜木中学校 校長 香山 悟

この度は、令和3年度熊本県学校体育功労賞を受賞させていただき、誠にありがとうございました。心より感謝いたしますとともに、これまでお世話になった諸先輩方並びに共に保健体育に取り組んできた皆様、関係機関の方々には深く御礼申し上げます。

私は、小学校の担任の先生の影響を受け、教師を目指したいと考えるようになりました。実際に学校現場に就くまでには、中学校時代の部活動での大怪我や高校進学時の挫折、大学受験と紆余曲折がありながら、人吉市の小学校に赴任しました。1年目のまとめとして論文を書くためにテーマを「スポーツテストの効果的活用」としたことがその後保健体育へと深くかかわっていくきっかけでした。熊本市に異動し、熊本県体力向上推進委員会の委員を14年間務めさせていただいたおかげで、それは私自身のライフワークとして常に考え続けていくこととなりました。

さらに熊本未来国体の前には、体育専科として年間を通して全学年の授業に関わり、縦と横の関係を結び付けることができ、教科体育への意欲が高まりました。こうした経験を通して、様々な校種の先生方と授業づくりについて研究が深まり、県学校体育研究発表大会や九州学校体育研究発表大会において授業をさせていただく機会を得たことは、その後の教師生活の中で大きな財産となりました。

中学校への校種変更後も体力・運動能力テスト活用の取組は継続しつつ、熊本県中学校体育研究会で8年間お世話になり、その間独立行政法人教員研修センターの調査研究や国立教育研究所の協力者としてさらに視野を広げるきっかけをいただきました。熊本市立桜山中学校では、全国学校体育優良校をいただき、学校全体で喜んでもらえたことは大変光栄でした。その後、熊本県・熊本市の2回にわたる行政経験の中では、それまでお世話になった方々に助けていただき、微力ながら県・九州・全国中体連大会や研究発表大会に携わらせていただきました。

振り返りますとこれまで37年間、それぞれの学校、その時々で数多くの示唆をいただき、時には厳しく指導していただいたことは、大変貴重な経験でした。最後の1年の中で、教えていただいたことを一つでも多く後輩に引き継ぎ、中体研・中体連が益々発展しけるよう力を尽くしていくことが、私の最後の仕事だととらえ、精一杯努めたいと考えております。引き続きコロナ禍において、様々なことを改めて考えさせられる日々です。運動の良さや楽しさを一人でも多くの子どもたちと共感し合える保健体育の取組を目指していきたいと思っています。

最後になりましたが、熊本県中体連・中体研の更なる発展と学校体育に関わる全ての皆様のご健勝とご活躍を祈念し、お礼とさせていただきます。ありがとうございました。



熊本県中学校体育連盟功労者賞を受賞して

天草市立有明中学校 教諭 池田信敏

令和3年度熊本県中学校体育連盟功労賞をいただき、心から感謝申し上げます。これまでの先輩諸氏からの温かい導きと、同僚の先生方の理解、天草郡市の先生方及び地域の方々の支えがあつてのこのことと受けとめ、同時に、これまで出会ってきた生徒たちにも感謝しております。

昭和60年4月1日、菊池市立菊池南中学校で教諭としてスタートを切った私の教師生活は、駅伝に始まり駅伝に終わると言っても過言ではありません。当時下益城で行われていた熊本県中学校駅伝競走大会が、この時から菊池市立菊池南中学校をスタート・フィニッシュで実施されることが決定しておりました。夏休みは早朝2日間、50mと100mの金尺を持ち菊池郡市の先生方と菊池南中から国道325号線を大津方面に22kmの距離測定を行いました。大きな交差点を測定していると大型ダンプが金尺の上を通り破損し使えなくなったり、坂道では大型トラックに排気ガスを吹きかけられたりと、過酷な測定でしたが、それにも勝る当時の先生方の意気込みがありました。

新採期間を終え、自分が育った天草に赴任した時にも、天草の先生方の陸上・駅伝にかけの思いを痛感し、負けてはおられぬと思ったことが昨日のように思い出されます。そんな中、平成5年より熊本県中学校体育連盟会長に就任される故西山富男先生が、「天草で県駅伝をしたいが可能だろうか」と数名の先生方を集めて相談されました。「天草の生徒に素晴らしい走りを見せたい」「天草に多くの人を集めて天草を盛り上げましょう」という言葉とともに全員が「是非やりましょう」という声で一致し、天草大会の準備がスタートしました。「迎える」を合言葉に、当時の本渡市営陸上競技場（現本渡運動公園陸上競技場）発着で新和方面へのコースを決めました。そこから距離測定を開始、平行して大会運営に関する打ち合わせ、宿泊や競技者輸送・開閉会式計画、「迎える」ために多くの時間を必要としました。そして平成5年11月11日（木）開会式、翌12日（金）に天草で初めての県中学駅伝がスタートし、天草警察署及び関係機関の全面的な協力により大成功の内に終了することができました。西山先生の「天草の先生方は素晴らしい」と発せられた言葉で、これまでの苦労が全て報われたような気持ちになったものです。途中3年間球磨市吉郡市で開催されたときには、県陸強関係者の方から「なぜ天草から離れた。もう天草ではできんぞ」という言葉をいただきました。しかし、地元天草の先生方や地域の方々から「もう一度、天草で駅伝をやって欲しい」「天草に元気を与えて欲しい」という声が多く寄せられ、関係機関と打ち合わせを行わない、平成18年度から再度天草開催が決定し、本渡運動公園陸上競技場～五和方面への新コースで開催することができました。以来通算24年間天草の先生方とともに力を合わせて運営にあたってきました。また、平成10年を最初に計5回の九州中学駅伝競走大会を天草で開催できたことは、天草の先生方の苦労は大きかったと思いますが、天草郡市中体連の団結力の強さを表すこともできたと思います。また、多くの生徒が天草路に集いそして駆け抜け、県内はもとより九州各県の監督や生徒及び保護者の方々から「駅伝は天草で」という言葉が多く聞かれるようになったことは、天草全体に元気を与えてくれたと思います。コロナ禍で、私にとって最後の2年間が天草開催できなかったことは心残りではありますが、これからも「駅伝は天草で」を合言葉に令和5年に完成する新しい競技場をスタート・フィニッシュの新コースでの開催を目指して、微力ながら一競技役員としてこの駅伝に関わり、ふるさと天草をもっと盛り上げていきたいと思っております。

最後になりますが、今後の熊本県中学校体育連盟・体育研究会の発展を祈念すると共に、これまでのご指導・ご鞭撻に感謝申しあげ、お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。



熊本県中学校体育連盟功労者賞を受賞して

上益城郡益城町立益城中学校 教諭 内田 晴龍

この度は、令和3年度熊本県中体連功労者賞を頂く栄誉を賜り誠にありがとうございました。今まで出会った多くの生徒・保護者や地域の方々、諸先輩や同僚、体育・競技団体関係の皆様方に心より感謝申し上げます。

平成15年度から平成28年度までの14年間、県中体連バレーボール競技部専門部長を仰せつかり、主に県中体連大会の開催に向けた運営に携わらせていただきました。この間、熊本県バレーボール協会中学部長や（公財）日本中体連バレーボール競技部常任委員として、全中やJOC全国都道府県対抗中学バレーボール大会に関わらせていただいたことが思い出されます。自分自身を振り返ると、小学校時代は、水泳、相撲、ソフトボール、剣道、冬になると父の影響でスケート、スキーといった様々なスポーツを経験しました。また、ミュンヘンオリンピック（1972年）で全日本男子バレーボールチームが金メダルを獲得する姿を見て、中学時代（熊本市立東野中学校）に「バレーボール」と出会いました。当時の林茂雄先生には「勉強と部活の両立」の教えを頂きました。勉強が得意でなかった私にとってはつらい教えでしたが…。また、高校（現必由館高校）時代には、「バレーボールの楽しさ」と「仲間の大切さ」を学ぶと同時に、「スポーツと根性論」について興味を持ちました。大学時代には、プレーヤー兼学連の役員として大会の運営側の立場になり、「スポーツを支える」側の大変さを経験しました。その後、大学に残り教育技術職員（技手）として、一般学部生に体育を教える傍ら、大学女子バレーボール部のコーチを2年間勤めた後、大学の恩師の勧めで、新潟県上越市で2年間、故猪俣公宏教授（スポーツ心理学）の研究室に籍を置き、院生として「教育心理学」や「スポーツ心理学」を学びました。学生に戻って初めて、勉強することの大切さや必要性を感じました。上越での2年間は、学問とスポーツの両立を目指しました。学生時代から現在に至るまで、バレーボールを通じて、チームワークの大切さ、よき指導者との出会いなど、貴重な体験をさせていただきました。

その後、熊本県に戻り教員採用試験に合格し、平成元年（1989年）度に初任地として赴任した菊池郡の七城中学校（当時週休2日制のモデル校）では、剣道部、柔道部の顧問を経験し、3年目に男子バレーボール部を創設するにあたり、渡亮三校長先生には多くのアドバイスをいただきました。平成4年度から上益城郡の甲佐中学校（6年）、嘉島中学校（6年）、御船中学校（4年）に勤務し、平成6年度には「チーム上益城」として元加藤敬之理事長、服部起明先生をリーダーとし、上益城郡での県中体連大会の開催、平成20年度には県中体研の発表など、様々な経験を積むことができました。

また、平成10年（1998年）度から1年間、知事部局（高齢保健福祉課）に出向し一般行政の業務を経験したり、平成21年（2009年）度から8年間は、熊本県で初めて創設された中高一貫校の県立宇土中学校に勤務し、同時に高校の勤務もできたことは、幅広い人材との新たな出会いの機会となりました。

熊本を6年間、九州を2年間離れた経験を通して、今日までの教師生活を郷土の熊本で迎えることができたことは、私の「人生の財産（宝）」となりました。私の人生は、果たして社会を担う子どもたちの役に立てたかどうかわかりませんが、今回の賞をいただくことで、何らかのお役に立てたなら嬉しい限りです。亡き父の姿を見て、体育教師を目指すきっかけにもなりましたが、これもひとえに、今まで支えていただいた皆様のお陰であると感謝しております。本当にありがとうございました。

最後になりましたが、熊本県中学校体育連盟・熊本県中学校体育研究会の益々の発展と先生方のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、お礼とさせていただきます。

4－(1) 保健体育指導法講習会

担当 有働 秀樹

1. はじめに

県中学校体育研究会では、体育指導者の資質向上を図るために、毎年、体育指導法講習会を開催している。今年度は、体育の授業だけでなく、部活動や中体連陸上大会・駅伝大会等での指導にも役立てることができるようにと、陸上競技に関する指導法を学べる機会を提供しようと考えた。講師には子どもから高齢者まで、幅広い年齢層に陸上競技を指導している守田さんを招聘した。中学生の時期に必要な運動の種類や方法、指導法について理解するだけでなく、私たち体育の教員自身が、実際に体を動かしながら、生徒の立場になって学べる時間にしようと考えた。

2. 講習会の概要

- (1) 期 日 令和3年7月29日(木)
- (2) 会 場 益城町総合体育館
- (3) 講習内容

- 指導者：守田 浩一（もりた こういち）氏
株式会社FirstStep 代表取締役
- 指導対象：熊本県中学校体育研究会会員（県下保健体育教師）
- 講習内容：陸上競技
テーマ：「授業に生かせる陸上競技の動きづくり」
 - 1. ウォーミングアップについて
 - 2. 短距離走（スプリント）について
 - 3. リレーについて
 - 4. 質疑応答・トレーニング紹介

3. 受講者の感想

- 陸上中体連の指導に悩んでいたのも、とても参考になった。
- 技能面だけでなく、生徒への声かけの仕方も学べたのでよかった。
- リズムジャンプは大変勉強になった。体育の授業の導入でも取り入れたいと思う。

4. 終わりに

講習会終了後のアンケートを見ると、「指導する際に必要なことは、技術面はもちろんだが、前向きな気持ちや明るさも大切だということを再認識した」、「講師の指導を受けて、一つ『できる』ようになると、次の目標を目指したくなるように、どんどん前向きに考えることができるようになるのだと改めて感じた」といった前向きな意見が多く、参加者にとって大変有用感の高い研修になったと感じる。しかし、裏を返せば、私たち教師は、普段は有用感のある研修を受けていないのではないかと考えることもできる。今後も、中体研では教師のニーズに応えた講習の機会を提供し、未来を担う生徒たちのために、さらに研究を深めるための手助けをしていかなければならないと考える。

4－（2）夏季研修会

担当 有働 秀樹

この研修会は、毎年次年度の研究発表大会開催地で実施される。本年度は、令和4年度の開催地担当の上益城郡中学校体育研究会のもと益城町で行われた。

1. はじめに

- 授業研究を中心に単元および授業計画や授業の指導・評価の研究を行う。
- 保健体育の今日的な課題について研修し、今後の取組の方向性を理解する。
- 熊本県中学校体育研究会の活動を振り返り、今後の活動や各郡市中体研の活動に生かす。
- 各郡市代表者に講習を行い、県内担当者への普及を促し、指導力を高める。

2. 講習会の概要

- 期 日 令和3年7月29日・30日（木・金）
- 場 所 1日目 益城町総合体育館
2日目 水前寺共済会館（熊本市）
- 参加者 県中学校体育研究会会長、副会長、理事長、副理事長、各郡市理事長
県教育委員会指導主事、県内中学校体育研究会会員

○研修内容

（1日目）

学習指導案検討会（10：00～12：00）

- ・第1分科会（保健：健康な生活と疾病の予防「飲酒と健康」）

提案者：原 辰徳 教諭（熊本市花陵中学校）

- ・第2分科会（球技：ネット型「プレルボール」）

提案者：長浦 卓也 教諭（熊本大学教育学部附属中学校）

助言者：中村 直人 指導主事（熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課）

保健体育指導法講習会（13：30～15：40）

種 目：「陸上競技」

テーマ：「授業に生かせる陸上競技の動きづくり」

講 師：守田 浩一氏【(株) First Step 陸上クラブ 代表】

（2日目）

理事長会 ○各郡市の活動報告

○各領域別チーフによる活動報告等

4. 終わりに

本年度発表の熊本市は、「プレルボール」という提案性の高い授業について発表された。指導案検討会では、参加者から多くの意見が出され、活発な論議がなされた。今後も検討を重ねて、さらに良い形になると思うので、研究大会本番が楽しみである。また、この場で考えたことや議論したことは、それぞれの学校や郡市に持ち帰り、実践することで授業力や指導力が高まると考える。県全体のレベルアップのためにも、今後の各郡市での取組を中体研でまとめていく活動を大切にしたい。

令和3年度 保健体育担当者名簿の考察

1. 担当者数の状況

	玉荒	山鹿	菊池	阿蘇	上益	熊本	宇城	八代	人球	芦水	天草	計	割合 (%)
男	20	8	26	10	13	82	14	21	20	8	24	246	78.6%
女	5	1	10	1	2	38	3	5	0	1	1	67	21.4%
計	25	9	36	11	15	120	17	26	20	9	25	313	100.0%

生徒数の減少により、保健体育担当者数も減少傾向にある。また、男女の人数の割合を比較すると、男性78.6%、女性21.4%と男性：女性=4：1となっており、男性が多くを占めていることがわかる。

2. 女性担当者在籍校の状況

	玉荒	山鹿	菊池	阿蘇	上益	熊本	宇城	八代	人球	芦水	天草	計
学校総数	16	5	13	10	8	43	11	18	12	8	20	164校
女性在籍数	5	1	10	1	2	38	3	5	0	1	1	67校
割合 (%)	31%	20%	77%	10%	25%	88%	27%	28%	0%	13%	5%	41%

女性担当者の在籍状況については、熊本88%、菊池77%と半数以上の学校に女性担当者が所属していることがわかる。その反面、他の郡市においては2郡市と比較して女性担当者の所属割合が低く、人吉球磨においては0%と男性担当者のみしか所属していないことがわかった。

3. 年代別男女の割合状況

	20代	30代	40代	50代	60代	計
男性総数	61	60	56	58	11	246
割合 (%)	(24.8%)	(24.4%)	(22.8%)	(23.6%)	(4.5%)	(78.6%)
女性総数	23	15	15	11	3	67
割合 (%)	(34.3%)	(22.4%)	(22.4%)	(16.4%)	(4.5%)	(21.4%)
合計 (%)	83 (26.8%)	75 (24.0%)	71 (22.7%)	70 (22.0%)	14 (4.5%)	313 (100%)

年代別割合は、20代、30代、40代、50代の各年代が20%台であり、全体的にバランスがとれてきている。また、20代の割合が男女ともに20%を超え、全体の26.8%と昨年度よりも4.4%増えている。60代については男女ともに5%以下となっているが、今後再任用が増えることが予想され、60代の割合が現在よりも増えてくることが予想される。

4. 週平均授業時数

	玉荒	山鹿	菊池	阿蘇	上益	熊本	宇城	八代	人球	芦水	天草	平均
平均授業時数	18.4	16.9	16.6	17.4	18.1	17.9	17.5	16.3	13.7	15.2	16.3	17.1 時間

週平均の授業時数は、昨年度に比べて今年度は若干減少した。しかし、依然地区ごとにばらつきがあり、玉名荒尾・上益城が18時間以上に対して、芦水北俣が15.2時間、人吉球磨が13.7時間となっている。

5. 担当者の特技（専門）種目と部活動担当種目の一致状況

	玉 荒	山 鹿	菊 池	阿 蘇	上 益	熊 本	宇 城	八 代	人 球	芦 水	天 草	計
担当者総数	25	9	36	11	15	120	17	26	20	9	25	313
一致者数	12	8	25	2	10	81	8	11	13	4	8	182
割合（％）	48.0	88.9	69.4	18.2	66.7	67.5	47.1	42.3	65.0	44.4	32.0	58.1

担当者の特技（専門）種目と部活動の担当種目の一致状況を見ると、一致者は182名で、その割合は58.1%と昨年度よりも約5%低くなっている。地域別に見ると、山鹿が88.9%、阿蘇が18.2%と地域間における差が大きい。より充実した部活動運営を行う上でも、専門性を生かした担当配置について検討が必要である。

6. 部活動の担当種目状況

	玉 荒	山 鹿	菊 池	阿 蘇	上 益	熊 本	宇 城	八 代	人 球	芦 水	天 草	合 計	割 合 （％）
陸上競技	5	2	4	3	5	13	4		5	2	4	47	15.0%
水泳競技						7			1			8	2.6%
バスケットボール	2		6		1	18	1	1		1	2	32	10.2%
サッカー	4		7		3	15	4	3	4	2	4	46	14.7%
ハンドボール	1	2				3	2	1			1	11	3.2%
軟式野球	4		1	2	2	7	2	4	1	3	3	29	9.3%
体操競技												0	0.0%
新体操												0	0.0%
バレーボール	1	1	5	1		16	1	8	2		7	42	13.4%
ソフトテニス	2		5	1		5		1	1		1	16	5.1%
卓球					1	2						3	1.0%
バドミントン	3		1	1	1	7	1	4				18	5.8%
ソフトボール						1			1			2	0.6%
柔道	1	3	2			4		1	1		1	13	4.2%
剣道			4	2	1	13	1	1	3			25	8.0%
弓道												0	0.0%
空手道												0	0.0%
ラグビー	2	1				4						7	2.2%
テニス												0	0.0%
その他					1	1		1	1	1		5	1.6%
担当部なし			1	1		4	1	1			2	9	3.2%
合計	25	9	36	11	15	120	17	26	20	9	25	313	100.0%

保健体育担当者の96.8%が部活動を担当している。担当種目の中では、陸上競技、サッカー、バレーボール、バスケットボール、軟式野球、剣道の順で多く、6種目で全体の70.6%と半数以上を占めている。

《本誌編集にあたって》

本誌の編集におきましては、中体研会員の皆様ができるだけ活用していただきますように、毎年改善を重ねております。作成の手順や様式等でご意見等ございましたら、各都市の中体研理事長へご連絡ください。次年度の編集に向けて、参考にさせていただきます。

最後になりましたが、各学校へ名簿資料の調査を依頼しましたところ、年度初めのご多用の中にも関わらず、県内全学校より回収することができました。ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

領域別活動報告「熊本県版保健体育ノート資料、熊本県版体育実技資料」

1 令和3年度の取組

(1) 担当者（犬童・小多・小野・内田・酒井）

- ・各学年の保健資料と体育資料で割り振りを行って作業を進めた。

(2) 編集作業打ち合わせ

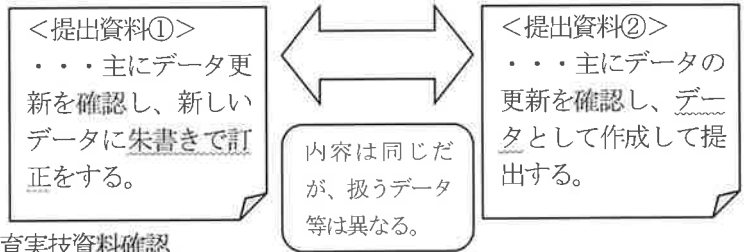
- ・期日 令和3年7月30日（金）・・・第3回理事長会
- ・内容 県版保健体育ノート資料1年生、2年生、3年生、県版体育実技資料の内容検討と役割分担
- ※準備物・・・パソコン、USBメモリ（インターネット等が使用できる環境で行う方がよい。）

(3) 編集・提出

- ・期日 令和3年9月中
- ・内容 資料・原稿の整理、編集

(4) 資料収集・編集・確認

- ・期日 令和3年10月15日（金）
- ・内容 県版保健体育ノート資料、県版体育実技資料確認



(5) 編集作業に向けて

- ・資料内要検討 → 資料内容編集 → 資料内容確認
- ・毎年、ニーズに応じた資料内容の検討を行う必要がある。
- ・活用状況を把握し、授業で使える資料作りを行った方がよい。
※テスト問題：思考を深める問題等、体育理論に関する補助資料の充実
- ・資料の宣伝を行い、ノートの採用率を上げる手立てが必要である。

2 今年度の編集作業について

(1) 編集作業の手順

- ①チーフは、夏季研修の前に前年度の資料データを準備しておく。
夏季研修時に内容検討、ホームページ確認、パソコンを持参しその場でデータの受け渡しを行う。
- ②担当者は、作成原本を参考にインターネットで関係省庁、又は県のホームページで事前に調べておく。
- ③担当者は、資料の削除や追加などを確認し、編集作業に入る。
- ④編集作業にできなかったところは、持ち帰り作業を進める。
- ⑤出来上がった資料をチーフに渡し、確認後、各業者に渡す。

(2) 編集にあたって

- ・インターネットで最新の資料を収集することが多いので、事前に調べておいて持ち寄る形の方がスムーズに行える。
- ・学研の編集用紙をそのまま利用するのではなく、同じような原本を作成し、訂正や貼り付けなどの編集作業を行った方がよい。
- ・提供資料などに関しては、学校にあるものも多く事前に把握し、持参するとよい。また、インターネットなどで公開している資料も活用できる。
- ・資料によっては、資料収集日以降に集まる資料もある。
- ・著作権（写真も含む）等は必ず各担当者が確実に許可を取るようにする。

(3) 資料活用にあたって

- ・年度末までに各郡市で資料の活用を呼びかけていただく（来年度の採用に向けて）。
- ・活用法を含め意見を集約し、改善していく。

領域別活動報告「授業研究部会」

1 令和3年度の授業研究部会の取組

(1) 取組内容について

- ① 第17回熊本県学校体育研究大会（熊本市）に向けて
- ② 学習構想案の集約

(2) 担当者

◎濱 久人（宇城） ○酒井 剛（玉名荒尾）

(3) 活動の概要

- ① 第17回熊本県学校体育研究大会（熊本市）に向けて
 - ・ 授業研究会の進め方,学習構想案等の検討・確認
夏季研修会, 県央地区実行委員会, 理事長会にて
→ 授業内容, 討議の柱, 授業研究会の方向性や在り方等についての検討・確認
- ② 学習構想案の集約
 - ・ 案内（理事長にて募集案内11月）
→ 各郡市集約後 担当へメールで提出
→ 略案は集めない
 - ・ 提出締め切り（1月中旬）
→ 提出された学習構想案 34本（体育分野29, 保健分野5）
 - ・ 集約, 編集作業等（1月下旬）
→ 個人名・学校名を伏せる（郡市名は記載）
 - ・ 各郡市へ配布（2月）
→ 共有フォルダにて配布 各学校へは各郡市理事長に一任

2 考察

(1) 第17回熊本県学校体育研究大会（熊本市）に向けて

学体研に向けて,多くの先生方からアイデア等を伺い,よりよい研究発表に向けて議論を深めることができた。当日はリモート配信となり,多くの制約がある中の発表大会になったが,熊本県中学校体育研究会の素晴らしいチームワークのもと,研究発表大会の成功に繋げることができた。今回の発表を通して,特に養護教諭等との連携による保健授業,バレーボールに変わるプレルボールの提案,さらにICTの活用方法において,多くの先生方に今後の保健体育科の授業づくりの工夫の在り方を示すことができたのではないかと思われる。

(2) 学習構想案の集約

「熊本の学び学習プラン」(R1.12)において,これまでの「学習指導案」から大切にしたい3項目を加えた「学習構想案」へと示された。更に,今年度から新学習指導要領の完全実施となった。今年度,各郡市より34本の学習構想案が集まった。今年度は,特に器械運動と球技(ネット型)の構想案を数多く提供していただいた。是非,この学習構想案を参考に,各学校及び生徒の実態に応じて,熊本の学び学習プランにそった授業づくりに生かしてもらいたい。

最後に,紙面上ではありますが,提供して下さった先生方に感謝を申し上げます。

今後の運動部活動の在り方について

担当 有働 秀樹

1. はじめに

ここ数年、新型コロナウイルス感染症により、部活動はもちろん、学校生活においても従来通りの活動ができていない。しかし、部活動ができない状況の中は、改めて部活動を行うメリット・デメリットが見直される機会ともなっている。今回の研究では、スポーツ庁が出している「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」から、部活の今後の在り方について考えてみる。

2. 運動部活動の意義

学校の運動部活動は、スポーツに興味・関心のある同好の生徒が参加し、各運動部の責任者の指導の下、学校教育の一環として行われ、日本のスポーツ振興を大きく支えてきた。また、体力や技能の向上を図る目的以外にも、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築を図ったり、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感を涵養したりする等、生徒の多様な学びの場として、大きな教育的意義をもっているものである。

3. 運動部活動の課題

現代では、社会・経済の変化等により、教育等に関わる課題が複雑化・多様化し、学校や教師だけでは解決することができない課題が増えている。特に、少子化が進展する中、運動部活動においては、従前と同様の運営体制では維持は難しくなっており、学校や地域によっては存続の危機にある。将来においても、全国の生徒が生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育む基盤として、運動部活動を持続可能なものとするためには、抜本的な改革に取り組む必要がある。

4. 合理的かつ効果的で・効率的な取組

運動部活動を合理的かつ効果的で・効率的に行うためには、適切な指導を実施しなければならない。具体的には、運動部顧問は、スポーツ医・科学の見地からは、トレーニング効果を得るために休養を適切に取る必要があることや、過度の練習がスポーツ障害・外傷のリスクを高め、必ずしも体力・運動能力の向上につながらないこと等を正しく理解する。さらに、生徒の体力の向上や、生涯を通じてスポーツに親しむ基礎を培うことができるよう、生徒とコミュニケーションを十分に図り、生徒がバーンアウトすることなく、技能や記録の向上等それぞれの目標を達成できるよう、競技種目の特性等を踏まえた科学的トレーニングの積極的な導入等により、短時間で効果が得られる指導を行う。また、専門的知見を有する保健体育担当の教師や養護教諭等と連携・協力し、発達の個人差や女子の成長期における体と心の状態等に関する正しい知識を得た上で指導を行うことが必要とされる。

5. 生徒のニーズを踏まえた環境の整備

「全国体力、運動能力、運動習慣調査」によると、生徒の1週間の総運動時間が男女ともに二極化の状況にあり、特に、中学生女子の約2割が60分未満であること。また、生徒の運動・スポーツに関するニーズは、競技力の向上以外にも、友達と楽しめる、適度な頻度で行える等多様である。このようなことから、現在の運動部活動が、女子や障害のある生徒等も含めて生徒の潜在的なスポーツニーズに必ずしも応えられていないことを踏まえ、生徒の多様なニーズに応じた活動を行うことができる運動部を設置することが必要となる。

6. おわりに

今回は、スポーツ庁の「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」から、部活動の今後の在り方について考えてみたが、現在では少子化や教員の働き方改革を踏まえ、従来の学校単位での活動から一定規模の地域単位での活動も視野に入れた体制の構築が進められているので、今後もそのことについても研究をしていきたいと考える。

「わかってできる 保健体育の在り方」
～一人一人が考えをもって、仲間と関わりながら取り組む学習をめざして～

熊本県 水俣市立水俣第一中学校
教諭 羽田 聡美

1 研究の目的

芦北水俣郡市は数年後には生徒数が1,000人を切ると予想され、本県で最も生徒数の少ない郡市であり、体育担当者も8校中7校が1名という状況である。そんな中でも毎年実施されている新体力テストでは多くの項目で県基準を上回り、運動やスポーツを好む生徒が多い状況である。これは生徒の一人一人に目が届きやすく、きめ細やかな指導が行われている成果であるとも言える。しかしながら、今後、今以上に生徒数が減り、集団の中で多様な考え方に触れる機会が少なくなることや、仲間同士で競い合う経験が少なくなることは、将来、社会に出て生きて働く力の質の低下につながるのではないかと懸念される。

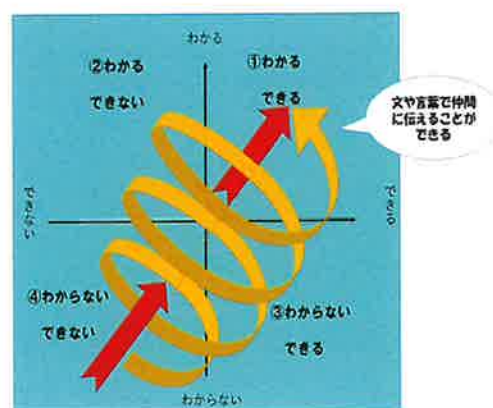
そこで、芦北水俣郡市では、新学習指導要領が求める資質・能力の三つの柱について考え、学習する子どもの視点に立った授業づくりをスタートさせた。

保健体育の授業では、学習したことを実生活や実社会に生かし、豊かなスポーツライフを継続することが求められている。そのためには、生徒がその学習に対し「楽しい」と実感していることはもちろんのこと、生活の仕方や運動の行い方などの知識や、自分や友だちの課題に気づき、課題解決のための方法を考えて解決していく力が必要となる。しかし、体育科の授業で考えるならば、学習を苦手としている生徒にとってそのような力よりもできないことで体育の授業を苦痛と覚えることが優先してしまい、実生活や実社会に生かすことができない状況に陥りがちである。つまり、運動の機能的特性の楽しさを感じさせながらも、「できる」喜びを経験させることがスポーツライフの素地を培う授業だと考える。そこで、まずは発達段階を踏まえ、学習したことを実生活や実社会に生かす力を育むために、仲間と関わりながら「わかる」ことをより大切に、「できる」喜びも実感できる学習の展開を工夫していくこととした。また、「できる」喜びには仲間との関わりが不可欠であり、一人一人が考えをしっかりと学び合いを行えばさらに学びの質は深まると考え、仲間と深く関わり合えるような手立てを工夫していくことで、生活に生かす力や技能の高まりへも繋げられる授業をめざした。

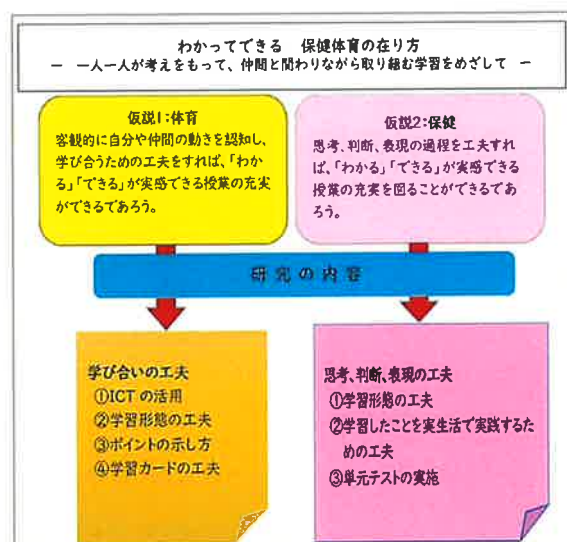
2 研究の仮説

本郡市では、「わかる」と「できる」の関係を整理するために、それぞれを縦軸と横軸にとらえ、目指す方向性として、1番目に「わかってできる」、2番目に「わかるけどできない」、3番目に「わからないけどできる」、4番目に「わからないし、できない」と順位付けをして分類した。

「わかるけどできない」を2番目にした理由は、生徒たちの将来を見据えたとき、



できることよりも、まずはしっかりと理解し、説明できる力をつけることが大切ではないかと考えたからだ。また、「わかる」の基準は「理解したポイントを、文や言葉で仲間に伝えることができる」とした。そこで研究の仮説を体育分野と保健分野で設定し、仮説1（体育）：客観的に自分や仲間の動きを認知し、学び合うための工夫をすれば、「わかる」「できる」が実感できる授業の充実ができるであろう。仮説2（保健）：思考、判断、表現の過程を工夫すれば、「わかる」「できる」が実感できる授業の充実を図ることができるであろうとし、研究に取り組むこととした。



【資料1 研究の構想図】

3 研究の内容

(1) 客観的に自分や仲間を認知し、学び合うための工夫

① ICTの活用と学習カードの工夫

生徒たちは、実際に自分の動きを客観的に動画等で見ることで、自分がイメージしていた動きとのズレに気づくことができる。動画での自分の動きと自分のもつイメージとのズレに気づくことは、教師が言葉で伝えるよりも印象は強く、どのように改善しなければいけないかをより具体的につかむことにつながった。また、以前の動きを見直すことができるため、どのように改善したかを実際に見ることにより達成感をより高めることができた。

お互いの動きや班の動きを撮り合う活動では、班の課題を明確にすることができるように指導するとともに、課題解決に向けての練習方法や工夫していく点を具体的に考えることができるよう学習カードの工夫を行った。話し合いの視点をしっかりもたせることで、話し合い活動がより充実し、短時間で済ませ、活動量も確保することができた。

授業の終末では振り返りとして「①わかってできる②わかるけどできない③わかっていないけどできる④わかっていないし、できない」を生徒に自己評価させることにより、根拠となる理論や技のポイントが「わかる」ことを意識できるよう工夫した。

② 技のポイントの示し方

技術の習得・向上には技のポイントを理解することが不可欠である。本郡市では、さらに押さえたい技術については常に確認できるように資料を貼り出したり、動画で流し続けたりして、いつでも正しい動きを生徒が確認できるよう工夫を行った。

また、1年時に全生徒が購入している副読本の活用にも力を入れ取り組んでいる。副読本には、歴史やルール、技のポイントだけでなく、練習方法など様々な内容が記載されており、いつでも気軽に手に取って確認できる生徒の最も身近にある保健体育の



資料と言える。

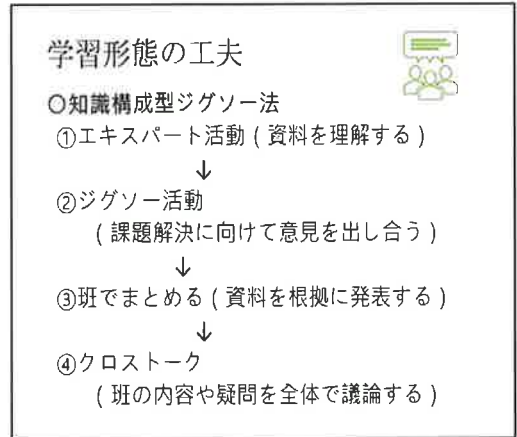
(2) 思考, 判断, 表現の工夫

① 学習形態の工夫

今回, 本郡市では保健学習の学習形態として, 知識構成型ジグソー法を取り入れ研究を行った。

初めのうちは, 提示された資料から要点を読み取り理解することや, その内容を班員に的確に伝えること, 内容や疑問を議論することが難しかった。

何度も繰り返し学習することはもちろん, 教師側が資料提示の仕方や議論する内容を整理することで, 生徒たちの思考もスムーズに流れるようになった。何よりも生徒同士が活発に意見を出し合うことができるようになった。



【資料 2】 知識構成型ジグソー法

② 実践するための工夫

芦北水俣郡市では, 保健分野における表現を自分の言葉で相手に伝えることはもちろん, 「実生活で実践すること」とも捉えた。本郡市で実施した授業にかんするアンケートの「保健の授業で学習したことを実践していますか」に, 男子が約 26%, 女子の 31% が「あまりしていない」「していない」と回答し, その理由の多くに, 「実践するタイミングがわからない」や「忘れている」とあった。そこで, 授業の中で実践することができるよう, 「自分の生活を振り返る時間の設定」「課題解決のための手立て」「実践方法の提示」の工夫を行った。学習内容によって, 養護教諭とも連携して授業を行った。養護教諭の視点から話をしていただくことにより, 学校生活の様子などから, より一層「自分の生活を振り返る」ことができたり, 「課題解決のための手立て」を養護教諭からアドバイスをもらって考えたりすることができた。

「実践方法の提示」では, 「○○3 か条」などを考えさせ, より実践しやすいように工夫した。また, 自分のことだけでなく, 学習したことを家族にも伝え, 家族みんなで健康な生活を実践することができるよう, 教師自身が生徒のゴールの姿を意識した授業計画を立てることも大事な工夫である。

4 研究の結果と考察

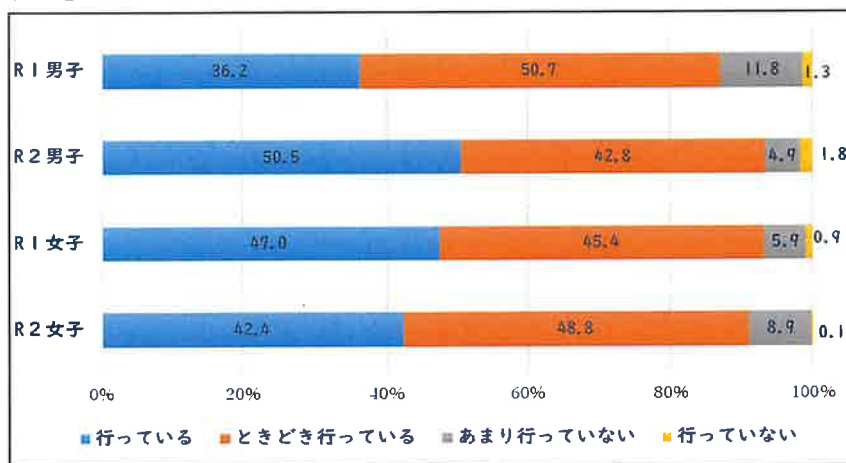
(1) 体育分野

昨年度実施した「保健体育の授業に関するアンケート (本郡市 8 校)」の結果から, 「運動を行う際にポイントを理解して行っていますか」の回答に, 男子が約 6% (-7%), 女子が約 9% (+3%) の生徒が「あまり行っていない」「行っていない」と回答した。男子は前回「行っている」と回答した生徒が約 36% だったが, 今回約 50% と高くなっており, 運動をする際, ポイントを意識して行うことの重要性を理解しつつあることが窺える。逆に女子は, 「行っている」と回答した生徒が, 今回約 5% 減る結果となった。これは, 今までポイントを理解して行っていたつもりだったが, 今回の取り組みを通し, 「理解することと

はどのようなことなのか」ということを改めて考えたのではないかと考察した。本郡市としては、この結果も研究の成果ではないかと捉えている。

※（ ）は第1回アンケート結果との比較

【資料3】運動を行う際にポイントを理解して行っていますか（比較）



(2) 保健分野

学習形態の工夫として、知識構成型ジグソー法を取り入れ研究を行った。学習形態に生徒が慣れるまでがとても大変だが、学習形態が定着してくると自主的に資料からポイントを読み取り、整理し、仲間に自分の言葉で伝え、内容や課題解決について議論することができるようになり、生徒たちの姿から明らかに成果として伝わってきた。今後も郡市で協力して資料等を準備していくことでより多くの単元で実践していきたい。

昨年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休校や、7月の豪雨災害等で授業はもちろん、グループ活動が行えず、研究主題に迫る取組を十分行うことができなかった。しかし、本年度から完全実施されている新学習指導要領や本県で取り組んでいる「熊本の学び推進プラン」の1つである学習構想案について研究することができたことは本郡市にとって大きな財産である。

研究に関しては、まだまだスタートしたばかりであり、これからも新しい生活様式を意識しながら様々な検証を行い、生徒一人一人の「わかってできる」保健体育の学習をめざして芦北水俣郡市の体育担当全員で協力し研究を進めていきたい。

熊本県学校体育研究発表大会報告

熊本市中体研理事長 吉田 明日香

熊本市中学校体育研究会主題

自ら運動の喜びや楽しさを求め
生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方
～主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫～

I 研究の目的

(1) 主題設定の理由

近年、情報化やグローバル化の進展が加速し、社会の変化を予測することが困難な時代となってきている。また、新型コロナウイルスの感染拡大で休校を余儀なくされたことにより、運動に親しむ習慣が減ったり、それに伴って生徒同士のつながりや体力の低下が懸念されたりしている。

また、本年度から全面実施となった中学校学習指導要領では、保健体育科の目標として、心と体を一体として捉え、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成することを重視する観点から、運動や健康に関する課題を発見し、その解決を図る主体的・協働的な学習活動を通して、『知識及び技能』、『思考力、判断力、表現力等』、『学びに向かう力、人間性等』を育成することが示された。さらに、同解説では、これらの資質・能力の三つの柱の育成に向けて、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して相互に関連させて高めることが重要であるとしている。

これらを受けて、熊本市では、生徒一人一人が社会の変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、取得した知識や技能を活用して課題解決することや、学習したことを分かりやすく伝えるなどしながら、自らの可能性を伸ばしていく力を身につけるために、生徒の実態に即した授業づくりを展開してきた。

そこでは、深い学びにつながる課題解決する姿（自己の能力やチームの特徴を分析し、言葉や動作を用いて助言し合うことや、課題の到達度を互いに確認したり、新たな課題を設定したりして、能力に応じて運動の楽しみ方を見つけること）を設定し、生涯にわたって運動に親しむ態度を育成したいと考える。

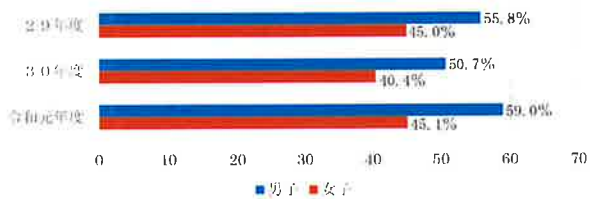
本研究では、研究主題を「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方～主体的・対話的な学習を図る指導の工夫～」とし、生徒が課題を解決したり、相手に分かりやすく伝えたりするとともに、生徒の思考を深めるために発言や意見交換を促したり、運動技能のポイントを分かりやすく示したりするなどの指導方法の工夫について前年度からの研究をさらに進めることとした。

II 熊本市の実態から

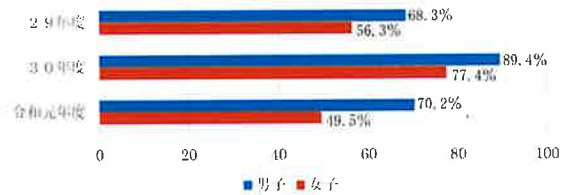
平成24年度から体力向上コーディネーターを派遣し、体力向上に向けた指導助言、さらには生徒の運動意欲を高める授業のあり方についての研修会を行ってきた。その

結果、令和元年度の体力調査において、市の基準値（平成25年度から平成29年度の市平均値を平均した値）を上回る数が、前64項目中26項目（男子7項目、女子19項目）になった。さらに平成30年度の市平均値との比較でも24項目（男子11項目、女子13項目）に向上が見られ、体力が向上傾向にあることが分かった。

【資料1】 体育の授業への好感度

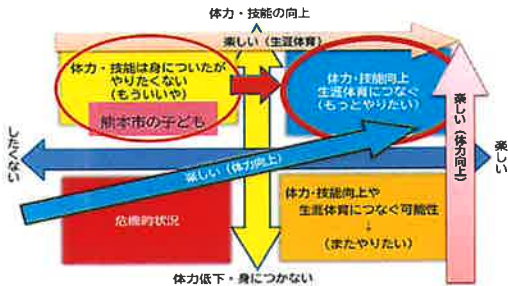


【資料2】 運動習慣（週3日以上）の従事の割合



体育の授業への好感度（「楽しい」の割合）が男子8.3%増加、女子4.7%増加となり、体育の時間を楽しく活動する生徒が増加したことが体力向上につながったことが分かった。また、体力が向上した一方で、運動への従事の割合としては対前年度比で男子19.2%の低下、女子27.9%の低下となり、体力は向上したものの、運動習慣の割合が減る結果となった。

【資料3】 目指す方向性

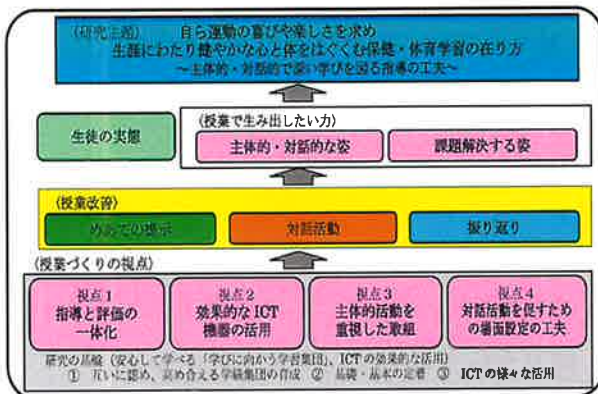


以上のことから、熊本市の子ども達は体力は向上し、体育の授業も楽しいと感じてはいるものの、生涯体育につなぐ運動習慣まで至っていないことが分かった。そこで、体力・技能も向上しながら「自ら運動に親しむ態度」の育成を目指したい。

III 研究の仮説

- ① 教材の開発や場面設定の工夫、ICTの効果的な活用を行えば、対話活動が活性化し、生徒が運動の楽しさを味わいながら進んで運動に親しむことができるだろう。
- ② 生徒の主体的を狙った課題提示や取組の工夫を行えば、生徒同士で学びを深めながら主体的に課題解決をし、できる・わかる喜びを味わうことができるだろう。

IV 研究構想図



V 研究の実際

視点1 指導と評価の一体化

○指導すべき内容とその評価を確認

「くまもと市中学校授業研究会」及び各中学校の保健体育科授業研究では、県中体研で作成した評価規準表を基にした学習構想案を作成するようにする。特に「何ができるようになるか」という目指す資質・能力と「何が身に付いたか」という指導と評価の一体化に注意を図りながら単元の組み立てを図った。

単元終了時の生徒の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）	
喫煙、飲酒、薬物乱用の心身へのさまざまな影響（害）について理解し、課題の解決に向けて、生活の質を高めるという視点から科学的に思考・判断して、それらを他者に伝えたり、表したりできる。	
単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）	本単元で動かせる見方・考え方
喫煙・飲酒（未成年の）、薬物乱用はなぜ禁止されているのだろうか	個人及び社会生活における課題や情報、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境作りと関連付けること

【めあて】 守備の時の大切な動きができるようになる。

【具体的評価規準】【技⑤】

プレーを開始するときは各ポジションの定位置に戻ることができる。（観察）

【具体的評価規準】

- 飲酒は酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを言ったり書いたりしている。（知識）（方法：学習シート・発言）
- 飲酒と健康について、事柄や情報などの原則や概念をもとに整理したり、個人生活と関連付けたりして、自他の課題を発見している。（思考・判断・表現）（方法：学習シート・発言）

視点2 効果的な ICT 機器の活用

○わかりやすい授業作り

基礎的・基本的な内容習得のため、ICT 機器を活用し視覚的に学習内容を把握できるようにした。本時の目標や学習の流れがわかるよう掲示物や ICT 機器等を使用して、学習の見通しが立つようにした。そうすることで、支援を必要とする生徒も、見て、聞いて、理解できる機会が多くなり、積極的に授業に参加するようになった。また、生徒同士で ICT 機器を使い、動きの確認や伸びを実感できるようにした。それによって自分の動きの改善点について考えたり、具体的な言葉を使ってアドバイスし合ったりできるようになった。



〈学習内容の把握〉



〈わかりやすいめあて〉



〈ポイントの確認〉



〈作戦会議〉



〈伸びの実感〉

視点3 主体的活動を重視した取組

○本時のめあての達成に向けた活動

体育分野・保健分野ともに話し合い・対話活動を取り入れ、現在の自分の活動や取組を振り返ったり、気づきや考えを述べるグループワークの時間を確保したりした。また、友だちと協力し、コツを確認しながら何度も繰り返すことで、できなかった運動ができるようになるような場面を設定した。



〈話し合い・対話活動〉

○体育・保健の専門性を重視

専門性を重視したティーム・ティーチングの実施（専門種目・養護・栄養教諭等）、外部講師（ゲストティーチャー・地域指導者・校医等）の活用を行い、身近な題材や話し合い活動の手法を用いて、思考・判断する力を高め実践及び生涯につながる活動を取り入れた。



〈養護教諭とのTTによる授業〉

○練習やゲームの工夫

運動が苦手な生徒も楽しさを感じることができる単元の特性に触れたドリルゲーム・タスクゲーム等を実施した。またドリルゲーム・タスクゲームや約束練習等を工夫し、運動量を確保するとともに単元にはじめてふれる生徒も、運動が苦手な生徒も楽しく安全に参加できるよう学習を行った。さらに、授業の中で競い合ったり、友達と同じ動きをしたり、ふだんと異なる運動感覚も経験させたりすることで、できる生徒はより技能向上を目指したり、苦手な生徒も能力差が目立たない動き等で楽しさを感じたりすることができた。



〈場づくりの工夫〉

視点4 対話活動を促すための場面設定の工夫

○教材・用具・資料の工夫

用具の活用方法や場の設定の工夫，安全な補助器具や補助の方法，資料の使い方や練習方法をわかりやすく示すようにした。



〈基本用語や道具の使い方の提示〉

○指導の工夫

発達の段階や個人差を踏まえ指導に当たり，生徒自らが課題を発見し，課題に応じた練習の場を選び，計画的に取り組むことができる活動の工夫や生徒が体の動かし方やうまくなるコツを理解できるような思考・判断の場面を取り入れるようにした。また，運動が苦手な子どもや嫌いな子どもが運動のおもしろさを見つけ出すことができる授業作りのために，グループ分けの工夫をしたり，ゲームのルールを考えさせたりした。自分達でルールを決め，難易度を変えたり得点差をつけたりすることで，それぞれが個人の課題を達成するために練習を工夫したり，休日も家族で取り組んでみたりする子どもが出てきた。



〈課題解決に向けた調べ学習〉



〈コツの伝授〉



〈安全な補助〉

VII 研究の成果と課題

主体的活動や話し合い活動，ICTの活用などを通して，自分の動きを客観的に確認したり，仲間にアドバイスもらったことによって，課題を見つけ改善できたと感じる生徒が多くいた。また，「自ら運動に親しむ態度」への意識が高まってきた。

今回の実践を通して，保健体育における主体的・対話的で深い学びを意識した授業を経験できたことは，大きな学びとなった。子ども達に主体性をもたせた授業を展開するための指導の工夫や発達段階に応じた配慮をしていくことで，子ども達が自ら課題を見

抽出によるアンケート結果

項目		令和元年度	令和3年度	備考
運動・スポーツの好感度	男子	78%	89.8%	11.8%↑
	女子	68%	76.7%	8.7%↑
体育の授業への好感度	男子	59%	92%	33%↑
	女子	45.1%	81.2%	36.1%
運動習慣(週3日以上) 運動への従事の割合)	男子	70.2%	83.15%	12.95%↑
	女子	49.5%	76.3%	26.8%

つけて活動する姿も多く見られた。また、子ども達に視覚的に分かりやすいようにICT機器の活用をしたり、子ども達同士でもICTを活用しながら動きの確認や作戦会議などをしたりすることで、効果的なICTの活用力も高まった。ただ、子ども達一人ひとりの課題に対して、常に意識をもたせるための工夫がないと、何のための撮影なのか、何のための話し合いなのかがぼやけてしまうこともあった。今後は、話し合いの視点を明確にするための視覚的配慮や臨時休校や分散登校などで懸念される体力低下などの課題、さらには養護教諭とのさらなる連携に積極的に取り組みながら、研究を進めていきたい。

第1学年2組 保健体育科（体育分野） 学習構想案

日 時 令和 3年10月20日（水）第5校時
場 所 熊本大学教育学部附属中学校体育館
指導者 教 諭 長浦 卓也

1 単元構想

単元名	球技「プレルボール」		
単元の目標	<p>(1) 運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開することができるようにする。 プレルボールでは、ボールの操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場をめぐる攻防をすることができるようにする。</p> <p>(2) 攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>(3) 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレーを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレーなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。</p>		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<p>【知識】</p> <p>① 球技には集団対集団、個人対個人で攻防を展開し、勝敗を競う楽しさや喜びを味わえる特性があることについて言ったり書いたりしている。</p> <p>② 球技の各型の各種目において用いられる技術には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。</p> <p>③ 球技はそれぞれの型や運動種目によって主として高まる体力要素が異なることについて、学習した具体例を挙げている。</p> <p>【技能】</p> <p>オンザボールの動き</p> <p>① ボールを打つときはボールの中心付近をしっかりと面で捉えることができる。</p> <p>② 味方が操作しやすい位置にボールをつなぐことができる。</p> <p>③ アタックでは肩より高い位置からボールを打ち込むことができる。</p> <p>オフザボールの動き</p> <p>④ 相手の打球に備えた準備姿勢をとることができる。</p> <p>⑤ プレーを開始するときは各ポジションの定位置に戻るることができる。</p>	<p>① 提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えている。</p> <p>② 練習やゲームの場面で、最善を尽くす、フェアなプレーなどのよい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。</p> <p>③ 仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている。</p> <p>④ 体力や技能の程度、性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための練習やゲームを行う方法を見付け、仲間に伝えている。</p>	<p>① 球技の学習に積極的に取り組もうとしている。</p> <p>② マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレーを守ろうとしている。</p> <p>③ 作戦などについての話し合いに参加しようとしている。</p> <p>④ 練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。</p>
単元終了時の生徒の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）			
仲間と協力し、技能を高めながら、空いた空間をめぐる攻防を楽しむことで、ネット型球技に共通する動きなどを理解し、今後行うであろうバレーボールやスポーツ等に多様な関わり方をする生徒。			
単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）		本単元で働かせる見方・考え方	
「プレルボール」のゲームをより楽しく、上手く、面白くするためには、どう動き、協力すればよいか考えよう。		ゲームがより楽しく、上手くなるとともに体力の向上に果たす役割に着目し、様々な技能を「する」、仲間の動きを「みる」、チームの仲間と協力したりして「支える」チームの良さや課題を見つけ、アドバイスする「教える」といった球技との関わり方と関連づけること。	

指導計画と評価計画 (7 時間取扱い 本時 5 / 7)			
過程	時間	学習活動 (「問い」 を設定しても可)	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
一	1	【プレルボールの学習の見通しを持とう】 ○オリエンテーション (学習内容の確認) ○w-up のスキルアップ練習について ○試しのゲーム (特性をつかむ: 楽しさ・難しさ) ※ゲームの方法は「プレルラリーゲーム」で行う。	【知①】 (学習カード) 【態①】 (観察)
	2	【ゲームを楽しみながら作戦や技能を高めよう】 オンザボールの動き ○ボールを打つときはボールの中心付近を面で捉えること。 ○味方が操作しやすい位置にボールをつなぐこと。 オフザボールの動き ○相手の打球に備えた準備姿勢をとること。 ※ゲームの方法は「プレルラリーゲーム」で行う。	【知②】 (学習カード) 【技①②】 (観察) ★ボールの中心付近をしっかりと面で捉えることができる。 【技④】 (観察) ★相手の打球に備えた準備姿勢をとることができる。 【思④】 (観察) 【態③】 (観察) ★作戦についての話し合いに関わり、意見を出しながら他者に伝えることができる。
二	2	【新たなゲームの方法で作戦や技能を高めよう】 オンザボールの動き ○アタックでは肩より高い位置からボールを打ち込むこと。 オフザボールの動き ○プレーを開始するときは各ポジションの定位置に戻ることに。 ※ゲームの方法は「プレルアタックゲーム」で行う。	【技③⑤】 (観察) ★肩より高い位置でアタックを打ち込むことができる。 ★守備に備えて自分の定位置に戻ることができる。 【知③】 (学習カード) 【思①】 (観察・学習カード) ★仲間の課題や出来映えを伝えることができる。
	2	【Pリーグ: 学習したことをリーグ戦で生かそう】 ○高めた技能やチームの作戦を生かしながらリーグ戦を行う。 ※ゲームの方法は「プレルアタックゲーム」で行う。	【思②③】 (観察・学習カード) ★練習やゲームの場面で、最善を尽くす、フェアなプレーなどのよい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 【態②④】 (観察)

2 単元における系統及び生徒の実態

学習指導要領における該当箇所 (内容、指導事項等)		
中学校学習指導要領 第2章 第7節 保健体育 第2 各学年の目標及び内容 [体育分野 第1学年及び第2学年 2 内容 E 球技] 球技について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (1) 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技術や仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにすること。ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 (2) 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにすること。 (3) 球技の学習に積極的に取り組み、作戦などについての話し合いに参加することや一人一人の違いに応じたプレーなどを認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ること。		
教材・題材の価値		
プレルボール (Prellball) はドイツ発祥のスポーツで低いネットで隔てられた2つのコートで、常にボールをワンバウンドさせながら、パスをしたり相手コートに返球したりしてラリーを続け、勝敗を競うネット型スポーツである。個人的技能が比較的容易であるため、誰でも短時間でゲームの楽しさを味わうことができる。またロープ (ネット) でコートが区切られているため、攻防の際に、意図された戦術が実現されやすい。中学校1・2年生のネット型のねらいとしては、ラリー中心のゲーム展開の中でボール操作や定位置に戻る動きなどのネット型に共通する動きを身につけていきたいという点からも、この種目は効果的ではないかと考える。さらに、ルール・コートサイズ・ネットの高さなどは、学年や技能レベルに応じて段階的に組み立てることができ、系統性を持たせながら、集約的に達成する喜びも与えることができる。以上から、将来的にはバレーボールにもつながるネット型球技に共通する動きやチームでの役割行動などの連携プレーを学ぶことができる教材の一つであると考えられる。		
本単元における系統		
小学校第5学年及び第6学年 E ボール運動 ネット型	中学校 第1・2学年 E 球技 ネット型 プレルボール	中学校 第3学年 E 球技 ネット型 バレーボール

生徒の実態（単元の目標につながる学びの実態）1年2組 40名

■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況

6月に学級レクリエーションの際、「サークルプレル遊び」を4人組で行った。小学校時代にソフトバレーボールを学んだ生徒は35名と多くいるが、プレルボールを学んだ生徒は1人もいない。

■本単元の学習に関する意識の状況

調査内容（A：とてもしている B：普通・時々している C：あまりしていない）

- ① 保健体育の授業で、意欲的に学習に取り組もうとしているか。A：27人 B：13人
- ② 課題を解決するために仲間と協力して考えながら解決しようとしているか。A：30人 B：10人
- ③ 考えたことを話し合いで仲間に伝えたり、アドバイスしたりしているか。A：26人 B：14人

■考察

（資質・能力に関して）技能の状況に関しては、ソフトバレーボールの経験はあるが、おそらく習熟に大きな差があり、ボールを持っているときの動きを高める時間を十分に確保しながらオフザボールの動きも学んでいく学習が必要である。また、体力テストの結果を考察すると、全体的に各体力要素の値は低い。しかし、体育の授業に意欲的に取り組む生徒は多く、自己やチームの課題を考えながら工夫して練習をする生徒も多い。

（学びに関して）主体的・対話的で深い学びの視点から、学びの状況を見ると、意欲的に粘り強く活動しようとする生徒は多い。仲間と考えを交流したり、技能について具体的にアドバイスしたりすることに課題があることから、課題の解決の場面を工夫するとともに、考え（作戦）を交流させながら技能の高まりにつながるような単元計画の工夫が必要である。

3 指導に当たっての留意点

（1）熊本市研究主題

「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」
～主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫～

（2）仮説

- 教材の開発や場面設定の工夫、ICTの効果的活用を行えば、対話活動が活性化し、生徒が運動の楽しさを味わいながら進んで運動に親しむことができるだろう。
- 生徒の主体的活動を狙った課題提示や取り組みの工夫を行えば、生徒同士で学びを深めながら主体的に課題解決をし、できる・わかる喜びを味わうことができるだろう。

（3）留意点

- 指導と評価の一体化
 - ・単元終了時の生徒の姿や単元を通じた学習課題を共有して学習を進めることで、生徒の主体的な学習につなげる。
- 効果的なICTの活用
 - ・ゲーム中のプレーする姿を撮影し、話し合いの際に映像を役立てながら活動させる。
 - ・授業の中で、良い動きをしていたグループの動画を紹介する時間を設ける。
- 主体的活動を重視した取り組み
 - ・毎時間のスキルアップ練習を設定することで、技能における「オンザボール」と「オフザボール」の動き作りの向上を図る。
- 対話を促すための場面設定の工夫
 - ・技能についての言葉を「共通言語」として共有し、生徒らのアドバイスの言葉かけのキーワードとなるようにする。

「人権が尊重される授業づくりの視点から」

- 互いの動きや考えたことなどを尊重し合い、共同して課題解決に向かおうとする。
- 話し手がどのような思いから発信しているのか、相手の立場に立って考えることができる。

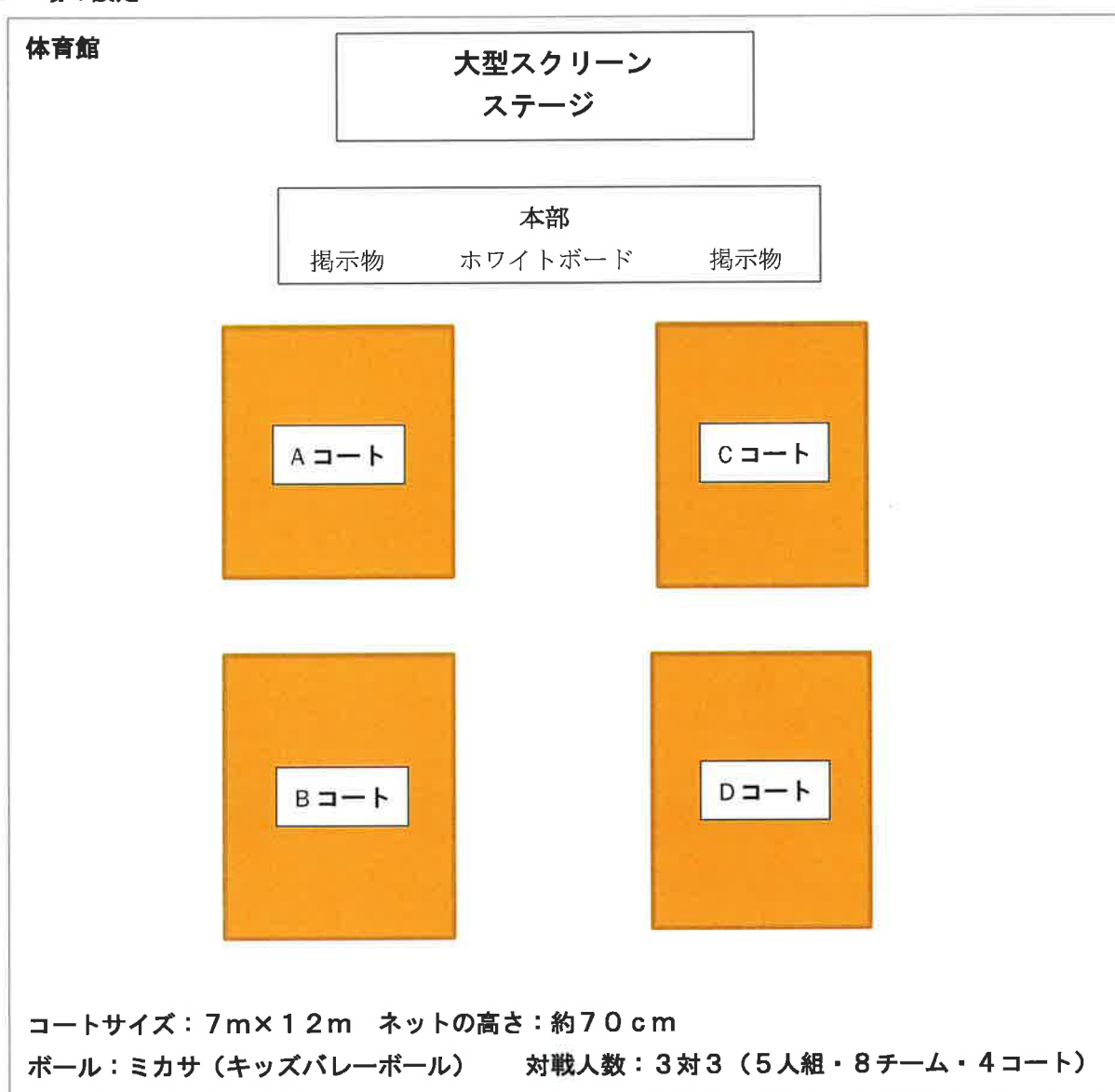
4 本時の学習（5時間目）

(1) 目標 守備の時に、それぞれの適切な位置に戻って攻撃に備えることができる。（技能）

(2) 展開

過程	時間	学習形態	学習活動 (◇予想される生徒の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	10	一斉・グループ	<p>1 課題をつかむ</p> <p>① 健康観察</p> <p>② 前時の学習の確認と今日の学習の流れを確認する。</p> <p>③ スキルアップ練習 ○サークルプレル ○アタック&キャッチ</p>	<p>○健康状態を十分に把握する。</p> <p>○単元全体の学習課題やこれまで積み上げてきた、オンとオフの動きについて振り返る。</p> <p>○オンとオフの動きのスキルアップを11指し、動きのポイントを意識しながら行う。</p> <p>○技能におけるキーワードを皆で声かけしながら行うよう促す。</p>
			<p>【めあて】 守備の時の大切な動きができるようになる。</p>	
			<p>【学習課題】 守備に備えるため、相手コートにボールがある時にはどのような動きをしたらよいのだろう。</p>	<p>○今回は、相手コートにボールがある時の自チームの動きについて必要なポイントを見つけさせる。</p> <p>○する人（プレーヤー）、みる人（観察者）、支える人（分析・撮影者）、教える人（アドバイザー）という関わり方を意識しながら活動するように促す。</p>
展開	35	グループ・一斉・グループ	<p>2 課題の解決に向けて活動する。</p> <p>① 3対3でのプレルアタックゲームⅠ 10分間のゲームを行う。ゲームを進めながら学習課題の解決を図る為に話し合いを進めていく。 ◇攻撃後に移動したポジションから定位置に戻ろう。 ◇ボールや相手の動きを見て、予測しておく。</p> <p>② チームでの話し合い・全体での確認 学習課題に対するチームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。 ◇定位置に戻ることの良さは・・・ ◇自分達の定位置とはどこなのか・・・</p> <p>③ 3対3でのプレルアタックゲームⅡ 再度10分間のゲームを行う。ゲームⅠと全体共有で学んだことを実践する時間とする。 ◇確認した方法で定位置に戻って守備することができた。 ◇適切な位置にポジションをとることで、守りやすくなり攻撃につなげることができた。 ◇もっと守備における動きを考え、見つけてみよう。</p>	<p>○1チーム4人のメンバーで構成され、3人がプレーを行い、2人はみる・撮影する役割を担当しながらローテーションする。</p> <p>○みる人はゲームの観察や分析を主に行い、動画も適宜撮影する。</p> <p>○タイムアウト（30秒程度）を2回取って良い。</p> <p>○今回の学習課題だけでなく、守備における大切な動きは、教師側のコーチングで意識させる。</p> <p>○出された意見を認めながら、対話を重ねていくことで、学習課題に対する答えに気づかせる。</p> <p>○映像を使って説明に役立て、良いモデルとなる動きを効果的に示す。</p> <p>○ゲームⅡで意識してプレーするための「技能の基準」を示す。</p>
			<p>【具体的評価規準】【技⑤】</p> <p style="text-align: center;">プレーを開始するときは各ポジションの定位置に戻ることができる。（観察）</p>	
			<p>【期待される学びの姿】 仲間と一緒に練習やゲームの中で意見を出し合い協力しながら、守備の時の、大切な動きを考え、実践しようと粘り強く挑戦する姿</p>	<p>【到達していない生徒への手立て】</p> <p>○動くべきタイミングにサポートの声かけを促す。</p> <p>○ゲームを止め、動きを確認したり（フリーズ）、プレーしながらのアドバイスをしたり（シンクロ）などコーチングする。</p>
終末	5	一斉	<p>3 めあてに対する振り返りをする。</p> <p>① 今日の学習をまとめ、発表する。</p>	<p>○上手くいった時の場面を振り返りながら、新たな気づきがあれば発表させる。</p>
			<p>【まとめ】 ゲームの中で、守備の時は自分のポジションの定位置に戻って動きを備えるとよい。</p>	
			<p>② 学習の振り返り</p> <p>③ 整理運動・片付け</p>	<p>○次回からのゲーム内容の予告やチームワークにつながる良い発見等があれば意見を引き出す。</p> <p>○生徒の体調を確認し、安全に留意させる。</p>

5 場の設定



6 ICT の活用計画

1. 課題をつかむための動画の提示。
2. 課題解決に向け、ゲーム中の動きの撮影や作戦ボードとしての活用。
3. 全体共有のために、班内での考えをまとめ、全体に提示するためのタブレット端末の利用。
4. 学習の振り返りをするための動画の活用。

7 見方・考え方を働かせて、終末や次時以降の学習に生かす計画

1. プレルボールの学習を通して、様々な関わり方を体験することで、それぞれの役割の大切さや楽しさを実感しながら、味わせられるようにつなげたい。
2. 他種目や他領域でも、今回の授業で学んだ動きや見方・考え方を意識し、つなげながら考え・学ぶことで、新しい気づきを発見できるようになってほしい。

第2学年 保健体育科 学習構想案

日 時 令和 3年11月18日(木) 第 校時

場 所

指導者 教 諭 原 辰徳

養護教諭 今坂 道子

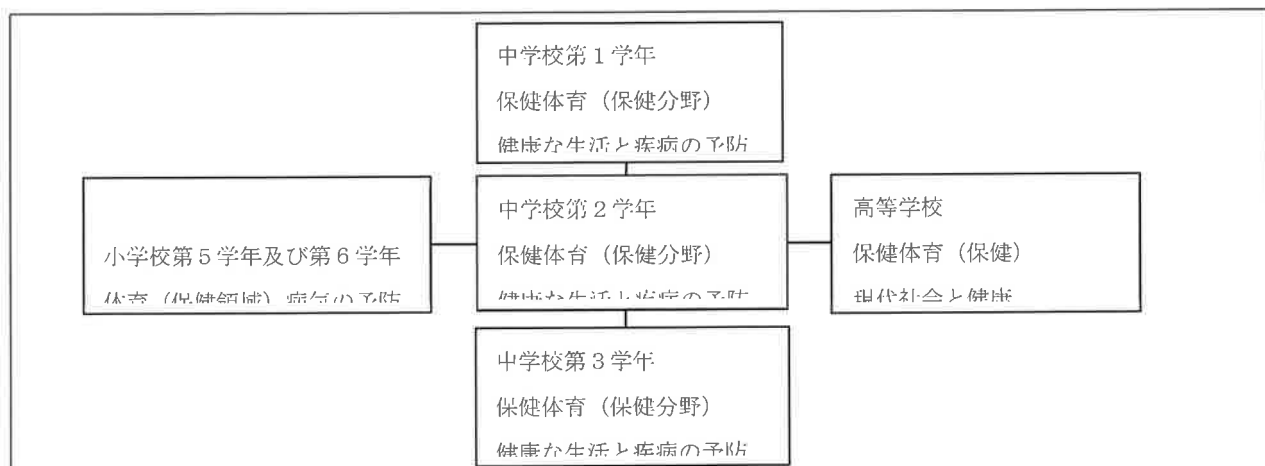
1 単元構想

単元名	「 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 」		
単元の目標	<p>(1) 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について理解できるようにする。(知識)</p> <p>(2) 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康に関わる事象や情報を基に課題を発見し、疾病等のリスクを軽減したり、生活の質を高めたりする視点から解決を目指して科学的に思考・判断して、それらを他者に伝えたり、表したりすることができるようにする。(思考・判断・表現)</p> <p>(3) 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について関心をもち、主体的に学習の進め方を工夫・調整し、自他の健康の保持増進や回復についての学習に粘り強く取り組むことができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</p>		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<p>① 喫煙については、たばこの煙の中にはニコチン、タール及び一酸化炭素などの有害物質が含まれていること、それらの作用により、毛細血管の収縮、心臓への負担、運動能力の低下などの様々な急性影響が現れること、また、常習的な喫煙により、がんや心臓病などの様々な疾病を起こしやすくなることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。特に未成年者の喫煙については、身体に大きな影響を及ぼし、ニコチンの作用などにより、依存症になりやすいことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>② 飲酒については、酒の主成分のエチルアルコールが中枢神経の働きを低下させ、思考力、自制力、運動機能を低下させたり、事故などを起こしたりすること、急激に大量の飲酒をすると急性中毒を起こし意識障害や死に至ることもあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。また、常習的な飲酒により、肝臓病や脳の疾病など様々な疾病を起こしやすくなることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。特に未成年者の飲酒については、身体に大きな影響を及ぼし、エチルアルコールの作用などにより、依存症になりやすいことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>③ 薬物乱用については、覚醒剤や大麻を取り上げ、摂取によって幻覚を伴った激しい急性の錯乱状態や急死などを引き起こすこと、薬物の連用により、依存症状が現れ、中断すると精神や身体に苦痛を感じるようになるなど様々な障害が起きることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。また、薬物乱用は、個人の心身の健全な発育や人格の形成を阻害するだけでなく、社会への適応能力や責任感の発達を妨げるため、暴力、非行、犯罪など家庭・学校・地域社会にも深刻な影響を及ぼすことがあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>④ 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、好奇心、なげやりな気持ち、過度のストレスなどの心理状態、断りにくい人間関係、宣伝・広告や入手しやすさなどの社旗環境によって助長されること、それらに適切に対処する必要があることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p>	<p>① 喫煙・飲酒・薬物乱用と健康について、事柄や情状などについて、原則や概念をもとに整理したり、個人生活と関連付けたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を比較したり、活用したりして、疾病等にかかるリスクを軽減し健康の保持増進をする方法を選択している。</p> <p>② 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、疾病やがん等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、選択した理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。</p>	<p>① 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>
単元終了時の生徒の姿 (単元のゴールの姿・期待される姿)			
喫煙、飲酒、薬物乱用の心身へのさまざまな影響(害)について理解し、課題の解決に向けて、生活の質を高めるといふ視点から科学的に思考・判断して、それらを他者に伝えたり、表したりできる。			

単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）		本単元で働かせる見方・考え方	
喫煙・飲酒（未成年の）、薬物乱用はなぜ禁止されているのだろう		個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境作りと関連付けること。	
指導計画と評価計画（5時間取扱い 本時 2/5）			
過程	時間	学習活動（「問い」を設定しても可）	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
一	1	1. 資料から気づいたことを話し合う。 2. たばこの有害物質を調べる。 3. 資料を基に、喫煙の健康への影響を調べ、整理する。 4. 喫煙開始年齢と健康の影響について考え、発表する。 5. 資料から分かることをまとめ、説明する。 6. 学習したことを整理し、ノートなどにまとめる。	【思判表①】発言、ノートなど 【知識①】発言、ノートなど ★喫煙は、ニコチン、タール、一酸化炭素などのたばこの有害物質により、心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを言ったり、書いたりしている。
	1	1. 飲酒についてのイメージを持ち、課題をつかむ。 2. 課題について個人で調べ、整理する。 3. 班でまとめ、全体で共有する。 4. 養護教諭が補足説明を行う。 5. 学習したことを整理し、ノートなどにまとめる。 6. まとめたことを班や全体で共有する。	【思判表①】発言、ノートなど 【知識①】発言、ノートなど ★飲酒は酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを言ったり書いたりしている。
	1	1. 覚醒剤の使用や所持が、年齢に関係なく、法律で禁止されている理由について話し合う。 2. 資料を基に、乱用される薬物について調べる。 3. 薬物乱用について整理する。 4. 資料を基に、薬物乱用の脳への悪影響について調べ、健康への影響を整理する。 5. 資料を基に、薬物乱用の悪循環について調べ、説明する。 6. 学習したことを整理し、ノートなどにまとめる。	【思判表①】発言、ノートなど 【知識①】発言、ノートなど ★覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。
	1	1. 「薬物乱用は、周りの人には迷惑をかけないから、個人の自由だ」という考え方について、正しいかどうか話し合う。 2. 資料などから、薬物乱用が周りの人に与える影響について整理し、発表し合う。 3. 薬物乱用による犯罪や事故について調べ、発表し合う。 4. 「薬物乱用は、周りの人には迷惑をかけないから、個人の自由だ」という意見に対し、どのように説得するか考え、発表し合う。 5. 学習したことを整理し、ノートなどにまとめる。	【思判表①】発言、ノートなど ★薬物乱用と健康に関わる事象や情報から課題を発見するとともに、習得した知識を活用して、課題解決の方法を考え、その理由など他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。 【知識②】発言、ノートなど
	1	1. 身近な生活での飲酒の機会や誘惑について話し合う。 2. 喫煙、飲酒、薬物乱用には害があると知りながら、それを始めてしまう理由について考え、整理する。 3. 社会環境と喫煙、飲酒、薬物乱用について調べ、整理する。 4. 喫煙・飲酒・薬物乱用をしないための対処について調べ、整理する。 5. 誘惑に対しての断れない背景や正しい対処について調べ、発表し合う。 6. 学習したことを整理し、ノートにまとめる。	【態度①】発言、ノートなど 【思判表①】発言、ノートなど 【知識②】発言、ノートなど ★喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることを、言ったり書いたりしている。

2 単元における系統及び生徒の実態

学習指導要領における該当箇所（内容、指導事項等）
中学校学習指導要領保健体育第2学年「健康な生活と疾病の予防」 ア 健康な生活と疾病の予防について理解を深めること (エ) 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となること。また、これらの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があること。
教材・題材の価値
喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となることや、そのような行為は、好奇心、なげやりな気持ちなどの個人の心理状態や人間関係、社会環境などによって助長されることを気づかせ、どのような場面においても適切に対処できる力をつけることに適している。
本単元における系統



生徒の実態（単元の目標につながる学びの実態）2年1組 33名

■ 本単元の学習に関する意識の状況

	質問	大変 ある・思う ・知っている	少し ある・思う ・知っている	あまり ない・思わない ・知らない	全く ない・思わない ・知らない
1	たばこに興味がありますか	0%	10%	7%	83%
2	お酒に興味がありますか	0%	27%	52%	21%
3	二十歳になったら煙草を吸いたいですか	0%	7%	14%	79%
4	二十歳になったらお酒を飲みたいです	7%	41%	27%	25%
5	薬物乱用の恐ろしさを知っていますか	42%	31%	20%	7%
6	危険な薬物は簡単に入手できると思いますか	(思う) 62%		(思わない) 38%	

■ 考察

本学級の生徒は、全体的に学習に熱心で、授業に対して集中して取り組もうとする姿勢が見られる。話し合い活動にも積極的に取り組める生徒が多く、課題を適切に捉えて学習に取り組むことができていると思われる。

事前アンケートでは、煙草に関しては、あまり興味を示していない。しかし中学生の時期は、周囲の人々や社会環境に影響をうけやすく、喫煙・飲酒・薬物乱用などに興味・関心をもっている生徒もいる。現段階での興味・関心は低いが、二十歳になったら煙草を吸ったり、お酒を飲んだりしてみたいという生徒も複数いる。また（危険な薬物は簡単に入手できると思いますか）の質問に対して、（思わない）と答えた生徒は、38%おり、薬物乱用のきっかけが身近に潜んでいることを知らない生徒が多く、友だちや先輩に誘いや、好奇心などの理由から安易に手を出してしまう可能性もあると考えられる。

3 指導に当たっての留意点

(1) 熊本市研究主題

「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育の在り方」
～主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫～

(2) 仮説

- 教材の開発や場面設定の工夫、ICTの効果的活用を行えば、対話活動が活性化し、生徒が運動の楽しさを味わいながら進んで運動に親しむことができるであろう。
- 生徒の主体的活動を狙った課題提示や取り組みの工夫を行えば、生徒同し学びを深めながら主体的に課題解決をし、できる・わかる喜びを味わうことができるだろう。

(3) 主体的・対話的で深い学びとなるよう、以下の点に留意する。

①個人思考の時間の確保

グループでの意見交流、学級全体での共有につなげるためにも、個人の考えをもつ時間を確保する。

②グループ学習の行い方の徹底

グループでの意見交流の行い方（手順）を示し、その方法を徹底するとともに、その際に必要な社会的な関わり方についても徹底する。

③効果的なICTの活用

生徒の思考を即座に全体に示すことができるよう、タブレット端末を活用し、電子黒板を適宜利用する。

④学習シートの工夫

授業の流れやポイント、生徒自身の思考が把握しやすいような学習シートを作成し、活用する。

「人権が尊重される授業づくりの視点から」

- 互いの考えを尊重し合い、共同して課題解決に向かおうとする。
- 話し手がどのような思いから発信しているのか、相手の立場に立って考えることができる。


4 本時の学習

(1) 目標 飲酒は、酒に含まれるエチルアルコールの作用により、心身にさまざまな影響(害)を与え、健康を損なう原因となることを理解できるようにする。

(2) 展開

過程	時間	学習形態	学習活動 (◇予想される生徒の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	8	一斉	<p>1 課題をつかむ (1) 動画を視聴し、酒に対するイメージをもつ ◇美味しそう。◇楽しくなりそう。◇飲んでみたい。</p> <p>【めあて】飲酒による心身への影響について理解しよう。</p> <p>(2) 飲酒についての問いをもち、課題についての予想をたてる。 ◇気持ちが良くなってリラックスできる。 ◇コミュニケーション能力が高まる。 ◇食欲が増す。◇よい睡眠がとれる。 ◇体に悪い影響もある。◇周りに迷惑をかける。 ◇お酒はやめられなくなると聞いたことがある。</p>	<p>○本時の学習に対する興味・関心を高める。 ○単元のゴールを確認し、単元計画からめあてを設定する。</p> <p>○自分自身の課題であることを強調する。 ○小学校での学習を思い出させ、既習事項をもとに予想を立てさせる。 ○自由に発想し、そして発言しやすい雰囲気づくりに努める。</p>
展開	13	個↓班↓全体	<p>2 課題解決に向けて活動する。 (1) 飲酒の心身への影響について調べ、まとめる。 ①個人で調べ、シートにまとめる。 ②班で考えを共有した後、学級全体で共有する。 ◇エチルアルコールが原因で酔っぱらう。 ◇気持ちが良くなる。◇体に悪い影響も与える。 ◇思考力や判断力が鈍ってしまう。 ◇依存性があり、健康的によくないこともある。 ◇急性アルコール中毒で死に至ることもある。</p> <p>【学習課題】<なぜ大人はよくて、子ども(未成年)はダメなのだろう?></p> <p>(2) 学習課題について、もう一度調べてまとめる。 ①個人で調べ、シートにまとめる。 ②班で考えを共有した後、学級全体で共有する。 ◇発育・発達期は影響を受けやすいから禁止されている。 ◇決して、大人だから良いわけではない。 ◇お酒の許容量は個人差がある。</p> <p>【期待される学びの姿】 未成年の飲酒について、自分自身の課題としてとらえ、学習事項をもとにして考え、それを表現することができる。</p>	<p>○課題解決に主体的に取り組めるよう、予想とリンクさせながら、その論拠を探すように指示する。 ○タブレットを利用し、自由に調べさせ、調べたことを簡潔にまとめさせる。 ○情報活用能力育成のため、出典を明らかにした上で、情報を適切に扱わせる。 ○個人思考→班で共有→全体で共有の流れで行う。 ○養護教諭は生徒正しい知識を押さえる。</p> <p>○学習シートの内容と板書がつながるようにする。</p> <p>【具体的評価規準】(知識) ○飲酒は酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響(害)を与え、健康を損なう原因となることを言ったり書いたりしている。(方法:学習シート・発言)</p> <p>【到達していない生徒への手立て】 ○これまでの学習を振り返り、板書や学習シートから考えを導くことができるよう、個別の支援を行う。 ○正しい知識を教えるために絵や図を用いて分かりやすい掲示を工夫する。 ○学習シートの内容と板書がつながるようにする。</p>
	8	個↓班↓全体	<p>3 「学習課題」に対する答えをまとめ、「めあて」に対する振り返りを行う。</p> <p>【まとめ】 ○発育・発達期の飲酒は、脳の萎縮や性ホルモンの分泌異常などが起こる可能性がある。 ○分解能力も低いため、急性アルコール中毒になる危険性も高くなる。 ○早期からの飲酒でアルコール依存症になる危険性も高くなる。</p>	<p>○めあてや課題と照らしながら、本時の学習内容を振り返らせる。 ○これまでの学習をもとに考えをまとめ、思考の整理を行う。</p>
終末	8	個↓班↓全体	<p>4 本時の学習で分かったことや考えたことについて自分の言葉でまとめる。</p> <p>将来も見据えた上で、あなたはお酒とどのように付き合っていきたいですか。また、それはなぜですか。</p> <p>◇お酒が体に与える影響を知った上で、自分の体に合った量を飲むようにしたい。 ◇とりあえず、飲める年齢になるまでは飲まない。</p>	<p>○自分の問題として捉えられるようにする。 ○適宜、養護教諭からの補足やコメントをもらい、さらに学びが深まるようにする。</p>

5 板書計画



・美味しそう ・楽しそう
・飲んでみたい

【めあて】 飲酒による心身への影響について理解しよう！

【学習課題】なぜ大人はよくて、子どもはダメなのだろう？

<p style="background-color: #e0f2f1; padding: 2px;">調べた結果</p>	<p>食欲増進 眠りやすい</p> <p>気持ち良くなる</p>	<div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; border: 1px solid black; display: inline-block;">良い影響</div>
<p style="background-color: #fce4ec; padding: 2px;">予想…</p>	<p>エチルアルコールの影響</p> <p>急性アルコール中毒 一気飲みダメ</p>	<div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; border: 1px solid black; display: inline-block;">急性的な影響</div>
<p>【学習の流れ】</p> <p>1 課題をつかむ、予想</p> <p>2 調べ、まとめるⅠ</p> <p style="padding-left: 20px;">①個人②班③全体</p> <p>3 調べ、まとめるⅡ</p> <p style="padding-left: 20px;">①個人②班③全体</p> <p>4 まとめ</p>	<p>・気持ちが良くなる</p> <p>・よく食べる</p> <p>・アルコールは悪い</p> <p>・体に悪影響を与える</p> <p>・思考力、判断力</p> <p>・アルコール依存症</p>	<p>思考力、判断力がにぶる 体に悪影響</p> <p>アルコール依存症</p> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; border: 1px solid black; display: inline-block; margin-top: 5px;">常習的な影響</div>
	<p>脳の萎縮 性ホルモンの分泌異常</p> <p>影響を受けやすい</p>	<div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; border: 1px solid black; display: inline-block;">未成年への影響</div>

【まとめ】

- 発育・発達期の飲酒は、脳の萎縮や性ホルモンの分泌異常などが起こる可能性がある。
- 分解能力も低いため、急性アルコール中毒になる危険性も高くなる。
- 早期からの飲酒でアルコール依存症になる危険性も高くなる。

6 ICTの活用計画

1. 課題をつかむための動画の提示。
2. 課題解決に向けて調べ学習でのタブレット端末の利用。
3. 調べたことを簡潔にまとめ、班内で共有するためのタブレット端末の利用。
4. 全体共有のために、班内での考えをまとめ、全体に提示するためのタブレット端末の利用。
5. 調査結果を補足説明するための動画および静止画の提示。

7 見方・考え方を働かせて、終末や次時以降の学習に生かす計画

1. 本時の学習を通して、自身や身近な存在の疾病等のリスク軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりを関連付けて考える。
2. 次時以降の学習と本時の学習とを関連付けて捉え、自身や身近な存在の疾病等のリスク軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりについて考えようとする。

授業研究会の記録

[自評 (☆)、質疑 (Q)、応答 (A)、意見・感想 (○)]

司会者 授業Ⅰ 熊本市立花陵中学校 教頭 木村 光利
授業Ⅱ 熊本市立二岡中学校 教頭 安方 史宜
授業Ⅰ 授業者 熊本市立花陵中学校 教諭 原 辰徳
養護教諭 今坂 道子
授業Ⅱ 授業者 熊本大学教育学部附属中学校 教諭 長浦 卓也
助言者 授業Ⅰ 熊本市立桜木中学校 校長 香山 悟
授業Ⅱ 熊本市立竜南中学校 校長 海津 英孝

[授業者自評]

【公開授業Ⅰ】 保健2年生「飲酒と健康」について

☆ (原) 課題に対して、子ども達同士の考えを共有する時間を必ず確保するようにしている。また班での共有、全体での共有のためにも、個人思考の時間を確保するようにしている。今回のようなグループ学習の際には、自分自身の学びを支えること、班のメンバーの学びを支えることを大事にしている。何もしないで、人の発表だけを聞いて、学んだつもりにならないようにしている。今回、ICTの活用という点では、授業支援アプリはロイロノートを使用した。「めあて」に迫る活動を促すため、病院や団体などのホームページ等から6枚のシートを準備した。その中から役割が重ならないようにグループ内で分担し、主体的に活動に取り組めるよう配慮した。

導入で飲酒のプラス面、マイナス面のイメージを持たせたうえで、学習課題を「どうして子どもはダメなの？」とし、自分の問題としてとらえやすいように工夫した。

養護教諭との連携については、基本的には保健体育教諭が授業を行える準備をしたうえで、養護教諭に押さえてもらいたいところや子どもとの関わり方などの打ち合わせを行い、授業に臨んだ。

☆ (今坂) 今回は、ゲストティーチャーのような形ではなく、打ち合わせに中でもう少し自然な形でできないだろうかと考え、今日のような授業となった。生徒が調べてまとめる活動中には巡回しながら、簡単な説明を行い、押さえておきたい2つのワードについて養護教諭から補足説明する形にしてみた。また、終末では、今回の「飲酒と健康」を知識として理解した後で、生徒が自分の暮らしと重ねることや将来にわたって健康を管理する力をつけてほしいという養護教諭からの思いを伝える場面も入れてもらった。生徒の活動をしっかり行わせるために、保健体育科教諭と養護教諭がどのように関われば効果的かという話し合いを原先生と重ねることができたように思っている。

【公開授業Ⅱ】 実技 球技1年生「プレルボール」について

☆今回のめあてについて

今回、初めて守備における動きに焦点をあてた。守備における大切な動きについて、多くの気づきが出てよかった。

さらに、まとめの時間では、ただ戻るのではなく、相手コートにあるときのボールや動きを観ながら、ボール状況に合わせて定位置を左右前後に変化させる必要があることもレベルアップした内容として出してくれた。

課題としては、全体共有後の後半のゲームで生徒達から出てきた守備における大切なポイントをもっと「キーワード」として自分達で声かけ合ったり、さらにアドバイスしあったりしながらプレーが

活発になるともっとよかった。この点については6、7時間目にて自分達で学んだことや気づきを「キーワードとして」意識しながら、さらによりプレーが出てくるようにしていこうと伝えた。

☆様々な関わり方を通しての課題解決

運動しながらも対話的・主体的な深い学びにしていくために、授業の中で見方・考え方を働かせる必要があります。今回は課題を解決するために、する・みる・支える（撮影）の関わりを通して、さらにiPadを効果的に使う、といった点を工夫した。生徒達がプレーしながら、観ながら、映像や作戦ボードをつかひながら課題解決する姿を引き出せたと思う。

課題としては、映像をiPadで撮影する際に、基本は横からの撮影を基本として取り入れた。動きを分析するという視点から、上や縦の角度で映すとより効果的になったのではないかと考えた。

☆単元計画や1時間ごとの計画について

単元については、はじめからゲーム中心でゲームの方法を進化させていった。

W-up、ゲーム①話し合い、ゲーム②、振り返りという流れで学びを積み上げていった。

球技における単元の流れや1時間ごとの授業の流し方は様々あると思う。ここが一番迷った点。

[質疑・応答]

【授業Ⅰ】

Q原先生が事前に配布していた6つのカードについて

A日赤など病院などの団体から活用している。飲酒のプラス面・マイナス面が記載されているものを選んだ。また未成年の飲酒の影響などの情報が載っているものは省く形で選んで配布した。

Q調べ学習をさせるときに情報があふれる中でめあてに沿った流れにするために実践・工夫したことを教えて欲しい。

A学習カードを工夫して良い影響・悪い影響・その他というように分類するなど工夫して、思考を狙い沿う形に設定した。

QICTの活用で気をつけていること。

A今回はロイロノートを活用したが、メタモジを活用することも多い。普段は紙のシートを使用するのではなくて、配布したシートに書き込んで再度ロイロノートで提出するなどしている。しかしながら、今回の授業では作業が繁雑になったり、活動の時間が不足してねらいに迫れなかったりしたことがあったので、紙のシートを活用してまとめたものをタブレットで撮影して提出させるという形で対応した。

【授業Ⅱ】

Q班分けをする際、どのような決め方をしたのか。

A5人1チームを8チーム作った。リーダーを始めに決めたいうで教師が男女と運動能力を均等に振り分けた。

Qビデオを撮影していたが、分析する際の視点を教えていただきたい。

A今回は守備の様子を撮影させた。相手コートにボールがある時の守備の位置を意識させた

Q構想案では、オンザボールをした後でオフザボールにされていた。理由を知りたい。

Aアタックを積極的に打たせたかったので、先にオンザボールにした。オフザボールはそのアタックに対する守備を考えさせたかったので、この順番にした。

Q安全面で工夫したことを教えていただきたい。

A技能が高まるとゲームのレベルが上がるので、コートを広くとった。特に縦を広くした。ボールはバレーボールより柔くて軽いボールを使った。

Qボールはキャッチしても良いか。

A基本的にはキャッチしないことにしている。ドからレシーブをすることは許可している。

Q守備のフォーメーションを考えたのは、生徒か教師か。

Aボールをつないで返すことができることを意識させたうえで、フォーメーションは生徒が考えた。

(フォーメーションの例) △ ▽ L —

Q2・3年生に向けてどのようにバレーボールの授業につなげていくのか

Aキャッチバレー⇒バウンドバレー⇒正規のバレー(4・5・6人)と段階的に行っていく予定。プレールボールをレベルアップさせるなら、バドミントンコートでネットの高さも上げると良い。

Q3人对3人なのにコートを広くした理由を教えてください。

Aコートは横7m 縦6m(12m)ネットの高さ70cmにした。ボールに触れ技能を積み上げること、全員がボールに触れ、3回で返すことを目的とした。空いた空間の攻防を中心としたラリーを目指したかったので、コートを広く設定した。

[研究協議]

競技の柱

授業Ⅰ：養護教諭の授業への効果的な関わり方

授業Ⅱ：ICTの効果的な活用

【授業Ⅱ】

Q養護教諭の授業参画について経験のある・なしの違いは大きい。どのように養護教諭に授業に参加してもらうのか？

A性に関する指導やストレスマネジメントの際は入ることがある。打ち合わせが難しい面があるが、日頃は気軽に参加して専門的なところを押さえるという形で入っている。

○養護部会でのアンケートでは効果的だと思う単元は応急手当、心肺蘇生、エイズ、性感染症などが多く選ばれていた。実際に授業に入りやすい単元ではある。(養護教諭部会)

Q養護教諭の先生が保健の授業に入ったことで学校生活などに効果的なことや良くなったことなどはあるか？

A生徒が来室した際に授業でのことを話してくれ、生徒との繋がりができた。SCのことも授業で触れたのでSCのカウンセリングなどへのハードルが下がって効果があって良かった。(岩根先生)

○養護の先生が授業に参加することで、どんな時に怪我するのかなど身近な事例で話をしてもらうことができ非常に助かる。性に関する指導については男性の職員では触れにくい内容にも触れやすく効果的である。普段、保健室を活用しない生徒との交流の場になって良いのではないかとの意見もあった。

○養護教諭自身が生徒の立ち位置や様子が確認できたことがとても効果的だった。一緒に授業作成する中で自分自身が勉強した。生徒は先生が来てくれて嬉しいと言ってくれて嬉しかった。(今坂先生)

【授業Ⅱ】

- オリエンテーションの際に、ロイロノートを活用してお手本となる映像を生徒に提示する。生徒は、ロイロノートでいつでも見ることができる状態にしておく、技能向上に繋がりやすいと思った。授業の学習カードをロイロノートで提出させることで、思考の可視化をすることができ、評価に繋げやすいという意見も出た。
- ふりかえりシートを学習カードで提出させる。また、映像を活用し、自分の姿を追っかけ再生する
- 保健分野の「交通事故の防止」では Google map でストリートビューを活用すると効果的
- マット運動・ハードル走において活用している。自分の姿を動画に撮影することで、自分自身のふりかえりもできるが、学習の様子を保護者や家族に見てもらえることができるので、今までにないことができるようになった。
- 実技テストを撮影し、ロイロノートで提出させることでじっくり評価をすることができる。
- 実技の教科書で動画を見て、イメージを湧かせることにとっても効果的である。
- 自分の動きやチームの動きなどを動画や写真を撮りためておけば、レポート作成時に有効に活用できる。個人の思考が可視化されるので、教科書や調べたことをまとめるだけのレポートより質の高いものを作成することができると思う。評価もしやすいと感じている。
- ハードル走の授業で動画を撮影し、分析させると子どもたちは様々な視点を持つ。教師側は授業のねらいに沿った視点をキーワードとして提示することが大切であると思っている。また、撮影する位置も指定しておくことも大切だという意見が出た。

[指導・助言]

【授業Ⅰ】

中学校において2021年度より全面実施となった今回の学習指導要領では、社会に開かれた教育課程の実現を目指し、各学校におけるカリキュラムマネジメントの実現が求められている。学習においては、「何を学ぶか」「何ができるようになるか」「どのように学ぶか」をキーワードに創意工夫した学習指導の展開が期待されている。

そうした中、中学校保健体育科では、保健分野において“現代的な健康問題の解決にかかわる内容や心肺蘇生法等の技能について内容を改善する”ことが示された。

また、個人生活における健康に関する課題を解決することを重視する観点から、内容を学年ごとに配当し、新たに生活習慣病などの予防で「がん」を取り扱うことを示している。さらに「見方・考え方」を広げ、体育分野と保健分野の相互の関連を図ることや応急手当てにおける技能・危険予測学習における表現についても言及している。評価の観点においては、他教科との整合性を図る内容構成の改善を行い、指導内容の系統性・重点化を図り、指導と評価の一体化を求めている。

熊本市では、学習指導要領の改訂、全国・九州・県のテーマを踏まえ、「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」について「主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫」の観点から具体的に取り組んできた。

こうしたことを踏まえ、今回の保健の学習を考えてみたとき、単元を通して健康に関する課題について一人一人が自ら考えさせることがよくできていた。ICTの活用の観点では、調べる際の枠を広げすぎず、調べた内容が学びにつながる工夫がなされていた。

養護教諭の授業参画については、今回貴重な提案であった。基本的には次の4つのパターンが考えられる。

- ① ゲストティーチャーとして、授業のポイントに説明する。
- ② 保健体育教師とともに授業内容に応じて役割分担をして行う。
- ③ 支援が必要な生徒を中心に授業に参加する

取組にあたっては、各学年の学習内容をあらかじめ明らかにしたうえで、各学年1単元を目安に参画しやすい内容から共同で授業づくりをしていくことから始めてみるのが長く続いていくことにつながるのではないかと。生徒への対応についてもお互いの立場からアプローチしていくことでかみ合う場面が増えていく。

- ④ 兼務発令を申請し、単独で授業を行う。

これまでは比較的①のパターンが多かったのではないかと。今回熊本市の取組の中では、養護教諭部会の協力を受け、様々な参画を模索し、②の具体的な方法について研究を重ねてきた。

また、それぞれに学校内での役割があることを理解し、各学校における効果的な授業参画について今後も様々なスタイルが展開されていくことを期待する。

【授業Ⅱ】

本年度より中学校において全面実施となった今回の学習指導要領では、社会に開かれた教育課程の実現を目指して、各学校におけるカリキュラムマネジメントの実現が求められている。学習においては、「何を学ぶか」「何ができるようになるか」「どのように学ぶか」をキーワードに創意工夫した学習指導の展開が期待されている。

そうした中、中学校保健体育科では、体育分野において“体力や技能の程度、年齢や性別及び障害の有無等に関わらず、運動やスポーツの多様な楽しみ方が共有できるような内容を改善する”ことを通して「運動やスポーツが楽しいと感じる授業づくりを目指す」ことが示された。具体的に体育分野では、12年間を見通した指導内容の明確化や共生の視点を踏まえて内容を改善することが示されるとともに、運動やスポーツを「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方で体育の「見方・考え方」を広げることで豊かなスポーツライフの実現へとつなげるよう整理された。また、評価の観点において他教科との整合性を図る内容構成の改善を行い、指導内容の系統性・重点化を図り、指導と評価の一体化を求めている。

熊本市では、学習指導要領の改訂、全国・九州・県のテーマを踏まえ、「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」について「主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫」の観点から具体的に取り組んできた。

今回、「プレルボール」という言葉を初めて聞かれた先生もいらっしゃると思うが、実は私もその中の一人であり、ここで勉強させていただく機会を頂いたと感謝をしているところだった。

私は、撮影の日にお邪魔して実際に授業を参観させていただいたが、男女が協力して考え、意見を交換しながらめあてや課題に沿った思考を巡らせて工夫し、楽しくプレーする姿と歓声があがる、あつという間の50分間だった。まず、すばらしかった点は、

- ①男女共習のグループは、男女比が異なってもどのグループも協力して言語活動での課題解決の場面がみられたり、ゲームをしたり、役割分担をしたりして学習する場面が見られたこと。
- ②タブレットやプロジェクターなどICTを活用した先生の説明や生徒の話合い活動が有効になされていたこと。
- ③生徒の活動量を考慮した場の設定やケガをしないような用具や道具が使われていたこと。
- ④授業の中で「する・見る・支える・知る」の場面がしっかり設けられていたこと。

⑤ウォーミングアップやゲーム方法にサークルプレルやプレルラリーゲーム、プレルアタックゲーム等の長浦先生がネーミングをつけて区別されていたので、生徒にとってはとても分かりやすく、迷うことなく取り組むことができていたこと。

⑥この授業で生徒たちがどんな課題に取り組むのかがはっきりしていたことが挙げられる。

私の経験では、バレーボールを計画した時に、1年では「パスラリーゲームができるようになる」、2年生で「三段攻撃ができるようになる」、3年生で「いろいろな攻撃ができるようになる」として取り組んで、『バレーボール』を教えることを目指していた。それを達成するために、9人制や6人制、さらにはミニバレーやソフトバレーに取り組んでいた。同様に取り組まれてこられた方も多いと思う。学習指導要領 中学1・2年の球技における知識・技能については、「ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所を巡る攻防をすることを身につけることができるように指導する」と記載されている。

自評でも説明があったが、プレルボールは中学校学習指導要領保健体育編にも例示してあるスポーツである。

長浦先生は、学習指導要領の内容と生徒の実態からプレルボールが学習指導要領の内容を習得するために最も適した運動として取り組まれていた。

プレルボールはバレーボールに繋げるためのものだけではなく、ネット型で身につけるべき動き(定位置に戻るや空いたスペースをめぐる攻防を誰もが取り組むこと)を身に付けることを目的とされている。

ゲームは3対3で行われ、必ず3回で返すことや1回はボールに触れなければならないので、生徒たちには適度な運動量があったと思います。さらには、ワンバウンドさせてラリーを続けるので、強いボールが返ってくることも少なく安心してボールに向かうことができたようだ。そうしながら、定位置に戻る動きや空いたスペースを使うことを身に付けることを意識しながら学ぶことができた。

さらに長浦先生は、プレルボールを修正して、アタックを取り入れたプレルアタックゲームを生徒に取り組ませていた。このことで、より「定位置に戻ることや空いたスペースをめぐる攻防が一段とレベルアップし次のような姿が生徒たちに見られるようになった。

ゲームの間に設けられたチームでの話し合いで、「相手コートにボールがある時にどう動けばよいか」というめあてに対して、「強いボールは後ろに下がった方がいい」とか、「いつでも対応できるように元の場所に早く下がって構えた方がいい」や「1人が前で後ろ2人の方がいい」など、とてもいい意見が飛び交っていた。また、あるグループは実際に動きながらみんなで確認をしていた。

さらには「相手の動きやボールの状況で、自分たちの守る動きも変えたほうがいい」や「空いたスペースへの攻撃に対する対応も必要」という発展した意見も出ていた。

生徒たちが、自分たちで分かりやすいいろいろな学び方を工夫することで、学習指導要領が求めている学びが展開されていた。話し合う場面の動画では、生徒たちが頭を寄せ合って言語活動を行う場面が見られたが、あの姿こそ新学習指導要領が求める「学びの姿」と言われる方もおられる。

その後、各グループで導いた結論を全体で共有することにより、本時のねらいがさらに具体化され、どのグループもラリーがより続き、歓声が響きわたるゲームが展開されたのだと思った。

プレルサークルやプレルラリーゲームでは、手のひらが床の方向に向いたボール操作が多かったが、アタックを取り入れたことによりバレーボールのアンダーハンドパスのような要領でボール操作をする生徒も見られるようになり、強いボールに対しても徐々に対応できるようになったのは見ていて新鮮だった。

これらは、ボール操作や用具操作に違いはあるが、他のネット型スポーツでも大切な要素となる技能を習得する授業であったと思う。

「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を行うことで、育成を目指す資質・能力を育くんだり、体育や保健の見方・考え方をさらに豊かなものにしたりすることにつなげることが大切と言われている。

今回は、熊本県が推奨する学習構想案に基づいて作成されており、先生方の参考になるものと思う。その中に「めあて」や「課題」とあったが、私自身そのすみ分けが曖昧だったので、調べてみて私がわかりやすかったものをご紹介します。

まず、

①「学習のめあて」は、生徒の側に立った行動目標。この1時間で何ができるようになればいいのか、何がわかればいいのかははっきりわかる表現のもの。「～して、～しよう。」「～して、～が出来るようになろう」という形で表現されるもの。(教師からの呼びかけ)

今回の学習構想案には「守備の時の大切な動きができるようになろう。」となっている。

②「学習課題」は、解決されるもの。「なぜ、…だろう?」「どうしたら…だろう?」という問いの形で表現されるもので、学習構想案には「守備に備えるため、相手コートにボールがある時には、どのような動きをしたらよいのだろう」としてある。

討議の柱では「ICTを効果的に使った授業の在り方」について。

10月22日(金)の新聞記事において「県内全市町村に通信環境と端末が整った。」と報道されていた。

今日の討議の柱は、まさに旬の内容であり、活用の仕方について参考になる話がたくさん聞くことができたのではないかと思う。今後さらにICTを活用した授業法が研究され、その効果が直接生徒たちの学びへ有効に還元されることを強く望むところである。

結びに、熊本大学附属中学校 長浦卓也先生と1年2組の生徒さんたちには貴重な授業をご提供頂いたことに改めて感謝を申し上げます。

6 郡市活動報告

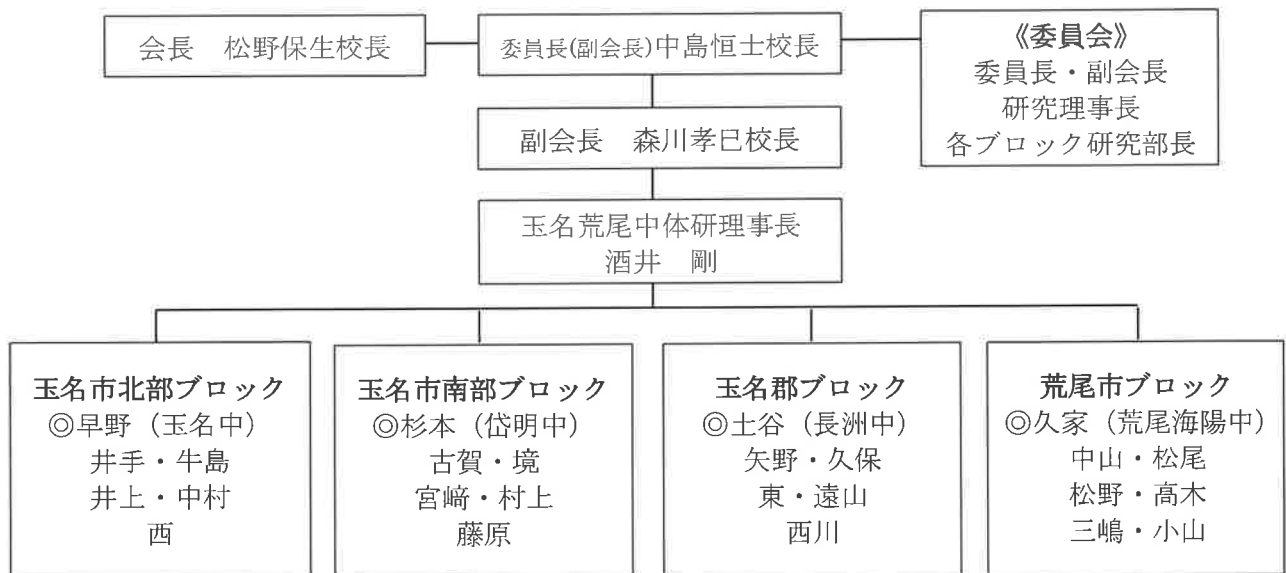
玉名荒尾中体研

理事長 酒井 剛

1 はじめに

玉名荒尾中体研は、松野保生会長（玉南中学校）、中島恒士委員長（菊水中学校）を中心に玉名郡市13校、荒尾3校の体育担当で構成されている。今年度も予定されていた活動が制限される中、オンライン会議で新学習指導要領に沿った学習評価の改善やICTの活用について研修を行い、各校での成果と課題を共有した。この取り組みを土台とし、来年度以降の実践・研究へとつなげていきたい。

2 研究組織



3 活動状況

会議等	期日	内容
1 教育会教科等全体会	4月21日(水)	感染症拡大のため中止
2 第1回教科等研修会(実技研)	8月18日(水)	オンライン研修「学習評価・ICT活用について」
3 第2回教科等研修会(授業研)	10月26日(火)	感染症拡大のため中止
4 第17回熊本県学校体育研究大会(オンライン開催)	11月18日(木)	熊本市 会場:益城町総合体育館
5 第2回評議員会	2月16日(水)	年間活動報告・反省 来年度への志向

研究テーマ

積極的に運動に親しみ、活力のある児童生徒を育成する保健体育学習のあり方
～主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習評価の改善～

内容1
学習評価改善
の研究

内容2
I C Tを活用
した授業研究

内容3
小・中連携
取組の継続

内容4
実技研修会の
実施

内容5
授業研修会の
実施

5 研究の概要

(1) 学習評価の改善について

新学習指導要領では、各教科の目標及び内容が、育成を目指す資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう人間性等」）に沿って再整理された。これを踏まえ、評価の観点についても従来の4観点から3観点到整理された。そこで、保健体育科における「見方・考え方」や「内容のまとまりごとの評価規準」作成の手順、評価・評定の算出について、講話と資料を基にオンライン研修を行い各校の現状や疑問点等を協議した。また、評価作成ツールの情報共有も行った。



オンライン研修の様子

(2) I C Tを活用した授業改善の研究

保健体育の体育分野においては、活動そのものの低下を招かないよう留意しながらもI C Tを積極的に活用することが求められている。また、各学校においてもタブレット等の端末導入がなされた。しかし、授業における効果的な活用はまだ進んでいない現状がある。

今回は文部科学省の研修資料を通して、効果的な活用例や1人1台による学習等の効果について研修を行った。各市町で導入している端末が異なるため、当初は会場校で同じ端末を導入している学校ごとにグループ協議を行う予定だったが、オンライン研修となったため講話と質疑応答、全体協議に変更した。年度末には各校で今年度作成した指導案、構想案、学習カード、プレゼンテーションをとりまとめ、配付した。

6 まとめ（成果と課題）

全員集合しての研修会が開催できず従来のように研究を深めることが難しかったが、学習評価やI C Tの活用について各校で情報共有・協議しながら実践を続けた。今後もこのような形での開催が続くのであれば、オンラインでのグループ協議等の工夫も加えたい。また、来年度から令和6年度熊本県中学校体育研究発表大会玉名荒尾大会へ向けた研究を本格化していきたい。

1 はじめに

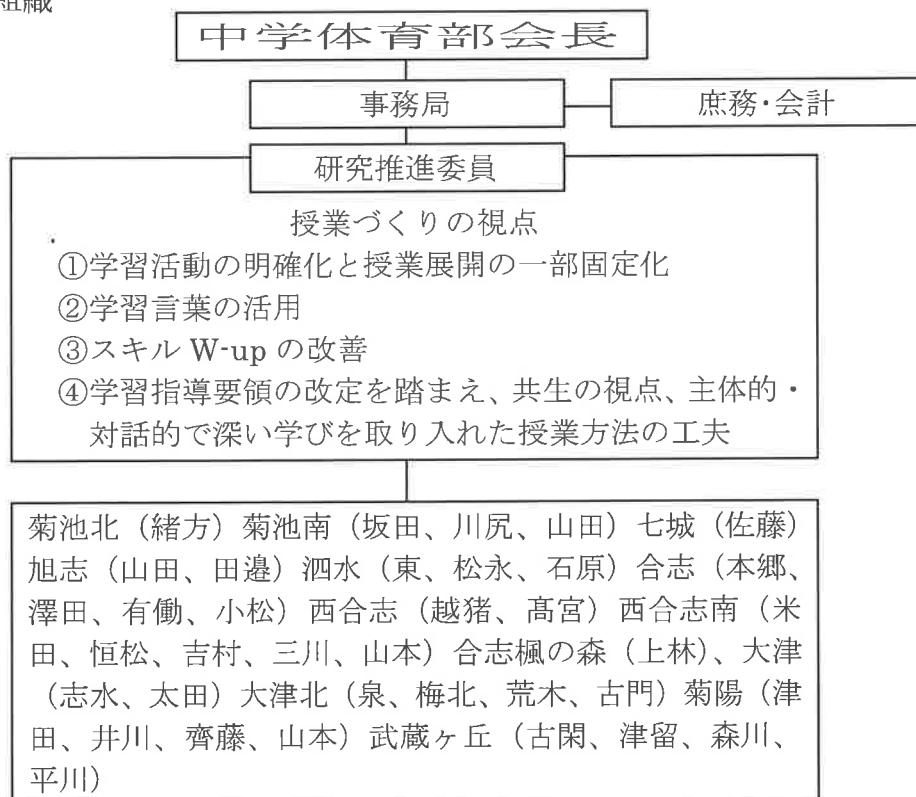
今年度、菊池郡市では、中尾会長（武蔵ヶ丘中学校）を中心に、13校の保健体育担当で研究を進めている。研究テーマを「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」と設定し、「保健体育科における主体的・対話的で深い学びの充実」をサブテーマとして、今年度より全面実施となった学習指導要領改訂に合わせた授業づくりを目指して研究を進めている。

また、菊池郡市独自の取り組みとして、平成28年度の県研究発表菊池大会に向けて取り組んできた研究を、その後も各学校の実態に合わせて、より多くの種目で実践を行ってきた。現在も、身に付けさせたい知識・技能を明確にしなが、より活発な言語活動を促すための「学習言葉」の精選と、各種目の基礎となる技能の向上を目的とした「スキルウォーミングアップ」について重点を置いて研究を行っている。また、個に応じた指導方法の工夫、協働的な学習活動の充実、ICT機器を取り入れた授業実践、そして「学習構想案」を用いた授業展開の研究にも取り組んでいる。

2 研究テーマ

楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成
 ～保健体育科における主体的・対話的で深い学びの充実～

3 研究組織



4 活動状況

(1) 第1回一斉研修会【5月7日(金)武蔵ヶ丘中学校】

○令和2年度事業報告及び決算報告

○令和3年度事業計画及び予算案審議、役員選出

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止

(2) 第2回一斉研修会【7月26日(月)菊池北中学校】

○「保健分野に関する研修の復講」 菊池北中学校 教諭 緒方 晃市

○講話「主体的・対話的で深い学びにつながる保健体育学習及び体力向上について」 菊池教育事務所 指導主事 大谷 浩介

○各学校意見交換、情報共有 各中学校体育担当者

(3) 第3回一斉研修会【1月26日(水)西合志南中学校】

○研究授業 球技 3年「バレーボール」 西合志南中学校 教諭 吉村 貴文

○授業研究会 指導助言 菊池教育事務所 指導主事 大谷 浩介

○研究協議

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止



5 今年度の活動における成果

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、年度初めに会員を集めて共通理解を図る場を設けることができず、1年間を通して思うような活動はできなかったが、7月の研修については各中学校1名ずつ出席してもらい研修を行うことができた。コロナ禍の中での保健体育授業の実践やタブレットの活用状況、そして菊池教育事務所大谷指導主事からは評価、授業、体力向上についての講話をいただくなど、昨年度から大きく変わった保健体育に関する情報共有や意見交換を行えたことは大きな成果であった。

1月に予定していた研究授業では、「主体的・対話的で深い学び」につながる保健体育学習を目指した「3年生の授業の流れ」に焦点を当て、西合志南中学校吉村貴文教諭に「生徒の意欲を引き出すめあての持たせ方」、「活動中の全体共有での声かけ」、「振り返りの行い方」を中心として提案していただく予定だった。提案していただいた内容については今年度の最後の研修会で各学校の現状とともに話し合う予定であったが、中止せざるをえなかった(別日に授業のみ実施した)。各学校には学習構想案を配布するなどしながら、今年度の研究を広めている。なお、学習構想案の作成には菊池教育事務所大谷指導主事からもアドバイスや資料を提供していただいた。

6 次年度について

「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりについては、次年度以降も研究授業、授業研究会を実施しながら、菊池郡市中体研の主体性を発揮して取り組みを進めていく。そのために再度、研究組織を整え、研究の方針を明確にしながら菊池郡市中体研が一体となって活動していきたい。

1 はじめに

これまで阿蘇郡市では、井芹昌文校長（阿蘇中学校）を中心に10校11名の保健体育科担当で研究を進めてきた。今年も昨年に引き続き、新型コロナの影響下による中止が余儀なくされる場面が多い中、それぞれの学校で対策と工夫を凝らしながら実践を行い、授業研究会も開催することができた。

研究の視点は「学び合う活動における思考の再構築化」と、「確かな実態把握における学習過程の構築」を継続して行い、検証に取り組んだ。今年度は新学習指導要領の改訂を受け、研究をさらに深め、学習構想案の作成や評価基準の見直しなどを検討しながら、研究を進めてきた。

2 研究組織



3 活動状況

- 4月 15日 (木) : 令和3年度郡市研究組織・授業者の決定と年間計画の立案
 <中体連評議委員・体育担当者会(阿蘇市農村改善センター)>
- 5月 6日 (木) : 昨年度実践の報告・まとめ、研究テーマ・組織・方向性検討→**中止**
 <第1回阿蘇郡市教育研究会保健体育部会(一の宮中学校)>
- 6月 10日 (木) : 中体連運営確認・第2回阿蘇郡市保健体育部会
 (波野中学校) → **書面報告**
- 11月 18日 (木) : 第17回熊本県学校体育研究発表大会 (益城町総合体育館)
 <授業: 保健「健康な生活と疾病の予防」、球技「ブレルボール」>
- 12月 10日 (金) : 第3回保健体育部会 (西原中学校)
 <授業: 陸上「長距離走」西原中学校 山下 修平 教諭>
- 2月 17日 (木) : 阿蘇郡市中体連・中体研反省会→**オンライン**
 <本年度の反省と来年度の志向(阿蘇中学校)>

4 研究テーマ

阿蘇郡市中学校体育研究会 研究主題

「自ら運動の喜びや楽しさを求め、

生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」

～学び合いの中で知識を深め、技能を高める学習をめざして～

視点Ⅰ

学び合う活動による思考の再構築化

- ①基礎的基本的な知識・技能の精選
- ②話し合う視点の明確化
- ③知識・技能の確実な定着
- ④動きを見取る力の育成

視点Ⅱ

確かな実態把握による学習過程の構築

- ①ゴールを見据えた単元計画の作成
(逆向き設計による単元の作成)
- ②レディネステストの実施
- ③スリーアップ運動

<POINT> 保健体育の見方・考え方を意識した授業づくり

5 公開授業及び授業研究会

研究授業 陸上「長距離走」 授業者 山下 修平 教諭（西原中学校）



〈成果〉

- 能力に応じたコース選択学習を取り入れたことで、積極的に参加する生徒が増え、主体的な学習に繋げることができた。
- グループ学習を取り入れたことにより、走り方やペースがわからない生徒も、他の生徒を見ながら、自分の走り方を見つけることができた。
- まとめと振り返りを毎時間ワークシートに記入し、確実に行うことで、体を動かしながら、知識の定着に繋げることができた。
- 準備運動に、スポーツリズム運動を取り入れたことで、心と体をほぐした状態で、リラックスをして授業に臨む姿が見られた。
- 体育的行事である校内駅伝大会を単元のゴールに位置づけ、クラスの目標を設定し、生徒の意欲の向上を目指し、授業を行うことができた。
- 陸上部など技能評価の高い生徒をペースメーカーに選出し、自分たちでペースを作りながら、主体的に活動できる場面が設定できた。

〈課題〉

- ▲「ペース走」にこだわって行ったが、1000～1500mのタイムトライアルへの記録の向上にしっかりと繋がるような授業展開ができていなかった。
- ▲「能力に応じたコース選択をしよう」問いに対して、「何を基準にして考えるか」という生徒たちの見方・考え方を働かせる視点をしっかりと与えることができていなかった。
- ▲ペース走の中で、リカバリーの時間を座って行かせていたが、歩くように形を変え、より運動量を確保しながら、怪我も防ぐ活動内容を考えておく必要があった。
- ▲見学の生徒もタイム測定を手伝うことなどで、主体的に参加できる手立てを準備しておく必要があった。

6 まとめ

令和元年の研究発表大会では新学習指導要領の改訂を意識した授業を提案した。令和2・3年は実際に授業を行っていく中で見えてきた様々な実態を念頭に授業をする必要があった。その中で、保健体育の見方、考え方を教師側が理解し、実践を行っていくことが不可欠であり、学習構想案を作成する際には3つの柱を意識した授業計画の工夫も求められた。

今年度は西原中学校の山下修平教諭による陸上（長距離走）の授業を受け、全員で研修できたことが幸いであった。今後は、この積み上げてきた研究の成果と課題を明確にし、さらに充実した研究となるようにしていきたい。

1 はじめに

熊本市中学校体育研究会では、前年度から取り組んできた研究テーマ『自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方』について、前年度の反省をもとに熊本県学校体育研究発表大会に向けて授業改善を行ってきた。

2 熊本市中学校体育研究会主題

自ら運動の喜びや楽しさを求め
生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方
～主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫～

3 研究の概要

(1) 研究の仮説

- ① 教材の開発や場面設定の工夫, ICT の効果的な活用を行えば, 対話活動が活性化し, 生徒が運動の楽しさを味わいながら進んで運動に親しむことができるだろう。
- ② 生徒の主体的を狙った課題提示や取組の工夫を行えば, 生徒同士で学びを深めながら主体的に課題解決をし, できる・わかる喜びを味わうことができるだろう。

(2) 研究の視点

- 視点1 指導と評価の一体化
- 視点2 効果的なICT機器の活用
- 視点3 主体的活動を重視した取組
- 視点4 対話活動を促すための場面設定の工夫

熊本市授業づくり5つの視点

- 視点1 本時のねらいに迫るめあてがある
- 視点2 授業に見通しと振り返りがある
- 視点3 本時のねらいに迫る子どもの主体的活動がある
- 視点4 学習意欲を高め, 学習内容を理解させる工夫がある
- 視点5 子どもを認め, 生かす場面がある

4 研究構想図



5 研究の実際

研究の視点をもとに、熊本市中学校授業研究会（10月開催）では4ブロックに分けて事前研究会及び授業研究会（WEB開催）で研究を行った。また、熊本県学校体育研究発表大会では、事前収録した映像をもとに研究協議を行った。

【北ブロック】

桜山中学校 保健2年「心肺蘇生法」
石村啓士郎教諭 佐藤真梨子養護教諭



【南ブロック】

出水南中学校 球技1年「プレルボール」
穂多田直弘教諭 中本美佳教諭



【東ブロック】

桜木中学校 保健1年「ストレスへの対処法」
上野貴弘講師 古閑友美養護教諭



【西ブロック】

花陵中学校 保健2年「飲酒と健康」
原 辰徳教諭 今坂道子養護教諭

諸事情により中止

【保健】

花陵中学校 保健2年「飲酒と健康」
原 辰徳教諭 今坂道子養護教諭



【実技】

熊大附属中学校 球技1年「プレルボール」
長浦卓也教諭



6 研究の成果と課題

今回の実践を通して、保健体育における主体的・対話的で深い学びを意識した授業を経験できたことは、大きな学びとなった。子ども達に主体性をもたせた授業を展開するための指導の工夫や発達段階に応じた配慮をしていくことで、子ども達が自ら課題を見つけて活動する姿も多く見られた。また、子ども達に視覚的に分かりやすいようにICT機器の活用をしたり、子ども達同士でもICTを活用しながら動きの確認や作戦会議などをしたりすることで、効果的なICTの活用力も高まった。ただ、子ども達一人ひとりの課題に対して、常に意識をもたせるための工夫がないと、視点がぼやけてしまうこともあった。今後は、話し合いの視点を明確にするための視覚的配慮や臨時休校や分散登校などで懸念される体力低下などの課題、そして養護教諭とのさらなる連携を深めながら、研究を進めていきたい。

1 はじめに

上益城郡は、坂本政司会長（蘇陽中学校）を中心に、8校17名の研究員で構成され、教科等研究会の活動を中心として研究を進めている。昨年度までは、本郡生徒の現状を踏まえ、長期にわたって「体力向上」を研究テーマに入れてきたが、各校の体力向上の取組により、令和元年度の体力調査の結果では、約60%の項目で県平均を上回った。このまま、体力向上に向けた取組を継続していくとともに、新学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」を達成したいと考え、研究テーマを設定した。

まず、「主体的・対話的な授業にするための取組」として、①「単元計画表、メニューボードを提示する。」②「学習目標（めあて）を明確に示す。」③「課題解決場面の設定を行う。」④「友達と助け合う、話合う活動を行う。」⑤「振り返りの活動を行う。」⑥「学習カード及びICT機器を活用する。」を共通実践事項とした。

さらに、「主体的・対話的で深い学び」を達成するには、単元を学習した後の生徒の姿をイメージして授業を構想していく必要があると考えた。この「単元のゴール」を意識するための取組では、①「教材研究の際の「単元構想」の設定や主体的・対話的で深い学びを実現する場面を設定する。」②「授業の際、生徒に『単元のゴールの姿』を提示する。」③「単元の学習課題を毎時間の授業で提示し、生徒に課題意識をもたせる。」④「生徒が学習したことの意味や価値を実感できる評価を工夫する。」ことを共通実践事項として研究を進めた。

2 研究テーマ

「主体的・対話的な学びを通して、みんなが「単元のゴールの姿」を目指して活動する保健体育の授業」
～充実したオリエンテーションの授業を通して～

3 成果と課題（○：成果 ●：課題）

○ICT機器を使うことで、自分やチームの課題が明確になり、課題を解決させるための話し合い活動が活発になった。

●ICT機器を用いて撮影を行う際には、どの場面を撮影するのかという指示を明確にしておかないと、見る視点がぶれてしまい、学習課題とは異なる意見や考え方が生まれる

4 実践事例

(1) 授業の概要

中学3年生「球技：バレーボール」

授業者：有働 秀樹教諭（益城中学校）

これまでのオリエンテーションは単元の初回のみに行っていたが、本時においては、単元前半の授業を振り返り、自己やチームの課題を把握すると共に、単元後半のオリエンテーションを行い、再度「単元のゴールの姿」の姿を明確にして、授業に臨む姿を目指すことを目標とする授業である。



図1
授業の流れを掲示するボード



図2
タブレット端末で撮影した動画を見ながら、作戦会議をする様子



図3
キャッチバレーボールにすることで、スパイクやブロックができるようになった様子



図4
タブレット端末でゲームを撮影する様子

(2) 指導案

①本時の目標 バレーボールコートで「拾って、つなげて、アタック！」を行うために必要なことを考える。

②展開

過程	時間	学習活動	指導上の注意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	10分	<p>1 課題をつかむ</p> <p>①ランニング・体操・健康観察・チーム発表 ②今日の学習の流れを確認する。 ③スキルアップタイム ○キャッチバレーボールゲーム</p>	<p>○健康状態に十分注意する。 ○これまでの技能のポイントを振り返る。 ○みんなで声をかけ合いながら、ゲームができるように促す。</p>
		<p>【めあて】バレーボールコートで「拾って、つなげて、アタック！」を行うために必要なことを考えよう。</p>	
展開	35分	<p>2 課題解決に向けて活動をする。</p> <p>①<u>これまでの学習を振り返る</u> これまでの個人・チームの動画記録を見ながら、技能のポイントを振り返る。 ②<u>「単元のゴール姿」を再確認する</u> バレー部が練習する動画を視聴し、「ゴールの姿」である「拾って、つないで、アタック！」がどのようなものかを確認する。</p>	<p>○これまでの授業の中で撮影した個人やチームの技能の動画を見て、技能のポイントを確認させたり、上達を実感させたりする。 ○オンザボールの動きだけでなく、オフザボールの動きに注目させる。</p>
		<p>【学習課題】空いた場所をめぐる攻防に必要な動きを考えよう</p>	
		<p>③<u>ゲーム①</u> バレーボールコートとバドミントンコートで3分間×4セットのゲームを行う。ゲームを進めながら、学習課題の解決を図るための話し合いを行う。 ④<u>チームで話し合い、全体での確認を行う。</u> 学習課題に対するチームの考えを整理し、全体意見を出し合う □空いた場所をねらうには・・・ □空いた場所をつくらないためには・・・ ⑤<u>ゲーム②</u> 再度3分間のゲームを行う。ゲーム①と全体共有で学んだことを実践する時間とする。</p>	<p>○見る人はゲームの観察や分析を行い、動画を適宜撮影する。 ○出された意見を認めながら、対話を重ねていくことで、学習課題に対する答えに気づかせる。 ○ゲーム②で学習課題を意識した動きができるように、「技能の基準」を示す。</p>
		<p>【具体の評価基準】（思・判・表）</p> <p>自己や仲間の技術的な課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。</p>	
終末	5分	<p>3 めあてに対する振り返りを行う</p> <p>①今日の学習のまとめ、発表をする。</p>	<p>○上手くいった時の場面を振り返りながら、新たな気づきがあれば発表させる。</p>
		<p>【まとめ】 ラリーの中で空いている場所をカバーする動きをするとよい。</p>	
		<p>②学習の振り返り ③整理運動・片付け</p>	<p>○教師がチームワークについての気づき、称賛、アドバイスを行う。 ○生徒の体調を確認し、安全に留意させる。</p>

1 はじめに

宇城中学校体育研究会は上村一浩会長（不知火中学校）を中心に 11 校の体育担当者 20 名で組織されており、11 校中 8 校は体育担当者が 1 名の小規模校である。

今年度、「主体的・対話的な学びを通して、『生きる力』をはぐくむ保健体育科学習の在り方」～『分かる・楽しい』授業づくり 5 つの心得』の実践を通して～の研究テーマを設定し、授業実践を中心に研究を進めた。

2 研究組織

- ・会長 上村一浩（不知火中） ・研究委員長 濱 久人（網田中）
- ・研究委員 田上大太郎（鶴城中） 今田圭哉（中央中） 佐藤達朗（小川中）
- 授業研究部会（鶴城・住吉・網田）、○授業実践部会（松橋・三角・不知火）、
- 指導法研究部会（小川・豊野・中央・砥用）、の 3 部会に分けて研究を進めた。

3 活動状況

月 日	場 所	概 要
4 月 2 3 日	不知火中学校	第 1 回教科等研 ○組織づくり、研究テーマの設定等 ○各部会の年間計画作成 →本年度新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止
7 月 2 8 日	リモート開催 [ホスト: 不知火中学校]	第 2 回教科等研 ○研究組織・テーマ等確認 ○指導法研修「ICT 活用について」 ○演習「Teams の使い方について」 「国際パラリンピック委員会公認教材 [I'm POSSIBLE] について」
1 1 月 1 日	鶴城中学校	授業研指導案検討会 ○第 3 回教科等研授業研に向けての指導案検討
1 1 月 8 日	鶴城中学校	第 3 回教科等研 ○公開授業「器械運動：マット運動」 ○その他（情報交換・情報提供）
1 1 月 1 8 日	リモート開催 [ホスト: 益城総合体育館]	熊本県学校体育研究発表大会 参加

4 研究テーマ

「主体的・対話的な学びを通して、『生きる力』をはぐくむ保健体育科学習の在り方」
～『分かる・楽しい』授業づくり 5 つの心得』の実践を通して～

5 研究の概要

(1) 指導法研究

①実践発表「ICT 活用について」 松橋中学校 林田教諭

日頃の実践の中での ICT 機器の活用法を水泳の授業等の事例を挙げて紹介。また、他校の実践の

情報交換も併せて行った。それぞれ工夫を凝らしながら、模範演技の提示、生徒の意見交流、評価等のツールとして活用していた。特に、生徒の試技や演技の動画撮影を行い指導に生かしている事例が多く出され、効果的な活用の一つとして共通理解した。一方、ネット環境やタブレットPC、PC ソフトなど、ハード面での整備が十分でないとの意見も出され、各地域や学校で活用の差が見られた。

②演習 「Teamsの使い方・国際パラリンピック委員会公認教材『I' mPOSSIBLE』について」 研究部

まず、Microsoft Teams の使い方についての演習を行った。多くの学校で活用もなされており、担当より使い方の説明を行った。その後、会員でチームを組み、実際に Teams に入り操作した。それぞれの先生方がつくった教材データもここで共有でき、今後会員の情報交換の場としての活用も期待された。次に、国際パラリンピック委員会公認教材『I' mPOSSIBLE』について、資料の確認及びホームページ内にある紹介動画の視聴等を行った。各校に配布されている教材は、すぐに授業で使用できるよう工夫されている。学習指導要領にもオリンピック・パラリンピックの意義や価値等の指導項目もある。今後、授業等で積極的に活用するよう確認し合った。

(2) 授業研究 研究授業 授業者 鶴城中学校 松野教諭

11月に鶴城中学校にて、単元「B 器械運動（ア マット運動）」（第2学年）の研究授業を行った。ここでは、5つの心得の中の「めあてに沿って『じっくり考え、はっきり表現』させる場の設定の工夫」に焦点を当てて授業実践を行った。この場の設定の工夫として、①ICT活用、②グループ編成の2点を工夫。授業では、生徒同士が自分やグループの動き（試技）の確認をタブレットPCで行いながら、技能を高め合っていた。グループ編成は、「ジグソー法」を用いた。タブレットPCを活用して、自分の技の習得に向けじっくりと向き合う姿、ジグソー法によるグルーピングで、それぞれのグループに技のスペシャリストが配置され、活発な対話活動の中、自分のもてる技術や知識をはっきりと表現している姿を見ることができた。授業研究会では、他の参観者から肯定的な意見が多かった。授業者からも、今回の工夫により、苦手な子ども達も積極的に動くようになったと評していた。一方、ICT活用に力点を置いて運動量が低下しないか、他の単元でもジグソー法は有効かなど意見も出た。単元内容、生徒の実態等に応じて効果的な場の設定を工夫していかないといけないことを確認し合った。また、その他として、授業を進める上での指導技術、ICT活用例、評価作成等についての話題も出て、とても有意義な時間になった。



タブレットPCで試技を録画



グループでポイントの伝え合い

6 研究の成果・まとめ

宇城で取り組んでいる「『分かる・楽しい』授業づくり5つの心得」の実践を意識した授業づくりについて、多くの先生方の知識や経験を出し合い、より効果的なものへと高め合う時間を持つことができたのが今回の大きな成果だった。この研究により、さらに各々の授業力・指導力が向上し、子ども達の「生きる力」の育成に繋げることができたのではないかとと思われる。特に鶴城中生徒の主体的・対話的に学ぶ姿、宇城の先生達が活発に意見交換し合っている姿からそう感じた。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、十分な研究ができない中、本年このような研究ができたことに感謝し、今後も、宇城中学校体育研究会全体で力を合わせ、保健体育科学習の在り方について研究を進めていきたい。

1 はじめに

八代中体研は、稲岡 博信会長（第三中学校）のもと18校、計28名で研究を進めている。今年度も「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」を実現していくために、授業研究会や実技研修会、日頃の情報交換等を通して「運動の楽しさが広がる単元づくり」や「効果的なかかわり合いを促す教師の働きかけ」等について協議しながら、授業実践力向上に努めている。

2 研究テーマ

「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」
～メタ認知を効果的に働かせる保健体育学習をめざして～

3 研究組織

会 長 稲岡 博信 （第三）
理 事 長 小野 寿大 （第四）
副理事長 湯澤 徹志 （第五）
書 記 中満 雄介 （第二）
会 計 米田 匡輝 （竜北）

4 活動状況

4月 第1回運営委員会

【会 場】八代市立第三中学校

【内容等】研究組織作り、年間計画立案等

7月 熊本県中学校体育研究会夏期研修会（含：保健体育指導法講習会）

【会 場】益城町総合体育館

【内容等】学習構想案検討会、保健体育指導法講習会

11月 熊本県中学校体育研究発表大会【熊本市大会】

【会 場】益城町総合体育館（Web開催）

【内容等】公開授業、授業研究会

11月 授業研究会内容検討会

【会 場】八代市立第五中学校

【内容等】八代教育研究会中学校保健体育部会の授業内容検討会

1 2月 八代教育研究会中学校保健体育部会（授業研究会）

【会 場】八代市立第五中学校

【内容等】研究授業「2年生 球技（ハンドボール）」

授業者：八代市立第五中学校 教諭 湯澤 徹志



課題解決のためのキーワードとなる視点を示す。

サポートする位置や、パスを受けるタイミングを確認する。

タブレットを活用し、映像で動きの確認をする。

1月 八代教育研究会中学校保健体育部会（実技講習）※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【会 場】八代市立第三中学校

【内容等】「ブラインドサッカー」

講 師 氷川町立竜北中学校 教諭 米田 匡輝

年間反省と来年度の指向

5 研究の概要

主体的に運動に取り組んでいく生徒を育成していくために、八代中体研ではここ数年「豊かなかかわり合い」に焦点を当てて研究に取り組んでいる。コロナ渦の中、活動に制限はかかってしまうが、12月に行った研究授業においては、メタ認知を意識した学習シートや教具を有効活用した授業展開となり、生徒間において多くのアドバイスや声掛け等の関わり合いがみられる内容となった。

6 まとめ

第五中学校の湯澤教諭が行ったハンドボールの授業研究会では、教師が生徒の実態を把握しながら主体的に運動に取り組んでいくためには、どのような適切な手立てを行えばよいのかということについて活発な議論がなされた。また、経験が豊富な先輩方からも多くのアドバイスをいただき、参加者全員の授業力向上につながった。

八代中体研では、今後も授業研究会だけではなく、日頃の情報交換も密に行うとともに、八代全体の中学生が主体的に運動に取り組み、生涯にわたって豊かなスポーツライフを過ごしていくための実践力の育成につなげていきたい。

また、教師が多面的な視点から体力や心の健康について学ぶことで、体力の必要性の理解や運動の効果についての学習を深めていきたい。さらに保健分野では、健康の保持増進の視点と、体育分野においては実践的な動きを通して、心と体は一つであるということの関連性を踏まえて、深い学びにつなげようとするものであると捉えながら研究を継続させていきたい。

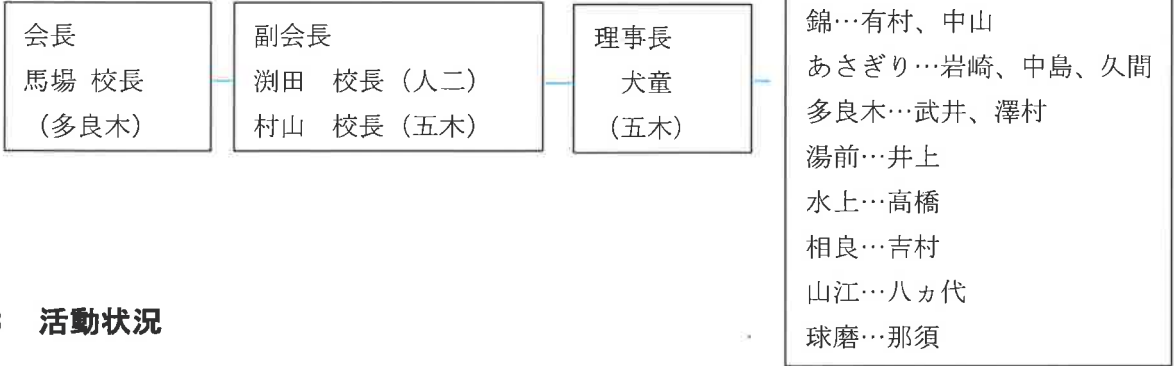
人吉球磨中体研

理事長 犬童 耕平

1 はじめに

今年度の人吉球磨郡市は、馬場哲也会長（多良木中学校）を中心に12校の保健体育科担当で構成されている。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で予定していた取組を進めることができなかつたが、令和5年度の熊本県中学校保健体育研究発表大会（人吉球磨）に向けて、来年度以降実践・研究を進めていきたい。

2 研究組織



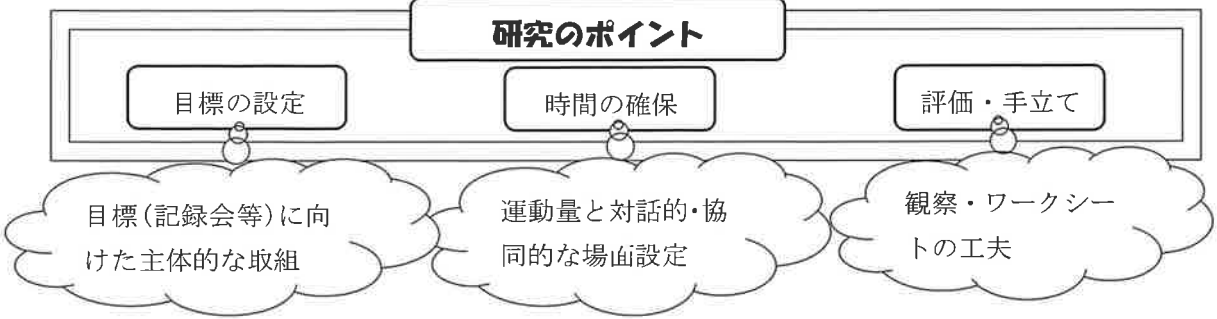
3 活動状況

	会議	期日	内容
1	第1回人吉球磨体育研究会 (中学部会)	5月31日 (月)	研究組織・研究テーマ 本年度の研究内容協議
2	第3回人吉球磨体育研究会 (小中合同)	11月19日 (金)	水上村立岩野小学校 授業研究会
3	第4回人吉球磨体育研究会 (中学部会)	1月18日 (火)	夏期研修会復講 実践報告・研究のまとめ

※第1回研究会及び第4回研究会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4 研究テーマ

<人吉球磨体育研究会（中学部会）研究テーマ>
 自ら運動の喜びや楽しさを求め、
 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方
 ～主体的・協同的・対話的な男女共習による学習展開の工夫～



5 研究の概要

○ 小体研との合同授業研究会

人吉球磨郡市では、隔年で小学校と中学校の保健体育科授業研究会を行っている。令和3年11月19日（金）に水上村立岩野小学校で小体研との合同授業研究会を実施した。授業内容は、第4学年「B 器械運動領域 ア マット運動」だった。



主運動につながる基礎感覚づくり



児童の成長や動きのポイントを全体で共有



課題解決に向けた活動の場を選択し、個人練習



撮影した動画を大型テレビに映し出し、課題を共有



端末上のデジタルカードに振り返りを記入



小・中体育担当者合同で授業研究会

【授業研究会での成果】

- ・児童の言葉でめあてが設定され、児童自身が前時とのつながりを意識して本時の目標や目指す姿のイメージをもつことができていた。
- ・毎時間「ローテーション活動」（基礎感覚づくり）を取り入れたことで、マット運動の技能習得につながる基礎感覚を身に付けていた。
- ・グループ毎に「撮影タイム」で録画した映像を大型テレビに映し出し、実際に画面に書き込みながら課題の共有をすることができた。
- ・タブレット端末上のデジタルカードに振り返りをさせることで、集約がスムーズになり、集団としての目標達成度や評価、課題の把握などにつながった。

6 まとめ

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんどの取組が中止となったが、小中合同授業研究会では、小中連携の視点でも議論が進み、大変有意義なものとなった。次年度は、令和5年度に控えている学体研に向け年度内の組織作りを行い、新年度から早速研究に取り組めるよう準備をしていきたい。また、今後も小体研と連携した研修会を計画したいと考えている。

1 はじめに

芦北水俣郡市中体研は、山田哲郎会長を中心に学校数8校、体育担当者9名で研究を進めてきた。昨年度、第48回熊本県中学校保健体育研究発表大会（芦北水俣大会）を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため予定していた研究を進めることができなかった。そこで今年度の研究テーマも昨年度に引き続き「わかってできる保健体育の在り方～一人一人が考えをもって、仲間と関わりながら取り組む学習をめざして～」とし、継続し研究を行った。

2 活動状況（郡市）

会議	期日・場所	内容
1 第1回研究会	5月11日（火） 水俣市立袋中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・役員選出 ・研究主題決定 ・年間研究計画の立案 ・授業者決定
2 第2回研究会	8月2日（月） 芦北町立湯浦中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・九州中学校保健体育研究大会発表原稿確認 ・授業研究会（11/4）学習構想案検討 ・ICTを活用した授業づくりについて 講師：山江中学校 教頭 中野浩二様 ・実技研修：夏期研修の復講 指導者：湯浦中学校 東幹太講師 緑東中学校 草野柊講師 <p>※終日開催の予定だったが、急きょ午前中開催となり、実技研修復講は各自DVD視聴となった。</p>
3 第3回研究会	11月4日（木） 芦北町立湯浦中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・参観の視点確認 ・研究授業 【領域】球技 ゴール型「バスケットボール」 【授業者】湯浦中学校 東 幹太講師 ・授業研究会

3 研究授業及び授業研究会

（1）研究授業

- 【領 域】 球技 ゴール型「バスケットボール」
 【学 年】 3年1組
 【授業者】 芦北町立湯浦中学校 東 幹太 講師

（2）授業研究会

テーマ：「わかってできる 保健体育の在り方～」
 ～一人一人が考えをもって、仲間と関わりながら取り組む学習をめざして～



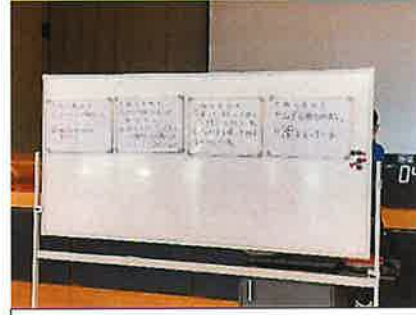
「めあて」の確認



タブレットで動きを理解する



自身・仲間の動きを分析

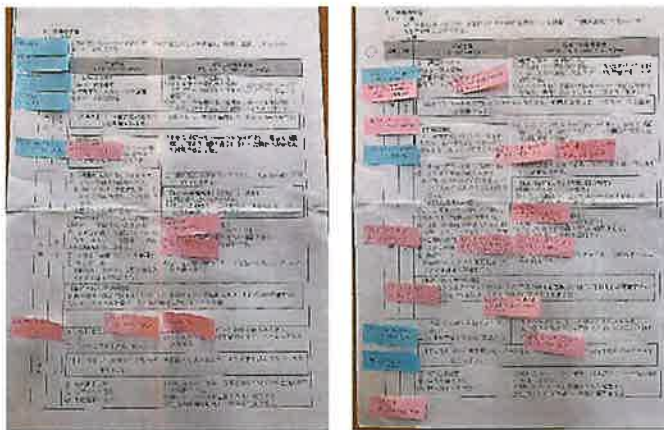


気づきを他の班と共有

(3) 班別協議

視点：客観的に自分や仲間の動きを認知し、学び合うための工夫

(ICTの活用、学習カードの活用、技能ポイントの示し方等)



気づき等

- ・ 苦手な生徒も興味を持って取り組むことができるように場の設定・工夫が随所に感じられた。
- ・ 学習カード、体育授業のチェックリストなど、1時間ごとの評価・振り返り等を丁寧にされており、とても参考になった。
- ・ ICTの活用は、活用の場面や一人1台か班で1台かなど、実践を出し合い、活用の精選がこれからの課題だと感じる。

4 まとめ

昨年度できなかった、研究授業を行うことができたことはとても大きい。実際に授業での生徒の様子を見ることで、気づきも多くその後の授業研究会の充実を感じた。また、現在の研究の取り組みは今年度で3年目となるが、それぞれ体育担当がしっかりとテーマに添って継続して授業改善を図っていることが授業研究会の様子から伝わってきた。

今年度より、生徒一人1台タブレット端末が導入された。しかし、教育支援ソフトを使う体育担当者も少なくなかったため、第2回の研究会では、ICT活用の先進校である山江中学校の中野教頭先生を講師に招き、研修を行った。山江中学校のこれまでの実践はとても参考となった。また、各学校実践や課題等も出し合う機会となり、その後の実践に生かすことができた。

1 はじめに

今年度から生徒一人一人にタブレット端末が配付され、各教科で本格的にタブレット端末を使用した授業が可能になった。保健体育科においても、これまで教師が中心にパソコンやプロジェクター、タブレットなどを使用してきたが、これからは、生徒がタブレット端末を有効に活用していくことになる。各領域で、有効活用について試行錯誤している中、今回は器械運動における活用について紹介したい。

2 研究テーマ

体育が好きで、進んで体を動かす生徒の育成 ～効果的な ICT 活用を通して～

3 活動状況

(1) マット運動における ICT の活用

① 生徒同士撮影し合い、技能をチェックする

- ・ 班やペアで動画を撮影し合い、相手の動画を見せて技能の確認やアドバイスをしたり、自分の動画を見て自分の技能の確認やアドバイスをもらったりした。



② 遅延再生機能の活用による自身の主観と客観の修正

- ・ 遅延再生ソフトを用い、試技の後すぐに自分の動きを確認できるようにした。確認したいポイントが分かっている、特にアドバイス等を必要とせず、記録として残す必要がない場合は、互いに撮影し合うより、スピーディーに確認することができた。



③ 模範演技を撮影し、練習の参考にする

- ・ 練習がスムーズに進み、技能が高まってきた生徒の動きを撮影し、お手本として各タブレットに送信した。動画のお手本が自分の手元にあることで、必要に応じて自分の練習に活かすことができた。



④ 記録を残し、評価に生かす

- ・ 毎時間、動画の記録を蓄積し、生徒が自己評価したり、自己の変容を確認したりする活動に活かすことができた。また、単元週末段階では、蓄積した動画により、教師の評価に活かすことができた。



(2) 跳び箱運動における ICT の活用

① 活動量確保のために定点撮影

- ・タブレット操作や、動画撮影、再生機能等に慣れていない段階では、機器の操作で活動時間が少なくなる可能性がある。そこで、基本的に定点で撮影することで、活動するときは活動に集中する、撮影した動画を確認するときは、動きを止めて効率よく確認するようにした。活動や撮影、動画の確認などが混在せず、はっきりと分かれていたことは活動量の確保に役立った。



② いつでも確認できるお手本

- ・お手本になる動画をあらかじめ生徒のタブレットに入れておき、授業中はもちろん、気になったら休み時間等にも確認できるようにした。いつでも簡単に確認することができるので、生徒はいいイメージを持つことができた。



③ 観察の視点の明確化

- ・自分たちの演技を撮影した動画を見る際に、ポイントチェック表と比較することで、できているポイントとできていないポイントがはっきりわかり、次に練習するポイントを絞り込むことができた。



4 反省と課題

・器械運動は比較的 ICT 機器を活用しやすい領域であり、教師も生徒も、様々な場面で有効な活用の仕方ができた。しかし、これまでは十分確保できていた活動量が、撮影や確認などで若干減少気味になる。活動量をしっかり確保しながら、さらに効率的に ICT 機器を活用する工夫をしていきたい。

・これから授業の中で ICT 機器をたくさん活用するようになってくる。器械運動だけでなく、球技のボール操作や用具の操作、ボールを持たない時の動きなどで、効率的に活用する方法を考えていきたい。

・天草の生徒が、これからも体育が好きで、生涯スポーツにつながる取組をしていきたい。

7 熊本県中学校体育研究会のあゆみ

熊本県中学校体育研究会沿革の概要

R4.3月作成

年 月 日	沿 革 の 概 要
37.	第一回 九州中体研・研究発表会 於熊本商科大学（小・中・高合同）
39. 1.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立京陵中学校
39. 2.	同 上 於山鹿市立山鹿中学校
40. 12.	同 上 於熊本市立竜南中学校（小・中・高合同）
41. 1. 19 20	熊本県中体研・研究発表大会 於八代市立第三中学校 研究主題「小学校・中学校・高等学校の関連の上において体育の技能を高めるにはどうしたらよいか」 公開授業 器 械分科会 八代小学校 授業者 田原 道德教諭（八代四中） 球 技分科会 八代三中 ” 高野寿賀雄教諭（八代三中） リズム分科会 八代一中 ” 有田 栄子教諭（八代三中） 研究発表 北部地区 玉名郡長洲中学校 中島正士教諭「砲丸投げの効果的指導法について」 中部地区 熊本市立江原中学校 上野虎幸教諭 「格技における剣道の効果的指導はどのようにしたらよいか」 八代地区 八代郡中央中学校 木山知一教諭「自由時における体力づくり」 南部地区 水俣市立水俣第一中学校 中元敏行教諭「トレーニングの効果と問題点」 講演：東京教育大 宇土 正彦教諭 「幼・小・中学校における系統的な指導はどのように考えたらよいか」
42. 12.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校 研究主題「中学校における体育計画と運営管理はどのようにすればよいか」
43. 12.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校（小・中・高合同）
44. 11.	九州中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校
45. 10. 28	県中体研・研究発表大会 於鹿本大道中学校 研究主題「全体計画の確立と自主性を高めるための学習指導」 研究授業 バスケットボール 児玉 光明教諭（菊鹿城北中） 器 械 運 動 国友 直教諭（菊鹿内田中）
45. 10. 28	研究発表 「全体計画の管理と運営」倉光 松男教諭（菊池合志中） 「健康安全生活の習慣化と体位・体力の向上のために「体育」の全体計画や指導はどのようにすればよいか」 栄永 賢一教諭（水俣一中） 「体育の全体計画と運営～特に全校体育から～」田尻 浩教諭（熊本帯山中）

年 月 日	沿 革 の 概 要
46. 10. 20	<p>熊本県中体研・研究発表会 於小川町立益南中学校</p> <p>研究主題「自主性を高めるための効果的学習指導」</p> <p>研究授業</p> <p>保健 2年安全な生活 山下 一教諭 (小川益南中)</p> <p>体育 2男器械運動・体操 吉田 正教諭 (")</p> <p>" 2女バスケットボール・体操 平井 徳子教諭 (")</p> <p>" 1男陸上競技・体操 橋本 寿 教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「陸上競技の効果的指導」 里木 茂教諭 (八代三中)</p> <p>「移行措置をふまえた効果的なサッカー指導」中尾 昭南教諭 (天草本渡中)</p> <p>「移行期における保健学習の取扱についての一考察」 内田 隆教諭 (上益城甲佐中)</p> <p>講演 熊大教養部 西岡 寅雄教授</p> <p>「体育学習上の問題点」</p>
47. 10. 17 18	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市錦ヶ丘中学校 (小・中・高合同)</p> <p>研究主題「効果的な保健体育の学習指導」</p> <p>研究授業</p> <p>体操・器械運動 (マット・とび箱運動) 許田 重治教諭 (熊本錦ヶ丘中)</p> <p>保健・環境の衛生 (飲料水と水の浄化法) 赤崎 輝男教諭 (")</p> <p>バスケットボール・体操 太田黒征支教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「体操の効果的指導はどのようにすればいいか」 都筑慶二郎教諭 (熊本城南中)</p> <p>「体操の効果的指導はどのようにすればいいか」 馬淵 陸輝教諭 (飽託北部中)</p> <p>「保健学習における実践実習の効果的な指導」</p> <p>講演 順天堂大学 太田 哲男教授</p> <p>「自主性を高める体育学習の指導」</p>
48. 10. 24	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於菊池市立菊池北中学校</p> <p>研究主題「効果的な保健体育の学習指導」</p> <p>副 題「自主性を伸ばす学習指導はどのように進めたらよいか」</p> <p>(イ) グループ学習の進め方</p> <p>(ロ) 教育器材 (教材教具) の使い方利用法</p> <p>(ハ) 一人ひとりを伸ばす学習の進め方</p> <p>研究授業</p> <p>バスケットボール 古田 憲雄教諭 (菊池北中)</p> <p>陸 上 競 技 高野 勝子教諭 (")</p> <p>保 健 山下 桂一教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「バレーボール指導の一考察」 橋本 尚教諭 (阿蘇長陽中)</p> <p>「主体性を伸ばすバレーボールの指導」 赤峰 洋次教諭 (菊池泗水中)</p> <p>「性に関する保健学習 (内分泌腺) の指導」 本山 健一教諭 (玉名南関北中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
48. 10. 24	講演 熊大教養部 西岡 寅雄教諭 「中学校期における体育の生理的効果について」
49. 12. 6 7	熊本県中体研・研究発表大会 於本渡市立本渡中学校 研究主題「効果的な保健体育の指導法」 副 題「進んで考え実践する学習を求めて」 研究授業 ジャズ体操 国松 順子教諭（天草下浦中） 器械体操 小林 伸一教諭（天草亀川中） 陸上競技 高橋 忠男教諭（天草本渡中） 保 健 岡部久仁子教諭（天草本渡中） 研究発表 「陸上競技の効果的指導の一考察」 奥村 治郎教諭（大多尾中） 「陸上競技の効果的な指導法」 上水富美雄教諭（津奈木中） 講演 文部省教科調査官 山川岩之助
50. 12. 10	熊本県中体研・研究発表大会 於飽託郡北部中学校（小・中・高合同） 研究主題「効果的な保健体育の学習指導」 研究授業 柔道・剣道 立山 靖夫教諭（飽託北部中） 器械運動（平均台） 土山美智子教諭（飽託北部中） 研究発表 水 泳 井形 端教諭（熊本帯山中） バスケットボール 許田 重治教諭（熊本錦ヶ丘中） 講演 熊大教育学部 金守 新一教授
51. 11. 2	熊本県中体研・研究発表大会 於阿蘇郡一の宮中学校 研究主題「進んで実践する学習をめざして」 研究授業 陸上競技（障害走） 松野 孝雄教諭（阿蘇久木野中） 格 技（剣 道） 藤本 正則教諭（阿蘇高森中） 球技（バスケットボール） 佐藤 安生教諭（阿蘇波野中） 保健（国民の健康） 河津 詔子教諭（阿蘇小国中） 研究発表 「楽しいバレーボールの指導」 田原 貞彦教諭（玉名南関北中） 「生活化をめざした長距離走の指導」 相馬 将末教諭（菊池菊陽中） 「進んで実践する剣道学習をめざして」 福永 浩平教諭（鹿本菊鹿中） 分科会提案者 陸上分科会 南部 康雄教諭（荒尾二中） 格技分科会 有働 忠教諭（鹿本五霊中） 球技分科会 松尾 元史教諭（玉名南関南中） 保健分科会 山下 桂一教諭（菊池北中）

年 月 日	沿 革 の 概 要
51. 11. 2	講演 東京学芸大学 矢野 久英教授 「すすんで実践する体育学習をめざして」
52. 11. 29 30	第16回全国学校体育研究大会 於熊本市 錦ヶ丘中・出水中・湖東中・白川中 城南中・西山中 研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」 研究授業 錦ヶ丘中 器械運動 許田 重治教諭（錦ヶ丘中） 出水中 バレーボール 田中 司教諭（出水中） 湖東中 バasketボール 岡田 克之教諭（湖東中） 白川中 ダンス 高野登美子教諭（白川中） 城南中 陸上競技 上野 長利教諭（城南中） 西山中 サッカー 藤野 健一教諭（西山中） 研究提案 「マット運動の連続技作りを通して」 大島雄二郎教諭（鹿本中） 「ゲームにつながるパス指導」 前田 司教諭（大豊中） 「興味を持ってBasketボールに取り組む意識向上をはかる基礎技術与え方」 「動きの多様性を知らせるためにはどのような指導をしたらよいか」 楠 都美子教諭（八代四中） 「一人ひとりの能力をいかすりレー学習について」 岡部 富雄教諭（有明西中） 「みんなで協力してボールを運びあうサッカーをめざして」 遠山 和美教諭（泉 中） 講演 広島大学 飯島 宗一教授 「体育と文化」 九州各県研究発表 「楽しいバレーボールの授業を目指して」 福岡県 柳田 勝美教諭 「全体体育における体力づくりのあり方を求めて」 長崎県 米田礼次郎教諭 「一人ひとりが自ら進んで学習に取り組みより確かな学習成果を得るためにどのような手立てがなされるべきか」 鹿児島県 早田 克彦教諭 「グループ学習を通して意欲を高め生活化をめざした Basketボール学習の一考察」 熊本県 佐藤 安生教諭
53. 11. 2	熊本県中体研・研究発表大会 於宇土郡三角町立青海中学校 研修主題 「進んで実践する体育学習をめざして」 副 題 「体力作りの自主的実践活動をどのよう高めるか」 公開授業 学級指導 私の体力づくり 小山 英昭教諭（青海中）

年 月 日	沿 革 の 概 要
53. 11. 2	<p>学級指導 私の体力づくり 山口 圭子教諭 (青海中)</p> <p>体 育 陸 上 競 技 上野 篤弥教諭 (〃)</p> <p>体 育 バスケットボール 寺川 揖子教諭 (〃)</p> <p>学級会活動 全校体育について考えよう 千葉崎圈児教諭 (〃)</p> <p>学級指導 全校体育について考えよう 宮本 幸吉教諭 (〃)</p> <p>研究発表</p> <p>「体力づくりの自主的実践活動をどのように高めるか」 上川 隆雄教諭 上野 篤弥教諭 (青海中)</p> <p>「持ち点制による保健体育の効果的指導」 入江 正明教諭 (住吉中)</p> <p>「体力差に応じた短距離走指導の一考察」 小田 定則教諭 (湯前中)</p> <p>「水泳の初心者指導について」 千原 功一教諭 (湯出中)</p> <p>「一人ひとりが楽しんで参加する授業をめざして」 (紙面発表) 坂井公一郎教諭 (白糸中)</p> <p>講演 学研編集長 南 治夫 「指導要領の改訂と移行措置」</p>
54. 11. 6	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於玉名郡岱明町立岱明中学校</p> <p>研究主題 「進んで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業</p> <p>保 健 大跡 弘道教諭 (岱明中)</p> <p>陸上競技 松尾 修教諭 (〃)</p> <p>ダンス 真田 晴美教諭 (〃)</p> <p>研究発表</p> <p>「バレーボールにおける技能を高めるための指導方法」 田島 光枝教諭 (荒尾二中)</p> <p>「シュートに結びつくサッカーを目指して」 前川 隆道教諭 (山鹿中)</p> <p>「楽しいマット運動をめざして」 米良 隆夫教諭 (菊陽中)</p> <p>「三種競技を生かした陸上競技の指導」 光永 功教諭 (阿蘇中)</p> <p>特別講演</p> <p>「生涯スポーツとのかかわりをふまえて」 講師 大阪教育大学教授 島崎 仁</p> <p>11. 18 第 18 回九州地区学校体育研究発表会 (鹿児島大会)</p> <p>～19 口頭発表</p> <p>「シュートに結びつくサッカーを目指して」 前川 隆道教諭 (山鹿中)</p>
55. 10. 28 29	<p>(第 5 回)</p> <p>熊本県学体研・研究発表大会 於熊本市立帯山中学校、全体会、県立図書館</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>副 題 ～すすんで実践する体育学習～</p> <p>公開授業</p> <p>柔 道 城 英志教諭 (帯山中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
55. 10. 28 29	<p>ダンス 中学校体育女子部会 器械運動 井形 靖教諭 (帯山中)</p> <p>研究発表 「すすんで実践する柔道の指導をめざして」 菅野 哲雄教諭 (京陵中) 「誰にでもできるダンスの指導」 田中 和子教諭 (三和中) 大嶋エイ子教諭 (出水中) 「側転を中心としてマット運動の連続技づくり」 長野 寛教諭 (楠 中)</p> <p>全体会研究発表会 「長距離走における一人ひとりの能力を伸長するための一考察」 荒木 茂教諭 (本渡中)</p> <p>講演「体育教師に期待するもの」 講師 東京農工大教授 武笠 康雄</p>
56. 11. 17	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於人吉市立第一中学校</p> <p>研究主題「すすんで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 陸上競技 杉元 覚教諭 (人吉一中) 体 操 廣田 高光教諭 (人吉二中) ダンス 野田 春美教諭 (錦 中)</p> <p>研究発表 「走り高跳びの安全且つ、効果的な指導はどのようにしたらよいか」 ～ 背面跳びについて考える ～ 福海 正隆教諭 (砥用東中) 「陸上競技における障害走の効果的な指導の一考察」 ～ グループ活動を通しての実践 ～ 本田 邦生教諭 (津奈木中) 「剣道の特性に基づく小道具を使った効果的な学習指導について」 松岡 洋典教諭 (坂本中)</p>
57. 11. 19	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於山鹿市立山鹿中学校</p> <p>研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 剣 道 福永 浩平教諭 (鹿北中) 陸上競技 徳本 則康教諭 (山鹿中) バスケットボール 皆本秀一郎教諭 (鹿南中)</p> <p>研究発表 「柔道の初歩的段階で安全面に重点をおき、楽しい学習をさせるには、どうしたらよいか」 高木 英俊教諭 (長洲中) 「バトンパスの技能を高め合うための指導」 東 隆正教諭 (菊池北中) 「バスケットボール (ショット) の効果的な指導について」 吉岡 道男教諭 (阿蘇中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
57. 11. 19	<p>「楽しい柔道の授業をめざして（1年生）」紙上発表 西山 邦彦教諭（荒尾四中）</p> <p>講演 「生涯体育の中での中学校体育の在り方について」 講 師 筑波大学助教授 佐伯 聡夫</p>
58. 10. 27 28	<p>熊本県学体研・研究発表大会 全体会 熊本県庁地下大会議室 分科会 御船町立御船中学校</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 副 題 ～すすんで実践する体育学習～</p> <p>公開授業 陸上競技 本田 英躬教諭（甲佐中） 柔 道 豊田 修治教諭（浜町中） 保 健 岡田みつよ教諭（木山中）</p> <p>研究発表 楽しさをめざすバレーボールの授業 木元一幸教諭（鏡中） グループ学習を通して生徒が取り組む問題解決の学習はどのようにすればよいか ～バスケットボールを通して～ 皆本秀一郎教諭（鹿南中）</p>
59. 11. 2	<p>熊本県中体連・研究発表 於荒尾市立第二中学校</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、すすんで実践する体育学習」</p> <p>研究発表 「障害走を段階的に目標設定し、生徒が意欲的に取り組む効果的な指導法と工夫」 下城 基宏教諭（小国中） 「集団的スポーツ領域における教授プログラムの検討」 佐藤不二夫教諭（西合志中） 「資料を効果的に活用した保健学習の研究」 鎌田のり子教諭（長洲中） 「グループ学習を通して、生徒が主体的に創造的に取り組む問題解決の学習はどのようにすればよいか」 皆本秀一郎教諭（鹿南中）</p> <p>公開授業と授業者 陸上競技 中村 武雄教諭（荒尾二中） 球技（バスケットボール） 田島 光枝教諭（荒尾三中） 保 健 徳永 迪子教諭（荒尾五中）</p> <p>特別講演 「そだてる」 講 師 國學院高校教諭、全日本体操協会ジュニア競技会常務理事 荒川みゆき</p>
60. 11. 1	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立西山中学校</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>陸上競技 課題をもち、意欲的に実践する陸上競技をめざして 上妻 正義教諭（城南中）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
60. 11. 1	<p>球 技 課題をもって楽しく取り組むバスケットボールの授業を求めて 千原 功一教諭 (楠 中)</p> <p>ダンス 課題をもって楽しく取り組むバスケットボールの授業を求めて 植田 鷹子教諭 (楠 中) 古城 啓子教諭 (三和中)</p> <p>特別講演 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」 講 師 山口大学教授 中村 敏雄</p> <p>公開授業 陸上競技 (走り高跳び) 畠山 篤教諭 (西山中) 球 技 (バスケット) 土田 好次教諭 (〃)</p>
61. 11. 6 7	<p>第 25 回九州地区学校体育研究発表大会 於熊本市立楠中学校・熊本市民会館</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 ダンス 植田 鷹子教諭 (楠 中) バスケットボール 千原 功一教諭 (〃)</p> <p>研究発表 ○自主的、意欲的に学習に取り組む生徒の育成 ～集団スポーツ (バレーボール) の指導をとおして～ 横尾 嘉憲 (佐賀県大楠中)</p> <p>○中学校における望ましい格技 (剣道) 指導はどうあればよいか ～一人ひとりの意欲を高める学習を求めて～ 衛藤 憲司 (大分県大野中)</p> <p>○生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして ～水泳の授業をとおして～ 宮田 育俊 (宮崎県広瀬中)</p> <p>○生徒が意欲的、主体的に取り組む学習指導 ～陸上競技の種目内選択制授業を中心にして～ 比嘉 秀勝 (沖縄県安慶田中)</p> <p>特別講演 耐えて勝つ私の野球人生 講 師 元広島東洋カープ監督 古葉 竹識</p>
62. 10. 29	<p>熊本県中体研・研究発表 於芦北佐敷中学校 佐敷町社会教育会館</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち意欲的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>研究発表 陸上競技 一人ひとりが課題を見つけ、自主的に解決していくための学習指導と評価 はどうあるべきか ～障害走を通して～ 人吉三中 西 龍三郎教諭</p> <p>格 技 柔道学習の意欲を高めさせる手だて 八代一中 麦田 康利教諭</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
62. 10. 29	<p>保 健 健康と公害の関係を知り、私たちの生活を考える保健学習 千丁中 小松富美子</p> <p>特別講演 「スポーツの魅力とは」</p> <p>講 師 鹿屋体育大学講師 山口 信教</p> <p>公開授業</p> <p>陸上競技（障害走） 宮田 薫教諭（佐敷中）</p> <p>格 技（柔 道） 田中 誠也教諭（田浦中）</p> <p>保 健（病気とその予防） 徳渕 盛也教諭（袋 中）</p>
63. 10. 20	<p>熊本県中体研・研究発表 於阿蘇郡一の宮中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し豊かな人間性を育成する体育学習をめざして」</p> <p>副 題 「一人ひとりが興味を持って意欲的に取り組む学習をめざして」</p> <p>研究発表</p> <p>格 技 「意欲的に取り組む柔道学習をめざして」 玉名中 中尾 昭南教諭</p> <p>陸 上 「効果的なバトンパスの手だてについて」 五霊中 豊田 修治教諭</p> <p>保 健 「応急処置実習授業における教科教具の研究」 荒尾一中 村上 雅彦教諭</p> <p>水 泳 「生涯一人ひとりが個人の能力に応じて意欲的に実践できる水泳指導について」(誌上) 菊阿中 井川 雄一教諭</p> <p>特別講演 「生涯スポーツを指向し、豊かな人間性を育成する体育学習」</p> <p>講 師 東京学芸大学 永島 惇正</p> <p>公開授業</p> <p>陸上競技（長距離走） 松野 孝雄教諭（白水中）</p> <p>格 技（柔 道） 川口誠一郎教諭（西原中）</p> <p>保 健（救急処置） 坂梨 正文教諭（阿蘇中）</p>
H1. 12. 7 8	<p>熊本県中体研・研究発表大会 7日 全体会場 県庁地下会議室 8日 中学部会 熊本市立井芹中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、発達段階に応じた体育学習の推進をめざして」</p> <p>副 題 「わかる、できる、教え合う体育学習の推進をめざして」</p> <p>研究発表</p> <p>全体 器 械 「わかる、できる、教え合うマット運動の授業の推進」 西原中 許田 重治教諭</p> <p>部会 バレーボール 「初歩的段階での集団技能習得のための具体的な手だて」 ～ホールディングバレーボール～ 京陵中 土田 好次教諭</p> <p>陸 上 「生徒が意欲的に取り組む障害走の効果的な指導法」 ～スピードを落とさず、リズムカルに生涯を通過するには 天明中 山本 信祐教諭</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
H1. 12. 7 8	特別講演 「新指導要領とその動向」 講 師 駿河台大学教授 梅本 二郎 公開授業 器械（マット運動） 松山 禎一教諭（井芹中）
2. 12. 5	熊本県中体研・研究発表大会 於八代第一中学校 研究発表 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 副 題 「一人ひとりが喜び、楽しみ、高めあう保健体育学習をめざして」 研究発表 剣 道 「生徒自らが、意欲的に取り組む運動の学習指導とその評価はどうあるべきか」 桑原 弘幸（球磨中） 体力作り 「自らすすんで体力づくりに励み、心身ともに健康な倉中生の育成」 境 吉親（倉岳中） 保 健 「生徒自ら意欲的に取り組む保健学習」 草場 博志（大矢野中） 岩村 龍児（小川中） 特別講演 「チャンピオンの条件」 講 師 全日本柔道監督 上村 春樹 公開授業 武 道（柔道） 上水富美雄教諭（八代四中） バレーボール 吉田 真弓教諭（八代一中） 保 健（健康と環境） 村橋 勝記教諭（八代二中）
3. 10. 23	第 29 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於菊池郡七城町運動公園 研究主題 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 副 題 「一人ひとりが課題意識を持ち、協力し、意欲的に高め合う保健体育学習をめざして」 研究主題 菊池郡市中学校体育研究会 誌上発表 「選択授業へ向けて」 荒尾一中教諭 西田 耕陽 「移行期における年間計画」 玉名中教諭 中山 直幸 「自ら進めるソフトボール学習」 鹿本郡市中学校体育研究会 「個人差を考えた、障害走の指導法」 波野中教諭 中尾 隆博 「発達段階に応じた技能で、自らめあてを持ち、班活動を通して自他の技術を高め、楽しくゲームをするバレーボールの学習をめざして」 菊池郡市中体研バレーボール研究班 「生徒一人ひとりが自ら生活行動の変容をめざす保健学習」 菊池郡市中体研保健学習研究班 特別講演 「新学習指導要領における具体的な展開のあり方」 講 師 東京都台東区御徒中学校校長 池田 瀬 公開授業 「球技」ソフトボール・テニス 本山 雄治教諭（七城中） 「球技」卓球・バドミントン 内田 晴龍教諭（七城中）
3. 11. 7 8	第 30 回全国学校体育研究発表大会（大分県大会） 口頭発表 「陸上競技と器械運動の選択学習をどのようにすればよいか」 熊本市立東部中学校 教諭 古田 憲雄

年 月 日	沿 革 の 概 要
4. 11. 18 19	<p>第8回 熊本県学校体育研究発表大会 18日 全体会場 県庁地下大会議室 19日 公開授業 県立第二高校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、発達段階に応じて自主的に実践する体育学習を目指して」 副 題 「自ら課題に進んで取り組む体育学習 ～楽しさから充実へ～」 研究発表 「一人ひとりの活動を大切にし、確かな力が育つ体育実践」 ～体操領域の授業実践を通して～</p> <p>熊本市立慶徳小学校教諭 長野 了一 熊本市立砂取小学校教諭 稲津 悟 熊本市立井芹中学校教諭 松山 禎一</p> <p>「自ら課題に進んで取り組む体育学習」 ～楽しさから充実へ～ 熊本市中学校体育研究会サッカー部会代表 熊本市立花陵中学校教諭 宗村 晴夫</p> <p>特別講演 「生涯スポーツについて」 講 師 スポーツジャーナリスト 谷口源太郎氏 公開授業 「サッカー」 熊本市立東町中学校1年1・2組男子34名 指導者 秋野 慎一</p>
5. 10. 19	<p>第30回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於下益城郡松橋中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する保健体育学習を目指して」 副 題 「生徒一人ひとりが課題を持ち、主体的に取り組む保健体育学習」 公開授業 「陸上競技」 下益城郡松橋中学校教諭 川端 保成 「器械運動」 " 古賀 義久 「球技」 " 浦塘 勝彦</p> <p>研究発表 「宇城中体研の取り組み」 下益城郡豊野中学校教諭 橋本 信二 「自発的・自主性を生かす選択授業のあり方」 上益城郡甲佐中学校教諭 内田 晴龍 " 山下 勝之</p> <p>誌上発表 「バレーボールにおける効果的な指導の一考察」 ～ソフトミニバレーを中心に～ 八代郡氷川中学校教諭 山代 隆夫 「小規模校における一人ひとりを伸ばす保健体育科の学習カードについて」 水俣市立湯出中学校教諭 田中 淳 " 久木野中学校教諭 中村 岳史</p> <p>特別講演 「生涯スポーツをめざす、新しい学力感に立った体育の学習指導」 講 師 岡山大学教育学部教授 團 琢磨</p>
6. 11. 10 11	<p>第33回 九州地区学校体育研究発表大会 於熊本県立劇場 熊本市立北部中学校</p> <p>研究主題 「21世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の推進をめざして」</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>6. 11. 10 11</p>	<p>副 題 「生徒一人ひとりが課題をもち、意欲的に取り組む保健体育学習」 ～ 楽しさから充実へ ～</p> <p>公開授業 「サッカー」 日永 信夫 「球技・選択」 バドミントン・卓球 畠山 篤 バレーボール・ソフトテニス 榊田 穂浪</p> <p>研究発表 「生徒一人ひとりをいかす器械運動（マット運動）の授業に関する研究」 大森 靖雄教諭（福岡県足立中） 「気迫にちみ、思いやりの心を育てる武道指導」 野原 滋久教諭（長崎県三和中） 「目的意識を持って自発的に活動する学習指導方法の研究」 阿部 康夫教諭（鹿児島県鹿屋東中） 「自ら学び意欲を持って活動する生徒の育成をめざして」 ～ 武道指導を通して ～ 吉村 剛教諭（熊本県球磨中）</p> <p>特別講演 演 台 「生涯スポーツ時代に対応した体育学習の考え方」 講 師 文部省体育局 体育官 岡崎 助一</p>
<p>7. 10. 25</p>	<p>第 31 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於玉名市立玉名中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の 推進をめざして」</p> <p>副 題 「自ら学び、生涯体育を志向するこれからの体育指導はどのようにすればい いか」～学校規模別における選択制授業の研究～</p> <p>公開授業 球技選択 「ハンドボール」 玉名市立玉名中学校教諭 上田 聡一 「バスケットボール」 // 村上 浩之 「卓球」 // 黒木 雅隆 「ソフトテニス」 // 目久美和美</p> <p>研究発表 「玉名郡市中体研の取り組み」 玉名郡三加和中学校教諭 中山 直幸</p> <p>誌上発表 「生徒一人ひとりが自ら課題を持って主体的・意欲的に取り組む保健体育学習」 ～選択制授業の取り組みを通して～ 荒尾市立荒尾第四中学校教諭 永尾 信次 「自発性・自主性を生かし一人ひとりを伸ばす学習指導と評価をどのように 工夫すればよいか」 ～選択制授業の取り組みを通して～ 鹿本郡菊鹿町立菊鹿中学校教諭 岩谷 寛 「選択制授業の実践と考察」 ～平成 3 年度研究発表後の授業実践による課題解決～ 菊池郡市中体研</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
7. 10. 25	<p>「新学力観の視点をあてた学習資料の作成と活用の提案」 ～学習状況把握のための評価基準案作成と評価結果の集計と活用～ 阿蘇郡産山村立産山中学校教諭 井芹 昌文</p> <p>特別講演 演題 「生涯にわたる健康管理のポイントと盲点」 講師 熊本昨日病院附属熊本体力研究所研究主任 井本 岳秋先生</p>
8. 11. 29	<p>第 32 回 熊本県中学校保健体位研究発表大会 於八代郡鏡中学校 鏡町農村環境改善センター</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の 推進をめざして」</p> <p>副 題 「新学力観に基づき、生涯体育・スポーツを志向し、自ら意欲的に学ぶ学習 の指導はどうあればよいか」</p> <p>公開授業 「球 技」 竜北町立竜北中学校教諭 田代秀一郎 「器械運動」 鏡町立鏡中学校教諭 前田 浩代 「陸上競技」 東陽村立東陽中学校 赤星 稔</p> <p>研究発表 「八代郡中体研の取り組み」 八代郡千丁町立千丁中学校教諭 押方 信博 「生徒一人ひとりが意欲的に取り組む選択制授業のあり方について」 球磨郡湯前町立湯前中学校教諭 岩崎 久典</p> <p>誌上発表 「一人ひとりを伸ばす学習指導と評価の工夫（水泳）」 上益城郡中体研 「生徒一人ひとりが自ら進んで学び 主体的に活動できる授業について」 ～陸上競技における選択授業（混成競技）の取り組み～ 葦北郡芦北町立吉尾中学校教諭 日當 健二</p> <p>特別競演 演題 「21 世紀の学校体育を考える」 ～体育の役割～ 講師 熊本大学教育学部附属養護学校校長 川崎順一郎先生</p>
8. 11. 14 ～15	<p>第 35 回 九州地区学校体育研究発表大会（宮崎） 口頭発表 「より自発性を高める選択制体育の学習をめざして」 宮原町及び八代市中学校組合立氷川中学校教諭 久保 明博</p>
9. 11. 27 28	<p>第 10 回 熊本県学校体育研究発表大会 27 日全体会場メルパルク 28 日中学部会 熊本市立京陵中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を生き抜く、生涯体育・スポーツの進化を図る体育学習のあり方 をもとめて」</p> <p>副 題 「生涯体育・スポーツの実践者として、自ら選択し意欲的に取り組む体育学習」</p> <p>全体会 シンポジウム「生きる力」を体育でどう育てていくか ・コーディネーター 千丁町立千丁小学校教頭 吉永 順一 ・シンポジウム 熊本市立清水小学校教諭 中村 好郎 熊本市立清水中学校教諭 長野 寛</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 11. 27 28	<p>熊本市立商業高等学校教諭 西村 博生</p> <p>中学部会 研究発表 「生涯体育・スポーツの実践者として自ら選択し、意欲的に取り組む体育学習を求めて」</p> <p>熊本大学教育学部附属中学校教諭 池田今朝清</p> <p>公開授業 「陸上競技」 熊本市立京陵中学校教諭 櫻井 一郎</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>特別講演 演題 「21世紀に向けた体育の在り方」 ～今、学校体育に求められているもの～</p> <p>講師 東京学芸大学教授 細江 文利</p>
9. 11. 13 ～14	<p>第36回 九地区学校体育研究発表大会（佐賀）</p> <p>誌上発表 「選択制における自己評価をとおして、体育的活動を支援する方法の工夫」</p> <p>球磨郡岡原村立岡原中学校教諭 高田 哲弘</p>
10. 11. 16	<p>第33回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於山鹿市立山鹿中学校</p> <p>研究主題 「運動に親しみ、心豊かにたくましく生きる人間を育てる学校体育のあり方」</p> <p>公開授業 球技選択</p> <p>全体会 「サッカー」「ハンドボール」</p> <p>山鹿市立山鹿中学校教諭 浦塘 勝彦</p> <p>「バレーボール」「バドミントン」</p> <p>菊鹿町立菊鹿中学校教諭 青山 賢治</p> <p>研究発表 「鹿本郡市中体研の取り組み」</p> <p>鹿央町山鹿市中学校組合米野岳中学校教諭 山口 裕人</p> <p>「コース制を取り入れた選択制授業の5時間の変遷」</p> <p>荒尾市立荒尾第一中学校教諭 本郷 浩一</p> <p>誌上発表 「自ら学び、生涯体育を志向するこれからの学校体育はどのようにすればよいか」</p> <p>岱明町立岱明中学校教諭 船津 清</p> <p>「生涯が本来持っている活動・表現の欲求を生き生きと表現しようとするダンスの授業をどのように工夫すればよいか」</p> <p>七城町立七城中学校教諭 梅田 和広</p> <p>「教え合い学習の中で、自発的に学び合い、自主的に高め合う生徒を育成するにはどのように工夫すればよいか」</p> <p>長陽村立長陽中学校教諭 坂本 昌彦</p>
10. 11. 18 ～19	<p>特別講演 演題 「私とスポーツ」</p> <p>講師 熊本機能病院主任ソーシャルワーカー 山本 行文先生</p> <p>第37回 九州地区学校体育研究発表大会（長崎）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 11. 18 ～19	口頭発表 「生徒一人ひとりが意欲を持ち、自ら課題を追求していく保健体育学習」 鹿央町山鹿市中学校組合立米野岳中学校教諭 山口 裕人
11. 11. 29	第34回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 本渡市立稜南中学校 研究主題 「運動に親しみ、心豊かにたくましく生きる人間を育てる学校体育のあり方」 副 題 「生徒が課題を持って主体的に取り組む学習指導の改善と評価の工夫について」 公開授業 「ソフトテニス」「ソフトボール」 本渡市立本渡中学校教諭 田中 貴 「長距離走」 本渡市立本町中学校教諭 岩谷 寛 「マット」「跳び箱」「平均台」 五和町立五和西中学校教諭 瑞穂 良頭 全体会 研究発表 「天草郡市中体研の取り組み」 本渡市立稜南中学校教諭 川崎 卓 誌上发表 「自ら見つけ、主体的に活動する生徒の育成」 宇土市立宇土鶴城中学校教諭 上村 一浩 「一人ひとりが意欲を持ち、主体的に活動する選択制授業の展開には何を工夫すればよいか」 八代市立八代第二中学校教諭 田北佳一郎 「生きる力を育み、生涯体育を志向する保健体育科の授業をめざして」 水俣市立湯出中学校教諭 大槻 義浩 「自ら考え意欲的に取り組む授業の工夫」 人吉市立人吉第二中学校教諭 米田 豊和 特別講演 演題 「新教育課程の考え方と今後の体育の方向」 講師 筑波大学教授 佐伯 聰夫 先生
12. 11. 29 ～30	第10回 熊本県学校体育研究発表大会 29日 全体会 メルパルク 30日 中学部会 熊本商業高等学校 県庁地下大会議室 研究主題 「主体的に運動に取り組み、心豊かなたくましい人間を育てる学校体育のあり方」 全体会 特別講演 演題 「生きる力を育む学校体育のあり方を求めて」 ～小・中・高等学校の連携を通して～ 講師 国士舘大学教授 杉山 重利 氏 研究発表 「スポーツライフを実現をめざし、生徒自ら取り組む体育学習のあり方」 ～種目・コース選択の授業を通して～ 熊本市立東部中学校教諭 池田今朝清 中学校部会 公開授業 「球技」領域内選択 「バスケットボール」熊本市立出水中学校教諭 本郷 司 「サッカー」 〃 中野 浩 「バレーボール」 〃 小西 俊郎 第39回 九州地区学校体育研究発表大会（沖縄）
12. 11. 16 ～17	口頭発表 「スポーツライフの実現をめざし、生徒自ら取り組む体育学習のあり方」 ～種目・コース選択の授業を通して 熊本市立東部中学校教諭 池田今朝清

年 月 日	沿 革 の 概 要
13. 11. 20	<p>第 35 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於荒尾第一中学校</p> <p>研究主題 「スポーツライフの基礎を培い、主体的に取り組む保健体育学習のあり方」 荒尾市研究主題 「基礎的な力を高め、生きる力を育む体育学習をめざして」 ～陸上競技・球技を通して～</p> <p>研究発表 荒尾市中学校体育研究会理事長 森川 孝巳</p> <p>特別講演 「駅伝と私」 大牟田高等学校 駅伝部監督 大見 治夫 氏</p> <p>公開授業 「球技」バスケットボール・サッカー 荒尾市立荒尾第一中学校 教諭 永尾 信次・坂本華里奈 「陸上競技」短距離走・ハードル走・走り幅跳び・砲丸投げ 荒尾市立荒尾第三中学校 教諭 高松 孝夫・中道 豪</p> <p>誌上発表 「体力向上を図り、生涯体育につながる体育学習のあり方」 玉名市立玉名中学校 教諭 松野 保生 「自ら課題を追求し、主体的に活動する保健体育学習をめざして」 山鹿市立山中学校 教諭 野田 歩 「意欲を持って運動に取り組み、自ら課題を解決していこうとする体育学習 をめざして」 菊池市立菊池南中学校 教諭 桐 陽介 「指示的雰囲気や土壌に主体的に運動に取り組む生徒の育成」 阿蘇町立阿蘇北中学校 教諭 境 忠司</p>
14. 11. 28	<p>第 36 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於水俣市立水俣第三中学校 水俣市立総合体育館</p> <p>研究主題 「スポーツライフの基礎を培い、主体的に取り組む保健体育学習のあり方」 芦北水俣郡市研究主題 「自ら考え、主体的に取り組む保健体育科の学習」</p> <p>研究発表 芦北水俣郡市中学校体育研究会理事長 瀧田 尚史</p> <p>特別講演 「これからの指導と評価のあり方」 東京女子体育大学教授 本村 清人 氏</p> <p>公開授業 「器械運動」跳び箱運動、マット運動 水俣市立水俣第三中学校 教諭 古田 利也 「陸上競技」短距離走、長距離走、ハードル走 水俣市立久木野中学校 教諭 田原 正和 「球 技」バレーボール 水俣市立水俣第二中学校 教諭 有村 実泰</p> <p>誌上発表 「生徒自ら取り組む保健体育学習のあり方」 ～バレーボールの授業を通して～ 御船町立七滝中学校 教諭 山科 貴裕 「生涯スポーツを指向した水泳指導のあり方」 ～泳力を高め、自ら主体的に取り組む水泳指導の工夫～ 中央町立中央中学校 教諭 福岡 貞行</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
14. 11. 18	<p>「主体性・創造性をはぐくむ体育授業のあり方」 ～ダンス学習のあり方を通して～ 千丁町立千丁中学校 教諭 松田 直子</p> <p>「自ら考え、主体的に取り組む体づくり運動の学習」 八代市立第三中学校 教諭 久保 郁夫</p> <p>「生徒自ら課題を持ち、主体的に活動する保健体育学習を目指して」 須恵村立須恵中学校 教諭 森田 琢二 深田村立深田中学校 教諭 熊 俊晴</p> <p>「たくましく生きるための健康や体力」 ～体力の向上・運動に親しむ態度の育成～ 大矢野町立大矢野中学校 教諭 清水 龍一</p>
15. 11. 28	<p>第 37 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於長陽村立長陽中学校 長陽村立体育館</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフを実現する力を育てる保健体育学習のあり方」 ～仲間と共に高め合う学習を通して～</p> <p>研究発表 阿蘇郡中学校体育研究会理事長 岩根 元</p> <p>特別講演 「人生こだわりと執念」 学校剣道連盟会長・前蘇陽高等学校校長 泉 勝壽 氏</p> <p>公開授業 〈体育分野〉「球技」バスケットボール・バドミントン 白水村立白水中学校 教諭 中尾 隆博 「ダンス」現代的なリズムダンス・創作ダンス 長陽村立長陽中学校 教諭 三根 涼子</p> <p>〈保健分野〉「人との関わり」「自分らしさ」「欲求やストレスへの対処」 阿蘇町立阿蘇北中学校 教諭 井芹 昌文・西村 幸洋 養護助教諭 野元 香子</p> <p>誌上発表 「自主的・自発的活動の支援を行い、自ら考え工夫する体育学習指導のあり方」 ～陸上競技の授業を通して～ 荒尾市立荒尾第三中学校 教諭 中道 豪</p> <p>「確かな学力の向上を目指す指導と評価のあり方」 ～基礎・基本の充実と主体性を育てる指導と評価の工夫～ 岱明町立岱明中学校 教諭 青山 賢治</p> <p>「学ぶ楽しさを実感し、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」 ～学校体育を核とした能動型教育の実践を通して～ 山鹿市立山鹿中学校 教諭 平山 圭子</p> <p>「確かな学力をめざす保健体育学習のあり方」 ～保健学習の実践を通して～ 西合志町立西合志中学校 教諭 岩谷 寛</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>16. 11. 25 ～26</p>	<p>第 43 回 九州地区学校体育研究発表体育 於熊本市市民会館 熊本県立第一高等学校</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫～</p> <p>公開授業 〈体育分野〉「球技」(バスケットボール・バドミントン選択) 熊本市立武蔵中学校 教諭 大園 隆明 〈保健分野「心身の機能の発達と心の健康」(欲求やストレスへの対処) 熊本市立桜山中学校 教諭 香山 悟</p> <p>研究発表 「たくましく生きるための体力豊かな人間性を育む体育・保健の指導は どうあればよいか」 大分県大分市立坂ノ市中学校 教諭 平倉 崇 「お互いに認め合い、意欲的に活動する生徒の育成」 佐賀県巖木町立巖木中学校 教諭 宮原 照幸 「生徒自ら主体的に取り組み、 たくましく生き抜く力を身に付ける保健体育学習」 宮崎県えびの市立飯野中学校 教諭 肝付 正籍 「基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り自ら学び考え、 自ら行動する力を育成するためにはどうすればよいか」 沖縄県城辺町立西城中学校 教諭 那覇 史人</p> <p>誌上発表 「豊かなスポーツライフの基礎を培う保健体育学習のあり方」 ～仲間と共により高め合う学習を通して～ 熊本県阿蘇郡中学校体育研究会</p> <p>特別講演 「ストレスと健康」 九州大学健康科学センター教授 橋本 公雄 氏</p>
<p>17. 11. 22</p>	<p>第 38 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於人吉カルチャーパレス・人吉第一中学校・錦中学校・岡原中学校</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫～</p> <p>人吉球磨体育研究会の主題 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習の在り方」 ～仲間と共にかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～</p> <p>研究発表 人吉球磨体育研究会研究部長 岩崎 久典</p> <p>特別講演 「スポーツと出会い」 元松橋中学校教諭 平井 徳一 氏</p> <p>公開授業 「陸上競技」長距離走 人吉市立第一中学校 教諭 山本 祥博 「球技」バレーボール あさぎり町立岡原中学校 教諭 橋本 卓也 「武道」剣道 錦町立錦中学校 教諭 熊 俊晴</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
17. 11. 22	<p>誌上発表 「一人ひとりの生徒の確かな学力の向上と、個に応じた評価の工夫改善」 ～形成的評価活動（1分間泳）を取り入れた水泳授業の取組～ 甲佐町立甲佐中学校 教諭 黒木 克昭</p> <p>「自ら課題を持ち、主体的に活動する体育学習を目指して」 ～陸上競技「ハードル走」の実践を通して～ 城南町立下益城城南中学校 教諭 安方 史宜</p> <p>「自ら考え主体的に活動する生徒の育成」 ～学校水泳の授業を通して～ 八代市立東陽中学校 教諭 杉野 弘樹</p> <p>「体育学習における指導と評価の一体化を目指して」 ～バレーボールの学習における評価の工夫を中心に～ 八代市立第二中学校 教諭 吉崎 孝明</p> <p>「個に応じた指導と評価の工夫改善の取組」 ～バレーボール学習における毎時間の評価活動を通して～ 芦北町立湯浦中学校 教諭 山本 栄司</p> <p>「種目の特性にふれさせる体育指導の在り方について」 ～陸上競技（長距離）の授業を通して～ 有明町立有明中学校 教諭 黒川 雅弘</p>
17. 10. 25	<p>第44回九州地区学校体育研究発表大会（佐賀大会）</p> <p>口頭発表 「自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫」 ～球技（バスケットボール・バドミントン選択）の授業を通して～ 熊本市立武蔵中学校 教諭 大園 隆明</p>
18. 11. 28 ～29	<p>第13回 熊本県学校体育研究発表大会 於熊本市立必由館高等学校</p> <p>学体研研究主題 「豊かなスポーツライフの実現に向けた体育学習の創造」</p> <p>中学校体育研究会研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を通して～</p> <p>特別講演 演題 「変わる・変える」 熊本県体育協会副会長 井 薫 氏</p> <p>研究発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～仲間とかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～ 人吉球磨体育研究会 人吉市立人吉第二中学校 教諭 湊田 尚史</p> <p>公開授業 「保健」 心身の発達と心の健康 熊本市立藤園中学校 教諭 福富 和博</p> <p>「球技」 ハンドボール 熊本市立東部中学校 教諭 山隈 修</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
18. 11. 26 ～27	第 45 回九州地区学校体育研究発表大会誌上発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～仲間とかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～ 人吉球磨体育研究会研究部長 球磨村立球磨中学校 教諭 岩崎 久典
19. 11. 22	第 39 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於合志市総合センター「ヴィーブル」 研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を通して～ 菊池郡市中体研の研究主題 「楽しさや喜びを実感し、仲間と共に高め合う保健体育学習」 ～課題解決能力の育成と学び合いの場の工夫を通して～ 特別講演 「新しい学校体育の方向性」 日本体育大学大学院教授 筑波大学名誉教授 高橋 健夫氏 公開授業 「器械運動」 マット運動 合志市立西合志南中学校 教諭 大谷 浩介 「球技」 バレーボール 大津町立大津北中学校 教諭 佐藤 省吾 「球技」 バasketボール 大津町立大津北中学校 教諭 久米野千晶 誌上発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～自己の課題設定とグループ学習活動の工夫～ 荒尾市立第一中学校 教諭 永井千寿子 「持久走の指導について」 ～新体力テストや体格の変化から指導の在り方を考える～ 和泉町立菊水中学校 教諭 大山 道弘 「Basketボールの授業充実をめざして」 ～基礎・基本の徹底と学び高め合う学習を通して～ 南阿蘇村立長陽中学校 教諭 駒澤 伸寿 「運動に親しむ資質や能力及び健康の保持増進のための実践力を身に付け、 体力向上を図るための学習指導の工夫」 ～陸上競技の実践を通して～ 山鹿市立鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛
19. 10. 25 ～26	第 47 回九州地区学校体育研究発表会 口頭発表 「学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して」 ～球技（ハンドボール）の授業を通して～ 熊本市立東部中学校 教諭 山隈 修
20. 11. 20	第 40 回熊本県中学校体育研究発表大会 於益城町総合体育館及び益城町陸上競技場 研修主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～

年 月 日	沿 革 の 概 要
20. 11. 20	<p>上益城郡中学校体育研究主題 「魅力ある保健体育学習の創造」 ～意欲的に取り組む体力づくりの工夫～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領を踏まえた教科体育の在り方」 講師 筑波大学 体育科学系 准教授 尾縣 貢 先生</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 益城町立益城中学校 教諭 藤野 博文 器械運動（跳び箱運動） 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p> <p>誌上発表 宇城郡市「『到達目標』を基盤として体育授業に関する実践」 ～水泳における学習指導～ 宇土市立宇土鶴城中学校 教諭 斉藤 達也 八代「生徒が自ら考え取り組む体育活動の推進と、 体力向上を図るための取組について」 ～体育的行事と陸上競技を通して～ 八代市立八代第四中学校 教諭 久保田義久 人吉球磨郡市「運動技能の習得を図り、仲間と関わり合いながら 主体的に取り組むための指導と評価について」 ～剣道の授業を通して～ 錦町立錦中学校 教諭 熊 俊晴 芦北水俣郡市「課題解決能力を育むバレーボールの学習」 ～「する」「ささえる」視点を通して～ 芦北町立大野中学校 教諭 真野 良一 天草郡市「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり、健康で安全な 生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～学び合い、高め合い、喜び合える保健体育学習を目指して～ 天草市立倉岳中学校 教諭 淀川 一哉</p>
20. 11. 5 6	<p>日本中体連研究発表大会（北海道） 口頭発表 「熊本県における運動部活動の現状と健康安全管理」 南小国町立南小国中学校 教諭 奥村真太郎</p>
20. 11. 5 6	<p>第 47 回九州地区学校体育研究発表大会（沖縄） 誌上発表 「楽しさや喜びを実感し、仲間と共に高め合う保健体育学習」 ～課題解決能力の育成と学び合いの場の工夫を通して～ 菊池市立菊池南中学校 教諭 米田 豊和</p>
21. 2. 7 21. 10. 29 ～30	<p>熊本県中学校体育連盟創立 60 周年記念式典 会場 全日空ホテルニュースカイ 学校体育功労者受賞祝賀会 会場 全日空ホテルニュースカイ</p> <p>第 48 九州地区学校体育研究発表大会 於 全体会 熊本県立第二高等学校 研究発表会 熊本県立盲学校 授業研究会 熊本市立東町中学校</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
21. 10. 29 ～30	<p>研究主題</p> <p>熊本県学校体育研究会 「運動の楽しさや喜びを味わい、健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>熊本県中学校体育研究会 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>特別講演 演題 「生命科学の視点から考える子どもの教育」 講師 中九州学園理事長 元鹿児島大学農学部教授 後藤 和文 先生</p> <p>公開授業 陸上競技（ハードル走） 熊本市立東町中学校 教諭 沢田 修</p> <p>口頭発表 上益城郡「魅力ある保健体育学習の創造」 ～意欲的に取り組む体力づくりの工夫～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p>
22. 11. 26	<p>第 41 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 玉名市立天水中学校 玉名市天水体育館</p> <p>研究主題</p> <p>熊本県中学校体育研究会 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>玉名荒尾中学校体育研究会 「積極的に運動に親しみ、明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」</p> <p>～準備運動と学び方を工夫した授業の充実を目指して～</p> <p>特別講演 演題 「サービス業に従事して」 講師 グリーンランドリゾート社長 江里口俊文 氏</p> <p>公開授業 球技（バスケットボール） 長洲町立腹栄中学校 教諭 村上 浩之 武道（柔道） 南関町立南関中学校 教諭 藤原 光史</p> <p>誌上発表</p> <p>〈山鹿市〉「自ら考え、主体的に学習する生徒の育成」 ～地域の武道指導者を活動した個に応じた学習指導を通して～ 山鹿市立鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛</p> <p>〈菊池〉「自ら進んで学習し、仲間と共に体力を高め合う保健体育学習の在り方」 ～「体づくり運動」の実践を通して～ 菊池市立七城中学校 教諭 森 健一</p> <p>〈阿蘇〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方」 ～体づくり運動の実践を通して～ 産山村立産山中学校 教諭 村上 弦大</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
22. 11. 26	<p>〈上益城〉「魅力ある保健体育学習の創造」 ～課題解決場面での言語活動の充実と体力づくりの工夫を視点に～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p>
23. 11. 16	<p>第 50 回九州地区学校体育研究発表大会（鹿児島大会） 誌上発表 「積極的に運動に親しみ、明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」 ～生徒の学び方を高める授業の充実を日指して～ 玉名市立玉陵中学校 教諭 井手 信幸</p>
23. 11. 25	<p>第 42 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於八代市立鏡中学校 八代市鏡文化センター</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>八代中学校体育研究会 「豊かなかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～コミュニケーション活動の充実を中心として～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領で保健体育科に何が求められているのか」 講師 鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学 教授 佐藤 豊 氏 （前文部科学省教科調査官、学習指導要領改訂担当者）</p> <p>公開授業 ダンス（創作ダンス） 八代市立鏡中学校 教諭 土綿 康宏 球技（ソフトボール） 八代市立第七中学校 教諭 三浦 稔継</p> <p>誌上発表 〈宇 城〉「基礎的な体力や知識を身に付け、互いに学び合い、 高め合う保健体育の学習を目指して」 ～宇城郡市中学校体育研究会の取組～ 宇城市立宇土鶴城中学校 教諭 鋤崎 良二</p> <p>〈人吉球磨〉「体力の大切さを感じ、体力向上に向けて、 自ら進んで運動へ取り組む生徒の育成」 ～新体力テストの結果を活用した取組を通して～ 五木村立五木中学校 教諭 有村 重幸</p> <p>〈芦北水俣〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め活力のある保健体育学習を目指して」 ～球技「ソフトボール」の授業を通して～ 水俣市立水俣第二中学校 教諭 後藤 英治</p> <p>〈天 草〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方」 ～学び合い・高め合い・喜び合える水泳（平泳ぎ）の授業づくりを通して～ 天草市立天草中学校 教諭 黒川 雅弘</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>24. 11. 15</p> <p>24. 11. 21 ～22</p>	<p>第 51 九州地区学校体育研究発表大会（宮崎大会） 口頭発表 「豊かなかかわり合いの中で主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～コミュニケーション活動の充実を中心として～ 八代市立第一中学校 教諭 馬淵 隆幸</p> <p>第 15 回熊本県学校体育研究大会 於熊本県立熊本商業高等学校 研究主題 学体研主題 「未来へつなぐ健やかな心と体をはぐくむ体育学習の充実」 ～授業から日常へ、授業から未来へ～ 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 特別講演 演題 「体育授業の過去、現在、そして未来」 ～より良いボールゲームの授業づくりに向けて～ 講師 早稲田大学スポーツ科学学術院 准教授 吉永 武史 氏 研究発表 「『わかるとできた・できるとわかった』 生涯につながる豊かな心と体を育む保健体育学習」 公開授業 球技：ゴール方（ハンドボール） 熊本市立楠中学校 教諭 山隈 修 体育理論 「スポーツの効果と安全」 熊本市立京陵中学校 教諭 南 弘一</p>
<p>25. 11. 27</p>	<p>第 43 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 山鹿市菊鹿町あんずの丘多目的体育館グリーンパルス 研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 山鹿市中学校体育研究会主題 「学び合いの中で学習意欲を高め、 自主的に保健体育学習に取り組む生徒の育成」 ～学習内容を明確にした指導法の工夫～ 特別講演 演題 「チームづくりは人づくり」 講師 (株)オムロン ハンドボール部 GM 代行 西窪 勝広 氏 研究発表 「学び合いの中で学習意欲を高め、 自主的に保健体育学習に取り組む生徒の育成」 ～学習内容を明確にした指導法の工夫～</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
25. 11. 27	<p>公開授業 球技「ハンドボール」 山鹿市鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛 保健「健康な生活と疾病の予防」 山鹿市山鹿中学校 教諭 東 克彦</p> <p>誌上発表 〈玉名荒尾〉「積極的に運動に親しみ、 明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」 ～効果的な学習カードの工夫と活用～ 玉名市立玉名中学校 教諭 久家 弘樹</p> <p>〈菊 池〉「運動の楽しさを知り、主体的に体力の向上を目指す生徒の育成」 ～菊陽中学校における体力向上の取組～ 菊陽町立菊陽中学校 教諭 堺 純</p> <p>〈阿 蘇〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」 ～主体的に取組、達成感・成就感を味わうことができる授業を目指して～ 阿蘇市立阿蘇中学校 教諭 高宮さつき</p> <p>〈上益城〉「魅力ある保健体育学習の創造」 ～体の動かし方や運動の仕方がわかる授業を目指して～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 有働 秀樹</p>
26. 11. 27	<p>第 44 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於宇土市民会館 宇土市運動公園グラウンド 宇土市民体育館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 宇城郡市中学校体育研究会主題 「基本的な知識や身体技能を身に付け、 互いに学び合い、高め合う生徒の育成」 ～自ら進んで運動に取り組むための授業づくりを目指して～</p> <p>特別講演 演題 「体罰や暴力のない指導とは？」 ～一人ひとりの生徒が輝く体育スポーツ指導を目指して～ 講師 筑波大学スポーツ健康システム・マネジメント専攻長 菊 幸一（きく こういち）氏</p> <p>研究発表 「基本的な知識や身体技能を身に付け、 互いに学び合い、高め合う生徒の育成」 ～自ら進んで運動に取り組むための授業づくりを目指して～</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 宇土市立宇土鶴城中学校 教諭 澤田 和宏 武道（剣道） 宇城市立豊野中学校 教諭 松川 紘士</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
26. 11. 27	<p>誌上発表</p> <p><八 代> 「豊かなかかわり合いの中で、 主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～仲間とともに技能や体力を向上させる授業を目指して～ 八代市立第一中学校 教諭 星田 章広</p> <p><人吉球磨> 「運動やスポーツのよさや楽しさを実感し、 興味・関心を高める保健体育学習」 ～習得した知識を活用する授業実践を通して～ 人吉市立第三中学校 教諭 有村 重幸</p> <p><芦北水俣> 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～田浦中学校における保健体育学習の取組をとおして～ 芦北町立田浦中学校 教諭 本田 俊介</p> <p><天 草> 「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり 健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方を目指して」 ～できる・かかわる・伸びる楽しさを味わえる球技 (ネット型：バレーボール) の授業づくりを通じて～ 天草市立新和中学校 教諭 平田 徳保</p>
27. 11. 19 ～20	<p>第16回熊本県学校体育研究発表大会 於 熊本県立農業高等学校 小学校・・・熊本市北部東小学校 中学校・・・熊本県立熊本農業高等学校 高等学校・・・熊本県立熊本農業高等学校 特別支援学校・・・熊本県黒石原支援学校</p> <p>研究主題 学体研主題 「未来へつなぐ健やかな心と体をはぐくむ体育学習の充実」 ～ 授業から日常へ、授業から未来へ ～</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「教師と狂思(きょうし)の間で半世紀」 講師 熊本中央高等学校バドミントン部顧問・熊本県バドミントン協会副会長 工藤 勇参(くどう たけちか)氏</p> <p>研究発表 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>公開授業 体づくり運動 熊本市立出水中学校 教諭 岩崎 佳奈 保健(医療機関と医薬品の有効活用) 熊本市立花陵中学校 教諭 竹本 浩人(T1) 養護教諭 前田 弥生(T2)</p>

<p>28. 11.25</p>	<p>第45回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 菊池市立旭志中学校 菊池市旭志体育館 菊池市旭志公民館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>菊池郡市中学校体育研究会主題 「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」 ～思考力・判断力・表現力等を育む授業づくりを通して～</p> <p>特別講演 演題 「スポーツ指導に生かすスポーツビジョン ～その理論と実践～」 講師 大阪府立大学高等教育推進機構健康科学 准教授 吉井 泉（よしい いずみ） 氏</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 菊陽町立菊陽中学校 教諭 小野 寿大 武道（剣道） 合志市立西合志南中学校 教諭 北田 勇正</p> <p>誌上発表 ◇第55回九州地区学校体育研究発表大会誌上発表 「思考力をはぐくむ話し合い活動」 ～思考様式を活用した戦術の話し合い活動を通して～ 小国町立小国中学校 教諭 岩根 元</p>
<p>29. 11.21 ～22</p>	<p>第56回九州地区学校体育研究発表大会 於 くまもと森都心プラザ 小学校・・・熊本市立出水南小学校 中学校・・・熊本市立力合中学校 高等学校・・・熊本県立熊本商業高等学校 特別支援学校・・・熊本支援学校 東町分教室</p> <p>研究主題 「生涯にわたり、仲間とともに主体的に 運動やスポーツに親しむ資質や能力を育む体育・保健体育学習」</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能の定着を図る学習展開の工夫と 対話的に探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「知・徳・体を育む学校体育・スポーツの力」 講師 公益財団法人 日本学校体育研究連合会 会長 本村 清人（もとむら きよと） 氏</p> <p>公開授業 陸上競技（ハードル走） 熊本市立鹿南中学校 教諭 一安 晋太郎 体育理論 熊本市立力合中学校 教諭 米田 創一朗</p> <p>誌上発表 運動の楽しさや喜びを実感し、互いに学び合い、高め合う生徒の育成 ～武道（剣道）の授業づくりを通じて～ 熊本県立宇土中学校 教諭 井上 淳一 菊池市立菊池北中学校 教諭 緒方 晃市</p>

<p>30. 11.22</p>	<p>第46回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 天草市立有明中学校 天草市有明体育館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>天草郡市中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～学びに向かう力を高める授業の在り方を通して～</p> <p>特別講演 演題 「これからの保健体育科学習に求められるもの」 ～新学習指導要領の実施に向けて～ 講師 スポーツ庁政策課教科調査官 高橋 修一（たかはし しゅういち） 氏</p> <p>公開授業 球技（バドミントン） 天草市立稜南中学校 教諭 梅北 勇樹 ダンス（創作ダンス） 天草市立有明中学校 教諭 金子 大</p> <p>誌上発表 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～ 熊本市立西山中学校 教諭 吉田 明日香</p>
<p>R1.11.22</p>	<p>第47回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 阿蘇市立一の宮中学校 阿蘇市立一の宮小学校</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～体育・保健体育科における主体的・対話的で深い学びの実現をめざして～</p> <p>阿蘇郡市中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～学び合いの中で知識を深め、技能を高める学習をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「夢への挑戦」 ～陸上三段跳びから車いす陸上へ～ 講師 株式会社 祐和會 中尾 有沙（なかお ありさ） 氏</p>

	<p>公開授業 球技（バレーボール） 南小国町立南小国中学校 教諭 益田 誠悟 器械運動（マット運動） 阿蘇市立一の宮中学校 教諭 志賀 貴文</p> <p>誌上発表</p> <p><玉名荒尾>「積極的に運動に親しみ、 活力のある児童生徒を育成する保健体育学習のあり方」 ～ソフトボールを通した 「できる」「わかる」「かかわりあう」喜びをめざして～ 荒尾市立荒尾第四中学校 教諭 酒井 剛</p> <p><山 鹿>「豊かな関わりの中で 達成感を味わうことができる保健体育学習のあり方」 ～山鹿型授業の蓄積を生かして～ 山鹿市立山鹿中学校 教諭 内田 正典</p> <p><菊 池>「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」 ～保健体育科における主体的・対話的で深い学びを通して～ 大津町立大津中学校 教諭 志水 貴彦</p> <p><上益城>「主体的・対話的に取り組み、体力を高める体育授業」 ～運動の楽しさや必要性を実感させ、関心・意欲を引き出す授業の工夫～ 益城町立益城中学校 教諭 有働 秀樹</p>
R2.11.27	<p>第48回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 芦北町民総合センターしろやまスカイドーム 【代替会場：水前寺共済会館グレースシア】 「新型コロナウイルス感染症及び令和2年熊本豪雨の影響により会場を変更して開催」</p> <p>研究主題</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～体育・保健体育科における主体的・対話的で深い学びの充実～</p> <p>芦北水俣郡市中学校体育研究会主題 「わかってできる 保健体育の在り方」 ～一人一人が考えをもって、 仲間と関わりながら取り組む学習をめざして～</p> <p>公開授業 武道（空手道） 芦北町立佐敷中学校 教諭 後藤 英治 保健（生活習慣病とその予防） 水俣市立緑東中学校 教諭 田崎 賢治</p>

	<p>誌上発表</p> <p><宇 城> 「主体的・対話的な学びを通して、 分かる・できるを味わうことのできる保健体育学習の在り方」 ～「めあて」と「振り返り」を大切に～ 宇土市立網田中学校 教諭 濱 久人</p> <p><八 代> 「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～メタ認知を効果的に働かせる保健体育学習をめざして～ 八代市立第一中学校 教諭 上田 隆弘</p> <p><人吉球磨> 「自ら運動の喜びや楽しさを求め 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～主体的・協働的・対話的な男女共習による学習展開の工夫～ 湯前町立湯前中学校 教諭 井上 達晃</p> <p><天 草> 「新型コロナウイルス感染症による休校が 生徒の体力に及ぼす影響について」 ～体力向上の取組みを通して～ 天草市立牛深東中学校 教諭 小多 忠</p>
R3.11.18	<p>第17回熊本県学校体育研究発表大会</p> <p>於 益城町総合体育館 小学校・・・・・・熊本市立出水南小学校 中学校・・・・・・益城町総合体育館武道場・多目的室 高等学校・・・・・・益城町総合体育館第1会議室 特別支援学校・・・・益城町総合体育館第2会議室 「新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、オンラインによる開催」</p> <p>研究主題</p> <p>熊本県学校体育研究会主題 「生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを 実現するための資質・能力を育む体育科、保健体育科の学習」</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「主体的・対話的で深い学びを実現する体育・保健体育科の創造」 ～活動あって学びある、未来へとつなぐ熊本スタイル～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領を踏まえた指導と評価の一体化」 講師 日本女子体育大学教授 高橋 修一（たかはし しゅういち）氏</p>

	<p>研究発表 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫～</p> <p>公開授業 保健（飲酒と健康） 熊本市立花陵中学校 教諭 原 辰徳（T1） 養護教諭 今坂 道子（T2）</p> <p>球技（ブレルボール） 熊本大学教育学部附属中学校 教諭 長浦 卓也</p>
--	---

7 (2) 熊本県中学校体育連盟沿革史

R4.3 県中体連事務局作成

年 月 日	沿 革 の 概 要
54. 4. 5	○文部省事務次官通達「児童・生徒の運動競技について」より、従来、各競技団体の主催で実施されていた全国・九州大会が、年1回学校教育内活動として、学校体育団体(中体連)主体性のもとに運営開催されるようになった。 各県においては、主催1回・共催1回程度の開催基準が提示された。
6. 5	○熊本県競技力向上ジュニア対策事業打合せ 県内のスポーツの技術向上を図るため、ジュニア層(中高生)を対象に、素質ある選手の早期発掘と長期的・計画的な指導を行うことを目的にし、2競技以上2回の合宿研修会(5泊6日)を実施する。1競技・1回40名(中高生20名)
7. 29 ~31	○第6回 熊本県中学校総合体育大会 30回 八代市・八代郡 八代第一中学校運動場にて、総合開会式挙行。
8.	○九州中学校体育大会 ・第8回九州中学校ハンドボール競技大会 熊本市体育館 4~5日 九州各県代表男女各1チーム出場 ・第8回九州中学校卓球競技大会 小国町宮原小体育館 5~6日 団体戦・個人戦を実施 両大会とも、九州中体連の主体性に基づいて、各県中体連が2競技ずつ担当した最初の大会となる。(競技団体との共催)
8. 17 18	○熊本県中学校水泳競技大会 八代市営プール この大会より、商標マーク使用体育衣類着用について規制があり、同着用選手は厳格に処分を受けた。
10. 26	○熊本県中学校陸上競技大会 30回 水前寺競技場
11. 6	○第17回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「進んで実践する体育学習」 玉名郡岱明町立岱明中学校
11. 30	○第24回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 12区間 42,195km 優勝・・・玉名郡市 2° 16' 45"
55. 7. 26 ~28	○第7回 熊本県中学校総合体育大会(12競技) 32回 荒尾市 雨模様の中、荒尾市営陸上競技場で総合開会式を挙行。 2日目雨天のため、ソフトボール競技を延期する。 ・体操競技・水泳競技・・・熊本市
55. 8.	○九州中学校体育大会 熊本市 ・第10回九州中学校剣道競技大会 9日 熊本市体育館 ・第2回九州中学校バレーボール競技大会 9~10日 熊本市体育館
55. 8.	○全国中学校選抜競技大会 昭和54年は「文部省事務次官通達により7競技が全国中体連の主体性のもとに開催されたが、本年度は、本県開催のハンドボール競技・バドミントン競技を含め、17競技全種目とも、競技団体の共催行事として、主体性をもって運営にあたる。

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 22 ～24	・第9回全国中学校ハンドボール競技大会 熊本市体育館 本県代表 男子・・・氷川中準優勝 女子・・・宇土鶴城中学校
8. 24 ～26	・第10回全国中学校バドミントン競技大会 熊本市体育館 本県代表 男子単・・・川本準優勝 複・・・三次・野中組優勝 福田・松川組準優勝 女子団体・・・信愛女学院中優勝 単・・・上村優勝 複・・・青木・平井組優勝
10. 24	○九州中学校体育大会開催基準制定
10. 28	○熊本県中学校陸上競技大会 31回 於水前寺競技場
	○第18回熊本県中学校保健体育研究発表大会（～29日） 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 熊本市立帯山中学校
	○第25回熊本県中学校駅伝競走大会 上益城郡コース 11区間 42,4km 優勝・・・球磨郡市・阿蘇郡・熊本市の順 御船中学校出発決勝で郡市対抗の最後の大会となる。
56. 7. 26 ～27	○第8回熊本県中学校総合体育大会 33回 熊本市・飽託郡 相撲競技・・・河内町相撲場
8. 8 9	○九州中学校体育大会 ・第8回九州中学校ソフトボール競技大会 宇土市民運動公園 ・第9回九州中学校体操競技大会 熊本市鎮西高校体育館 施設と運営費の捻出に難渋する。
10. 24	○熊本県中学校陸上競技大会 32回 水前寺競技場
11. 17	○第19回熊本県中学校体育保健研究発表大会（～18日） 「すすんで実践する体育学習」 人吉市立第一中学校
11. 27	○第26回熊本県中学校駅伝競走大会 上益城郡コース 7区間 22km 学校対抗（各郡市2チーム出場）となる 阿蘇郡小国中学校初優勝 1° 10' 04"
12. 26	○第1回九州中学校駅伝競走大会 福岡市大濠公園周回コース 7区間 22kmで実施され、本県代表（各県1チーム）小国中が最終区木下選手の大逆転初優勝 ○熊本県中学校総合体育大会開催基準制定 ○種目委員会の開催を予算化 各郡市各種目代表専門部長会を開催し、共通理解を図る。
57. 7. 24	○第9回熊本県中学校総合体育大会 34回 水泳競技・・・人吉市営プール（大雨に見舞われる） ○ " " " 宇土郡市・下益城郡 前日から未曾有の大水害に見舞われ、各郡市選手団が会場・宿舎には入れず報道機

年 月 日	沿 革 の 概 要
57. 8. 10 ~11	<p>関を通じて一日延期を発表</p> <p>○九州中学校体育大会</p> <p>・第9回九州中学校野球競技大会 熊本市 水前寺野球場</p> <p>・第12回九州中学校柔道競技大会 熊本市 熊本武道館</p>
10. 16 ~17	<p>○熊本県中学校陸上競技大会 33回 熊本市 水前寺競技場</p> <p>二日制で運営。100m 女代表和田ほずみ（一の宮）11" 9</p>
11. 19	<p>○第20回熊本県中学校体育保健研究発表大会</p> <p>「すすんで実践する体育学習」山鹿市立山鹿中学校</p>
11. 26	<p>○第27回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p>
58. 7. 27 ~28	<p>○第10回熊本県中学校総合体育大会 35回</p> <p>水泳競技・・・山鹿市営プール 体操競技・・・鎮西高校</p>
30~31	<p>○ " " (12競技) 菊池郡市</p>
8. 11 12	<p>○九州中学校体育大会</p> <p>・第12回九州中学校バドミントン競技大会 熊本市体育館</p> <p>男子・・・岱明中 女子・・・京陵中 優勝</p>
10. 22	<p>○熊本県中学校陸上競技大会 34回</p>
27	<p>○第21回熊本県中学校体育保健研究発表大会</p>
28	<p>「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」</p> <p>全体会・・・県庁地下会議室 分科会・・・御船中学校</p>
11. 26	<p>○第28回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p>
12. 26	<p>○九州中学校体育大会</p> <p>・第3回九州中学校駅伝競走大会 熊本県下益城郡コース</p> <p>県代表阿蘇北中が優勝し、昨年の豊野中に次いで九州三連覇</p>
59. 7. 28 29	<p>○第11回熊本県中学校総合体育大会 36回 熊本市・飽託郡</p>
8.	<p>○九州中学校体育大会</p> <p>・第15回九州中学校軟式庭球競技大会 8~9日 県民運動公園軟庭場</p> <p>女子・・・宇土鶴城中 優勝（※全国大会 準優勝）</p> <p>・第6回九州中学校陸上競技大会 11~12日 水前寺競技場</p>
10. 13 14	<p>○熊本県中学校陸上競技大会 35回 水前寺競技場</p>
11. 2	<p>○第22回熊本県中学校体育保健研究発表大会</p> <p>「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 荒尾第二中学校</p>
12. 1	<p>○第29回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p> <p>阿蘇北中二連勝し、九州大会でも二連覇</p>
60. 1. 21 1. 22	<p>○全国中体連発足30周年記念式典 東京 青山会館</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
60. 1. 22	○第1回全国中体連研究大会が開催されるようになる。 青少年の健全育成と生涯体育をめざして、よりよい部活動のあり方を研究討議する。
60. 5. 27 6. 5 7. 27 8.	○種目委員会開催（全16競技とも開催、全郡市共通理解を得る） ○第12回熊本県中学校総合体育大会 37回 水俣市・葦北郡 ○九州中学校体育大会 ・第13回九州中学校相撲競技大会 10日 県民総合運動公園相撲場 河内中 優勝 ・第14回九州中学校ハンドボール競技大会 県立総合体育館 10～11日 男子都呂々中 優勝
8. 20 ～26	○全国中学校選抜競技大会北海道ブロックで開催される。 昨年の近畿大会に次いで第2回目のブロック開催。 選手輸送面で難渋。県中体連で一括斡旋する。選手団約400名
10. 12 13	○熊本県中学校陸上競技大会 36回 水前寺競技場
11. 1	○第23回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習」 熊本市立西山中学校
60. 11. 30	○第30回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 菊池南中出発決勝。国道325号線を使用する。
11. 30	○第1回県内優秀指導者表彰式 菊池南中学校 「県中学連（研）制定表彰規定」に照し、全国・九州大会上位入賞の指導者を表彰する。該当被表彰者 19名
61. 7. 27 28	○第13回熊本県中学校総合体育大会 38回 阿蘇郡 12競技…阿蘇郡内8町村で開催 水泳競技…山鹿市営プール 25～26日 体操競技…県立総合体育館
8.	○九州中学校体育大会 ・第14回九州中学校水泳競技大会 7～8日 熊本城プール ・第16回九州中学校バスケットボール競技大会 県立体育館 男子…準優勝 京陵中、女子…優勝 鹿南中、第3位 天明中 9～10日
10. 11	○熊本県中学校陸上競技大会 37回 於水前寺競技場
11. 6	○昭和61年度第25回九州地区学校体育研究発表大会 兼第24回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習の推進をめざして」 中学部会…熊本市立楠中学校 7日…全体会 熊本市民会館 講演 古葉竹識氏

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 29	○第 31 回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 8 区間 30km 学校対抗 優勝 下益城城南中 1° 37' 12" 九州大会でも優勝 1° 35' 43" 第 3 位 菊水中 ○第 2 回優秀指導者表彰式 菊池南中学校 該当被表彰者 15 名
62.7.25 ~ 26 8.	○第 14 回熊本県中学校総合体育大会 39 回 熊本市・飽託郡 ○九州中学校体育大会 ・第 16 回九州中学校卓球競技大会 8~9 日 八代市総合体育館 男子…準優勝 浜町中、第 3 位 八代二中 女子…準優勝 三和中、第 3 位 八代一中 ・第 18 回九州中学校サッカー競技大会 8~9 日 熊本県民総合運動公園 第 3 位 京陵中
10. 11 ~12	○熊本県中学校陸上競技大会 38 回 水前寺競技場 ○第 3 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 19 名
10. 29	○昭和 62 年度第 25 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 芦北町立佐敷中学校 「生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習の推進をめざして」 講演 田口信教先生 「スポーツの魅力とは！」 芦北町社会教育センター
62. 11. 28	○第 32 回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 8 区間 30km 学校対抗 優勝 菊水中 1° 36' 20" 九州大会でも優勝 1° 35' 26" 第 3 位 中央中
63. 7. 28 ~31 8.	○第 15 回熊本県中学校総合体育大会 40 回 球磨・人吉 体操競技・水泳競技 ○九州中学校体育大会 ・第 10 回九州中学校バレーボール競技大会 8~9 日 熊本県立総合体育館 男子…準優勝 宇土鶴城中 女子…優 勝 熊本西原中、準優勝…大矢野中 ・第 18 回九州中学校剣道競技大会 9~10 日 菊池勤労者体育センター 男子…準優勝 花陵中、第 3 位…西山中 女子…優 勝 阿蘇中
10. 16 ~17	○熊本県中学校陸上競技大会 39 回 ○第 4 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 27 名
10. 20	○昭和 63 年度第 26 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 一の宮町立一の宮中学校 「生涯体育を指向し豊かな人間性を育成する体育学習」
11. 25	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 33 回 男子の部 8 区間 30km 学校対抗優勝 人吉二中 1° 37' 第 1 回 女子の部 5 区間 12km " 松橋中
H 元. 2. 25	○熊本県中学校体育連盟 40 周年記念祝賀会 鶴屋 特別記念講演 松本育夫氏「スポーツと人生」

年 月 日	沿 革 の 概 要
元. 7. 25 ~28	○第 16 回熊本県中学校総合体育大会 41 回 玉名郡市 体操競技 熊本市 水泳競技 荒尾市
8.	○九州中学校体育大会 ・第 22 回九州中学校新体操・体操競技大会 9~11 日 熊本市総合体育館 男子新体操…準優勝 水俣第一中 女子体操…3 位 大津中 ・第 18 回九州中学校バドミントン競技大会 8~9 日 熊本市総合体育館 男子…優勝 岱明中 第 3 位 桜山中 女子…優勝 京陵中 準優勝 東町中
10. 14 ~15	○熊本県中学校陸上競技大会 40 回 水前寺陸上競技場 ○第 5 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 25 名 ○平成元年度第 27 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 中学校部会 井芹中 「生涯体育を指向し、発達段階に応じた体育学習の推進をめざして」 講演 梅本 二郎先生（駿河大学教授） 「新指導要領とその動向」 ○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 34 回 男子の部 8 区間 30km 学校対抗優勝 松橋中 第 2 回 女子の部 5 区間 11km // 湖東中 九州大会 男子の部 松橋中 2 位 白水中 3 位 女子の部 湖東中優勝 八代二中 3 位
2. 7. 27 ~28	○第 17 回熊本県中学校総合体育大会 熊本市 飽託郡
8.	○九州中学校体育大会 ◎第 20 回九州中学校柔道競技大会 8~9 日 熊本市総合体育館 優勝…九州学院中 ◎第 17 回九州中学校ソフトボール競技大会 9~10 日 一の宮町総合運動公園 男子…準優勝 富合中 女子…準優勝 八代第四中
10	○熊本県中学校陸上競技大会 41 回 水前寺陸上競技場 ◎第 6 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 26 名
11	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 35 回 男子の部 8 区間 30km 学校対抗優勝 松橋中 第 3 回 女子の部 5 区間 11km // 湖東中 九州大会 男子の部 松橋中優勝 八代第七中 4 位 女子の部 松橋中 3 位 湖東中 4 位
12	○平成 2 年度第 28 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 八代第一中 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 講演 上村 春樹氏（全日本柔道ヘッドコーチ） 「チャンピオンの条件」

年 月 日	沿 革 の 概 要
3. 7. 24 25 26	○第 18 回熊本県中学校総合体育大会 12 競技・・・天草郡市内 2 市 6 町で開催 体操競技・・・県立総合体育館 24～25 日 水泳競技・・・県営城内プール 25～26 日 天草郡市
8. 8 9～10 8～19 20～21 22～23	○九州中学校体育大会 ◎第 20 回九州中学校ハンドボール競技大会 県立総合体育館 ○平成 3 年度全国中学校選抜体育大会（九州ブロック開催） 熊本市 ◎第 20 回記念全国中学校ハンドボール大会 県立総合体育館 男子・・・優勝 松橋中 ◎第 21 回全国中学校バドミントン大会 熊本市総合体育館 男子・・・準優勝 岱明中 女子・・・3 位 京陵中、東町中
10. 12 ～13 23	○熊本県中学校陸上競技大会 42 回 水前寺陸上競技場 ○第 7 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 19 名 ” ○第 29 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 七城町 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」
11. 28	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 36 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 松橋中学校 第 4 回 女子の部 5 区間 10 km 優勝 網田中学校
12. 26	○九州中学校体育大会 ◎第 11 回男子九州中学校駅伝競走大会 下益城郡コース ◎第 3 回九州中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 男子・・・優勝 松橋中 準優勝 砥用中
4. 7. 28 29 8. 7 8 8 9 9 10. 17 18	○第 19 回熊本県中学校総合体育大会 鹿本郡市 10 競技・・・鹿本郡市内 1 市 5 町で開催 相撲・・・天水町 バドミントン・・・菊水町 ソフトテニス・・・菊池市、七城町 体操競技・・・県立総合体育館 25～26 日 ○九州中学校体育大会 ◎第 23 回九州中学校ソフトテニス競技大会 県民総合運動公園 2 日目個人戦・・・台風 10 号のため中止 ◎第 17 回九州中学校陸上競技大会 県民総合運動公園 台風 10 号のため 1 日順延 ◎第 14 回九州中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場 台風 10 号のため大会日程を 1 日で消化 ○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場 ◎第 8 回優秀指導者表彰式 19 名

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 18 19	○第 8 回熊本県学校体育研究発表大会 県立第二高校 幼・小・中高校合同 「自らの課題に進んで取り組む体育学習 ～楽しさから充実へ～」
11. 27	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 37 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 松橋中学校 第 5 回 女子の部 5 区間 12 km 優勝 網田中学校 九州大会 男子の部 松橋中 優勝 菊水中 7 位 女子の部 網田中 優勝 出水中 7 位
5. 7. 24 25	○第 20 回熊本県中学校総合体育大会 熊本市 体操競技 22～23 日 水泳競技 26～27 日
8. 5 6	○九州中学校体育大会 ◎第 21 回九州中学校相撲大会 県民総合運動公園 優勝・・・宇土鶴城中 3 位・・・河内中
10. 12 13	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場 ◎第 9 回優秀指導者表彰式 20 名 ”
10. 19	○第 30 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 松橋中学校 主題「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する保健体育学習を目指して」 副題「生徒一人一人が課題を持ち、主体的に取り組む保健体育学習」
11. 26 27	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草郡コース 第 38 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中学校 第 6 回 女子の部 5 区間 12 km 優勝 網田中学校 九州大会 男子の部 宇土鶴城中 優勝 小川中 2 位 (佐賀) 女子の部 網田中 5 位 砥用中 9 位
12. 26 27	○第 1 回全国中学校駅伝大会 熊本市 男子の部 6 区間 18 km 小川中 4 位 北部中 44 位 女子の部 5 区間 12 km 網田中 13 位 出水中 26 位
6. 7. 24 25	○第 21 回熊本県中学校総合体育大会 上益城郡 体操競技 23～24 日 県立総合体育館 水泳競技 25～26 日 熊本城プール
8. 8 9～10	○九州中学校体育大会 ◎第 22 回九州中学校水泳競技大会 熊本城プール 女子優勝・・・九州女学院中
10～11	◎第 24 回九州中学校剣道競技大会 熊本市総合体育館 男子優勝・・・九州学院中 二位・・・西山中 三位・・・富津中 女子優勝・・・京陵中 二位・・・栖本中

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 15	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
16	◎第10回優秀指導者表彰式 22名 水前寺競技場
11. 10	◎第33回九州地区学校体育研究発表大会
～11	「生徒一人ひとりが課題を持ち、意欲的に取り組む保健体育学習」 ～楽しさから充実へ～ 中学部会 熊本市立北部中学校 講演 岡崎 助一氏（文部省 体育局体育官）
11. 25	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草郡コース
26	第39回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第7回 女子の部 5区間 12km 優勝 松橋中学校 九州大会 男子の部 小川中 優勝 大津中4位 (鹿児島) 女子の部 松橋中 優勝 網田中8位
12. 26	◎第2回全国中学校駅伝大会 熊本市
27	男子の部 6区間 18km 小川中2位 西原中44位 女子の部 5区間 12km 松橋中5位 出水中33位
7. 7. 26	○第22回熊本県中学校総合体育大会 荒尾市 8競技…荒尾市で開催 バドミントン…菊水町 バスケット女子・相撲…天水町 ソフトテニス…玉名市 ソフトボール…長洲町 卓球…南関町 新体操…市総合体育館 23日 水泳競技…県営熊本城プール 26～27日 体操競技…県立総合体育館 29～30日
8. 7	○九州中学校体育大会
8	◎第25回九州中学校バスケットボール競技大会 県立総合体育館 女子…第3位 飽田中、一の宮中
9～10	◎第26回九州中学校サッカー競技大会 県民総合運動公園他
10. 15	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
16	◎第11回優秀指導者表彰式 22名
10. 25	○第31回熊本県中学校保健体育研究発表大会 玉名中学校 主題「自ら学び、生涯体育を指向するこれからの体育指導は どのようにすればよいか」～学校規模別における選択制授業の研究～ 講演 井本 岳秋氏（体力研究所研究主任） 「生涯にわたる健康管理のポイントと盲点」
11. 17	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡・新和コース
18	第40回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第8回 女子の部 5区間 12km 優勝 松橋中学校 九州大会 男子の部 2位 米野岳中 3位 小川中 (長崎) 女子の部 3位 松橋中

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 16	○第3回全国中学校駅伝大会 男子の部 6区間 18km 小川中 6位 西原中 39位 女子の部 5区間 12km 松橋中 10位 出水中 48位
8. 7. 27	○第23回熊本県中学校総合体育大会 27～28日 熊本市
28	卓 球 市総合体育館 23～24日 体操競技 県立総合体育館 24～25日 新 体 操 市総合体育館 25日 水泳競技 県営熊本城プール 26～27日 空 手 道 マリスト学園高校 23日 ラグビー 坪井川緑地公園 27～28日 弓 道 市総合体育館弓道場 28日 テ ニ ス 県民総合運動公園 30～31日
8. 6	○九州中学校体育大会
8	◎第29回九州中学校バレーボール競技大会 市総合体育館 男子…第3位 山鹿中
6～8	◎第25回九州中学校卓球競技大会 県立総合体育館 団体 男子…優勝 矢部中 4位 八代第一中
10. 13	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
14	◎第12回優秀指導者表彰式 18名 ○第32回熊本県中学校保健体育研究発表大会 鏡中学校 主題「21世紀を指向し、心豊かにたくましく生きる人間を 育成する体育学習の推進をめざして」 副題「新学力に基づき、生涯体育・スポーツを志向し、 自ら意欲的に学ぶ体育学習の指導はどうすればよいか」 講演 川崎順一郎氏（熊本大学教育学部教授） 「21世紀の学校教育を考える」～体育の役割～
11. 10	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡・新和コース
11	第41回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第9回 女子の部 5区間 12km 優勝 一の宮中学校
23	○九州中学校駅伝競走大会（福岡県 筑後川駅伝コース）
24	男子の部 小川中 優勝 蘇陽中 6位 女子の部 一の宮中 6位 山鹿中 9位
12. 25	○第4回全国中学校駅伝大会 熊本市
26	男子の部 6区間 18km 小川中 2位 西原中 32位 女子の部 5区間 12km 一の宮中 15位 飽田中 32位

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 7. 26 27	○第 24 回熊本県中学校総合体育大会 26～27 日 八代郡 卓 球 東陽スポーツ文化センター 23～24 日 水 泳 菊池市営プール 27～28 日 空 手 道 マリスト学園体育館 23 日
8. 5 ～8 6～8	○九州中学校体育大会 ◎第 27 回男子・第 8 回九州中学校柔道競技大会 山鹿市総合体育館 団体 男子…第 2 位 九州学院中 第 3 位 一の宮中 女子…第 3 位 一の宮中 ◎第 26 回九州中学校バドミントン競技大会 八代市総合体育館 団体 男子…第 2 位 出水中 女子…優 勝 北部中 第 2 位 鏡中
10. 18 10. 19	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場 ◎第 13 回優秀指導者表彰式 20 名 ○第 10 回熊本県学校体育研究発表大会 主題「21 世紀を生き抜く、生涯体育・スポーツの 深化を図る体育学習の在り方をもとめて」 副題「生涯体育・スポーツの実践者として、 自ら選択し意欲的に取り組む体育学習」 講演 細江 文利氏（東京学芸大学教授） 「21 世紀に向けた体育の在り方」 ～今、学校体育に求められているもの～
11. 19 20	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡・新和コース 第 42 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中 第 10 回 女子の部 5 区間 12 km 優勝 一の宮中 ○九州中学校駅伝大会（沖縄県 今帰仁村駅伝コース） 第 17 回 男子の部 小川中 3 位 西原中 5 位 第 9 回 女子の部 松橋中 9 位 一の宮中 10 位 ○第 5 回全国中学校駅伝大会（滋賀県 県立希望ヶ丘文化公園） 男子の部 6 区間 18 km 小川中 2 位 女子の部 5 区間 12 km 一の宮中 19 位

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 7. 25 ～26	○第 25 回熊本県中学校総合体育大会 菊池郡市
8. 5 ～8	○九州中学校体育大会 ◎第 31 回九州中学校新体操・体操競技大会 県立総合体育館 市総合体育館 新体操 女子団体・・・優勝 熊本信愛女学院 体 操 男子団体・・・4 位 東野中学校 女子団体・・・優勝 東町中学校
10. 17	○熊本県中学校陸上競技大会 県陸上競技場 ※台風 10 号のため、リレー種目を除き 1 日で実施
11. 18	○熊本県中学校駅伝競走大会 (稜南中スタート・ゴール)
19	第 11 回女子の部 5 区間 12 km 優勝 松橋中 第 43 回男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中
12. 5 6	○九州中学校駅伝大会 ◎九州中学校駅伝競走大会 (本渡・新和コース) 第 10 回 女子の部 9 位 菊水中 12 位 松橋中 第 18 回 男子の部 優勝 小川中 7 位 西原中
12. 22 ～23	○第 6 回全国中学校駅伝大会 (滋賀県) 女子の部 5 区間 12 km 18 位 松橋中 男子の部 6 区間 18 km 13 位 小川中
11. 1. 16	○熊本県中学校体育連盟創立 50 周年記念式典・祝賀会ニュースカイホテル (玉樹の間)
11. 4. 30	県内の中学校、競技団体など関係者約 400 人が参加 中体連、中体研の発展向上に貢献した個人などを表彰 記念誌 700 部発行
11. 7. 24 ～25	○平成 12 年度全国中学校体育大会 (九州ブロック開催) 実行委員会設立総会 熊本テルサ 熊本県開催種目：水泳・バドミントン (会場は熊本市)
8. 6 ～ 7	教育委員会・競技団体・中体連・関係者約 40 名で発足 ○第 26 回熊本県中学校体育大会 宇城郡市 開会式 宇土市総合運動公園グラウンド ○九州中学校体育大会 ・第 26 回女子・第 11 回男子九州中学校ソフトボール競技大会 県民運動公園、庄口公園 6～8 日 ・第 28 回九州中学校ハンドボール競技大会 県立体育館、熊本工業大学、市立商業高校 7～9 日 ・県関係優勝 (団体) 阿蘇中学校 剣道女子の部 (個人) 戸田勇輔 (帯山) バタフライ男子 200m2 年連続

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 11 ～14	○第 54 回国民体育大会（くまもと未来国体）夏季大会 ・戸田勇輔（帯山）バタフライ 200m 出場 8 位入賞 ・山口沙樹（多良木）少年 B 自由形 400m 出場 ・宮本茂弘（江 原）少年 B 背泳ぎ 400m 出場
10. 7 ～ 8	○熊本県中学校陸上競技大会 ・第 15 回優秀指導者表彰式 13 名 水前寺競技場
10. 22	○日本中体連代表者会議 阿蘇プリンスホテル 各都道府県の中体連関係者など約 230 名が参加 全国中学校体育大会の報告等や退任者の表彰式などが行われた
10. 23 ～28	○第 54 回国民体育大会（くまもと未来国体）秋季大会 ・塩塚あかね（信愛）陸上競技 100mH 出場準決勝進出 ・上田奈津子（帯山）体操競技団体出場 8 位入賞
11. 11 ～12	○日本中体連研究会 第 2 分科会「中学生期の心身の発達段階を捉えたより良い指導をめざして」 発表者 井芹昌文（南小国中学校）
11. 17 ～18	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草（本渡・新和コース）稜南中発着 第 12 回女子の部 5 区間 12 km 優勝 蘇陽中学校（阿蘇） 第 44 回男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中学校（宇城）
12. 4 ～ 5	○九州中学校駅伝大会 ◎九州中学校駅伝競走大会（宮崎県公認西都マラソンコース） 第 11 回 女子の部 松橋中 4 位 蘇陽中 7 位 第 19 回 男子の部 小川中 3 位 米野岳中 4 位
12. 22 ～23	○第 7 回全国中学校駅伝大会（滋賀県希望ヶ丘文化公園） 女子の部 蘇陽中 7 位 男子の部 小川中 11 位
12. 7. 26 27	○第 27 回熊本県中学校体育大会 阿蘇郡
8. 5 ～7	○九州中学校体育大会 ◎第 25 回九州中学校軟式野球競技大会 水前寺競技場 県民総合運動公園 崇城大学野球場 準優勝 西原中（熊本）
6 ～8	◎第 31 回九州中学校ソフトテニス競技大会 パークドーム 個人…男子 第 3 位 大矢野中 女子 優 勝 宇土鶴城中

年 月 日	沿 革 の 概 要
20 ～23	○全国中学校体育大会 ◎第30回全国中学校バドミントン大会 県立総合体育館 団体・・・女子 第3位 鏡中、岱明中 個人・・・男子単 第3位 武蔵ヶ丘中 男子複 第3位 岱明中 女子単 優 勝 球磨中 女子複 優 勝 北部中 〃 第3位 鏡中
21 ～23	◎第40回全国中学校選抜水泳競技大会 アクアドームくまもと 男子 100m 平泳ぎ 第3位 八代一
10. 7 8	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
11. 13 14	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡市・新和町 (男子第45回、女子第12回) 男子 6区間 20 km 優 勝 小川中 女子 5区間 12 km 優 勝 岡原中
12. 2 3	○九州中学校駅伝競走大会 大分県 (男子第20回、女子第12回) 男子 6区間 20 km 3位 菊水中 4位 小川中 女子 5区間 12 km 8位 岡原中 11位 菊水中
12. 22 23	○第8回全国中学校駅伝競走大会 山口県 男子 6区間 18 km 5位 小川中 女子 5区間 12 km 34位 岡原中
13. 7. 21 ～22	○第28回熊本県中学校総合体育大会 開会式 熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)
8. 10	○九州中学校体育大会 熊本県民総合運動公園相撲場 ◎第29回九州中学校相撲競技大会 (団体) 2位 宇土鶴城中 3位 阿蘇北中・八代第四中 (個人) 3位 橘 孝文 (宇土鶴城中)
10. 10 ～11	○熊本県中学校陸上競技大会 熊本県民総合運動公園陸上競技場
11. 14	○熊本県中学校駅伝競走大会 球磨郡上村コース (上村中学校発着) 第46回男子の部 6区間 20 km 優勝 小川中学校 第14回女子の部 5区間 12 km 優勝 下益城城南中学校

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 鹿児島県指宿市 第 21 回男子の部 6 区間 20 km 優勝 小川中学校 6 位 砥用中学校 第 13 回女子の部 5 区間 12 km 4 位 下益城城南中学校 5 位 砥用中学校
12. 23 ～24	○第 9 回全国中学校駅伝競走大会 山口県 男子の部 6 区間 18 km 7 位 小川中学校 女子の部 5 区間 12 km 10 位 下益城城南中学校
14. 7. 27 ～29	○第 29 回熊本県中学校総合体育大会 八代市
8. 5 ～12	○九州中学校体育大会
8. 7 ～9	◎第 32 回九州中学校剣道競技大会 人吉スポーツパレス (人吉市) 〔団体〕 優 勝 〈男子〉九州学院中学校 優 勝 〈女子〉清水中学校 〔個人〕 優 勝 〈男子〉松原正宜 (菊池南中) 優 勝 〈女子〉中嶋優希 (清水中) 準優勝 " 淵田侑芙 (多良木中)
8. 17 ～25	○全国中学校体育大会
8. 19 ～21	◎第 32 回剣道競技大会 〔団体〕 優 勝 〈男子〉九州学院中学校 優 勝 〈女子〉阿蘇中学校
8. 19 ～21	◎第 32 回バドミントン競技大会 〔個人・単〕 優 勝 〈女子〉藤井瑞希 (湯浦中)
8. 21 ～23	◎第 33 回新体操競技大会 〔個人〕 優 勝 〈女子〉白間野香里 (東町中)
8. 21 ～23	◎第 42 回水泳競技大会 〔男子 200m 平〕 優 勝 松枝孝男 (富合中) 〔男子 100m 平〕 優 勝 松枝孝男 (富合中)
8. 22 ～25	◎第 32 回バスケットボール競技大会 準優勝 〈女子〉桜木中学校
10. 12 ～13	○熊本県中学校陸上競技大会 KKWING
11. 12 ～13	○熊本県中学校駅伝競走大会 球磨郡・上村コース (男子第 47 回、女子第 15 回) 男子 6 区間 20 km 優 勝 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 優 勝 下益城城南中学校

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 30 ～12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 佐賀県総合運動場競技場 (男子第 22 回、女子第 14 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 小川中 8 位 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 2 位 下益城城南中学校 4 位 松橋中
12. 22 ～23	○第 10 回全国中学校駅伝競走大会 山口市セミナーパーク・カントリーコース (山口県) 男子 6 区間 18 km 33 位 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 準優勝 下益城城南中学校
15. 7. 26 ～27	○第 30 回熊本県中学校総合体育大会 玉名郡市
8. 6 ～8	○第 33 回九州中学校体育大会バスケットボール競技大会 阿蘇町・長陽村 第 3 位 桜木中 (熊 本)
8. 7 ～10	○第 34 回九州中学校体育大会サッカー競技大会 スポーツの森 (大津町) ベスト 4 ルーテル学院中 (熊 本) ※台風のため上位順位決定戦無し
8. 9 ～10	○第 25 回九州中学校体育大会陸上競技大会 KKWING (熊本市) (男子) 200m 優勝 佐藤圭介・宇土鶴城中 (宇城) 低 100mH 優勝 山部達磨・一の宮中 (阿蘇) 110mH 優勝 橋本寛之・八代第五中 (八代市) 棒高跳 優勝 松島太一・西合志中 (菊池) (女子) 1 年 800m 優勝 井上智世・岱明中 (玉名) 3 年 800m 優勝 井沢良菜・松橋中 (宇城) 1500m 優勝 井沢良菜・松橋中 (宇城)
8. 17 ～25	○平成 15 年度全国中学校体育大会 北海道ブロック ◎第 34 回全国中学校体育大会柔道競技大会 (団体) 女子 優 勝 山鹿中 (鹿本) (個人) 女子 52 kg 級 優 勝 緒方梨恵・八代第三中 (八代市) ◎第 33 回全国中学校体育大会剣道競技大会 (団体) 女子 準優勝 菊池南中 (菊池) ◎第 33 回全国中学校体育大会バドミントン競技大会 (個人) 女子単 準優勝 藤井瑞希・湯浦中 (芦水) 女子複 第 3 位 田崎真由美・山口美穂・田浦中 (芦水) ◎第 34 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 第 3 位 ルーテル学院中 (熊本) ○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 KKWING ○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 あさぎり町コース (男子第 48 回・女子第 16 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 小川中 (宇城)

	<p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)</p> <p>○九州中学校駅伝競走大会 (男子 第 23 回・女子 第 15 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 第 4 位 小川中 (宇城) 第 5 位 米野岳中 (鹿本)</p> <p>女子 5 区間 12 km 準優勝 松橋中 (宇城) 第 5 位 北部中 (熊本)</p> <p>○全国中学校駅伝競走大会 (男子 第 11 回・女子 第 11 回)</p> <p>男子 6 区間 18 km 準優勝 小川中 (宇城) 女子 5 区間 12 km 準優勝 松橋中 (宇城)</p>	
16. 7. 24 ~25	<p>○第 31 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 26~27 日 新体操競技 28 日</p>	<p>芦北水俣郡市 熊本市 熊本市</p>
8. 5 ~7	<p>○第 33 回九州中学校大会卓球競技大会 開会式：熊本県立体育館</p>	熊本市
8. 6 ~8	<p>○第 37 回九州中学校体育大会バレーボール競技大会 開会式：ヴィーブル 男子 第 5 位 八代第五中 (八代) 女子 第 5 位 長嶺中 (熊本)</p>	菊池市・合志町
8. 8 ~10	<p>○第 32 回九州中学校体育大会水泳競技大会 開会式：アクアドームくまもと 優 勝 ルーテル学院中 (熊本) 第 4 位 尚 綱 中 (熊本) 第 5 位 菊池南中 (菊池)</p>	熊本市
8. 19 ~25	<p>○平成 16 年度全国中学校体育大会</p>	関東ブロック
8. 19 ~24	<p>◎第 35 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 優 勝 ルーテル学院中 (熊本)</p>	
8. 20 ~22	<p>◎第 34 回全国中学校体育大会相撲競技大会 〈団体〉男子 優勝 高森中 (阿蘇) 〈団体〉女子 優勝 阿蘇中 (阿蘇) 〈個人〉女子 優勝 甲田愛莉・阿蘇中 (阿蘇)</p>	
8. 22 ~25	<p>◎第 34 回全国中学校体育大会バドミントン競技大会 〈個人〉男子単 準優勝 園田啓悟・八代第三中 (八代)</p>	
8. 21 ~24	<p>◎第 35 回全国中学校体育大会柔道競技大会 〈団体〉女子 第三位 山鹿中 (鹿本) 〈個人〉男子 90 kg 級 第三位 村上祐二・天明中 (熊本)</p>	

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 9 ～10	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING 熊本市
11. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 (男子第49回・女子第17回) 男子 6区間 20 km 優勝 三加和中(玉名) 女子 5区間 12 km 優勝 松橋中(宇城) 本渡市・五和町コース
12. 3 ～4	○九州中学校駅伝競走大会 (男子第24回・女子第16回) 男子 6区間 20 km 第3位 三加和中(玉名) 第10位 小川中(宇城) 女子 5区間 12 km 優勝 松橋中(宇城) 第5位 武蔵ヶ丘中(菊池) 長崎県小浜町
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 (男子第12回・女子第12回) 男子 6区間 20 km 第10位 三加和中(玉名) 女子 5区間 12 km 優勝 松橋中(宇城) 千葉県昭和の森
17. 7. 23 ～24	○第32回熊本県中学校総合体育大会 新体操 25日 鹿本郡市 熊本市
8. 5 ～7	○第34回九州中学校体育大会バドミントン競技大会 (団体) 女子 優勝 北部中 (個人) 男子単 2位 宮本樹希(熊：井芹) 女子複 2位 横山めぐみ・米崎伽奈子(八：日奈久) 男子複 3位 高木佑輔・島田 武(熊：東町) 女子単 3位 村岡尚美(八：八代二) 熊本市総合体育館
8. 5 ～7	○第35回男子・第16回女子九州中学校体育大会柔道競技大会 山鹿市総合体育館 (団体) 男子 3位 九州学院中(熊本) 男子 3位 西合志中(菊池) 女子 3位 松橋中(宇城) (個人) 男子 73 kg級優勝 光永貴登(菊：合志) 男子 81 kg級 2位 穴井航史(阿：小国) 3位 山本桃一(八：八代三) 男子 90 kg級 2位 八木航史(阿：小国) 3位 橋口謙史廊(八：鏡) 男子 60 kg級 3位 吉森大志朗(熊：桜木) 男子 66 kg級 3位 山本大裕(上：益城) 女子 48 kg級 3位 増田美乃里(宇：小川) 女子 72 kg級 3位 甲斐郁珠(阿：久木野)
8. 18 ～25	○平成17年度全国中学校体育大会 東海ブロック

年 月 日	沿 革 の 概 要	
8. 18 ～20	◎第 35 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉 女子 2 位 阿蘇中 (阿蘇) 〈個人〉 男子 優勝 鈴木貴大 (菊 : 西合志南)	
8. 19 ～24	◎第 35 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 優勝 ルーテル学院中 (熊本)	
8. 23 ～24	◎第 35 回全国中学校体育大会剣道競技大会 優勝 宇土鶴城中 (宇城)	
10. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式 : KKWING	熊本市
11. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競技大会 (男子 : 第 50 回 女子 : 第 18 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中 (菊池)	本渡市・五和町コース
12. 2 ～3	○九州中学校駅伝競走大会 (男子 : 第 25 回 女子 : 第 17 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 松橋中 (宇城) 13 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 2 位 武蔵ヶ丘中 (菊池) 5 位 北部中 (熊本)	沖縄県本部町
12. 17 ～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 (男子 : 第 13 回 女子 : 第 13 回) 男子 6 区間 18 km 24 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中 (菊池)	
18. 7. 29 ～30	○第 33 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 22～23 日 新体操 30 日	熊本市 熊本市 熊本市
8. 8 ～10	○第 39 回九州中学校総合体育大会体操競技大会 〈個人〉 男子 6 位 中村佑太郎 (熊 : 九州学院中)	熊本県立総合体育館
8. 11 ～12	○第 30 回九州中学校総合体育大会新体操大会 〈団体〉 男子 3 位 水俣第一中 (芦水) 女子 優勝 信愛女学院中 (熊本) 〈個人〉 男子 3 位 一藤如月 (芦水 : 大野中) 女子 2 位 河津花恵 (熊 : ルーテル学院中) 4 位 平岡 咲 (熊 : 力合中)	熊本県立総合体育館
8. 17 ～25	○平成 18 年度全国中学校体育大会	四国ブロック

年 月 日	沿 革 の 概 要	
8. 18 ～19	◎第 36 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉女子 3 位 阿蘇中 (阿蘇) 〈個人〉女子 優勝 中尾文香 (阿 : 阿蘇)	
8. 18 ～21	◎第 33 回全国中学校体育大会陸上競技選手権大会 〔男子 4×100m リレー〕 優勝 今津中 (天草)	
8. 18 ～20	◎第 37 回全国中学校体育大会新体操選手権大会 〈団体〉女子 3 位 信愛女学院中 (熊本)	
8. 19 ～22	◎第 37 回全国中学校総合体育大会柔道大会 〈個人〉男子 3 位 木原広樹 (鹿 : 山鹿)	
10. 7 ～8	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式 : KKWING	熊本市
11. 9 ～10	○熊本県中学校総合駅伝競技大会 (男子 : 第 51 回 女子 : 第 19 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 清和中 (上益城) 女子 5 区間 12 km 優勝 北部中 (熊本)	天草市コース
12. 1 ～2	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 (男子 : 第 26 回 女子第 18 回) 男子 6 区間 20 km 5 位 清和中 (上益城) 7 位 稜南中 (天草) 8 位 米野岳中 (熊本) 女子 5 区間 12 km 優勝 北部中 (熊本) 6 位 武蔵ヶ丘中 (菊池) 12 位 大矢野中 (天草)	天草市コース
12. 15 ～16	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 (男子 : 第 14 回 女子 : 第 14 回) 男子 6 区間 20 km 19 位 清和中 (上益城) 女子 5 区間 12 km 13 位 北部中 (熊本)	山口県セミナーパーク
19. 7. 28 ～29	○第 34 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 21～22 日 新体操 23 日	球磨人吉 熊本市 熊本市
8. 5 ～7	○第 34 回女子・第 19 回男子九州中学校ソフトボール競技大会 男子 2 位 砥用中 (宇城)	熊本県民総合運動公園他
8. 6 ～7	○第 36 回九州中学校総合体育大会ハンドボール大会 男子 3 位 松橋中 (宇城) 女子 2 位 松橋中 (宇城)	山鹿市総合体育館他

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 9 ～11	○第 36 回九州中学校総合体育大会剣道大会 合志市総合センターヴィーブル 〈団体〉 女子 優勝 阿蘇中 (阿蘇) 3 位 菊池南中 (菊池) 〈個人〉 男子 優勝 辻 菖太 (熊：西山) 3 位 山口卓也 (球人：人吉一) 女子 優勝 田中美妃 (菊：菊池南)
8. 17 ～25	○平成 19 年度全国中学校体育大会 東北ブロック
8. 18 ～19	◎第 37 回全国中学校相撲選手権大会 〈個人〉 男子 3 位 中村武嵯士 (八：八代四)
8. 18 ～20	◎第 37 回全国中学校剣道大会 〈個人〉 男子 3 位 辻 菖太 (熊：西山)
8. 19 ～24	◎第 38 回全国中学校サッカー大会 〈団体〉 男子 3 位 ルーテル学院中 (熊本)
8. 20 ～23	◎第 37 回全国中学校バドミントン大会 女子ダブルス 3 位 永田奈智加・深川碧姫 (八：鏡)
8. 21 ～23	◎第 38 回全国中学校ソフトテニス大会 〈団体〉 女子 2 位 宇土鶴城中 (宇城) 〈個人〉 女子 優勝 奥村すずな・須藤 霞 (宇：宇土鶴城) 3 位 山口 史・新樹美咲 (宇：宇土鶴城)
8. 21 ～23	◎第 47 回全校中学校水泳競技大会 [男子 総合順位] 3 位 ルーテル学院中 (熊本) [男子 50m 自由形] 3 位 石崎卓郎 (荒：荒尾二)
8. 22 ～25	◎第 38 回全国中学校柔道大会 〈個人〉 男子 優勝 江口康太 (菊：西合志南)
10. 6 ～7	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競技大会 天草市コース (男子：第 52 回 女子：第 20 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 坂本中 (八代) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)
11. 30 ～12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 鹿児島県：指宿市コース (男子：第 27 回 女子：第 19 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 坂本中 (八代) 8 位 本渡東中 (天草) 女子 5 区間 12 km 4 位 松橋中 (宇城) 5 位 北部中 (熊本)

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 14 ～15	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県：セミナーパーク (男子：第15回 女子：第15回) 男子 6区間 20km 19位 坂本中(八代) 女子 5区間 12km 20位 松橋中(宇城)
20. 7. 25 ～27	○第35回熊本県中学校総合体育大会 荒尾市(玉名・鹿本)
8. 4 ～6	○第39回九州中学校ソフトテニス競技大会 パークドーム熊本 女子 優勝 宇土鶴城中(宇城)
8. 5 ～7	○第33回九州中学校体育大会軟式野球大会 藤崎台県営野球場 水前寺野球場 熊本県民総合運動公園野球場
8. 17 ～25	○平成20年度全国中学校体育大会 北信越ブロック
8. 21 ～23	◎第38回全国中学校剣道大会 (団体)男子 2位 九州学院中(熊本市)
8. 21 ～23	◎第48回全国中学校水泳競技大会 〔男子 総合順位〕 3位 ルーテル学院中(熊本) 〔男子 400メドレーR〕 2位 ルーテル学院中(熊本) 〔男子 50m自由形〕 1位 石崎卓郎(荒：荒尾二) 〔男子 100m自由形〕 3位 石崎卓郎(荒：荒尾二) 〔女子 400メドレー〕 2位 松尾美鈴(熊：尚綱) 〔女子 100m自由形〕 2位 宮本靖子(熊：長嶺)
8. 22 ～25	◎第38回全国中学校バドミントン大会 (団体)女子 3位 鏡中(八代) 〔女子 複〕 2位 深川・井上(八：鏡)
10. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING 熊本市
11. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第53回 女子：第21回) 男子 6区間 20km 優勝 坂本中(八代) 女子 5区間 12km 優勝 松橋中(宇城)
11. 28 ～29	○九州中学校駅伝競走大会 佐賀県 佐賀市コース (男子：第28回 女子：第20回) 男子 6区間 20km 4位 荒尾第三中(荒尾) 女子 5区間 12km 3位 北部中(熊本) 4位 松橋中(宇城)

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 20 ～21	○全国中学校体育大会 駅伝競走大会 山口県セミナーパーク (男子:第 16 回 女子:第 16 回) 男子 6 区間 18 km 18 位 坂本中 (八代) 女子 5 区間 12 km 26 位 松橋中 (宇城)
21. 7. 24 ～28	○第 36 回熊本県中学校総合体育大会 天草大会 (熊本市・八代市含) *雨天により延期 ・27 日は天草会場にて (軟式野球・ソフトボール・ソフトテニス) ・28 日は熊本県民運動公園に会場を移して実施 (軟式野球・ソフトテニス)
8. 7 ～9	○第 31 回九州中学校陸上競技大会 熊本運動公園陸上競技場
8. 8 ～10	○第 39 回九州中学校バスケットボール大会 熊本県立総合体育館 熊本市総合体育館
8. 20 ～22	○第 39 回全国中学校剣道大会 (熊本大会:人吉スポーツパレス) * [男子団体の部] 優勝 高森中学校 * [女子個人の部] 2 位 川上ゆき (西合志南中学校)
8. 21 ～23	○第 40 回全国中学校柔道大会 (沖縄県那覇市) * [男子 90 kg 級] 2 位 渡邊大樹 (天明中学校)
8. 21 ～23	○第 40 回全国中学校体操競技選手権大会 (熊本人会:熊本県総合体育館) ○第 49 回全国中学校水泳競技大会 (福岡県福岡市) * [女子 100m 自由形] 2 位 宮本靖子 (長嶺中学校)
10. 10 ～11	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式:KKWING
11. 16 ～17	○熊本県中学校総合体育大会 駅伝競走大会 天草コース (男子:第 54 回 女子:第 22 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 人吉第二中学校 (球磨人吉) 21 年ぶり 女子 5 区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中学校 (菊池郡市)
11. 28 ～29	○九州中学校体育大会 駅伝競走大会 宮崎県西都市コース (男子:第 29 回 女子:第 21 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 人吉第二中学校 (球磨人吉) 8 位 牛深中学校 (天草郡市) 女子 5 区間 12 km 2 位 武蔵ヶ丘中学校 (菊池郡市) 3 位 北部中学校 (熊本市)
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会 駅伝競走大会 山口県セミナーパーク (男子:第 17 回 女子:第 17 回) 男子 6 区間 18 km 17 位 人吉第二中学校 (球磨人吉) 女子 5 区間 12 km 15 位 武蔵ヶ丘中学校 (菊池郡市)
22. 7. 24 ～26	○第 37 回熊本県中学校総合体育大会 上益城大会:上益城郡を主会場 *熊本市・菊池・阿蘇・宇城 等

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 5 ～6	○第 38 回九州中学校相撲競技大会 益城町民グラウンド相撲場 〔団体の部〕 優勝 八代第四中学校（八代）
8. 6 ～8	○第 38 回九州中学校水泳競技大会 アクアドームくまもと 〔男子 200・400 自由形〕 優勝 瀬戸口裕嗣（九州学院中） 〔男子 400 メドレーR〕 優勝 八代第一中学校（八代） 〔男子 1500 自由形〕 優勝 野間剣太郎（八代第一中） 〔男子 200・400 メドレー〕 優勝 齋藤 凌（京陵中） 〔女子 400m メドレー〕 優勝 吉積真紀（ルーテル中）
8. 7 ～8	○第 6 回九州中学校空手道競技大会 大津町運動公園総合体育館 〔個人の部 組手〕 優勝 山本大悟（佐敷中）
8. 17 ～25	○平成 22 年度全国中学校体育大会 中国ブロック大会 〔剣道 男子団体の部〕 優勝 九州学院中学校（熊本市） 〔相撲 団体の部〕 優勝 八代第四中学校（八代） 〔相撲 個人の部〕 優勝 古川春貴（八代第四中） 〔相撲 〃 〕 3 位 古川貴博（八代第四中） 〔陸上 女子 200m〕 2 位 野林祐実（桜木中） 〔陸上 女子 100m〕 3 位 〃 （ 〃 ） 〔バドミントン男子 S〕 3 位 西 智寛（北部中） 〔柔道 女子 70 kg〕 3 位 上村綾香（鏡中） 〔ソフトテニス 女子団体〕 3 位 宇土鶴城中学校（宇城） 〔 〃 女子個人〕 3 位 久連松・山口組（宇土鶴城中）
10. 16 ～17	○平成 22 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 11 ～12	○平成 22 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第 55 回 女子：第 23 回） 男子 6 区間 20 km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 牛深中学校（天草）
11. 28 ～29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 長崎県 小浜市コース （男子：第 30 回 女子：第 22 回） 男子 6 区間 20 km 3 位 松橋中学校（宇城） 6 位 不知火中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 8 位 牛深中学校（天草） 10 位 武蔵ヶ丘中学校（菊池）
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース （男子：第 18 回 女子：第 18 回） 男子 6 区間 18 km 18 位 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 11 位 牛深中学校（天草）

年 月 日	沿 革 の 概 要
23. 7. 23 ～25	○第 36 回熊本県中学校総合体育大会（熊本市大会）：熊本市を主会場 *山鹿・菊池・上益城 等
8. 5 ～7	○第 41 回九州中学校バレーボール競技大会 合志市総合センターヴィーブル・菊池市総合体育館 〔女子の部〕 優勝 大津中学校（菊池）
8. 17 ～25	○平成 23 年度全国中学校体育大会 近畿ブロック大会 〔水泳 男子 200m バタフライ〕 優勝 林 考晟（ルーテル中） 〔水泳 男子 100m バタフライ〕 2 位 林 考晟（ルーテル中） 〔ハンドボール 女子〕 2 位 松橋中学校（宇城） 〔バレーボール 女子〕 3 位 大津中学校（菊池） 〔陸上 女子 400m リレー〕 3 位 本渡中学校（天草） 〔柔道 男子 55 kg級〕 3 位 杉本大虎（天明中） 〔柔道 男子 81 kg級〕 3 位 長井凌志（天明中）
10. 8 ～9	○平成 23 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：水前寺競技場
11. 10 ～11	○平成 23 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第 56 回 女子：第 24 回） 男子 6 区間 20 km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校（宇城）
12. 2 ～3	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 大分県 安心院コース （男子：第 31 回 女子：第 23 回） 男子 6 区間 20 km 2 位 松橋中学校（宇城） 8 位 不知火中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校（宇城） 8 位 八代第一中学校（八代）
12. 17 ～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース （男子：第 19 回 女子：第 19 回） 男子 6 区間 18 km 12 位 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 12 位 松橋中学校（宇城）
24. 7. 21 ～23	○第 37 回熊本県中学校総合体育大会先行開催 （水泳・体操・新体操・ラグビー）
7. 27 ～28	○第 37 回熊本県中学校総合体育大会（宇城大会）：宇城郡市を主会場 *山鹿・八代・熊本市 等協力
8. 4～6	○第 41 回九州中学校卓球競技大会 熊本県立総合体育館
8. 7～9	○第 43 回九州中学校サッカー競技大会 大津町総合運動公園 スポーツの森・大津

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 17～25	○平成 24 年度全国中学校体育大会 関東ブロック大会 [柔道 男子 50 kg級] 優勝 山本里音 (鏡中) [剣道 団体の部] 2 位 九州学院中 (熊本市) [ソフトテニス 女子] 3 位 尚綱中学校 (熊本市) [柔道 男子 60 kg級] 2 位 杉本大虎 (天明中) [剣道 個人の部] 3 位 黒川皓平 (九州学院中) [卓球 個人の部] 3 位 牛嶋星羅 (天明中) [水泳 男子 200m 平泳ぎ] 2 位 鮫島悠輔 (九州学院中) [水泳 男子 100m 平泳ぎ] 3 位 鮫島悠輔 (九州学院中) [水泳 女子 400m メドレー] 3 位 神崎百恵 (洒水中)
10. 6～7	○平成 24 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)
11. 8～9	○平成 24 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 57 回 女子：第 25 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 不知火中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)
11. 30～ 12. 1	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子：第 32 回 女子：第 24 回) 男子 6 区間 20 km 10 位 不知火中学校 (宇城) 7 位 玉名中学校 (玉荒) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城) 3 位 山鹿中学校 (山鹿)
12. 17～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 20 回 女子：第 20 回) 男子 6 区間 18 km 30 位 不知火中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 12 位 松橋中学校 (宇城)
25. 7. 27 ～29	○第 38 回熊本県中学校総合体育大会 (菊池大会)：菊池郡市を主会場 *玉名・山鹿・熊本市・上益城等協力
8. 4～6	○九州中学校 (柔道・テニス) 競技大会 山鹿市総合体育館・パークドーム熊本
8. 7～9	○九州中学校 (ハンドボール) 競技大会 山鹿市総合体育館他
8. 8～10	○九州中学校 (バドミントン) 競技大会 八代市総合体育館
8. 17～	○平成 25 年度全国中学校体育大会 東海ブロック大会 [剣道 団体の部 男子] 優勝 高森中 (阿蘇郡市) [剣道 個人の部 女子] 3 位 桑野こゆき (久木野中) [柔道 男子 90 kg級] 3 位 後藤龍真 (鎮西中) [柔道 女子 40 kg級] 3 位 佐々夏来 (洒水中) [相撲 個人の部 男子] 優勝 川上竜虎 (宇土鶴城中)

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 5	<p>[水泳 男子 100m 平泳ぎ] 優勝 高井雄也 (竜南中)</p> <p>[水泳 女子 200m メドレー] 優勝 神崎百恵 (泗水中)</p> <p>[陸上 男子 110m ハードル] 2位 齊藤勇真 (八代二中)</p> <p>○平成 25 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)</p>
11. 7 ～8	<p>○平成 25 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 58 回 女子：第 26 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 優勝 砥用中学校 (宇城)</p> <p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)</p>
11. 29 ～30	<p>○九州中学校体育大会駅伝競走大会 鹿児島県 指宿市コース (男子：第 33 回 女子：第 25 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 5 位 井芹中学校 (熊本市) 9 位 砥用中学校 (宇城)</p> <p>女子 5 区間 12 km 2 位 松橋中学校 (宇城) 5 位 山鹿中学校 (山鹿)</p>
12. 15 ～16	<p>○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 21 回 女子：第 21 回)</p> <p>男子 6 区間 18 km 14 位 砥用中学校 (宇城)</p> <p>女子 5 区間 12 km 17 位 松橋中学校 (宇城)</p>
26. 7. 27 ～29	<p>○第 38 回熊本県中学校総合体育大会 (八代大会)：八代郡市を主会場 *上益城・人吉・芦北・熊本市・宇城 等協力</p>
8. 6～7	<p>○九州中学校 (新体操) 競技大会 熊本市総合体育館</p>
8. 8～10	<p>○九州中学校 (体操) 競技大会 熊本市総合体育館</p>
8. 17～25	<p>○平成 26 年度全国中学校体育大会 四国ブロック大会</p> <p>[バドミントン団体の部 (女子)] 2 位 坂本中学校 (八代)</p> <p>[相撲 団体の部 (男子)] 3 位 宇土鶴城中学校 (宇城)</p> <p>[相撲 個人の部 (男子)] 2 位 川副圭太 (宇土鶴城)</p> <p>[剣道 個人の部 (男子)] 2 位 杉田龍太郎 (高森)</p>
10. 4	<p>○平成 26 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)</p>
11. 6～7	<p>○平成 26 年度熊本県中学校体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 59 回 女子：第 27 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 優勝 八代第一中学校 (八代)</p> <p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)</p>
11. 28～29	<p>○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子：第 34 回 女子：第 26 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 5 位 宇土鶴城中学校 (宇城) 9 位 八代第一中学校 (八代)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 13~14	<p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城) 3 位 山鹿中学校 (山鹿)</p> <p>○第 22 回全国中学校体育大会 駅伝競走大会 山口県セミナーパーククロスカントリーコース</p> <p>男子 6 区間 18 km 40 位 八代第一中学校 (八代) 女子 5 区間 12 km 7 位 松橋中学校 (宇城)</p>
27. 7. 24 ~26	○第 3 9 回熊本県中学校総合体育大会 (阿蘇大会) : 阿蘇郡市を主会場 ※熊本市・玉名荒尾・上益城・山鹿市・菊池郡市等協力
8. 4 ~ 6	○九州中学校 (ソフトボール) 競技大会 県営八代運動公園グラウンド
8. 7 ~ 9	○九州中学校 (剣道) 競技大会 球磨人吉
8. 17 ~25	○平成 2 7 年度全国中学校体育大会 北海道・東北ブロック大会 〔バドミントン 団体の部 (女子) 2 位 坂本中 (八 代)〕 〔相撲 団体の部 (男子) 3 位 宇土鶴城 (宇 城)〕 〔相撲 個人の部 (男子) 2 位 川副 圭太 (宇土鶴城)〕 〔剣道 個人の部 (男子) 2 位 杉田龍太郎 (高 森)〕
10. 3	○平成 2 7 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場: 熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)
11. 5 ~ 6	○平成 2 7 年度熊本県中学校総合体育大会 駅伝競走大会 天草市コース (男子: 第 60 回 女子: 第 28 回) 男子 6 区間 2 0 k m 優勝 宇土鶴城中学校 (宇 城) 女子 5 区間 1 2 k m 優勝 山鹿中学校 (山 鹿)
11. 27 ~28	○九州中学校体育大会 駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子: 第 35 回 女子: 第 27 回) 男子 6 区間 2 0 k m 2 位 宇土鶴城中学校 (宇 城) 6 位 阿蘇中学校 (阿 蘇) 1 4 位 牛深中学校 (天 草) 女子 5 区間 1 2 k m 3 位 山鹿中学校 (山 鹿) 4 位 松橋中学校 (宇 城) 1 5 位 倉岳中学校 (天 草)
12. 12 ~13	○第 23 回全国中学校体育大会 駅伝競走大会 山口県セミナーパーククロスカントリーコースコース 男子 6 区間 1 8 k m 1 3 位 宇土鶴城中学校 (宇 城) 女子 5 区間 1 2 k m 7 位 山鹿中学校 (山 鹿)

28. 7. 23 ~25	○第40回熊本県中学校総合体育大会（熊本市大会）：熊本市を主会場 ※玉名荒尾・山鹿・菊池・八代・芦北水俣 等協力
8. 17 ~25	○平成28年度全国中学校体育大会 北信越ブロック大会 団体〔ハンドボール（女子） 優勝 松橋中（宇城）〕 〔ハンドボール（女子） 3位 宇土鶴城中（宇城）〕 〔相撲（男子） 3位 宇土鶴城中（宇城）〕 〔水泳（女子） 優勝 ルーテル中（熊本市）〕 個人〔柔道 55kg級（男子） 2位 池崎 晴登（桜木中）〕 〔柔道 66kg級（男子） 優勝 吉岡 正晃（鎮西中）〕 〔柔道 73kg級（男子） 3位 宮本 和志（九州学院中）〕 〔柔道 81kg級（男子） 2位 大槻 大志（鎮西中）〕 〔剣道（男子） 3位 相馬 武蔵（九州学院中）〕 〔相撲（男子） 優勝 草野 直哉（宇土鶴城中）〕 〔水泳400mリレー（女子） 2位 ルーテル中〕 〔陸上 砲丸投げ（男子） 優勝 井出上 大翔（竜南中）〕
11. 10 ~11	○平成28年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第61回 女子：第29回） 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校（山鹿）
12. 2 ~3	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース （男子：第36回 女子：第28回） 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校（宇城） 2位 宇土鶴城中学校（宇城） 7位 八代第四中学校（八代） 16位 本渡中学校（天草） 女子 5区間12km 優勝 松橋中学校（宇城） 3位 山鹿中学校（山鹿） 11位 本渡中学校（天草） 12位 荒尾第三中学校（玉名荒尾）
12. 17 ~18	○第24回全国中学校体育大会駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 9位 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 13位 山鹿中学校（山鹿）

29. 7. 22 ~24	○第41回熊本県中学校総合体育大会（芦北水俣郡市・球磨人吉ブロック）開催 ：芦北水俣郡市・球磨人吉を主会場 ※菊池・熊本市・宇城・八代・天草 等協力
8. 17 ~25	○平成29年度全国中学校体育大会 九州ブロック大会 団体〔剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市) 〕 〔ハンドボール (男子) 3位 松橋中 (宇城) 〕 〔水泳 (女子) 3位 ルーテル中 (熊本市) 〕 個人〔剣道 (男子) 優勝 荒木 京介 (九州学院中) 〕 〔剣道 (男子) 2位 平尾 尚武 (九州学院中) 〕 〔新体操 ボール (女子) 3位 稲木 李菜子 (力合中) 〕 〔水泳400mメドレーリレー (女子) 3位 (ルーテル中) 〕 〔水泳50m自由形 (女子) 3位 田上 舞美 (ルーテル中) 〕
11. 9 ~ 10	○平成29年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第62回 女子：第30回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)
11. 24 ~25	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 福岡県 嘉穂総合運動公園周辺コース (男子：第37回 女子：第29回) 男子 6区間20km 2位 松橋中学校 (宇城) 6位 託麻中学校 (熊本市) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿) 3位 松橋中学校 (宇城)
12. 16 ~17	○第25回全国中学校体育大会駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 16位 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 7位 山鹿中学校 (山鹿)

30. 7. 21 ～23	○第42回熊本県中学校総合体育大会（玉名荒尾・山鹿市ブロック）開催 ：玉名荒尾・山鹿市を主会場 ※熊本市・菊池市・合志市・宇土市・八代市 等協力
8. 17 ～25	○平成30年度全国中学校体育大会 中国ブロック大会 団体 [剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市)] [ハンドボール (女子) 優勝 宇土鶴城中 (宇 城)] 個人 [剣道 (男子) 優勝 鮫島 雅貴 (九州学院中)] [柔道 48kg級 (女子) 3位 田方 夢羅 (鏡中)] [陸上 走り幅跳び (男子) 3位 本村 孝太 (荒尾海陽中)]
11. 8 ～ 9	○平成30年度熊本県中学校総合体育大会 駅伝競走大会 天草市コース (男子：第63回 女子：第31回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇 城) 女子 5区間12km 優勝 松橋中学校 (山 鹿)
11. 30 ～12. 1	○九州中学校体育大会 駅伝競走大会 宮崎県 西都市マラソンコース (男子：第38回 女子：第30回) 男子 6区間20km 2位 松橋中学校 (宇 城) 14位 錦ヶ丘中学校 (熊本市) 女子 5区間12km 3位 松橋中学校 (宇 城) 12位 鶴城中学校 (宇 城)
12. 15 ～16	○第26回全国中学校体育大会 駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 5位 松橋中学校 (宇 城) 女子 5区間12km 22位 松橋中学校 (宇 城)
R1. 7. 27 ～29	○第43回熊本県中学校総合体育大会（天草郡市・宇城郡市ブロック）開催 ：天草郡市・宇城郡市を主会場 ※熊本市・菊池郡市・山鹿市・八代市 等協力
8. 17 ～25	○令和元年度全国中学校体育大会 近畿ブロック大会 団体 [剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市)] [バレーボール (女子) 3位 京陵中 (熊本市)] 個人 [剣道 (男子) 優勝 高島 壮右馬 (九州学院中)] [水泳100mバタフライ (女子) 優勝 大嶋 千桜 (千丁中)] [水泳800m自由形 (女子) 2位 瀬津 菜々美 (桜木中)] [バドミントンダブルス (女子) 3位 宮崎 虹心・白石 一華 (鏡中)]
9. 21	○令和元年度熊本県中学校総合体育大会 陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場（えがお健康スタジアム）

11.7 ～8	○令和元年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第64回 女子：第32回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)
11.29 ～30	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第39回 女子：第31回) 男子 6区間20km 優勝 山鹿中学校 (山鹿) 3位 松橋中学校 (宇城) 11位 小川中学校 (宇城) 12位 稜南中学校 (天草) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿) 4位 松橋中学校 (宇城) 9位 稜南中学校 (天草) 14位 出水中学校 (熊本市)
12.15	○第27回全国中学校体育大会駅伝大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 17位 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 5位 山鹿中学校 (山鹿)
R2.7.18 ～20 25～27	○第44回熊本県中学校総合体育大会 (上益城郡・菊池郡市・阿蘇郡市ブロック) ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
8.17 ～25	○令和2年度全国中学校体育大会 東海ブロック大会 ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
9.26	○令和2年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (えがお健康スタジアム) ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
11.12	○令和2年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 熊本市コース (男子：第65回 女子：第33回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)

<p>12.5</p>	<p>○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本市コース (男子：第40回 女子：第32回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 4位 鹿本中学校 (山鹿) 10位 武蔵ヶ丘中学校 (菊池) 12位 託麻中学校 (熊本市) 女子 5区間12km 2位 山鹿中学校 (山鹿) 5位 出水中学校 (熊本市) 6位 託麻中学校 (熊本市) 8位 松橋中学校 (宇城)</p>
<p>12.19</p>	<p>○第28回全国中学校体育大会駅伝大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース ※中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)</p>
<p>R3.7.16 ~18 24~26</p>	<p>○第45回熊本県中学校総合体育大会(熊本市)開催 :熊本市を主会場 ※山鹿市・菊池郡市・上益城郡・天草郡市 等協力</p> <p>8.17 ~25</p> <p>○令和3年度全国中学校体育大会 関東ブロック大会</p> <p>団体 [剣道 (男子) 優勝 九州学院中(熊本市)] [剣道 (女子) 優勝 菊池南中(菊池)] [相撲 (男子) 優勝 宇土鶴城中(宇城)]</p> <p>個人 [陸上競技400m (男子) 3位 岡村 太陽(稜南中)] [柔道 (男子) 3位 吉永 颯空(鏡中)] [柔道 (女子) 3位 吉永 碧衣(九州学院中)]</p> <p>10.2</p> <p>○令和3年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場(えがお健康スタジアム)</p> <p>11.12</p> <p>○令和3年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 熊本市コース (男子：第66回 女子：第34回) 男子 6区間20km 優勝 鹿本中学校 (山鹿) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)</p> <p>12.3 ~4</p> <p>○九州中学校体育大会駅伝競走大会 九州佐賀国際空港コース (男子：第41回 女子：第33回) 男子 6区間20km 2位 鹿本中学校 (山鹿) 3位 本渡中学校 (天草) 女子 5区間12km 2位 出水中学校 (熊本) 4位 山鹿中学校 (山鹿)</p>

12.18 ~19	○第29回全国中学校体育大会駅伝大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 15位 鹿本中学校 (山鹿) 女子 5区間12km 2位 山鹿中学校 (山鹿)
--------------	--

8 令和3年度熊本県中学校体育研究会・中学校体育連盟役員一覧

役職	熊本県中学校体育研究会		熊本県中学校体育連盟	
	氏名	勤務校	氏名	勤務校
会長	新垣 力	熊・託 麻	新垣 力	熊・託 麻
副会長（県北）	松野 保生	玉荒・玉南	松野 保生	玉荒・玉南
副会長（県央）	金森 勲	熊・城 西	金森 勲	熊・城 西
副会長（県南）	山田 哲郎	芦水・袋	山田 哲郎	芦水・袋
監事	坂本 政司	上・蘇 陽	坂本 政司	上・蘇 陽
監事	稲岡 博信	八・第 三	稲岡 博信	八・第 三
理事長	丸山 喜寛	山・米野岳	松田 直浩	熊・東 町
副理事長（県北）	有働 秀樹	上・益 城	倉岡 武	上・蘇 陽
副理事長（県央）	吉田明日香	熊・桜 木	竹元 浩人	熊・西 山
副理事長（県南）	濱 久人	宇・網 田	鋤崎 良二	宇・鶴 城
県教委	中村 直人	体育保健課	中村 直人	体育保健課

各郡市会長・理事長一覧

郡市名	各郡市会長		各郡市中体研理事長		各郡市中体連理事長	
	氏名	勤務校	氏名	勤務校	氏名	勤務校
玉名荒尾	松野 保生	玉南	酒井 剛	荒尾四	久家 博樹	荒尾海陽
山鹿市	若杉 幸生	鹿本	内田 正典	山鹿	若杉 新策	山鹿
菊池	中尾 幸治	武蔵ヶ丘	志水 貴彦	大津	佐藤 省吾	七城
阿蘇	井芹 昌文	阿蘇	林 剛史	一の宮	坂本健志朗	波野
上益城	坂本 政司	蘇陽	有働 秀樹	益城	倉岡 武	蘇陽
熊本市	金森 勲	城西	吉田明日香	桜木	竹元 浩人	西山
宇城	上村 一浩	不知火	濱 久人	網田	鋤崎 良二	鶴城
八代	稲岡 博信	八代三	小野 寿大	八代四	上田 隆弘	八代一
球磨人吉	馬場 哲也	多良木	犬童 耕平	五木	井上 達晃	湯前
芦北水俣	山田 哲郎	袋	羽田 聡美	水俣一	本田 俊介	田浦
天草	福永 純一	龍ヶ岳	小多 忠	牛深東	金子 大	本渡

県中体研領域別担当者

領域	担当者（チーフ◎）	領域	担当者（チーフ◎）
保体担当者名簿	◎内田（山鹿）	県版体育実技資料	◎犬童（五木）・小多（牛深東）
県版保体ノート資料	◎犬童（五木） 小野（八代四）・内田（山鹿） 酒井（荒尾四）	研究発表大会	◎吉田（桜木）
体育実技指導法講習会	◎有働（益城）	授業研究	◎濱（網田）・酒井（荒尾四）
部活動研究	◎有働（益城）	会誌編集	◎志水（大津）

8 (2) 歴代熊本県中体連・中体研会長・理事長名

年度	会長名	当時の勤務校	中体連理事長名	当時の勤務校	中体研理事長名	当時の勤務校
昭和23	宮本 勝	桜木中	城 清	江原中		
昭和24	宮本 勝	桜木中	木原 辰雄	白川中		
昭和25	宮本 勝	桜木中	木原 辰雄	白川中		
昭和26	坂本 勝蔵	出水中	木原 辰雄	白川中		
昭和27	坂本 勝蔵	京陵中	木原 辰雄	白川中		
昭和28	坂本 勝蔵	京陵中	木原 辰雄	白川中		
昭和29	中原 芳治	藤園中	城 清	京陵中		
昭和30	岩代 吉親	藤園中	城 清	京陵中		
昭和31	堀田 豊	白川中	城 清	京陵中		
昭和32	堀田 豊	白川中	城 清	京陵中		
昭和33	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和34	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和35	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和36	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和37	今村 俊男	京陵中	城 清	京陵中		
昭和38	今村 俊男	京陵中	城 清	京陵中		
昭和39	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中		
昭和40	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中	坂田 光人	京陵中
昭和41	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中	高木 正義	湖東中
昭和42	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中	高木 正義	湖東中
昭和43	小栗 常寿	山鹿中	北村 直孝	花陵中	高木 正義	湖東中
昭和44	鳥山 正治	江原中	北村 直孝	花陵中	高木 正義	湖東中
昭和45	鳥山 正治	京陵中	北村 直孝	京陵中	高木 正義	湖東中
昭和46	鳥山 正治	京陵中	北村 直孝	京陵中	高木 正義	湖東中
昭和47	鳥山 正治	京陵中	北村 直孝	京陵中	高木 正義	桜木中
昭和48	湯浅 恒俊	御船中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和49	大塚 一男	阿蘇北中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和50	大塚 一男	阿蘇北中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和51	鶴田 英基	帯山中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和52	鶴田 英基	帯山中	竹永 好男	竜南中	東 良一	錦ヶ丘中
昭和53	鶴田 英基	帯山中	竹永 好男	竜南中	東 良一	錦ヶ丘中
昭和54	高野 正勝	帯山中	竹永 好男	帯山中	島 榮三郎	飽田中
昭和55	高野 正勝	帯山中	竹永 好男	帯山中	島 榮三郎	飽田中
昭和56	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	島 榮三郎	飽田中
昭和57	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	島 榮三郎	飽田中
昭和58	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	島 榮三郎	飽田中
昭和59	重本 雄介	八代第四中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和60	重本 雄介	八代第二中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和61	重本 雄介	八代第二中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和62	重本 雄介	八代第二中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中
昭和63	下川 和幸	熊・西原中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中

年度	会長名	当時の勤務校	中体連理事長名	当時の勤務校	中体研理事長名	当時の勤務校
平成元	下川 和幸	熊・西原中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中
平成2	下川 和幸	熊・西原中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・城南中
	森口 尉典	熊・東野中				
平成3	中元 敏行	水・水俣一中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成4	東 良一	熊・湖東中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成5	西山 富男	天・本渡東中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成6	西山 富男	天・本渡東中	坂井公一郎	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成7	高山 優二	熊・鮑田中	坂井公一郎	熊・東町中	上妻 正義	熊・清水中
平成8	岡田 克之	熊・西原中	千原 功一	熊・東町中	松山 禎一	熊・桜木中
平成9	岡田 克之	熊・西原中	千原 功一	熊・東町中	松山 禎一	熊・桜木中
平成10	藤野 健一	熊・東野中	日永 信夫	熊・東町中	松山 禎一	熊・桜木中
平成11	入江 正明	宇土鶴城中	日永 信夫	熊・東町中	本郷 司	熊・出水中
平成12	松本 英隆	熊・三和中	日永 信夫	熊・東町中	本郷 司	熊・出水中
平成13	松本 英隆	玉・玉東中	楠木 正昭	熊・東町中	本郷 司	熊・出水中
平成14	松本 英隆	玉・玉東中	楠木 正昭	熊・東町中	本郷 司	熊・楠中
平成15	松本 英隆	熊・長嶺中	服部 起明	熊・東町中	池田今朝清	熊・東部中
平成16	松本 英隆	熊・長嶺中	服部 起明	熊・東町中	池田今朝清	熊・長嶺中
平成17	松本 英隆	熊・長嶺中	服部 起明	熊・東町中	池田今朝清	熊・長嶺中
平成18	坂井公一郎	熊・出水中	海津 英孝	熊・東町中	香山 悟	熊・桜山中
平成19	坂井公一郎	熊・出水中	海津 英孝	熊・東町中	大園 隆明	熊・武蔵中
平成20	前川 隆道	熊・桜木中	古賀 義久	熊・東町中	大園 隆明	熊・力合中
平成21	境 孝治	宇・松橋中	古賀 義久	熊・東町中	大園 隆明	熊・力合中
平成22	境 孝治	宇・松橋中	古賀 義久	熊・東町中	山隈 修	熊・楠中
平成23	上原 明德	熊・桜木中	清水宏一郎	熊・東町中	山隈 修	熊・楠中
平成24	加藤 敬之	上・御船中	清水宏一郎	熊・東町中	山隈 修	熊・楠中
平成25	加藤 敬之	上・御船中	清水宏一郎	熊・東町中	福永 純一	上・益城中
平成26	加藤 敬之	上・甲佐中	清水宏一郎	熊・東町中	星田 正治	熊・下城南中
平成27	楠木 正昭	熊・江原中	清水宏一郎	熊・東町中	堺 純	菊・菊陽中
平成28	楠木 正昭	熊・長嶺中	奥村真太郎	熊・東町中	岩根 元	阿・小国中
平成29	楠木 正昭	熊・長嶺中	奥村真太郎	熊・東町中	岩根 元	阿・小国中
平成30	岩下 昭彦	菊・泗水中	奥村真太郎	熊・東町中	丸山 喜寛	山・鹿本中
令和元	中島仙一郎	宇・松橋中	松川 紘士	宇・松橋中	丸山 喜寛	山・鹿本中
令和2	新垣 力	熊・託麻中	松川 紘士	宇・松橋中	丸山 喜寛	山・米野岳中
令和3	新垣 力	熊・託麻中	松田 直浩	熊・東町中	丸山 喜寛	山・米野岳中

8 (3) 熊本県中学校体育連盟・研究会歴代役員、各郡市歴代会長氏名一覧

R 4. 3 県中体連事務局作成

役職名	52	53	54	55	56	57	58	59
会 長	鶴川英基 (帯山)	鶴川英基 (帯山)	高野正勝 (帯山)	高野正勝 (帯山)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	重木雄介 (八代四)
副 会 長	佐々木 真喜 (泗水)	箕川 速 (荒尾三)	川上時雄 (阿蘇北)	川上時雄 (阿蘇北)	安見 豊 (七 城)	安見 豊 (西合志南)	安見 豊 (西合志南)	安見 豊 (西合志南)
	栗田秋生 (青海)	栗田秋生 (青海)	坂本春雄 (嘉島)	重木雄介 (八代六)	重木雄介 (八代六)	重木雄介 (八代六)	重木雄介 (八代六)	西宮智香志 (佐 敷)
	徳丸信夫 (鹿北)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	重木雄介 (八代八)	松山秀則 (荒尾五)	古永時男 (城南)	三浦孝之 (宇・鶴城)	石川親弘 (菊鹿)	上野虎幸 (錦ヶ丘)
監 事	早子駿一郎 (腹 栄)	泉田正純 (鹿南)	橋本 公 (南小国)	安見 豊 (七 城)	平野宙郎 (鹿本)	石川親弘 (菊鹿)	塚本武美 (一の宮)	石川親弘 (菊鹿)
	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	白田 学 (飽川)	白田 学 (飽川)	田代義修 (飽川)	古永時男 (城南)	田代義修 (飽川)
	坂本春雄 (嘉島)	坂本春雄 (嘉島)	渡辺誠一 (小川)	渡辺誠一 (小川)	西山 豊 (東陽)	西山 豊 (東陽)	西山 豊 (東陽)	西山 豊 (八代六)
中体連理事長	竹永好男 (竜南)	竹永好男 (竜南)	竹永好男 (帯山)	竹永好男 (帯山)	東 良一 (白川)	東 良一 (白川)	東 良一 (白川)	藤野健一 (錦ヶ丘)
中 体 連 副理事長	鶴田良介 (花陵)	鶴田良介 (花陵)	鶴田良介 (出水)	鶴田良介 (出水)	鶴田良介 (出水)	吉田 豊 (松橋)	山口幸喜 (菊池南)	堤田龍吾 (本渡)
	上田博澄 (山鹿)	築田智行 (帯山)	貞永茂 (八代一)	松永 昌 (荒尾五)	岡田克之 (桶)	岡田克之 (桶)	大田黒征支 (江南)	大田黒征支 (出水)
			藤野健一 (西山)		藤野健一 (錦ヶ丘)	藤野健一 (錦ヶ丘)	藤野健一 (錦ヶ丘)	松本英隆 (白川)
中体研理事長	東 良一 (錦ヶ丘)	東 良一 (錦ヶ丘)	島 榮三郎 (飽川)	島 榮三郎 (飽川)	島 榮三郎 (飽川)	島 榮三郎 (飽川)	島 榮三郎 (飽川)	上田長利 (帯山)
中 体 研 副理事長	穴戸幸一 (桶)	穴戸幸一 (東 野)	都筑慶二郎 (竜南)	都筑慶二郎 (竜南)	宮川克之 (免田)	原 訓史 (菊池)	宮山忠亮 (荒尾三)	佐藤安生 (彦山)
	島 榮三郎 (飽田)	島 榮三郎 (飽田)	松田耕平 (北部)	相馬将木 (菊陽)	相馬将木 (武蔵ヶ丘)	川原道徳 (八代二)	立山靖夫 (芳野)	長野 寛 (桶)
	門久末治 (吉尾)	山下 一 (宇・鶴城)	木下 智 (有明)	宮本英利 (松橋)	宮本英利 (松橋)		宮本英利 (松橋)	金田道博 (小川)
県 教 委	高木正義	高木正義	高木正義	野中哲昭	野中哲昭	野中哲昭	野中哲昭	野中哲昭
荒尾市	福永敏憲 (荒尾一)	箕川 速 (荒尾三)	平川幸雄 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	坂本 猛 (荒尾五)	坂本 猛 (荒尾五)
玉名郡市	早子駿一郎 (腹 栄)	関 良孝 (菊水)	川上時雄 (南関)	川上時雄 (南関)	小山弘則 (大水)	小山弘則 (大水)	小山弘則 (大水)	倉光菊生 (菊水)
鹿本郡市	徳丸信夫 (鹿北)	泉田正純 (鹿南)	泉田正純 (鹿南)	平野宙郎 (五 嶽)	平野宙郎 (鹿本)	石川親弘 (菊鹿)	石川親弘 (菊鹿)	石川親弘 (菊鹿)
菊池郡市	佐々木 真喜 (泗水)	高宗健一 (菊池東)	高宗健一 (菊池東)	安見 豊 (七 城)	安見 豊 (七 城)	安見 豊 (西合志南)	安見 豊 (西合志南)	安見 豊 (西合志南)
阿 蘇 郡	橋本 公 (小 国)	橋本 公 (南小国)	橋本 公 (南小国)	東 義光 (阿 蘇)	桐原義尚 (高 森)	浅尾 猛 (阿 蘇)	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)
熊 本 市	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	古永時男 (城南)	古永時男 (城南)	古永時男 (城南)	上野虎幸 (錦ヶ丘)
飽 託 郡	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	白田 学 (飽川)	白田 学 (飽川)	田代義修 (飽川)	田代義修 (飽川)	田代義修 (飽川)
上益城郡	坂本春雄 (嘉島)	坂本春雄 (嘉島)	坂本春雄 (嘉島)	富島 勉 (浜町)	富島 勉 (浜町)	坂本正徳 (益城)	小田正也 (木山)	小田正也 (木山)
宇土郡市	栗田秋生 (青海)	栗田秋生 (青海)	三浦孝之 (宇・鶴城)	三浦孝之 (宇・鶴城)	三浦孝之 (宇・鶴城)	三浦孝之 (宇・鶴城)	福岡正吾 (青海)	福岡正吾 (青海)
下益城市群	小野正一 (砥用西)	渡辺誠一 (小川)	渡辺誠一 (小川)	渡辺誠一 (小川)	森本博憲 (中 央)	森本博憲 (豊 野)	森本博憲 (豊 野)	増田長生 (富合)
八 代 郡	遠山勢一 (氷川)	遠山勢一 (氷川)	岡村 肇 (東陽)	岡村 肇 (東陽)	西山 豊 (東陽)	西山 豊 (東陽)	西山 豊 (東陽)	久保次明 (千丁)
八 代 市	重木雄介 (八代八)	重木雄介 (八代八)	重木雄介 (八代八)	重木雄介 (八代六)	重木雄介 (八代六)	重木雄介 (八代六)	重木雄介 (八代六)	重木雄介 (八代四)
球磨人吉	福永 忍 (山江)	福永 忍 (山江)	福永 忍 (山江)	川爪正記 (多良木)	福永 忍 (山江)	福永 忍 (山江)	中原弘之 (錦)	広永清一 (人吉二)
葦北郡	四宮光晴 (佐敷)	四宮光晴 (佐敷)	四宮光晴 (佐敷)	明石輝雄 (湯浦)	明石輝雄 (湯浦)	明石輝雄 (湯浦)	西宮智香志 (佐敷)	西宮智香志 (佐敷)
水俣市	小木 力 (水俣三)	小木 力 (水俣三)	小木 力 (水俣三)	岡本 肇 (袋)	岡本 肇 (袋)	林田昭春 (水俣二)	林田昭春 (水俣二)	林田昭春 (水俣二)
天草郡市	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	小島昌夫 (佐伊津)	小島昌夫 (佐伊津)	小島昌夫 (佐伊津)

役職名	60	61	62	63	平成元	2	3	4
会長	重本雄介 (八代二)	重本雄介 (八代二)	重本雄介 (八代二)	下川和幸 (西原)	下川和幸 (西原)	下川和幸 (西原) 森口尉典 (東野)	中元敏行 (水俣一)	東良一 (湖東)
副会長	安見豊 (西合志南)	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)	本田一郎 (白水)	木村孝昭 (菊鹿)	渡亮三 (七城)	渡亮三 (七城)	渡亮三 (七城)
	西宮智香志 (佐敷)	小田正也 (木山)	貞永茂 (八代一)	西田豊 (八代三)	西田豊 (八代三)	河部博典 (天明)	東良一 (湖東)	島榮三郎 (芳野)
	上野虎幸 (錦ヶ丘)	上野虎幸 (錦ヶ丘)	下川和幸 (西原)	森川健祐 (錦ヶ丘)	森口尉則 (東野)	中元敏行 (水俣一)	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)
監事	坂本猛 (荒尾五)	介光菊生 (菊水)	木村孝昭 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	吉木藤則 (南小国)	瀧川武弘 (植木北)	中島正上 (玉陵)	中島正上 (玉陵)
	田代義修 (飽田)	上田敬安 (飽田)	上田敬安 (飽田)	河部博典 (天明)	河部博典 (天明)	中山保 (網田)	黒木茂 (日奈久)	黒木茂 (日奈久)
	西川豊 (八代六)	西川豊 (八代六)	吉田昭造 (千丁)	今村次雄 (網田)	山下一 (小川)	山下一 (小川)		
中体連理事長	藤野健一 (錦ヶ丘)	藤野健一 (錦ヶ丘)	松本英隆 (白川)	松本英隆 (白川)	松本英隆 (白川)	前川隆道 (西原)	前川隆道 (西原)	前川隆道 (西原)
中体連副理事長	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	小川諱也 (鹿木)	小川諱也 (山鹿)	島田令司 (南関)
	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	三原悟 (城南)
	松本英隆 (白川)	松本英隆 (白川)	前川隆道 (帶山)	前川隆道 (帶山)	前川隆道 (西原)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	桑原秀文 (八代三)
	伊藤祐紀 (菊阿)	光永功 (草部北)	光永功 (草部北)	大跡弘道 (玉東)	大跡弘道 (玉東)	坂井公一郎 (託麻)	坂井公一郎 (託麻)	坂井公一郎 (託麻)
中体研理事長	上田長利 (帶山)	上田長利 (帶山)	上田長利 (帶山)	上田長利 (帶山)	上田長利 (帶山)	上妻正義 (城南)	上妻正義 (清水)	上妻正義 (清水)
中体研副理事長	佐藤安生 (藤山)	富田忠亮 (荒尾三)	高木英俊 (下名)	高木英俊 (下名)	高木英俊 (下名)	上田聡一 (荒尾四)	岩下昭彦 (菊池南)	西田耕陽 (荒尾一)
	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	上妻正義 (城南)	上妻正義 (城南)	上妻正義 (城南)	福地理 (出水)	福地理 (出水)	福地理 (出水)
	金田道博 (小川)	金田道博 (小川)	金田道博 (小川)	山下武 (千丁)	山下武 (千丁)	山下武 (千丁)	山下武 (千丁)	山下武 (千丁)
県教委	江原良一	江原良一	藤野健一	藤野健一	藤野健一	荒木茂	荒木茂	荒木茂
荒尾市	坂本猛 (荒尾五)	坂本猛 (荒尾五)	坂本猛 (荒尾五)	浦川英之 (荒尾二)	相浦傳生 (荒尾三)	相浦傳生 (荒尾三)	森高清 (荒尾三)	大江川鋪生 (荒尾五)
玉名郡市	倉光菊生 (菊水)	倉光菊生 (菊水)	倉光菊生 (菊水)	高村正矢 (岱明)	高村正矢 (岱明)	芦村寿 (右明)	中島正十 (玉陵)	中島正十 (玉陵)
鹿本郡市	石川親弘 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	瀧川武弘 (植木北)	瀧川武弘 (鹿北)	瀧川武弘 (鹿北)
菊池郡市	安見豊 (西合志南)	北村典 (七城)	北村典 (七城)	渡亮三 (西合志南)	渡亮三 (西合志南)	渡亮三 (七城)	渡亮三 (七城)	渡亮三 (七城)
阿蘇郡	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)	本田一郎 (白水)	青木藤則 (南小国)	水田英雄 (蘇陽)	井芹徹也 (阿蘇北)	井芹徹也 (阿蘇北)
熊本市	上野虎幸 (錦ヶ丘)	上野虎幸 (錦ヶ丘)	下川和幸 (西原)	森川健祐 (錦ヶ丘)	森口尉則 (東野)	森口尉則 (東野)	東良一 (湖東)	島榮三郎 (芳野)
飽託郡	田代義修 (飽田)	上田敬安 (飽田)	上田敬安 (飽田)	河部博典 (天明)	河部博典 (天明)	河部博典 (天明)		
上益城郡	小川正也 (木山)	小川正也 (木山)	中尾増美 (七滝)	中尾増美 (七滝)	須佐美朋紀 (中島)	須佐美朋紀 (中島)	深見正義 (甲佐)	深見正義 (甲佐)
宇土郡市	福岡正吾 (青海)	福岡正吾 (青海)	今村次雄 (網田)	今村次雄 (網田)	中山保 (網田)	中山保 (網田)	宇城 高田幸也 (砥用)	宇城 高田幸也 (砥用)
下益城群	増田長生 (富合)	平田久嘉 (中央)	山下一 (小川)	山下一 (小川)	山下一 (小川)	山下一 (小川)		
八代郡	吉田昭造 (千丁)	吉田昭造 (千丁)	吉田昭造 (千丁)	瀧本康男 (東陽)	瀧本康男 (東陽)	矢野敏之 (竜北)	矢野敏之 (竜北)	矢野敏之 (竜北)
八代市	重本雄介 (八代四) 西山豊 (八代六)	重本雄介 (八代四) 西山豊 (八代六)	貞永茂 (八代一)	西田豊 (八代三)	西田豊 (八代三)	里木茂 (日奈久)	里木茂 (日奈久)	里木茂 (日奈久)
球磨人吉	広永清一 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	塩本成行 (錦)	塩本成行 (錦)	前田昭親 (人吉二)
葦北郡	西宮智香志 (佐敷)	門久末治 (吉尾)	門久末治 (吉尾)	藤田亨 (津奈木)	小野田稔 (佐敷)	山本茂夫 (津奈木)	山本茂夫 (津奈木)	門久末治 (佐敷)
水俣市	林川昭春 (水俣二)	川中佐市 (水俣二)	本山蔵 (水俣二)	本山蔵 (水俣二)	中元敏行 (水俣一)	中元敏行 (水俣一)	中元敏行 (水俣一)	瀧下降昌 (水俣一)
天草郡市	小島昌夫 (佐伊津)	山下昭男 (大矢野)	山下昭男 (大矢野)	山下昭男 (大矢野)	山下昭男 (大矢野)	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)

役職名	平成5	6	7	8	9	10	11	12
会長	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)	高山優二 (鮎田)	岡田克之 (西原)	岡田克之 (西原)	藤野健一 (東野)	入江正明 (宇・鶴城)	松本英隆 (三和)
副会長	中島正士 (玉陵)	井芹徹也 (阿蘇北)	大塚新也 (泗水)	山口幸喜 (旭志)	山口幸喜 (旭志)	本山健一 (南関)	藤本正則 (長陽)	伊東祐紀 (大津)
	高山優二 (北部)	高山優二 (北部)	岡田克之 (城西)	藤野健一 (東野)	藤野健一 (東野)	相馬將木 (菊池)	松本英隆 (三和)	松田耕平 (河内)
	高山幸也 (砥川)	高山幸也 (砥川)	松尾昌 (荒尾二)	大浦徳義 (鏡)	大浦徳義 (鏡)	松本英隆 (三和)	井上博之 (水俣三)	井上博之 (水俣三)
		渡邊信一 (中島)	渡邊信一 (中島)			大江正明 (宇・鶴城)		
監事	井芹徹也 (阿蘇北)	大塚新也 (泗水)	福田洋史 (米野岳)	前田司 (長洲)	前田司 (長洲)	濱口護 (八代二)	松尾修 (荒尾一)	松尾修 (荒尾一)
	門久末治 (佐敷)	門久末治 (佐敷)	大浦徳義 (鏡)	小車睦男 (上村)	濱口護 (八代八)	藤本正則 (長陽)	馬淵睦揮 (八代二)	木下博信 (網田)
中体連理事長	前川隆道 (西原)	坂井公一郎 (西原)	坂井公一郎 (東町)	千原功一 (東町)	千原功一 (東町)	日永信夫 (東町)	日永信夫 (東町)	日永信夫 (東町)
中体連副理事長	島田令司 (南関)	井野英利 (七城)	黒玉雅隆 (玉城)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	田上榮一 (荒尾一)
	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	杉山哲 (城南)	杉山哲 (錦ヶ丘)	日置大介 (楠)	日置大介 (楠)
	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	前野謙紀 (松橋)	服部起明 (御船)	服部起明 (御船)	小野龍男 (鏡)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)
	坂井公一郎 (託麻)	千原功一 (東町)	千原功一 (東町)	日永信夫 (清水)	日永信夫 (東町)	楠木正昭 (東町)	杉山哲 (錦ヶ丘)	楠木正昭 (東町)
	千原功一 (江南)	日永信夫 (北部)	日永信夫 (北部)	楠木正昭 (東町)	楠木正昭 (東町)	服部起明 (矢部)	楠木正昭 (東町)	杉山哲 (錦ヶ丘)
中体研理事長	上妻正義 (清水)	上妻正義 (清水)	上妻正義 (清水)	松山禎一 (桜木)	松山禎一 (桜木)	松山禎一 (桜木)	本郷司 (出水)	本郷司 (出水)
中体研副理事長	吉川英之介 (三加和)	水尾信次 (荒尾四)	中山直幸 (三加和)	水田智英 (菊池南)	山口裕人 (鹿北)	山口裕人 (米野岳)	寺尾俊二 (荒尾四)	野間幸嗣 (有明)
	福地理 (江原)	福地理 (江原)	福地理 (江原)	福地理 (湖東)	永井和彦 (三和)	永井和彦 (三和)	永井和彦 (三和)	水井和彦 (三和)
	山下武 (千丁)	草場博志 (大野)	楠木正昭 (本町)	那須法寿 (嘉島)	那須法寿 (嘉島)	那須法寿 (嘉島)	川崎卓 (綾南)	福岡貞行 (小川)
県教委	東隆正	東隆正	前川隆道	加藤敬之	加藤敬之	加藤敬之	千原功一	千原功一
荒尾市	大江田鋪生 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾二)	松尾昌 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾一)	松尾修一 (荒尾一)
玉名郡市	中島正士 (玉陵)	村上淵介 (三加和)	前田司 (長洲)	前田司 (長洲)	前田司 (長洲)	本山健一 (南関)	熊谷正純(南関)	熊谷正純(南関)
鹿本郡市	福田洋史 (米野岳)	福田洋史 (米野岳)	福田洋史 (米野岳)	瀧上義行 (米野岳)	瀧上義行 (米野岳)	矢住俊一郎 (五霊)	矢住俊一郎 (五霊)	木村親正 (山鹿鶴城)
菊池郡市	大塚新也 (菊阿)	大塚新也 (菊阿)	大塚新也 (泗水)	山口幸喜 (旭志)	山口幸喜 (旭志)	相馬將木 (菊池)	伊東祐紀 (大津)	伊東祐紀 (大津)
阿蘇郡	井芹徹也 (阿蘇北)	井芹徹也 (阿蘇北)	藤本正則 (産山)	藤本正則 (産山)	藤本正則 (産山)	藤本正則 (長陽)	藤本正則 (長陽)	甲斐謙一郎 (一の宮)
熊本市	高山優二 (北部)	高山優二 (鮎田)	岡田克之 (城西)	藤野健一 (東野)	藤野健一 (東野)	松本英隆 (三和)	松本英隆 (三和)	松田耕平 (河内)
上益城郡	渡邊信一 (中島)	渡邊信一 (中島)	渡邊信一 (中島)	成松光規 (益城)	成松光規 (益城)	甲斐慶一 (清和)	甲斐慶一 (清和)	吉岡完 (中島)
宇土郡市	高田幸也 (砥川)	高田幸也 (砥川)	宮本英利 (富合)	入江正明 (富合)	入江正明 (宇・鶴城)	入江正明 (宇・鶴城)	木下博信 (不知火)	木下博信 (網田)
八代郡	中川嘉美 (鏡)	中川嘉美 (鏡)	大浦徳義 (鏡)	大浦徳義 (鏡)	大浦徳義 (鏡)	中村充 (東陽)	中村充 (東陽)	小松又男 (氷川)
八代市	小柳洋一 (八代一)	小柳洋一 (八代一)	松尾九碩 (八代三)	濱口護 (八代八)	濱口護 (八代八)	濱口護 (八代三)	馬淵睦揮 (八代二)	馬淵睦揮 (八代二)
球磨人吉	前川昭親 (人吉二)	前川昭親 (人吉二)	小車睦男 (上村)	小車睦男 (上村)	小車睦男 (上村)	宮川勝之 (人吉二)	東文明 (上村)	東文明 (人吉二)
葦北郡	門久末治 (佐敷)	門久末治 (佐敷)	松村誠也 (大野)	野田浩次 (佐敷)	井上博之 (大野)	井上博之 (大野)	深水清裕 (佐敷)	井上博之 (水俣三)
水俣市	溝下隆昌 (水俣一)	溝下隆昌 (水俣一)	宮島昭典 (水俣一)	宮島昭典 (水俣一)	三宅康道 (水俣三)	三宅康道 (水俣三)	井上博之 (大野)	
天草郡市	西山富男 (本渡東)	小松野啓介 (大矢野)	進田博光 (牛深)	岡部富雄 (五和四)	岡部富雄 (五和四)	岡部富雄 (五和四)	野田隆生 (佐伊津)	野田隆生 (佐伊津)

役職名	平成13	14	15	16	17	18	19	20
会 長	松本 英隆 (玉 東)	松本 英隆 (玉 東)	松本 英隆 (長 嶺)	松本 英隆 (長 嶺)	松本 英隆 (長 嶺)	松井 公一郎 (出 水)	松井 公一郎 (出 水)	前川 隆道 (桜 木)
副 会 長	伊 東 祐 紀 (大 津)	中 尾 昭 南 (玉 陵)	中 尾 昭 南 (長 嶺)	吉 岡 道 男 (高 森)	吉 岡 道 男 (高 森)	東 隆 正 (大 津)	東 隆 正 (大 津)	東 隆 正 (大 津)
	上 田 長 利 (東 町)	上 田 長 利 (東 町)	田 川 浩 輔 (東 部)	田 川 浩 輔 (東 部)	松 井 公 一 郎 (出 水)	前 川 隆 道 (桜 木)	前 川 隆 道 (桜 木)	菅 野 哲 雄 (西 原)
	井 上 博 之 (水 俣一)	井 上 博 之 (水 俣一)	馬 淵 陸 揮 (八代一)	吉 山 正 範 (八代二)	吉 岡 完 (嘉 島)	上 水 富 美 雄 (八代三)	境 孝 治 (砥 川)	境 孝 治 (砥 川)
監 事	木 下 博 信 (網 田)	下 地 哲 雄 (荒 尾三)	吉 岡 道 男 (長 陽)	東 隆 正 (菊 池北)	戸 越 政 幸 (荒 尾四)	中 川 秀 喜 (白 水)	佐 伯 省 五 (阿 蘇)	松 野 孝 雄 (阿 蘇北)
	下 地 哲 雄 (荒 尾三)	吉 岡 完 (嘉 島)	吉 岡 完 (嘉 島)	吉 岡 完 (益 城)	森 脇 正 信 (鏡)	境 孝 治 (砥 用)	加 藤 敬 之 (益 城)	佐 伯 宗 雄 (水 俣二)
中 体 連 理 事 長	楠 木 正 昭 (東 町)	楠 木 正 昭 (東 町)	服 部 起 明 (東 町)	服 部 起 明 (東 町)	服 部 起 明 (東 町)	海 津 英 孝 (東 町)	海 津 英 孝 (東 町)	古 賀 義 久 (東 町)
中 体 連 副 理 事 長	山 上 榮 一 (荒 尾一)	中 山 直 幸 (三 加 和)	中 山 直 幸 (玉 名)	田 中 誠 也 (菊 池)	森 川 孝 巳 (荒 尾四)	堤 浩 利 (菊 池北)	山 代 隆 夫 (泗 水)	山 代 隆 夫 (泗 水)
	新 垣 力 (口 吉)	新 垣 力 (口 吉)	新 垣 力 (口 吉)	新 垣 力 (口 吉)	金 森 勲 (北 部)	金 森 勲 (北 部)	金 森 勲 (北 部)	瑞 穂 達 也 (東 野)
	川 中 貴 (本 渡)	川 中 貴 (本 渡)	川 中 貴 (五 和 東)	川 中 貴 (五 和 東)	村 上 伸 一 郎 (甲 佐)	村 上 伸 一 郎 (甲 佐)	村 上 伸 一 郎 (甲 佐)	村 上 伸 一 郎 (甲 佐)
	堺 圭 一 (東 町)	服 部 起 明 (甲 佐)	堺 圭 一 (東 町)	堺 圭 一 (東 町)	海 津 英 孝 (帯 山)	清 水 宏 一 郎 (力 合)	清 水 宏 一 郎 (力 合)	清 水 宏 一 郎 (力 合)
	/	堺 圭 一 (東 町)	海 津 英 孝 (西 山)	海 津 英 孝 (帯 山)	/	/	/	/
中 体 研 理 事 長	本 郷 司 (出 水)	本 郷 司 (楠)	池 田 今 朝 浩 (東 部)	池 田 今 朝 浩 (長 嶺)	池 田 今 朝 浩 (長 嶺)	香 山 悟 (桜 山)	大 園 隆 明 (武 蔵)	大 園 隆 明 (力 合)
中 体 研 副 理 事 長	野 間 幸 嗣 (有 明)	野 間 幸 嗣 (有 明)	野 間 幸 嗣 (有 明)	松 野 保 生 (有 明)	清 藤 誠 也 (山 鹿)	清 藤 誠 也 (山 鹿)	船 津 清 (米 野 岳)	船 津 清 (米 野 岳)
	水 井 和 彦 (三 和)	水 井 和 彦 (三 和)	大 園 隆 明 (武 蔵)	大 園 隆 明 (武 蔵)	大 園 隆 明 (武 蔵)	大 園 隆 明 (武 蔵)	梶 山 正 治 (熊 大 附 属)	梶 山 正 治 (江 原)
	福 岡 貞 行 (中 央)	福 岡 貞 行 (中 央)	清 水 龍 一 (大 矢 野)	清 水 龍 一 (大 矢 野)	洲 川 尚 史 (人 吉 二)	板 床 龍 哉 (湯 出)	福 永 純 一 (木 山)	福 永 純 一 (甲 佐)
	香 山 悟 (熊 大 附 属)	香 山 悟 (熊 大 附 属)	香 山 悟 (熊 大 附 属)	香 山 悟 (桜 山)	香 山 悟 (桜 山)	山 隈 修 (東 部)	山 隈 修 (東 部)	山 隈 修 (東 部)
	池 田 今 朝 浩 (東 部)	池 田 今 朝 浩 (東 部)	/	/	山 隈 修 (東 部)	/	古 賀 義 久 (長 嶺)	/
県 教 委	久 保 明 博	久 保 明 博	本 郷 司	本 郷 司	本 郷 司	本 郷 司	香 山 悟	香 山 悟
荒 尾 市	下 地 哲 雄 (荒 尾三)	下 地 哲 雄 (荒 尾三)	松 本 修 一 (荒 尾四)	占 場 浩 (荒 尾三)	戸 越 政 幸 (荒 尾四)	戸 越 政 幸 (荒 尾四)	戸 越 政 幸 (荒 尾四)	戸 越 政 幸 (荒 尾四)
玉 名 郡 市	荒 木 修 太 (玉 南)	中 尾 昭 南 (玉 陵)	中 尾 昭 南 (玉 陵)	下 地 哲 雄 (菊 水)	下 地 哲 雄 (菊 水)	下 地 哲 雄 (菊 水)	下 地 哲 雄 (菊 水)	下 地 哲 雄 (菊 水)
鹿 本 郡 市	木 村 親 正 (鹿 北)	福 永 浩 平 (植 木 北)	福 永 浩 平 (植 木 北)	福 永 浩 平 (植 木 北)	原 田 憲 一 (山 鹿)	切 通 孝 幸 (植 木 北)	皆 木 秀 一 郎 (米 野 岳)	皆 木 秀 一 郎 (鹿 南)
菊 池 郡 市	伊 東 祐 紀 (大 津)	坂 本 俊 徳 (菊 池 南)	坂 本 俊 徳 (菊 池 南)	東 隆 正 (菊 池 北)	東 隆 正 (菊 池 北)	東 隆 正 (大 津)	東 隆 正 (大 津)	松 野 孝 雄 (阿 蘇 北)
阿 蘇 郡	甲 斐 謙 一 郎 (一 宮)	吉 岡 道 男 (草 部)	吉 岡 道 男 (長 陽)	吉 岡 道 男 (高 森)	吉 岡 道 男 (高 森)	中 川 秀 喜 (白 水)	佐 伯 省 五 (阿 蘇)	菅 野 哲 雄 (西 原)
熊 本 市	上 田 長 利 (東 町)	上 田 長 利 (東 町)	田 川 浩 輔 (東 部)	田 川 浩 輔 (東 部)	松 井 公 一 郎 (出 水)	前 川 隆 道 (桜 木)	前 川 隆 道 (桜 木)	前 川 隆 道 (桜 木)
上 益 城 郡	吉 岡 完 (嘉 島)	吉 岡 完 (嘉 島)	吉 岡 完 (嘉 島)	吉 岡 完 (益 城)	吉 岡 完 (矢 部)	内 野 敦 (蘇 陽)	加 藤 敬 之 (益 城)	加 藤 敬 之 (益 城)
宇 城 郡 市	木 下 博 信 (網 田)	荒 木 茂 (松 橋)	荒 木 茂 (松 橋)	荒 木 茂 (松 橋)	荒 木 茂 (松 橋)	境 孝 治 (砥 川)	境 孝 治 (砥 川)	境 孝 治 (砥 川)
八 代 郡	吉 田 晃 克 (氷 川)	吉 田 晃 克 (氷 川)	吉 田 晃 克 (氷 川)	森 脇 正 信 (千 丁)	森 脇 正 信 (鏡)	上 水 富 美 雄 (八代三)	太 川 篤 洋 (八代二)	太 川 篤 洋 (八代一)
八 代 市	馬 淵 陸 揮 (八代一)	馬 淵 陸 揮 (八代一)	馬 淵 陸 揮 (八代一)	吉 山 正 範 (八代二)	上 水 富 美 雄 (八代三)	/	/	/
球 磨 人 吉	東 文 明 (上 村)	東 文 明 (上 村)	東 文 明 (多 良 木)	東 文 明 (多 良 木)	東 文 明 (多 良 木)	東 文 明 (多 良 木)	小 川 定 則 (人 吉 二)	小 川 定 則 (人 吉 二)
芦 北 水 俣 郡 市	井 上 博 之 (水 俣一)	井 上 博 之 (水 俣一)	岩 下 健 三 郎 (佐 敷)	岩 下 健 三 郎 (佐 敷)	岩 下 健 三 郎 (水 俣 二)	岩 下 健 三 郎 (水 俣 二)	岩 下 健 三 郎 (水 俣 一)	佐 伯 宗 雄 (水 俣 二)
天 草 郡 市	高 橋 忠 男 (五 和 西)	高 橋 忠 男 (五 和 西)	高 橋 忠 男 (新 和)	高 橋 忠 男 (佐 伊 津)	高 橋 忠 男 (佐 伊 津)	松 尾 真 映 (今 津)	松 尾 真 映 (龍 ヶ 岳)	松 尾 真 映 (龍 ヶ 岳)

役職名	平成 21	22	23	24	25	26	27	28
会 長	境 孝治 (松 橋)	境 孝治 (松 橋)	上原明徳 (桜 木)	加藤敬之 (御 船)	加藤敬之 (御 船)	加藤敬之 (甲 佐)	楠木正昭 (江 原)	楠木正昭 (長 嶺)
副 会 長	戸越政幸 (腹 柴)	戸越政幸 (腹 柴)	山邊鶴芳 (高森東)	黒木雅隆 (菊 水)	井野英利 (菊池南)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (泗 水)
	上原明徳 (桜 木)	上原明徳 (桜 木)	皆本 秀一郎 (植木北)	日置大介 (力 合)	日置大介 (力 合)	日永信夫 (二 岡)	稲田奈保美 (城南)	新垣 力 (天 明)
	太田篤洋 (八代一)	松尾眞映 (大矢野)	松尾眞映 (大矢野)	堀内澄夫 (豊 野)	吉村幸男 (五 和)	吉村幸男 (五 和)	松本秀一 (湯 浦)	川崎卓 (阿 村)
			前野謙紀 (小 川)			赤星 稔 (水 川)	坂梨正文 (小 国)	
監 事	水田智英 (旭 志)	水田智英 (旭 志)	内藤訓光 (菊 池)	山邊鶴芳 (高森東)	松本秀一 (水俣二)	山邊鶴芳 (長 陽)	中山直幸 (南 関)	中山直幸 (南 関)
	松本弘二 (佐 敷)	前野謙紀 (砥 川)	村橋勝記 (鏡)	西 龍三郎 (錦)	横川貞純 (天 水)	松本秀一 (湯 浦)	中島仙一郎 (宇士鶴城)	中島仙一郎 (宇士鶴城)
中体連 理 事 長	古賀義久 (東 町)	古賀義久 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	奥村 真太郎 (東 町)
中体連 副 理 事 長	山代隆夫 (泗 水)	福永純一 (甲 佐)	福永純一 (甲 佐)	福永純一 (甲 佐)	大谷浩介 (大津北)	木村勝範 (高 森)	木村勝範 (高 森)	大谷浩介 (大津北)
	瑞穂達也 (東 野)	瑞穂達也 (東 野)	木村光利 (京 陵)	木村光利 (京 陵)	木村光利 (京 陵)	安方史宜 (東 野)	安方史宜 (東 野)	安方史宜 (東 野)
	上村 浩 (不知火)	上村 浩 (不知火)	池田信敏 (本 渡)	池田信敏 (本 渡)	池田信敏 (本 渡)	池田信敏 (天 草)	池田信敏 (天 草)	中村直人 (水俣二)
	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	池松洋彦 (東 町)	池松洋彦 (東 町)	池松洋彦 (東 町)	池松洋彦 (東 町)	奥村真太郎 (東 町)	松田 直浩 (藤 園)
						堺 純 (菊 陽)		
中体研理事長	大園隆明 (力 合)	山隈 修 (楠)	山隈 修 (楠)	山隈 修 (楠)	福永純一 (益 城)	星川正治 (下城南)	堺 純 (菊 陽)	岩根 元 (小 国)
中体研 副 理 事 長	井手信幸 (玉 名)	井手信幸 (玉 名)	丸山喜寛 (鶴 城)	北本憲仁 (菊 鹿)	北本憲仁 (菊 鹿)	板床龍哉 (木 山)	志賀祐介 (小 国)	丸山喜寛 (鹿 木)
	星田正治 (江 原)	田中省三 (三 和)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)
	馬淵隆幸 (八代一)	馬淵隆幸 (八代一)	馬淵隆幸 (八代一)	後藤英治 (水俣二)	鋤崎良二 (宇・鶴城)	鋤崎良二 (砥 用)	澤村英樹 (人吉一)	井上 淳一 (三 角)
	山隈 修 (楠)	星田正治 (江 原)	星田正治 (江 原)	星田正治 (江 原)	星田正治 (下城南)	岩根 元 (熊大附属)	岩根 元 (熊大附属)	志賀祐介 (西 原)
県 教 委	香山 悟	大園隆明	大園隆明	岩田雅子	岩田雅子	岩田雅子	久米野千晶	久米野千晶
玉名荒尾	戸越政幸 (腹 柴)	戸越政幸 (腹 柴)	黒木雅隆 (玉 南)	黒木雅隆 (菊 水)	横川貞純 (天 水)	中山直幸 (荒尾四)	中山直幸 (南 関)	中山直幸 (南 関)
山 鹿 市	皆本 秀一郎 (鹿 南)	堀川浩一郎 (山 鹿)	堀川浩一郎 (山 鹿)	堀川浩一郎 (山 鹿)	佐藤 智 (鹿 木)	佐藤 智 (鹿 木)	松永博文 (米野岳)	松永博文 (米野岳)
菊池郡市	水田智英 (旭 志)	水田智英 (旭 志)	内藤訓光 (菊 池)	内藤訓光 (菊 池)	井野英利 (菊池南)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (泗 水)
阿蘇郡市	松野孝雄 (阿蘇北)	山邊鶴芳 (高森東)	山邊鶴芳 (高森東)	山邊鶴芳 (高森東)	山邊鶴芳 (長 陽)	山邊鶴芳 (長 陽)	坂梨正文 (小 国)	坂梨正文 (南阿蘇)
上益城郡	加藤敬之 (益 城)	加藤敬之 (御 船)	加藤敬之 (御 船)	酒井博範 (益 城)	酒井博範 (益 城)	大竹紳一郎 (蘇 陽)	大竹紳一郎 (蘇 陽)	河田知治 (清 和)
熊 本 市	上原明徳 (桜 木)	上原明徳 (桜 木)	皆本 秀一郎 (植木北)	日置大介 (力 合)	日置大介 (力 合)	日永信夫 (二 岡)	稲田奈保美 (城南)	新垣 力 (天 明)
宇城郡市	前野謙紀 (砥 川)	前野謙紀 (砥 川)	前野謙紀 (小 川)	堀内澄夫 (豊 野)	中島仙一郎 (小 川)	中島仙一郎 (小 川)	中島仙一郎 (宇士鶴城)	中島仙一郎 (宇士鶴城)
八 代	太田篤洋 (八代一)	村橋勝記 (鏡)	村橋勝記 (鏡)	田上義明 (八代六)	赤星 稔 (八代六)	赤星 稔 (水 川)	塚副 徹 (八代一)	塚副 徹 (八代一)
球磨人吉	小田定則 (人吉二)	西 龍三郎 (湯 前)	西 龍三郎 (錦)	西 龍三郎 (錦)	米良隆夫 (水 上)	米良隆夫 (水 上)	山代 修 (球 磨)	山代 修 (あさぎり)
芦北水俣	松本弘二 (佐 敷)	松本秀一 (水俣二)	松本秀一 (水俣二)	松本秀一 (水俣二)	松本秀一 (水俣二)	松本秀一 (湯 浦)	松本秀一(湯 浦)	稲岡博信 (津奈木)
天草郡市	松尾眞映 (大矢野)	松尾眞映 (大矢野)	松尾眞映 (大矢野)	吉村幸男 (五 和)	吉村幸男 (五 和)	吉村幸男 (五 和)	川崎卓 (阿 村)	川崎卓 (阿 村)

役職名	29	30	令和元	2	3
会長	楠木 正昭 (長 嶺)	岩下 昭彦 (酒 水)	中島仙一郎 (松 橋)	新垣 力 (託 麻)	新垣 力 (託 麻)
副会長	岩下 昭彦 (酒 水)	坂梨 正文 (南阿蘇)	坂梨 正文 (南阿蘇)	松野 保生 (玉 南)	松野 保生 (玉 南)
	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (託 麻)	金森 勲 (城 西)	金森 勲 (城 西)
	川崎 卓 (阿 村)	中島仙一郎 (松 橋)	山田 哲郎 (緑 東)	田中 繁蔵 (住 吉)	山田 哲郎 (袋)
	稲岡 博信 (津奈木)	杉本 三郎 (荒尾四)	田中 新作 (河 浦)	山田 哲郎 (袋)	
	香山 悟 (東 町)				
監事	杉本 三郎 (荒尾四)	桐 陽介 (七 城)	林田 浩昭 (鹿 本)	堤 俊介 (あさぎり)	坂本 政司 (蘇 陽)
	中島仙一郎 (松 橋)	塚副 徹 (八代一)	田中 繁蔵 (住 吉)	坂本 政司 (蘇 陽)	稲岡 博信 (八代三)
中体連 理事長	奥村真太郎 (東 町)	奥村真太郎 (東 町)	松川 紘士 (松 橋)	松川 紘士 (松 橋)	松山 直浩 (東 町)
中体連 副理事長	平山 憲利 (菊池南)	平山 憲利 (菊池南)	倉岡 武 (蘇 陽)	倉岡 武 (蘇 陽)	倉岡 武 (蘇 陽)
	嶽下 大輔 (東 野)	嶽下 大輔 (東 野)	嶽下 大輔 (東 野)	竹元 浩人 (西 山)	竹元 浩人 (西 山)
	池田 信敏 (牛深東)	中村 直人 (津奈木)	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (有 明)	鋤崎 良 (鶴 城)
	松田 直浩 (東 町)	松田 直浩 (東 町)	松田 直浩 (東 町)	松田 直浩 (東 町)	
		松川 紘士 (松 橋)			
中体研理事長	岩根 元 (小 国)	丸山 喜寛 (鹿 本)	丸山 喜寛 (鹿 本)	丸山 喜寛 (米野岳)	丸山 喜寛 (米野岳)
中体研 副理事長	林 剛史 (産 山)	林 剛史 (産 山)	林 剛史 (産 山)	石働 秀樹 (益 城)	石働 秀樹 (益 城)
	田中 省三 (北 部)	吉田明日香 (西 山)	吉田明日香 (西 山)	吉田明日香 (桜 木)	吉田明日香 (桜 木)
	平田 徳保 (新 和)	久保田義久 (八代五)	久保田義久 (八代五)	井上 達晃 (湯 前)	濱 久人 (網 川)
	東 克彦 (熊大附属)	東 克彦 (熊大附属)	東 克彦 (熊大附属)	東 克彦 (熊大附属)	
県教委	黒木 幸博	黒木 幸博	中村 直人	中村 直人	中村 直人
玉名荒尾	杉本 三郎 (荒尾四)	杉本 三郎 (荒尾四)	杉本 三郎 (玉 名)	松野 保生 (玉 南)	松野 保生 (玉 南)
山鹿市	松永 博文 (菊 鹿)	松永 博文 (菊 鹿)	林田 浩昭 (鹿 本)	林田 浩昭 (鹿 本)	若杉 幸生 (鹿 本)
菊池郡市	岩下 昭彦 (酒 水)	桐 陽介 (七 城)	桐 陽介 (七 城)	中尾 幸治 (武蔵ヶ丘)	中尾 幸治 (武蔵ヶ丘)
阿蘇郡市	坂梨 正文 (南阿蘇)	坂梨 正文 (南阿蘇)	坂梨 正文 (南阿蘇)	井芹 昌文 (阿 蘇)	井芹 昌文 (阿 蘇)
上益城郡	河田 知治 (清 和)	服部 起明 (甲 佐)	服部 起明 (甲 佐)	坂本 政司 (蘇 陽)	坂本 政司 (蘇 陽)
熊本市	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (託 麻)	金森 勲 (城 西)	金森 勲 (城 西)
宇城郡市	中島仙一郎 (松 橋)	中島仙一郎 (松 橋)	田中 繁蔵 (住 吉)	田中 繁蔵 (住 吉)	上村 一浩 (不知火)
八 代	塚副 徹 (八代一)	塚副 徹 (八代一)	稲岡 博信 (八代六)	稲岡 博信 (八代三)	稲岡 博信 (八代三)
球磨人吉	山代 修 (あさぎり)	堤 俊介 (錦)	堤 俊介 (あさぎり)	堤 俊介 (あさぎり)	馬場 哲也 (多良木)
芦北水俣	稲岡 博信 (津奈木)	山田 哲郎 (緑 東)	山田 哲郎 (緑 東)	山田 哲郎 (袋)	山田 哲郎 (袋)
天草郡市	川崎 卓 (阿 村)	田中 新作 (河 浦)	田中 新作 (河 浦)	福永 純一 (龍ヶ岳)	福永 純一 (龍ヶ岳)

8(4) 熊本県中学校体育研究会・各郡市歴代理事長氏名一覧

R4.3 県中体研事務局作成

郡市名	平成元年	2	3	4	5	6	7	8	9	10
荒尾市	西田 耕陽 (荒尾一)	西田 耕陽 (荒尾一)	西田 耕陽 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾四)	永尾 信次 (荒尾四)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)
玉名郡市	高木 英俊 (玉陵)	小松 隆俊 (有明)	吉川 英之介 (三加和)	吉川 英之介 (三加和)	吉川 英之介 (三加和)	中山 直幸 (玉東)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	松永 光親 (長洲)
鹿本郡市	中嶋 純一 (米野岳)	皆本 秀一郎 (山鹿)	西川 高光 (菊鹿)	久保田 克裕 (鹿南)	豊田 修治 (鹿本)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (米野岳)
菊池郡市	井野 英利 (菊陽)	井野 英利 (菊陽)	岩下 昭彦 (菊地南)	岩下 昭彦 (菊地南)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (菊地南)	中尾 幸治 (菊阿)	中尾幸治 (大津北)
阿蘇郡	中川 秀喜 (長陽)	松野 孝雄 (白水)	松野 孝雄 (白水)	松寄 毅 (西原)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	井芹 呂文 (南小国)	井芹 呂文 (南小国)
熊本市	上妻 正義 (城南)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (湖東)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)
上益城郡	木田 英 (益城)	木田 英 (益城)	木村 敏郎 (木山)	木村 敏郎 (木山)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)
宇城郡市	田中繁盛 (即座) 前野謙紀 (豊野)	田中繁盛 (即座) 前野謙紀 (砥川)	前野 謙紀 (砥川)	前野 謙紀 (小川)	前野 謙紀 (小川)	橋本 信二 (豊野)	橋本 信二 (中央)	諏訪園 勉 (富合)	諏訪園 勉 (富合)	福岡 貞行 (網田)
八代郡	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	押方 博信 (千丁)	押方 博信 (千丁)	押方 博信 (千丁)	前田 卓也 (鏡)
八代市	上水 富美雄 (八代四)	上水 富美雄 (八代四)	上水 富美雄 (八代四)	木本 一幸 (八代五)	木本 一幸 (八代五)	泉 清治 (二見)	塚副 徹 (二見)	塚副 徹 (二見)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)
球磨人吉	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	中村 和長 (上村)	中村 和長 (上村)	古村 剛 (相良北)	古村 剛 (相良北)	古村 剛 (相良北)	瀧田 尚史 (相良南)
芦北郡	松本 秀一 (湯浦)	松本 秀一 (湯浦)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	村上伸一郎 (田浦)
水俣市	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)
天草郡市	矢住 嘉孝 (佐伊津)	富崎 剛章 (峇北)	富崎 剛章 (峇北)	富崎 剛章 (峇北)	楠木 正昭 (木町)	楠木 正昭 (木町)	楠木 正昭 (木町)	川崎 卓 (稜南)	川崎 卓 (稜南)	川崎 卓 (稜南)

郡市名	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
荒尾市	寺尾 俊二 (荒尾四)	森川孝巳 (荒尾二)	森川 孝巳 (荒尾二)	松野 保生 (荒尾五)	松野 保生 (荒尾五)	松野 保生 (荒尾五)	山科 貴裕 (荒尾一)	山科 貴裕 (荒尾一)	山科 貴裕 (荒尾一)	松野 保生 (荒尾一)
玉名郡市	松永 光親 (長洲)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	杉本 三郎 (玉陵)	村上 浩之 (腹栄)	村上 浩之 (腹栄)	中島 恒一 (菊水)	井手 信幸 (玉名)
鹿本郡市	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	清藤 誠也 (山鹿)	清藤 誠也 (山鹿)	清藤 誠也 (山鹿)	船津 清 (米野岳)	船津 清 (米野岳)
菊池郡市	中尾 幸治 (大津北)	緒方昇一郎 (菊陽)	草場 博志 (泗水)	草場 博志 (西合志南)	高橋 蒼 (泗水)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	米田 豊和 (菊池南)
阿蘇郡	井芹 呂文 (南小国)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)
熊本市	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	星田 正治 (熊大附属)	星田 正治 (江原)
上益城郡	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	松本 巧 (益城)	山科 貴裕 (七滝)	山科 貴裕 (七滝)	藤野 博文 (嘉島)	福永 純一 (木山)	福永 純一 (木山)	福永 純一 (木山)
宇城郡市	福岡 貞行 (網田)	福岡 貞行 (小川)	福岡 貞行 (中央)	福岡 貞行 (中央)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	岩田 雅子 (下・城南)	岩田 雅子 (下・城南)
八代郡	前田 卓也 (鏡)	前田 卓也 (鏡)	前田 卓也 (鏡)	押方 博信 (氷川)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)	前田 卓也 (竜北)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)
八代市	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)
球磨人吉	瀧田 尚史 (相良南)	瀧田 尚史 (相良南)	村山 茂 (山江)	村山 茂 (山江)	村山 茂 (山江)	瀧田尚史 (相良南)	瀧田 尚史 (相良南)	瀧田 尚史 (相良南)	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)
芦北郡	村上伸一郎 (田浦)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	瀧田 尚史 (津奈木)	瀧田 尚史 (津奈木)	板床 龍哉 (湯出)	板床 龍哉 (湯出)	板床 龍哉 (湯出)	山田 哲郎 (葛渡)	真野 良一 (大野)
水俣市	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)
天草郡市	川崎 卓 (稜南)	清水 龍一 (大矢野)	清水 龍一 (大矢野)	清水 龍一 (大矢野)	森 健一 (佐伊津)	森 健一 (佐伊津)	森 健一 (佐伊津)	森 健一 (佐伊津)	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (倉岳)

郡市名	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
玉名荒尾	井手 信幸 (玉名)	井手 信幸 (玉名)	上原 泰 (荒尾海陽)	久家 博樹 (玉名)	久家 博樹 (玉名)	境 恵司 (天水)	境 恵司 (天水)	酒井 剛 (玉南)	鳩野 文也 (玉東)	杉本 卓也 (岱明)
山鹿市	北本 憲仁 (鹿南)	丸山 喜寛 (山・鶴城)	丸山 喜寛 (山・鶴城)	北本 憲仁 (菊鹿)	北本 憲仁 (菊鹿)	北本 憲仁 (菊鹿)	東 克彦 (菊鹿)	丸山 喜寛 (鹿本)	丸山 喜寛 (鹿本)	磯部 拓紀 (山鹿)
菊池郡市	米田 豊和 (菊楊)	米田 豊和 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	津留 知子 (旭志)	津留 知子 (武蔵ヶ丘)	緒方 晃市 (菊池北)	緒方 晃市 (菊池北)
阿蘇郡市	岩崎 佳奈 (久木野)	木村 勝範 (小司)	木村 勝範 (小司)	木村 勝範 (高森東)	志賀 貴文 (高森)	志賀 祐介 (小司)	志賀 祐介 (小司)	林 剛史 (産山)	林 剛史 (産山)	林 剛史 (産山)
熊本市	星田 正治 (江原)	田中 省三 (三和)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (北部)	吉田明日香 (西山)
上益城郡	東 克彦 (蘇陽)	東 克彦 (蘇陽)	東 克彦 (蘇陽)	牛島 智博 (木山)	石働 秀樹 (蘇陽)	板床 龍哉 (木山)	板床 龍哉 (蘇陽)	板床 龍哉 (蘇陽)	板床 龍哉 (蘇陽)	有働 秀樹 (益城)
宇城郡市	岩田 雅子 (宇・鶴城)	岩田 雅子 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	井上 淳一 (三角)	井上 淳一 (三角)	井上 淳一 (宇上)	井上 淳一 (宇上)
八代	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	古崎 孝明 (二見)	古崎 孝明 (二見)	足田 章広 (八代一)	足田 章広 (八代一)	久保田義久 (八代五)	久保田義久 (八代五)
人吉球磨	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	久間 章弘 (湯前)	穂多田直弘 (山江)	一鬼 隆浩 (五木)
芦北水俣	真野 良一 (大野)	真野 良一 (大野)	後藤 英治 (水俣二)	後藤 英治 (水俣二)	木田 俊介 (田浦)	木田 俊介 (田浦)	米 新一 (津奈木)	米 新一 (津奈木)	米 新一 (田浦)	木田 俊介 (湯浦)
天草郡市	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (大矢野)	黒川 雅弘 (天草)	黒川 雅弘 (新和)	黒川 雅弘 (新和)	宮田 知政 (牛深東)	平田 徳保 (新和)	平田 徳保 (新和)	平田 徳保 (新和)	森 健一 (牛深)

郡市名	令和元年	2	3
玉名荒尾	酒井 剛 (荒尾四)	酒井 剛 (荒尾四)	酒井 剛 (荒尾四)
山鹿市	内田 正典 (山鹿)	内田 正典 (山鹿)	内田 正典 (山鹿)
菊池郡市	志水 貴彦 (大津)	志水 貴彦 (大津)	志水 貴彦 (大津)
阿蘇郡市	林 剛史 (産山)	林 剛史 (一の宮)	林 剛史 (一の宮)
熊本市	吉田明日香 (西山)	吉田明日香 (桜木)	吉田明日香 (桜木)
上益城郡	有働 秀樹 (益城)	有働 秀樹 (益城)	有働 秀樹 (益城)
宇城郡市	井上 淳一 (宇上)	濱 久人 (網田)	濱 久人 (網田)
八代	久保田義久 (八代五)	上田 隆弘 (八代一)	小野 寿大 (八代四)
人吉球磨	井上 達晃 (湯前)	井上 達晃 (湯前)	犬童 耕平 (五木)
芦北水俣	羽田 聡美 (水俣一)	羽田 聡美 (水俣一)	羽田 聡美 (水俣一)
天草郡市	小多 忠 (牛深)	小多 忠 (牛深東)	小多 忠 (牛深東)

8 (5) 熊本県中学校体育連盟・各郡市歴代理事長、歴代専門部長氏名一覧

R4. 3 県中体連事務局作成

役職名	52	53	54	55	56	57	58	59
荒尾市	中尾英士 (荒尾一)	西山邦彦 (荒尾三)	松尾昌 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾五)	南部康雄 (荒尾五)	南部康雄 (荒尾五)
玉名郡市	木下智 (横島)	木下智 (右明)	木下智 (右明)	田原貞彦 (腹榮)	田原貞彦 (腹榮)	田原貞彦 (腹榮)	田原貞彦 (腹榮)	田原貞彦 (岱明)
鹿本郡市	上田博澄 (山鹿)	上田博澄 (山鹿)	上田博澄 (山鹿)	上田博澄 (山鹿)	瀨上義行 (五雲)	有働忠 (米野岳)	原訓史 (菊鹿)	原訓史 (菊鹿)
菊池郡市	橋本尊州 (菊池南)	橋本尊州 (菊池南)	橋本尊州 (菊池南)	橋本尊州 (菊池南)	大塚新也 (大津)	大塚新也 (大津)	山口幸喜 (菊池南)	伊東祐紀 (菊阿)
阿蘇郡	斉藤功 (阿蘇北)	吉紀藤則 (西原)	吉紀藤則 (西原)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (一の宮)
熊本市	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	岡川克之 (湖東)	岡川克之 (湖東)	鶴川良介 (出水)	鶴川良介 (出水)	大川黒征文 (江南)	大川黒征文 (出水)
飽託郡	島榮三郎 (飽田)	島榮三郎 (飽田)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)
上益城郡	増永信行 (御船)	増永信行 (御船)	増永信行 (御船)	宮西和義 (御船)	宮西和義 (御船)	渡辺信一 (御船)	渡辺信一 (御船)	渡辺信一 (御船)
宇土郡市	平井光輝 (鶴城)	山下一 (鶴白)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	中川幸夫 (青海)
下益城群	須佐美朋紀 (砥川西)	吉川豊 (城南)	吉川豊 (城南)	吉川豊 (城南)	吉川豊 (城南)	吉川豊 (松橋)	長川政敏 (豊野)	石村達成 (松橋)
八代郡	山下武 (水川)	高陽道生 (下丁)	高陽道生 (下丁)	藤本頼隆 (東陽)	藤本頼隆 (東陽)	遠山和美 (竜北)	遠山和美 (竜北)	遠山和美 (竜北)
八代市	貞永茂 (八代一)	貞永茂 (八代一)	貞永茂 (八代一)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (多良木)
球磨人吉	蔵座要香 (錦)	蔵座要香 (錦)	脇章介 (球磨)	脇章介 (球磨)	脇章介 (球磨)	杉元覚 (人吉一)	杉元覚 (人吉一)	杉元覚 (多良木)
葦北郡	林田常義 (大野)	林田常義 (大野)	林田常義 (大野)	林田常義 (大野)	北村栄一郎 (佐敷)	楠原貞幸 (湯浦)	楠原貞幸 (佐敷)	楠原貞幸 (佐敷)
水俣市	栄永健一 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	森川幸治 (水俣二)	森川幸治 (水俣二)	森川幸治 (水俣二)
天草郡市	高村功 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)
陸上競技	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (熊・西原)
水泳競技	森川健祐 (藤園)	島崎紀雄 (東野)	島崎紀雄 (東野)	島崎紀雄 (東野)	島崎紀雄 (湖東)	辛木秀子 (竜南)	辛木秀子 (竜南)	辛木秀子 (竜南)
体操競技	江崎三郎 (花陵)	江崎三郎 (花陵)	江崎三郎 (花陵)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)
	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (出水南)	木庭順子 (出水南)
バレーボール	速水弘智 (楠)	宍戸幸一 (東野)	宍戸幸一 (東野)	宍戸幸一 (東野)	田中苗正 (出水)	田中苗正 (出水)	田中苗正 (出水)	田中苗正 (出水南)
バスケットボール	岡田克之 (湖東)	岡田克之 (湖東)	箕田照彦 (竜北)	皆本秀一郎 (鹿南)	桑原洋正 (天明)	桑原洋正 (天明)	吉岡道男 (阿蘇)	河津巖 (東町)
サッカー	藤野健一 (西山)	藤野健一 (西山)	東茂春 (京陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)
ハンドボール	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (下城南)
軟式野球	片山一也 (東野)	片山一也 (東野)	片山一也 (東野)	西村誠 (荒尾一)	鬼塚将二 (白川)	川上一也 (錦ヶ丘)	川上一也 (東町)	川上一也 (東町)
ソフトボール	釘崎論 (白川)	釘崎論 (白川)	釘崎論 (白川)	木山武士 (荒尾一)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)
軟式庭球	南田五郎 (花陵)	南田五郎 (花陵)	南田五郎 (花陵)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)
卓球	渡辺澄 (錦ヶ丘)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	高田徳昭 (荒尾一)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	渡辺澄 (東町)	渡辺澄 (東町)	菊川保之 (八代一)
バドミントン	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	渡辺幸男 (楠)	渡辺幸男 (楠)	渡辺幸男 (楠)	渡辺幸男 (楠)
柔道	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	菅野哲雄 (京陵)
剣道	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (鹿北)	福永浩平 (鹿北)	福永浩平 (鹿北)	福永浩平 (鹿北)
相撲	吉田正範 (八代二)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	田中健正 (河内)
駅伝競走	須佐美朋紀 (砥川西)	須佐美朋紀 (砥川西)	須佐美朋紀 (砥川西)	渡辺信一 (七滝)	渡辺信一 (七滝)	長川政敏 (豊野)	長川政敏 (豊野)	福海正隆 (砥川)

役職名	60	61	62	63	平成元	2	3	4
荒尾市	南部康雄 (荒尾五)	中川英上 (荒尾一)	中川英上 (荒尾一)	中川英上 (荒尾一)	田上榮一 (荒尾二)	田上榮一 (荒尾二)	上田聡一 (荒尾二)	横田貞純 (荒尾五)
玉名郡市	田原貞彦 (腹栄)	大跡弘道 (玉東)	大跡弘道 (玉東)	大跡弘道 (玉東)	大跡弘道 (玉東)	島田令司 (南関)	島田令司 (南関)	島田令司 (南関)
鹿本郡市	原訓史 (菊鹿)	原訓史 (山鹿)	大島雄二郎 (鶴城)	小材謹也 (鹿本)	小材謹也 (鹿本)	小材謹也 (鹿本)	小材謹也 (山鹿)	原典史 (山鹿)
菊池郡市	伊東祐紀 (菊阿)	先成英明 (大津)	東隆正 (菊池北)	東隆正 (菊池北)	東隆正 (菊池北)	井野英利 (菊陽)	井野英利 (菊陽)	井野英利 (七城)
阿蘇郡	光永功 (草部北)	光永功 (草部北)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)
熊本市	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	三原悟 (城南)
飽託郡	松田耕平 (北部)	西田和子 (北部)	西田和子 (北部)	黒木雅隆 (飽田)	黒木雅隆 (飽田)	寺本英信 (北部)		
上益城郡	渡辺信一 (御船)	塚野孝昭 (滝水)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	本田英躬 (甲佐)
宇土郡市	中川幸夫 (青海)	宮本紀夫 (住吉)	宮本紀夫 (住吉)	荒木茂 (鶴城)	徳本則康 (鶴城)	徳本則康 (三角)	金川道博 (城南)	松枝保俊 (砥川)
下益城群	石村達成 (松橋)	中川幸夫 (砥川)	中川幸夫 (砥川)	中川幸夫 (砥川)	中川幸夫 (砥川)	中川幸夫 (松橋)		
八代郡	遠山和美 (竜北)	高陽道生 (下丁)	吉田晃克 (鏡)	吉田晃克 (鏡)	吉田晃克 (鏡)	吉田晃克 (鏡)	箕田照彦 (鏡)	箕田照彦 (鏡)
八代市	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)
球磨人吉	吉岡隆 (岡原)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (免田)	西龍三郎 (須恵)	西龍三郎 (須恵)
葦北郡	楠原真幸 (湯瀬)	井上博之 (津奈木)	井上博之 (津奈木)	楠原真幸 (佐敷)	楠原真幸 (佐敷)	楠原真幸 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)
水俣市	森田幸治 (水俣二)	森田幸治 (葛渡)	岩下健三郎 (湯出)	佐伯宗雄 (水俣二)	佐伯宗雄 (水俣二)	佐伯宗雄 (葛渡)	佐伯宗雄 (葛渡)	本田邦生 (水俣一)
天草郡市	堤田謙吾 (本渡)	高橋忠男 (河浦)	高橋忠男 (本渡)	高橋忠男 (本渡)	高橋忠男 (本渡)	松尾眞映 (本渡)	松尾眞映 (本渡)	平田浩一 (本渡)
陸上競技	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	麦田康利 (八代一)	麦田康利 (八代一)	光永功 (一の宮)
水泳競技	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)
体操競技	田原道徳 (八代四)	田原道徳 (八代四)	田原道徳 (八代四)	田原道徳 (八代四)	松山慎一 (井芹)	松山慎一 (井芹)	松山慎一 (井芹)	松山慎一 (井芹)
	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	古城啓子 (西原)	古城啓子 (西原)	古城啓子 (西原)
バレーボール	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)	林茂雄 (井芹)	林茂雄 (井芹)	林茂雄 (井芹)	林茂雄 (井芹)
バスケットボール	河津巖 (東町)	河津巖 (東町)	河津巖 (東町)	河津巖 (東町)	坂井賢二 (東町)	坂井賢二 (東町)	杉山哲 (桜山)	杉山哲 (桜山)
サッカー	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (西山)	東茂春 (西山)	東茂春 (西山)	東茂春 (西山)	上原明徳 (熊大附属)	宗村晴夫 (花陵)
ハンドボール	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)
軟式野球	川上一也 (東町)	川上一也 (東町)	徳淵盛也 (袋)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)
ソフトボール	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (西山)	釘崎論 (西山)	釘崎論 (西山)	亀井弘治 (熊大附属)	亀井弘治 (熊大附属)
ソフトテニス	中村汎 (東部)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)
卓球	菊川保之 (八代一)	菊川保之 (八代一)	菊川保之 (八代二)	菊川保之 (八代二)	中村敬人 (不知火)	中村敬人 (不知火)	中村敬人 (不知火)	中村敬人 (不知火)
バドミントン	畠山篤 (西山)	畠山篤 (西山)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)
柔道	菅野哲雄 (京陵)	菅野哲雄 (錦ヶ丘)	菅野哲雄 (錦ヶ丘)	菅野哲雄 (錦ヶ丘)	菅野哲雄 (錦ヶ丘)	菅野哲雄 (錦ヶ丘)	菅野哲雄 (錦ヶ丘)	今田敏治 (山鹿)
剣道	福永浩平 (菊北)	上村隆昭 (京陵)	上村隆昭 (京陵)	上村隆昭 (京陵)	上村隆昭 (藤園)	上村隆昭 (藤園)	上村隆昭 (藤園)	桑原弘幸 (球磨)
相撲	田中健正 (河内)	田中健正 (河内)	上水富美雄 (八代三)	上水富美雄 (八代三)	上水富美雄 (八代三)	上水富美雄 (八代四)	上水富美雄 (八代四)	池田浩一 (蘇陽)
駅伝競走	福海正隆 (砥川)	福海正隆 (中央)	福海正隆 (中央)	福海正隆 (中央)	福海正隆 (中央)	松野孝雄 (白水)	吉永公力 (砥川)	吉永公力 (砥川)

役職名	平成5	6	7	8	9	10	11	12
荒尾市	横川真純 (荒尾五)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾一)
玉名郡市	島川令司 (南園)	黒木雅隆 (玉名)	黒木雅隆 (玉名)	岡部雅文 (長州)	岡部雅文 (長州)	角川雅彦 (岱明)	角川雅彦 (岱明)	角川雅彦 (南園)
鹿本郡市	原典史 (山鹿)	原典史 (山鹿)	豊田修治 (鹿本)	豊田修治 (米野岳)	豊田修治 (米野岳)	豊田修治 (米野岳)	豊田修治 (米野岳)	中嶋英一 (鹿本)
菊池郡市	井野英利 (七城)	井野英利 (七城)	岩下昭彦 (菊池南)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	桐陽介 (菊池南)
阿蘇郡	松寄毅 (西原)	松寄毅 (西原)	松寄毅 (西原)	松寄毅 (草部)	松寄毅 (草部)	今村榮希 (高森)	今村榮希 (高森)	今村榮希 (一の宮)
熊本市	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	杉山哲 (城南)	杉山哲 (城南)	日置大介 (楠)	日置大介 (楠)
上益城郡	加藤敬之 (御船)	加藤敬之 (御船)	服部起明 (御船)	服部起明 (御船)	服部起明 (御船)	藤原一也 (清和)	藤原一也 (清和)	村上伸一郎 (御船)
宇城郡市	松枝保俊 (砥川)	前野謙紀 (松橋)	前野謙紀 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)
八代郡	箕田照彦 (鏡)	箕田照彦 (鏡)	小野龍男 (泉)	小野龍男 (鏡)	小野龍男 (鏡)	小野龍男 (鏡)	小野龍男 (鏡)	横井克昌 (千丁)
八代市	桑原秀文 (八代二)	桑原秀文 (八代二)	宮坂順治 (八代一)	宮坂順治 (八代一)	宮坂順治 (八代一)	緒方裕一 (八代六)	緒方裕一 (八代六)	杉田明 (八代一)
球磨人吉	西龍三郎 (須恵)	高田哲弘 (多良木)	高田哲弘 (多良木)	迫孝生 (水上)	迫孝生 (水上)	迫孝生 (人吉四)	瀨口康正 (五木)	瀨口康正 (五木)
葦北郡	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (津奈木)	松本秀一 (津奈木)	草野英治 (水保一)
水保市	木田邦生 (水保一)	木田邦生 (多良木)	松本弘二 (水保二)	松本弘二 (荷渡)	松本弘二 (水保一)	田原正和 (久木野)	草野英治 (水保一)	
天草郡市	平田浩一 (本渡)	平田浩一 (本渡)	矢住嘉孝 (本渡)	矢住嘉孝 (本渡)	田中新作 (大矢野)	田中新作 (大矢野)	田中新作 (本渡)	田中貴 (本渡)
陸上競技	光永 功 (一の宮)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (高森)
水泳競技	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (出水南)	辛木秀子 (出水南)	辛木秀子 (出水南)
体操競技	松山慎一 (井芹)	松山慎一 (井芹)	元田晋也 (五霊)	元田晋也 (五霊)	元田晋也 (五霊)	元田晋也 (白川)	元田晋也 (白川)	元田晋也 (白川)
	古城啓子 (西原)	古城啓子 (西原)	古城啓子 (井芹)	古城啓子 (井芹)	古城啓子 (清水)	古城啓子 (清水)	古城啓子 (清水)	古城啓子 (清水)
バレーボール	林 茂雄 (井芹)	林 茂雄 (井芹)	富田 眞 (白川)	富田 眞 (白川)	富田 眞 (白川)	富田 眞 (白川)	富田 眞 (白川)	富田 眞 (白川)
バスケットボール	杉山 哲 (桜山)	杉山 哲 (城南)	杉山 哲 (城南)	杉山 哲 (城南)	津田博夫 (武蔵ヶ丘)	永尾信次 (荒尾四)	永尾信次 (荒尾一)	永尾信次 (荒尾一)
サッカー	宗村晴夫 (花陵)	宗村晴夫 (託麻)	宗村晴夫 (託麻)	宗村晴夫 (花陵)	池田政秀 (東野)	池田政秀 (東野)	高橋 啓 (合志)	高橋 啓 (合志)
ハンドボール	堀内澄夫 (住吉)	堀内澄夫 (住吉)	堀内澄夫 (住吉)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)
軟式野球	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (菊陽)	高橋博之 (泉)	高橋博之 (泉)	高橋博之 (竜北)	高橋博之 (竜北)
ソフトボール	亀井弘治 (熊大附属)	今村榮希 (東野)	今村榮希 (高森)	今村榮希 (高森)	松崎 繁 (東町)	松崎 繁 (東町)	松崎 繁 (東町)	松崎 繁 (託麻)
ソフトテニス	宮崎敏明 (帯山)	宮崎敏明 (帯山)	宮崎敏明 (帯山)	宮崎敏明 (帯山)	佐々尚二 (七城)	佐々尚二 (七城)	佐々尚二 (七城)	佐々尚二 (七城)
卓 球	中村敏人 (不知火)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (二見)	西村民雄 (二見)	西村民雄 (二見)
バドミントン	畠山 篤 (北 部)	畠山 篤 (北 部)	堺 圭一 (八代二)	堺 圭一 (八代二)	堺 圭一 (八代二)	堺 圭一 (長 嶺)	堺 圭一 (長 嶺)	堺 圭一 (東町)
柔 道	今田敏治 (山鹿)	今田敏治 (山鹿)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田中 誠 (松橋)
剣 道	桑原弘幸 (球磨)	桑原弘幸 (湯浦)	桑原弘幸 (湯浦)	桑原弘幸 (湯浦)	栗崎敬一 (西山)	栗崎敬一 (西山)	那須純生 (錦)	那須純生 (錦)
相 撲	池田浩一 (蘇陽)	池田浩一 (蘇陽)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	中村頼勝 (阿蘇北)
駅伝競走	吉永公力 (砥用)	福海正隆 (下城南)	寺本洋一 (下城南)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)
弓 道				市原家幸 (有明)	市原家幸 (有明)	市原家幸 (有明)	森田 淳 (八代一)	森田 淳 (八代一)
空手道				前田浩弘 (本渡)	大槻 誠 (阿蘇)	大槻 誠 (阿蘇)	大槻 誠 (阿蘇)	大槻 誠 (東陽)
ラグビー				岡村健之 (口吉)	岡村健之 (口吉)	岡村健之 (口吉)	岡村健之 (託麻)	岡村健之 (託麻)
テニス				坂井誠一郎 (下城南)	坂井誠一郎 (下城南)	坂井誠一郎 (富合)	坂井誠一郎 (富合)	坂井誠一郎 (富合)

役職名	平成 13	14	15	16	17	18	19	20
荒尾市	田上 榮一 (荒尾一)	田上 榮一 (荒尾一)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)
玉名郡市	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (玉名)	中山 直幸 (玉名)	杉本 三郎 (玉名)	杉本 三郎 (玉名)	米村 光生 (玉陵)	米村 光生 (玉陵)
鹿本郡市	中嶋 英一 (鹿本)	田中 誠也 (菊鹿)	田中 誠也 (菊鹿)	田中 誠也 (菊鹿)	田中 誠也 (菊鹿)	若杉 幸生 (鹿南)	林口 浩昭 (鹿本)	林口 浩昭 (鹿本)
菊池郡市	桐 陽介 (菊池南)	境 敬一郎 (旭志)	境 敬一郎 (旭志)	堤 浩利 (菊池北)	堤 浩利 (菊池北)	堤 浩利 (菊池北)	山代 隆夫 (酒水)	山代 隆夫 (酒水)
阿蘇郡	今村 栄希 (一の宮)	今村 栄希 (一の宮)	今村 栄希 (久木野)	今村 栄希 (久木野)	今村 栄希 (久木野)	今村 栄希 (久木野)	今村 栄希 (久木野)	志賀 貴文 (高森)
熊本市	新垣 力 (口吉)	新垣 力 (口吉)	新垣 力 (口吉)	新垣 力 (口吉)	金森 勲 (北部)	金森 勲 (北部)	金森 勲 (北部)	瑞穂 達也 (東野)
上益城郡	村上 伸一郎 (御船)	村上 伸一郎 (御船)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)
宇城郡市	中島 仙一郎 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 誠 (松橋)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)
八代郡	横井 克昌 (千丁)	横井 克昌 (千丁)	佐藤 不二夫 (竜北)	佐藤 不二夫 (氷川)	佐藤 不二夫 (氷川)	田河 正人 (八代一)	田河 正人 (八代一)	田河 正人 (八代一)
八代市	杉田 明 (八代一)	貞永 和宣 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (口奈久)	稲岡 博信 (口奈久)			
球磨人吉	瀧田 康正 (五木)	瀧田 康正 (球磨)	瀧田 康正 (球磨)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (人吉三)
芦北水俣郡市	草野 英治 (水俣一)	古田 利也 (水俣三)	中村 岳史 (湯山)	中村 岳史 (湯山)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	吉本 裕康 (佐敷)	吉本 裕康 (佐敷)
大草郡市	田中 貴 (本渡)	田中 貴 (本渡)	田中 貴 (五和東)	田中 貴 (五和東)	田中 貴 (河浦)	田中 貴 (河浦)	池田 信敏 (荅北)	池田 信敏 (荅北)
陸上競技	下城 基宏 (高森)	角田 雅彦 (南関)	角田 雅彦 (南関)	藤原 一也 (益城)	藤原 一也 (益城)	藤原 一也 (益城)	藤原 一也 (益城)	沢田 修 (東町)
水泳競技	村森 豊 (花陵)	村森 豊 (花陵)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)
体操競技	元田 晋也 (白川)	元田 晋也 (白川)	元田 晋也 (白川)	元田 晋也 (江南)	元田 晋也 (江南)	元田 晋也 (西山)	元田 晋也 (西山)	元田 晋也 (西山)
	古城 啓子 (清水)	古城 啓子 (清水)	古城 啓子 (清水)	古城 啓子 (清水)	菊池 みずほ (熊・信愛)	菊池 みずほ (熊・信愛)	古城 啓子 (出水南)	古城 啓子 (出水南)
バレーボール	富田 眞 (帯山)	富田 眞 (帯山)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (御船)	内田 晴龍 (御船)	内田 晴龍 (御船)
バスケットボール	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (帯山)	永尾 信次 (帯山)	永尾 信次 (帯山)
サッカー	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (人吉一)	藤野 博文 (嘉島)	藤野 博文 (益城)	藤野 博文 (益城)
ハンドボール	中野 靖夫 (宇・鶴城)	上野 哲也 (氷川)	上野 哲也 (氷川)	上野 哲也 (氷川)	黒木 幸博 (山鹿)	黒木 幸博 (山鹿)	黒木 幸博 (山鹿)	黒木 幸博 (山鹿)
軟式野球	高橋 博之 (竜北)	高橋 博之 (竜北)	高橋 博之 (竜北)	高橋 博之 (竜北)	吉野 栄治 (菊鹿)	吉野 栄治 (菊鹿)	吉野 栄治 (菊鹿)	吉野 栄治 (菊鹿)
ソフトボール	松崎 繁 (託麻)	松崎 繁 (託麻)	松崎 繁 (託麻)	松崎 繁 (託麻)	谷口 了 (長嶺)	谷口 了 (長嶺)	谷口 了 (長嶺)	多田 限 豪 (大矢野)
ソフトテニス	岩田 雅子 (宇・鶴城)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (玉名)	池田 完治 (玉名)	池田 完治 (玉名)
卓球	西村 氏雄 (二見)	井上 利之 (白水)	井上 利之 (白水)	井上 利之 (白水)	松本 英之 (龍田)	松本 英之 (龍田)	宮崎 浩義 (河内)	宮崎 浩義 (二岡)
バドミントン	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (三和)	岡村 猛嗣 (三和)
柔道	田中 誠 (松橋)	田中 誠 (松橋)	田中 誠 (松橋)	田中 誠 (松橋)	米田 輝彦 (山・鶴城)	米田 輝彦 (菊鹿)	米田 輝彦 (菊鹿)	米田 輝彦 (菊鹿)
剣道	那須 純生 (錦)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (人吉一)
相撲	中村 頼勝 (阿蘇北)	中村 頼勝 (阿蘇北)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)
駅伝競走	清水 雅美 (北部)	藤原 一也 (清和)	藤原 一也 (清和)	池田 信敏 (新和)	池田 信敏 (新和)	池田 信敏 (荅北)	西村 国彦 (松橋)	西村 国彦 (松橋)
弓道	森田 淳 (八代八)	森田 淳 (宇・鶴城)	森田 淳 (宇・鶴城)	森田 淳 (宇・鶴城)	森田 淳 (宇・鶴城)	小松 隆史 (湖東)	小松 隆史 (湖東)	小松 隆史 (湖東)
空手道	大槻 誠 (東陽)	大槻 誠 (東陽)	大槻 誠 (東陽)	大槻 誠 (東陽)	鹿釜 良一 (木山)	鹿釜 良一 (木山)	鹿釜 良一 (木山)	鹿釜 良一 (木山)
ラグビー	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (長嶺)
テニス	坂井 誠一郎 (富合)	坂井 誠一郎 (富合)	黒川 勝己 (中島)	黒川 勝己 (中島)	黒川 勝己 (七滝)	黒川 勝己 (七滝)	黒川 勝己 (嘉島)	黒川 勝己 (嘉島)

役職名	平成 21	22	23	24	25	26	27	28
玉名荒尾	米村光生 (玉陵)	米村光生 (玉陵)	村上浩之 (腹栄)	村上浩之 (腹栄)	青山賢治 (荒尾海陽)	青山賢治 (荒尾海陽)	青山賢治 (玉名)	青山賢治 (玉名)
山鹿市	船津清 (鹿木)	船津清 (鹿木)	船津清 (鹿木)	吉野栄治 (山鹿)	吉野栄治 (山鹿)	吉野栄治 (山鹿)	北本憲仁 (山鹿)	北本憲仁 (山鹿)
菊池郡市	山代隆夫 (泗水)	岩谷寛 (西合志南)	岩谷寛 (西合志南)	大谷浩介 (西合志)	大谷浩介 (大津北)	大谷浩介 (大津北)	大谷浩介 (大津北)	大谷浩介 (大津北)
阿蘇郡市	志賀貴文 (高森)	志賀貴文 (高森)	志賀貴文 (高森)	志賀貴文 (高森)	木村勝範 (高森東)	木村勝範 (高森)	木村勝範 (高森)	木村勝範 (高森)
上益城郡	福永純 (甲佐)	福永純 (甲佐)	福永純 (甲佐)	福永純 (甲佐)	藤野博文 (矢部)	藤野博文 (甲佐)	藤野博文 (甲佐)	藤野博文 (甲佐)
熊本市	瑞穂達也 (東野)	瑞穂達也 (東野)	木村光利 (京陵)	木村光利 (京陵)	木村光利 (京陵)	安方史宜 (東野)	安方史宜 (東野)	安方史宜 (東野)
宇城郡市	上村一浩 (不知火)	上村一浩 (不知火)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	杉野朋之 (宇上鶴城)
八代	中村和也 (日奈久)	中村和也 (日奈久)	中村和也 (日奈久)	中村和也 (日奈久)	中村和也 (八代二)	中村和也 (八代二)	吉崎孝明 (二見)	吉崎孝明 (八代一)
球磨人吉	山中慎二 (人吉二)	山本祥博 (人吉二)	山本祥博 (人吉二)	山本祥博 (人吉二)	村山茂 (多良木)	村山茂 (多良木)	村山茂 (多良木)	村山茂 (多良木)
芦北水俣	草野英治 (津奈木)	中村直人 (田浦)	中村直人 (田浦)	中村直人 (田浦)	山下直之 (水俣一)	山下直之 (緑東)	中村直人 (水俣二)	中村直人 (水俣二)
天草郡市	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (天草)	池田信敏 (天草)	池田信敏 (天草)
陸上競技	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (帯山)	沢田修 (帯山)	沢田修 (帯山)
水泳競技	村森豊 (出水南)	村森豊 (出水南)	村森豊 (桜木)	村森豊 (桜木)	村森豊 (桜木)	村森豊 (桜木)	村森豊 (下城南)	村森豊 (下城南)
体操競技	元田晋也 (西山)	蒔生伸治 (力合)	蒔生伸治 (力合)	蒔生伸治 (力合)	蒔生伸治 (力合)	蒔生伸治 (力合)	蒔生伸治 (楠)	蒔生伸治 (楠)
新体操	古城啓子 (出水南)	本田俊介 (水俣一)	本田俊介 (袋)	本田俊介 (袋)	本田俊介 (田浦)	本田俊介 (田浦)	本田俊介 (湯浦)	本田俊介 (湯浦)
バレーボール	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)
バスケットボール	永尾信次 (帯山)	永尾信次 (帯山)	増永紳治 (白川)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)
サッカー	藤野博文 (益城)	藤野博文 (益城)	藤野博文 (益城)	藤野博文 (矢部)	牛島智博 (木山)	牛島智博 (木山)	牛島智博 (玉名)	牛島智博 (玉名)
ハンドボール	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	矢住征規 (苓北)	矢住征規 (苓北)
軟式野球	吉野栄治 (菊鹿)	吉野栄治 (菊鹿)	山口順司 (城西)	山口順司 (城西)	山口順司 (城西)	山口順司 (城西)	山口順司 (力合)	山口順司 (力合)
ソフトボール	多田隈豪 (大矢野)	多田隈豪 (大矢野)	黒川憲成 (松橋)	黒川憲成 (松橋)	黒川憲成 (松橋)	黒川憲成 (松橋)	黒川憲成 (小川)	黒川憲成 (小川)
ソフトテニス	池田完治 (玉名)	池田完治 (玉名)	池田完治 (玉名)	池田完治 (玉名)	池田完治 (三加和)	池田完治 (三加和)	池田完治 (三加和)	池田完治 (三加和)
卓球	宮崎浩義 (二岡)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)
バドミントン	日野本 充 (八代三)	日野本 充 (八代三)	日野本 充 (八代二)	日野本 充 (八代二)	日野本 充 (八代二)	日野本 充 (八代二)	日野本 充 (八代二)	日野本 充 (東陽)
柔道	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (泗水)	米田輝彦 (泗水)	米田輝彦 (泗水)	米田輝彦 (泗水)
剣道	那須純生 (人吉一)	安方史宜 (城南)	安方史宜 (城南)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)
相撲	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	高濱壽夫 (宇・鶴城)	高濱壽夫 (宇・鶴城)	高濱壽夫 (宇・鶴城)
駅伝競走	西村国彦 (宇・鶴城)	西村国彦 (宇・鶴城)	西村国彦 (宇・鶴城)	西村国彦 (網田)	大山道弘 (荒尾海陽)	大山道弘 (荒尾海陽)	大山道弘 (南関)	大山道弘 (南関)
弓道	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (右明)	小松隆史 (右明)	小松隆史 (右明)	小松隆史 (右明)
空手道	鹿釜良一 (木山)	鹿釜良一 (木山)	鹿釜良一 (木山)	鹿釜良一 (矢部)	鹿釜良一 (御船)	鹿釜良一 (御船)	鹿釜良一 (御船)	鹿釜良一 (御船)
ラグビー	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (出水南)	岡村健之 (出水南)	岡村健之 (出水南)	岡村健之 (出水南)
テニス	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	池田祐樹 (荒尾海陽)	池田祐樹 (荒尾海陽)

役職名	29	30	令和元	2	3
玉名荒尾	吉山 聖治 (玉名)	吉山 聖治 (玉名)	久家 博樹 (荒尾海陽)	久家 博樹 (荒尾海陽)	久家 博樹 (荒尾海陽)
山鹿市	西浦 伸一 (鹿北)	西浦 伸一 (鹿北)	西浦 伸一 (鹿北)	西浦 伸一 (鹿北)	若杉 新策 (山鹿)
菊池郡市	平田 憲利 (菊池南)	平田 憲利 (菊池南)	佐藤 省吾 (西合志)	佐藤 省吾 (七城)	佐藤 省吾 (七城)
阿蘇郡市	志賀 祐介 (西原)	志賀 祐介 (西原)	志賀 祐介 (西原)	木村 勝範 (高森)	坂本健志朗 (波野)
上益城郡	藤野 博文 (嘉島)	倉岡 武 (蘇陽)	倉岡 武 (蘇陽)	倉岡 武 (蘇陽)	倉岡 武 (蘇陽)
熊本市	嶽下 大輔 (東野)	嶽下 大輔 (東野)	嶽下 大輔 (東野)	竹元 浩人 (西山)	竹元 浩人 (西山)
宇城郡市	杉野 朋之 (宇上鶴城)	宮川 稔治 (小川)	宮川 稔治 (小川)	鋤崎 良二 (鶴城)	鋤崎 良二 (鶴城)
八代	吉崎 孝明 (八代一)	堺 純 (鏡)	早田 章広 (八代一)	早田 章広 (八代一)	上田 隆弘 (八代一)
球磨人吉	村山 茂 (多良木)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (多良木)	澤村 英樹 (多良木)	井上 達晃 (湯前)
芦北水俣	中村 直人 (津奈木)	中村 直人 (津奈木)	本田 俊介 (湯浦)	本田 俊介 (田浦)	本田 俊介 (田浦)
天草郡市	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (有明)	金子 大 (本渡)
陸上競技	沢田 修 (帶山)	沢田 修 (帶山)	安晋太郎 (長嶺)	安晋太郎 (長嶺)	安晋太郎 (長嶺)
水泳競技	村森 豊 (託麻)	村森 豊 (託麻)	梅田 朋実 (二岡)	梅田 朋実 (二岡)	梅田 朋実 (出水南)
体操競技	蒔生 伸治 (白川)	蒔生 伸治 (白川)	蒔生 伸治 (白川)	蒔生 伸治 (白川)	蒔生 伸治 (白川)
新体操	今村 文治 (一の宮)	泉 恭子 (西合志南)	山崎 香織 (花陵)	山崎 香織 (熊大附属)	山崎 香織 (熊大附属)
バレーボール	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)
バスケットボール	増永 紳治 (井芹)	増永 紳治 (桜木)	増永 紳治 (桜木)	増永 紳治 (桜木)	前田 兼吾 (松橋)
サッカー	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)
ハンドボール	矢住 征規 (荅北)	矢住 征規 (荅北)	磯部 拓紀 (山鹿)	磯部 拓紀 (山鹿)	磯部 拓紀 (山鹿)
軟式野球	山口 順司 (富合)	山口 順司 (富合)	廣津 俊英 (御船)	廣津 俊英 (木山)	廣津 俊英 (木山)
ソフトボール	黒川 憲成 (小川)	永石 進 (阿蘇)	永石 進 (阿蘇)	永石 進 (阿蘇西原)	永石 進 (阿蘇西原)
ソフトテニス	池田 完治 (三加和)	池田 完治 (三加和)	池田 完治 (三加和)	池田 完治 (菊水)	池田 完治 (菊水)
卓球	宮崎 浩義 (竜南)	宮崎 浩義 (竜南)	宮崎 浩義 (竜南)	宮崎 浩義 (託麻)	宮本 晃利 (湖東)
バドミントン	日野本 充 (東陽)	日野本 充 (東陽)	日野本 充 (東陽)	日野本 充 (東陽)	境 恵司 (有明)
柔道	米田 輝彦 (西合志南)	藤原 光史 (玉名)	藤原 光史 (岱明)	藤原 光史 (岱明)	藤原 光史 (岱明)
剣道	熊 俊晴 (人吉一)	熊 俊晴 (人吉一)	緒方 晃市 (菊池北)	緒方 晃市 (菊池北)	緒方 晃市 (菊池北)
相撲	高濱 壽夫 (宇上鶴城)	高濱 壽夫 (松橋)	高濱 壽夫 (松橋)	高濱 壽夫 (松橋)	高濱 壽夫 (松橋)
駅伝競走	久間 章弘 (湯前)	久間 章弘 (あさぎり)	久間 章弘 (あさぎり)	久間 章弘 (あさぎり)	久間 章弘 (あさぎり)
弓道	小松 隆史 (右明)	小松 隆史 (右明)	小松 隆史 (右明)	小松 隆史 (岱明)	小松 隆史 (岱明)
空手道	鹿釜 良一 (御船)	水上 堅悟 (泗水)	水上 堅悟 (大津)	増永眞一郎 (井芹)	増永眞一郎 (帶山)
ラグビー	岡村 健之 (出水南)	岡村 健之 (出水南)	神元 雅三 (託麻)	神元 雅三 (託麻)	神元 雅三 (託麻)
テニス	池田 祐樹 (荒尾海陽)	池田 祐樹 (荒尾海陽)	池田 功 (大津北)	池田 功 (大津北)	池田 功 (武蔵ヶ丘)

編集後記

この会誌は、熊本県中学校体育研究会の活動内容を広く理解していただく意味で発刊しております。

今回で37号になりますが、平成27年度より熊本県中学校体育連盟のホームページを開設し、その中に県中学校体育研究会の項目を設け、本会の活動をまとめたものを掲載させていただいております。内容には研究活動の概要、各郡市活動状況、学校体育優良校や功労者、研究実践及び研究大会等を掲載しております。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に計画を変更せざるを得ない状況となりました。そのような中でも、昨年度、県中学校体育研究発表大会を行った芦北水俣郡市中学校体育研究会が九州大会でその取り組みを誌上発表し、11月には益城総合体育館を主会場として、第17回熊本県学校研究発表会をオンライン開催でおこなうことができました。中学校からは熊本市中学校体育研究会の先生方に公開授業・研究発表等素晴らしい内容を発表していただきました。その内容等も詳細に掲載いたしました。このことにより多くの方々への情報公開となり、各郡市中体研、中体連の組織の充実と発展、さらには会員の皆様方の今後の保健体育科指導の参考にさせていただければ幸いに存じます。

最後に、ご多用にもかかわらず、ご寄稿いただきました諸先生方に厚くお礼申し上げます。

熊本県中学校体育研究会 会誌第37号

令和4年3月29日

編集委員 丸山 喜寛
志水 貴彦

発行者 新垣 力

発行所 熊本県中学校体育研究会
〒 861-0561 山鹿市鹿央町岩原 1350 番地
TEL 0968-36-3151 FAX 0968-36-3152
